

越谷市高齢者保健福祉計画・
介護保険事業計画策定のための
基礎調査 結果報告書

令和8年6月

越 谷 市

目 次

第1章 調査の概要等	1
1 調査の目的	3
2 調査の概要	3
3 回収状況	5
4 調査結果の表示方法	5
第2章 一般高齢者調査 要支援認定者・総合事業対象者調査の結果	7
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（一般高齢者）	9
調査票を記入される方について	9
問1 ご本人（調査対象者）について	9
問2 あなたのご家族や生活状況について	10
問3 からだを動かすことについて	19
問4 食べることにについて	30
問5 毎日の生活について	42
問6 地域での活動について	60
問7 就労について	70
問8 たすけあいについて	72
問9 健康について	81
問10 認知症について	89
問11 ご本人やご家族の介護のことについて	95
問12 市の介護施策等について	103
2 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（要支援高齢者）	111
調査票を記入される方について	111
問1 あなたのご家族や生活状況について	111
問2 からだを動かすことについて	116
問3 食べることにについて	121
問4 毎日の生活について	125
問5 地域での活動について	131
問6 就労について	136
問7 たすけあいについて	137
問8 健康について	142
問9 認知症について	145
問10 ご本人等の介護のことについて	148
問11 市の介護施策等について	153
第3章 在宅介護実態調査の結果	157
1 調査対象者ご本人について	159
2 主な介護者の方について	166

第4章 事業所調査の概要	171
1 在宅生活改善調査	173
2 居所変更実態調査	183
3 介護人材実態調査（介護サービス事業所実態調査等）	193
第5章 資料編	203
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（一般高齢者）	205
2 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（要支援認定者・総合事業対象者）	219
3 在宅介護実態調査	231
4 在宅生活改善調査	241
5 居所変更実態調査	245
6 介護人材実態調査	249

第1章 調査の概要等

1 調査の目的

本調査は、令和9年度(2027年度)から令和11年度(2029年度)までを計画期間とする「第10期越谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定に向けて、高齢者の生活状況や支援サービスの必要性等を把握するため実施しました。

調査内容は、市内在住の方を対象に、以下の2種類の調査を実施しました。

- (1) 65歳以上の介護認定を受けていない方及び要支援認定を受けている方（総合事業対象者を含む）を対象とした『介護予防・日常生活圏域ニーズ調査』
- (2) 65歳以上の方のうち、基準期間の間に要介護（要支援）の更新又は区分変更の手続きを行った方を対象とした『在宅介護実態調査』

また、現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている高齢者の把握、施設入退所の状況及び介護人材の実態を把握するため、以下の3種類の調査について、市内のサービス事業者に対して実施しました。

- (1) 在宅生活改善調査
- (2) 居所変更実態調査
- (3) 介護人材実態調査

2 調査の概要

【市民向け調査】

	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
調査地域	越谷市全域	
調査内容	市内の一般高齢者、要支援・総合事業対象者の地域課題を把握するための調査	主に、在宅で要支援・要介護認定者を対象とした調査
調査対象	市内在住の満65歳以上の男女 ① 一般高齢者 : 7,500人 ② 要支援高齢者※: 4,811人 ※要支援1・2認定者及び総合事業対象者	市内在住の満65歳以上の男女で、 要支援1・2、要介護1～5認定者（施設入所者を除く）のうち、要支援・要介護認定の更新又は区分変更を行った人: 1,289人
除 外	生活保護受給者	
抽出方法	① 住民基本台帳に基づく無作為抽出 ② 基準日時点の要支援・総合事業対象者全員（※基準日: 令和7年11月1日）	基準期間に要支援・要介護認定の更新、区分変更手続きを行った高齢者 （※基準期間: 令和7年8月～11月末）
調査方法	配付: 郵送 回収: 郵送またはオンライン回答	
調査期間	令和8年1月29日(木)～2月24日(火)まで	
調査項目	国調査票を基に、市独自項目を追加 国の設定項目 74問 市独自項目① 一般高齢者 22問 ② 要支援高齢者 22問 合 計 96問	国調査票を基に、市独自項目を追加 国の設定項目 20問 市独自項目 6問 合 計 26問

【事業者向け調査】

	(1) 在宅生活改善調査票	(2) 居所変更実態調査票	(3) 介護人材実態調査票
調査対象	(居宅介護支援事業所) ○居宅介護支援事業所 (小多機・看多機) ○小規模多機能型居宅介護 ○看護小規模多機能型居宅介護 (地域包括支援センター) ○地域包括支援センター	(施設・居住系サービス) ○グループホーム ○特定施設入居者生活介護 ○介護老人保健施設 ○特別養護老人ホーム ○地域密着型特別養護老人ホーム ○住宅型有料老人ホーム ○サービス付き高齢者向け住宅 ○軽費老人ホーム	(施設・居住系サービス) ○特別養護老人ホーム（地域密着型含む） ○介護老人保健施設 ○グループホーム ○特定施設入居者生活介護 ○住宅型有料老人ホーム ○サービス付き高齢者向け住宅 ○軽費老人ホーム ○ショートステイ (通所系・短期系) ○通所介護（地域密着型含む） ○認知症対応型通所介護 ○通所型サービス（総合事業） ○通所リハビリテーション (訪問系を含むサービス) ○訪問介護 ○訪問入浴介護 ○訪問型サービス（総合事業） ○小規模多機能型居宅介護 ○看護小規模多機能型居宅介護 ○定期巡回・随時対応型訪問介護看護
調査方法	配付：市から電子メール(メーリングリストによる)及び対象事業所宛に郵送にて依頼 回答：事業所から調査受託事業者へ直接電子メール		
調査期間	令和8年1月30日(金)～2月20日(金)まで		

3 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 (一般高齢者)	7,500件	5,217件	69.6%
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 (要支援高齢者)	4,811件	3,381件	70.3%
在宅介護実態調査	1,289件	792件	61.4%
在宅生活改善調査	99件	50件	50.5%
居所変更実態調査	99件	48件	48.5%
介護人材実態調査 (介護サービス事業所実態調査等)	298件	133件	44.6%

4 調査結果の表示方法

- ・ 回答は各質問の回答者数を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

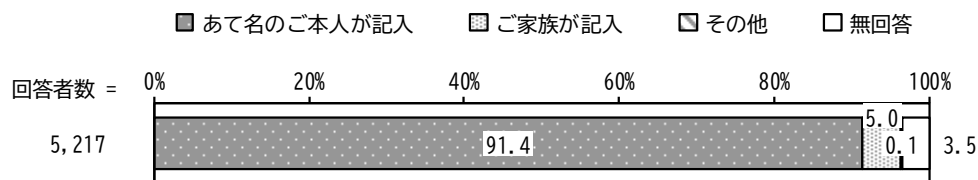
第2章 一般高齢者調査 要支援認定者・ 総合事業対象者調査の結果

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（一般高齢者）

調査票を記入される方について

（1）この調査票を主に記入されるのはどなたですか（○は1つ）

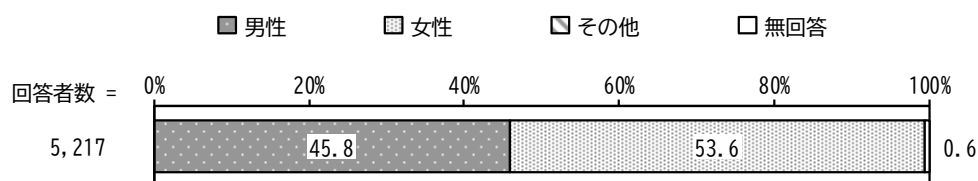
「あて名のご本人が記入」の割合が91.4%、「ご家族が記入」の割合が5.0%となっています。



問1 ご本人（調査対象者）について

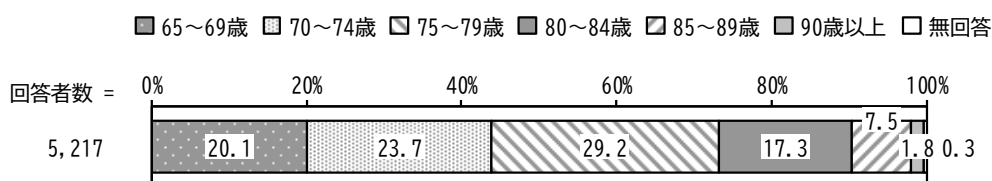
（1）あなたの性別をお教えてください（○は1つ）

「男性」の割合が45.8%、「女性」の割合が53.6%となっています。



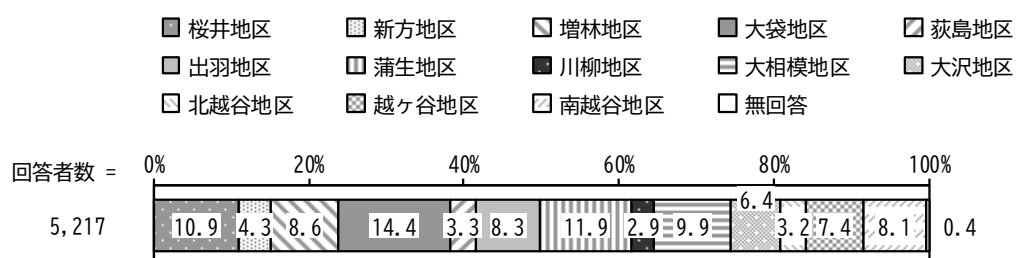
（2）あなたの年齢を以下から選んでください（令和8年1月1日現在でお答えください）（○は1つ）

「75～79歳」の割合が29.2%と最も高く、次いで「70～74歳」の割合が23.7%、「65～69歳」の割合が20.1%となっています。



（3）あなたのお住まいは、どちらですか（○は1つ）

「大袋地区」の割合が14.4%と最も高く、次いで「蒲生地区」の割合が11.9%、「桜井地区」の割合が10.9%となっています。

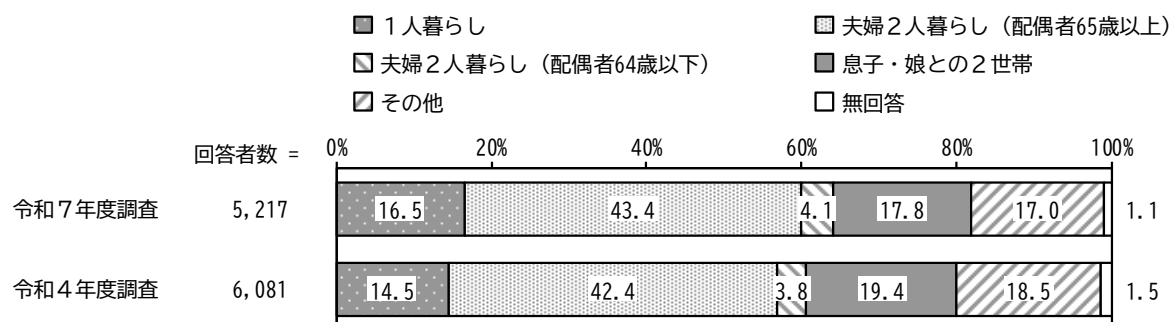


問2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください(○は1つ)

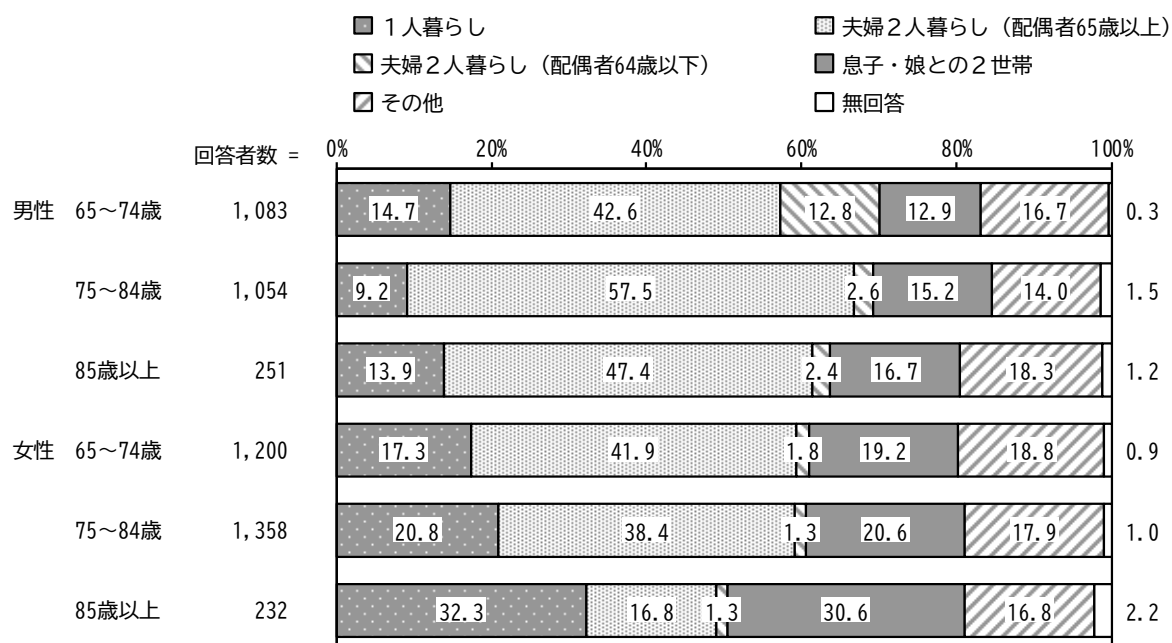
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が43.4%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」の割合が17.8%、「1人暮らし」の割合が16.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

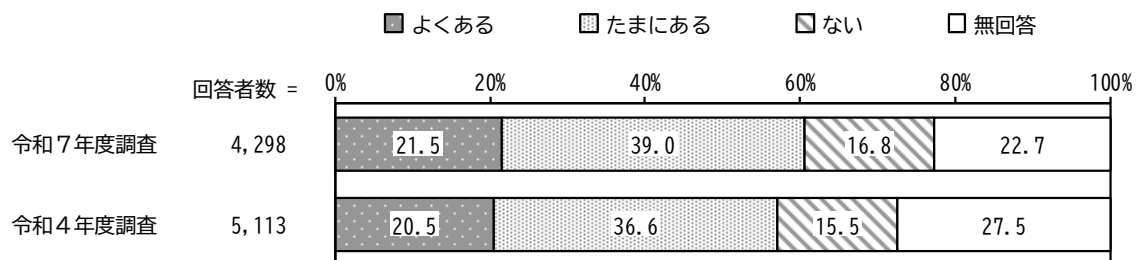
性・年齢別にみると、男性では年齢が下がるほど「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」の割合が高く、女性では年齢が上がるほど「1人暮らし」「息子・娘との2世帯」の割合が高く、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が低くなっています。



【(1) において「1人暮らし」以外を選んだ方のみ】

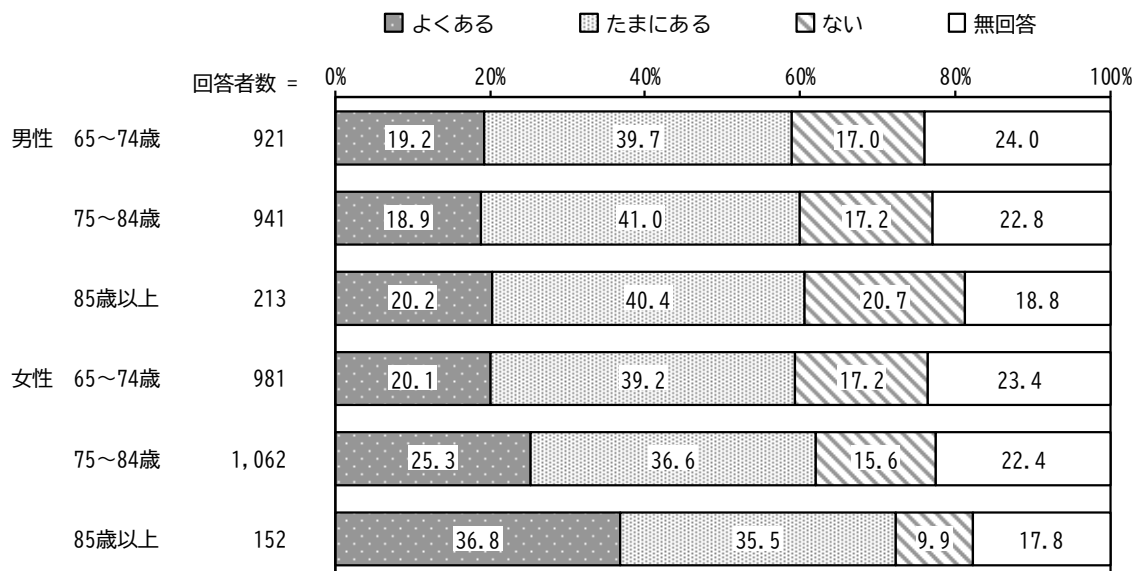
① あなたは、日中、1人になることがありますか（○は1つ）

「よくある」「たまにある」を合わせた“ある”の割合が60.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

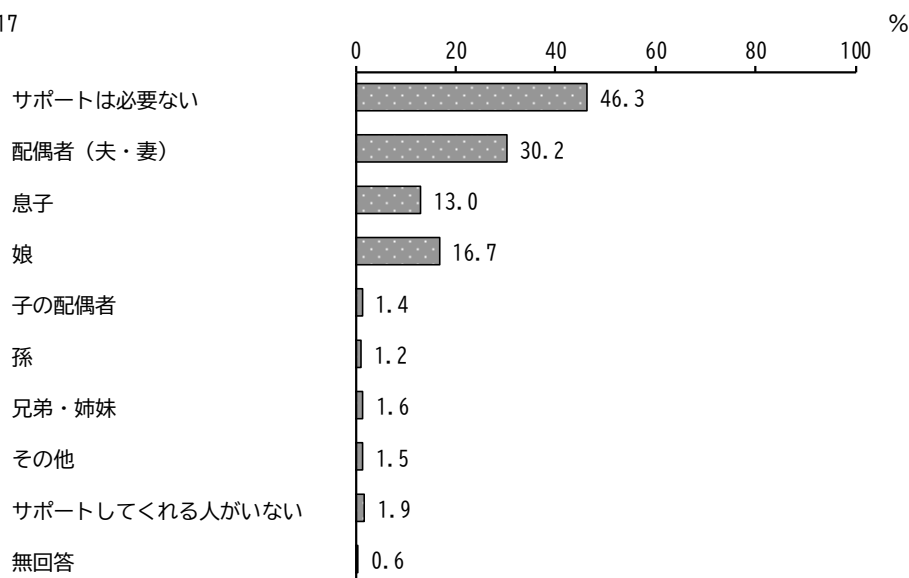
性・年齢別にみると、女性では年齢が上がるほど“ある”の割合が高くなっています。



(2) あなたの普段の生活で、各種手続きを必要とするとき、主にどなたのサポートを受けていますか（〇はいくつでも）

「サポートは必要ない」の割合が46.3%と最も高く、次いで「配偶者（夫・妻）」の割合が30.2%、「娘」の割合が16.7%となっています。

回答者数 = 5,217



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「息子」「娘」の割合が高く、男性では「サポートは必要ない」の割合が低く、女性では「サポートは必要ない」「配偶者（夫・妻）」の割合が低くなっています。

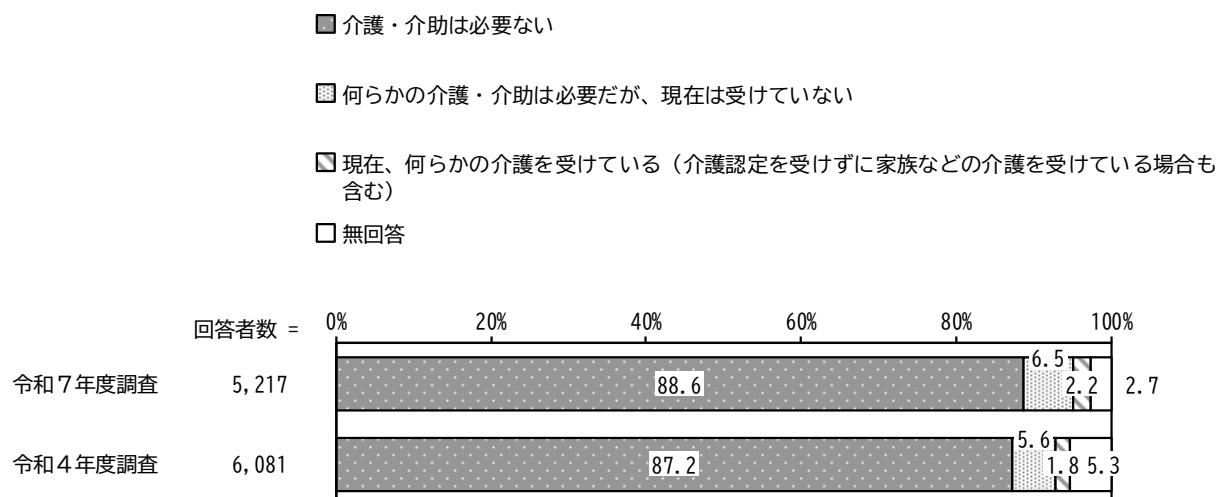
単位：%

区分	回答者数（件）	サポートは必要ない	配偶者（夫・妻）	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	サポートしてくれる人がいない	無回答
全 体	5,217	46.3	30.2	13.0	16.7	1.4	1.2	1.6	1.5	1.9	0.6
男性 65～74歳	1,083	62.0	28.8	4.3	6.0	0.6	0.2	2.0	1.5	3.7	0.2
75～84歳	1,054	48.6	37.3	9.7	12.0	0.8	0.9	1.3	0.9	1.4	0.5
85歳以上	251	31.9	34.7	16.7	25.9	2.0	0.8	0.8	0.4	2.0	2.0
女性 65～74歳	1,200	51.5	30.3	10.8	14.8	1.5	0.7	1.9	1.3	1.3	0.4
75～84歳	1,358	35.9	27.1	20.5	25.1	1.9	2.1	1.3	2.0	1.4	0.4
85歳以上	232	17.2	17.7	32.8	36.6	4.7	4.7	1.7	4.7	0.9	0.0

(3) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（○は1つ）

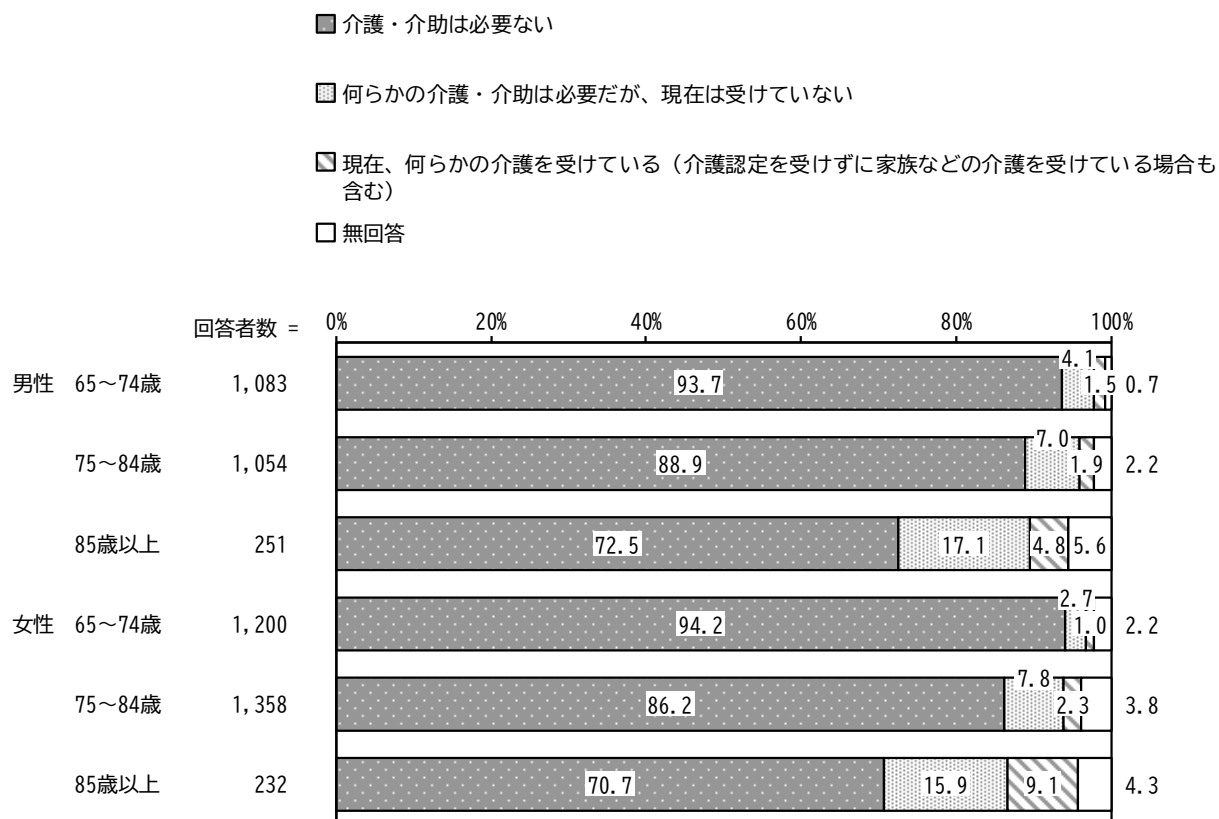
「介護・介助は必要ない」の割合が 88.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が 6.5%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が 2.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が高く、「介護・介助は必要ない」の割合が低くなっています。

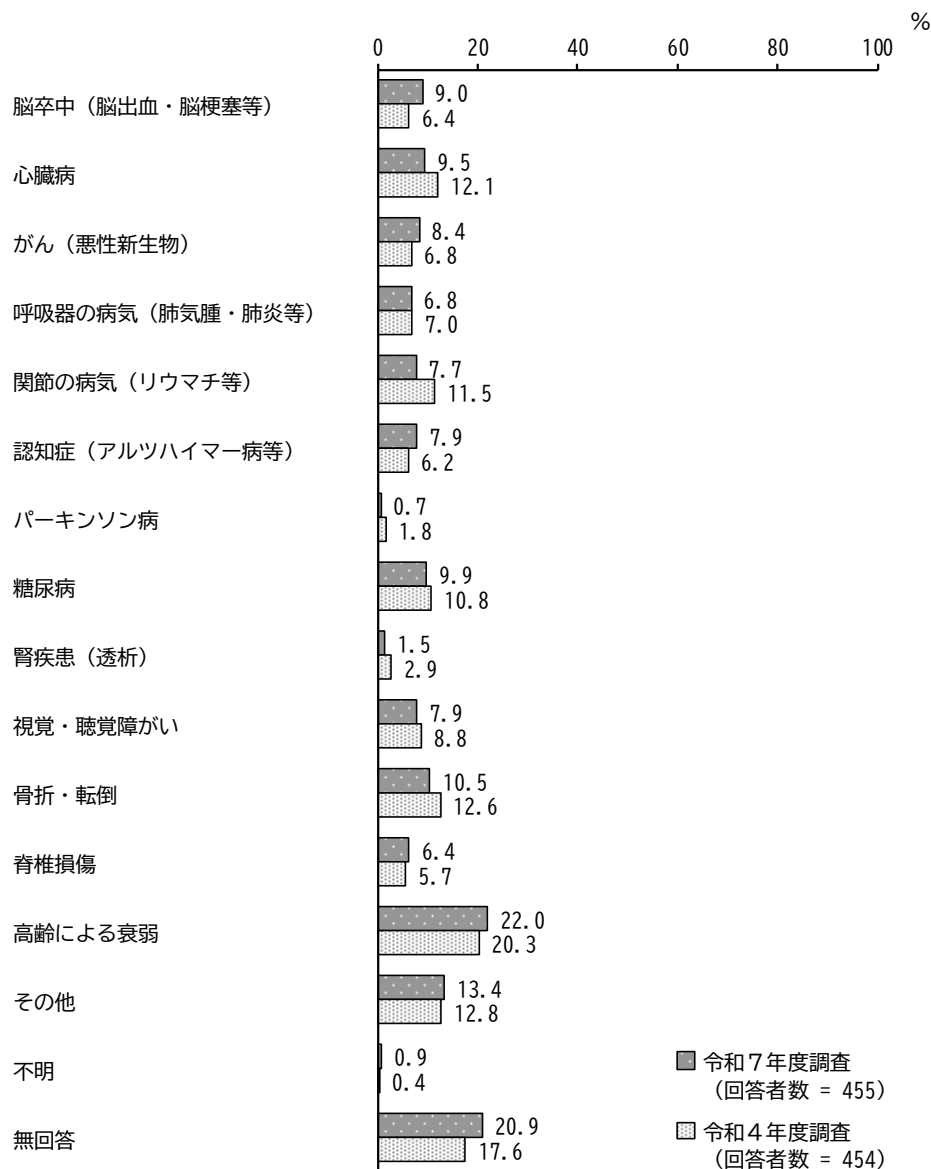


【(3) において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（〇はいくつでも）

「高齢による衰弱」の割合が 22.0%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が 10.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、年齢が上がるほど、男性では「心臓病」「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」の割合が高く、女性では「骨折・転倒」「高齢による衰弱」の割合が高く、「認知症（アルツハイマー病等）」「脊椎損傷」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	脳卒中 (脳出血・脳 梗塞等)	心臓病	がん (悪性新生物)	呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)	関節の病気 (リウマチ等)	認知症 (アルツハイ マー病等)	パーキンソン病	糖尿病
全 体	455	9.0	9.5	8.4	6.8	7.7	7.9	0.7	9.9
男性 65～74歳	60	10.0	6.7	11.7	5.0	3.3	0.0	5.0	10.0
75～84歳	94	16.0	10.6	12.8	9.6	6.4	9.6	0.0	14.9
85歳以上	55	3.6	12.7	5.5	12.7	5.5	5.5	0.0	14.5
女性 65～74歳	44	9.1	6.8	6.8	2.3	6.8	15.9	0.0	9.1
75～84歳	137	3.6	10.2	8.8	5.8	10.2	8.8	0.0	7.3
85歳以上	58	13.8	8.6	1.7	5.2	10.3	8.6	0.0	5.2

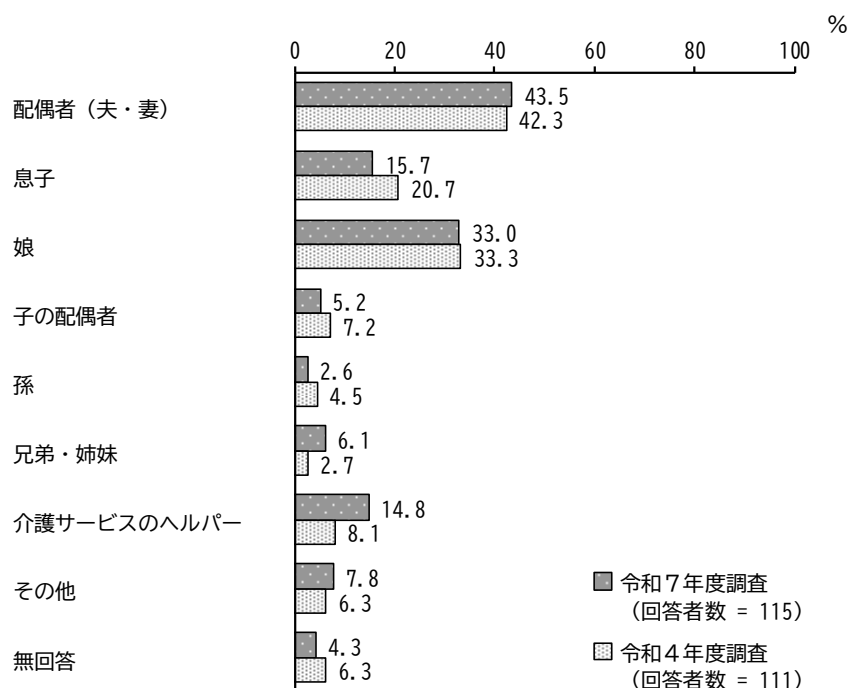
区分	腎疾患 (透析)	視覚・聴覚障 がい	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
全 体	1.5	7.9	10.5	6.4	22.0	13.4	0.9	20.9
男性 65～74歳	5.0	11.7	6.7	8.3	1.7	18.3	0.0	23.3
75～84歳	2.1	7.4	7.4	6.4	18.1	14.9	0.0	19.1
85歳以上	0.0	12.7	9.1	7.3	49.1	5.5	3.6	18.2
女性 65～74歳	0.0	11.4	9.1	11.4	15.9	18.2	0.0	15.9
75～84歳	0.7	4.4	13.1	5.8	19.0	13.1	0.7	26.3
85歳以上	0.0	6.9	17.2	1.7	34.5	12.1	0.0	15.5

【(3) において「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ】

② 主にどなたの介護、介助を受けていますか（〇はいくつでも）

「配偶者（夫・妻）」の割合が43.5%と最も高く、次いで「娘」の割合が33.0%、「息子」の割合が15.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「介護サービスのヘルパー」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、年齢が上がるほど、男性では「娘」の割合が高く、女性では「息子」「娘」「介護サービスのヘルパー」の割合が高く、「配偶者（夫・妻）」の割合が低くなっています。

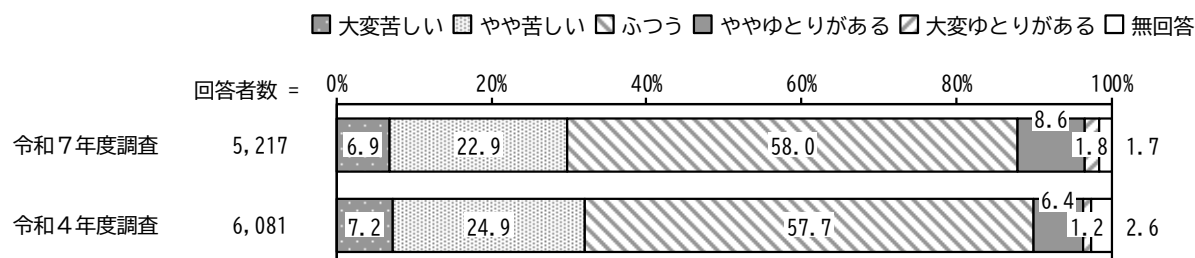
単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	介護サ ービスの ヘルパー	その他	無回 答
全 体	115	43.5	15.7	33.0	5.2	2.6	6.1	14.8	7.8	4.3
男性 65～74歳	16	50.0	0.0	6.3	0.0	0.0	25.0	18.8	6.3	0.0
75～84歳	20	65.0	0.0	35.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
85歳以上	12	50.0	25.0	41.7	16.7	8.3	0.0	16.7	8.3	0.0
女性 65～74歳	12	50.0	16.7	16.7	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3
75～84歳	31	41.9	22.6	41.9	9.7	0.0	0.0	3.2	6.5	12.9
85歳以上	21	14.3	28.6	42.9	0.0	4.8	9.5	19.0	23.8	0.0

(4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (〇は1つ)

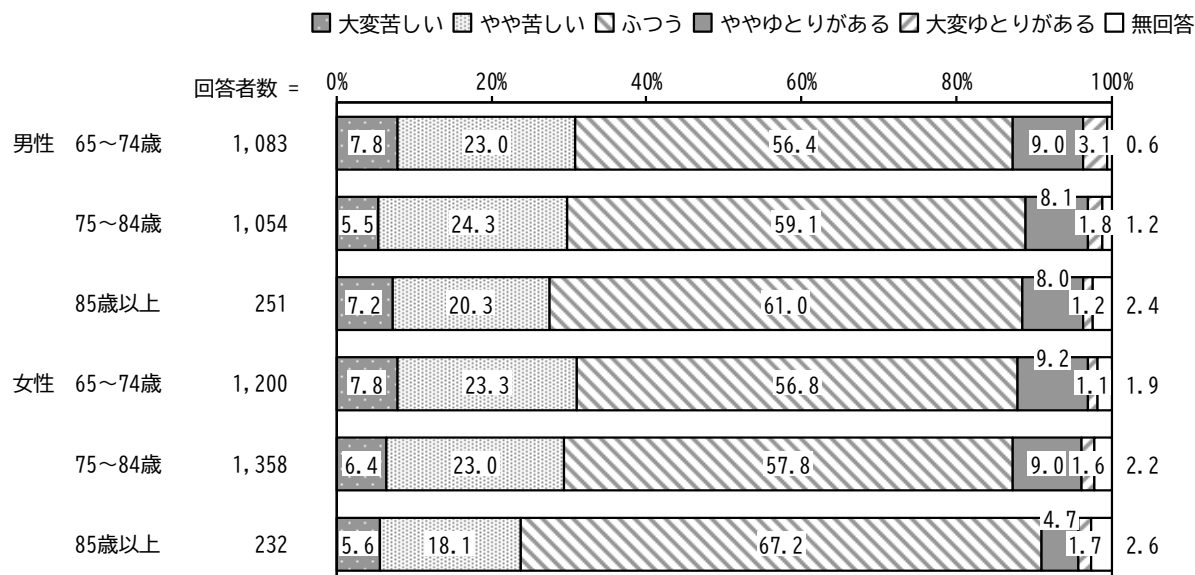
「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が29.8%、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が10.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

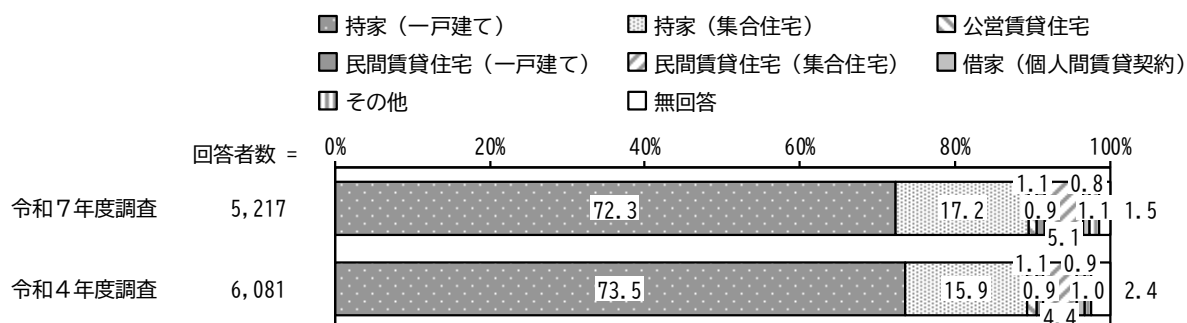
性・年齢別にみると、女性では年齢が下がるほど“苦しい”の割合が高くなっています。



(5) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (〇は1つ)

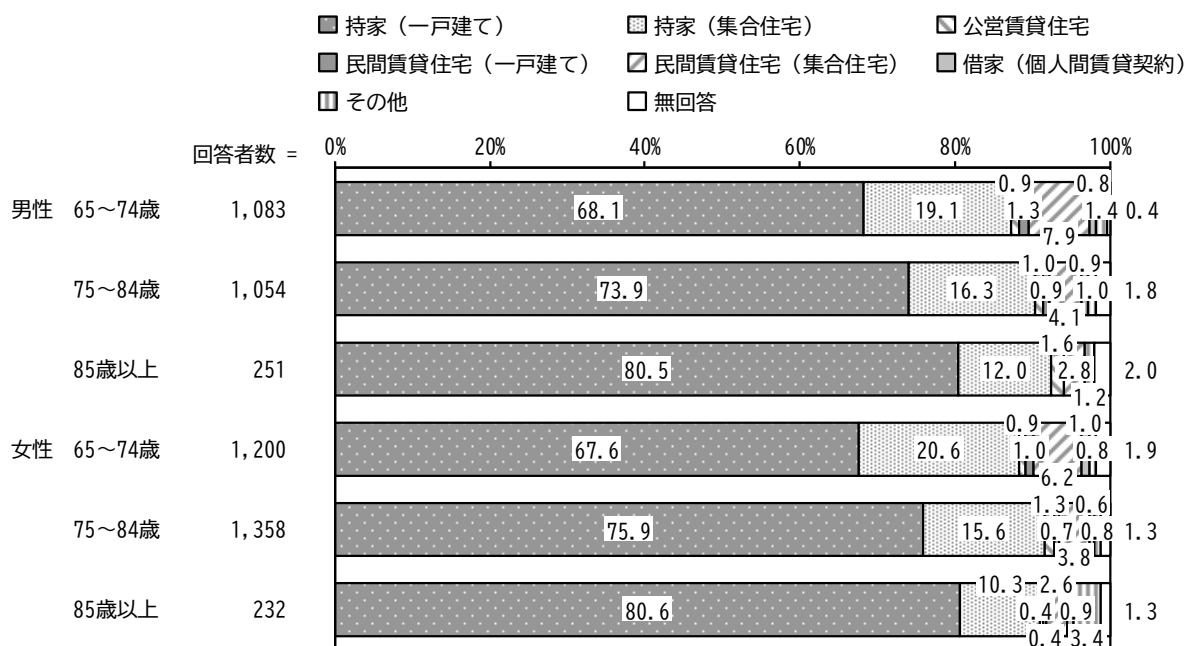
「持家（一戸建て）」の割合が72.3%と最も高く、次いで「持家（集合住宅）」の割合が17.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「持家（一戸建て）」の割合が高く、「持家（集合住宅）」の割合が低くなっています。

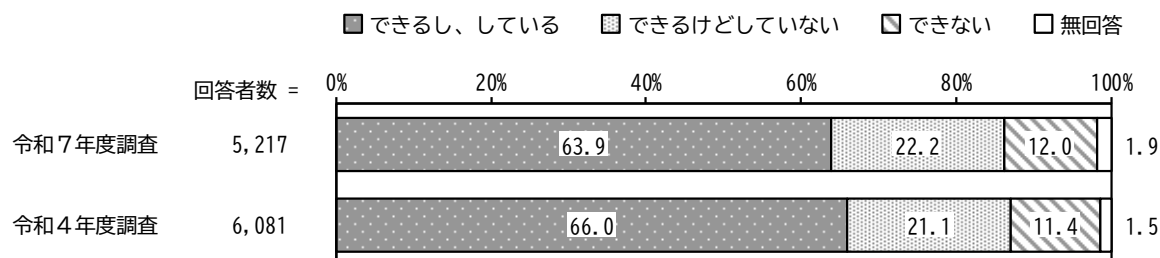


問3 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (○は1つ)

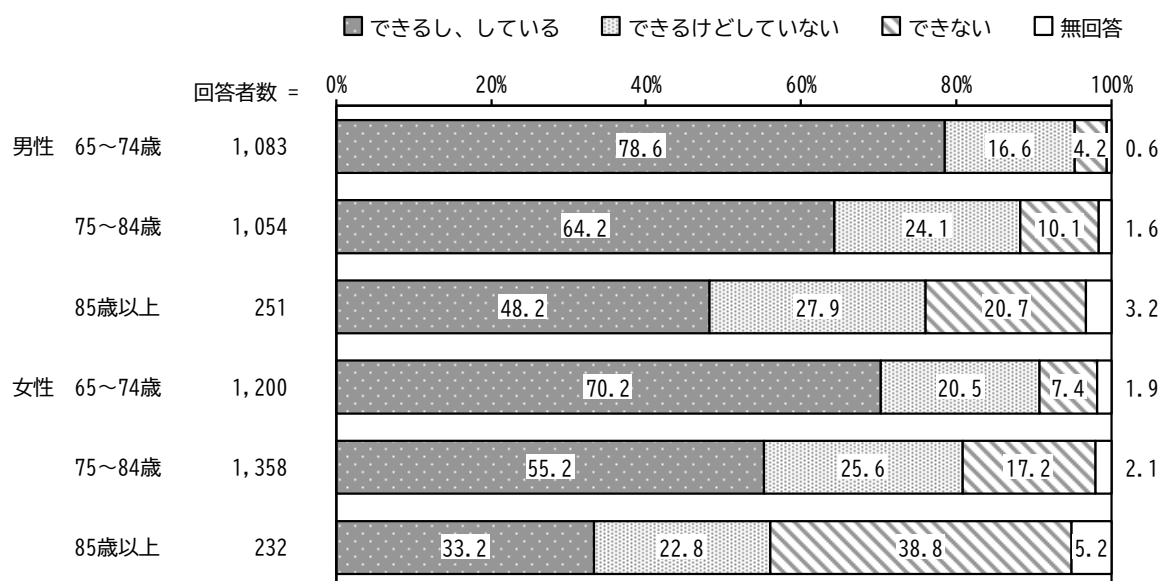
「できるし、している」の割合が 63.9%、「できるけどしていない」の割合が 22.2%、「できない」の割合が 12.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

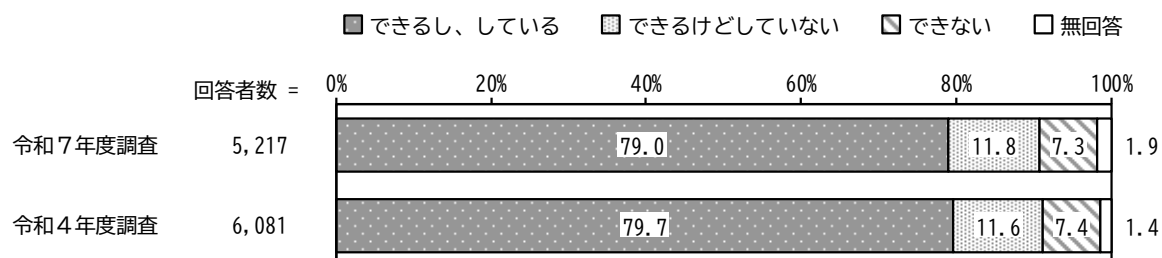
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「できるし、している」の割合が低く、男性では「できるけどしていない」「できない」の割合が高く、女性では「できない」の割合が高くなっています。



(2) イスに座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (〇は1つ)

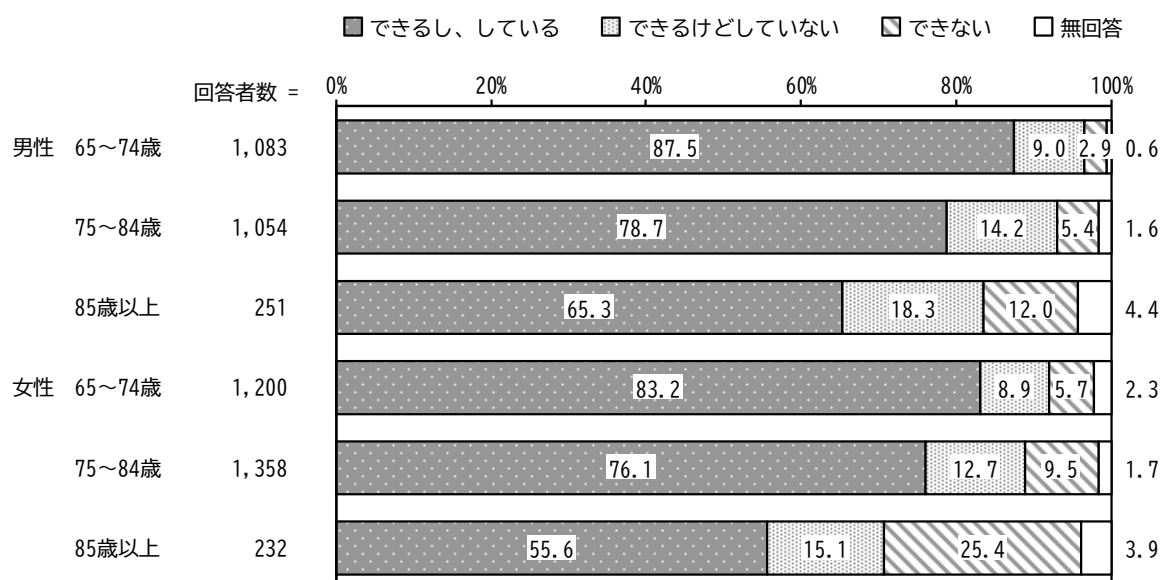
「できるし、している」の割合が 79.0%、「できるけどしていない」の割合が 11.8%、「できない」の割合が 7.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

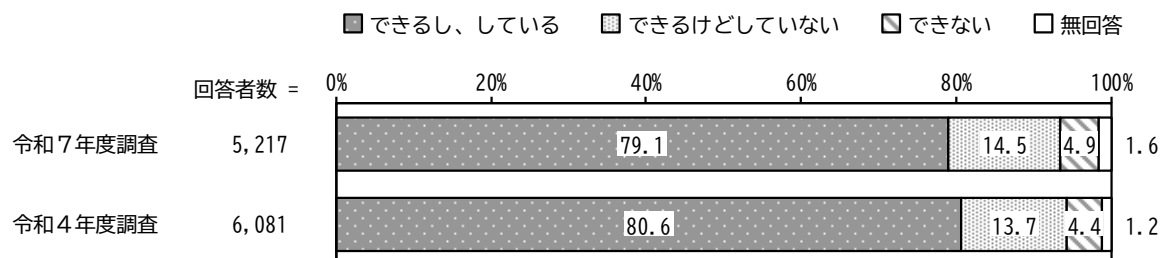
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「できるけどしていない」「できない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低くなっています。



(3) 15分位続けて歩いていますか（〇は1つ）

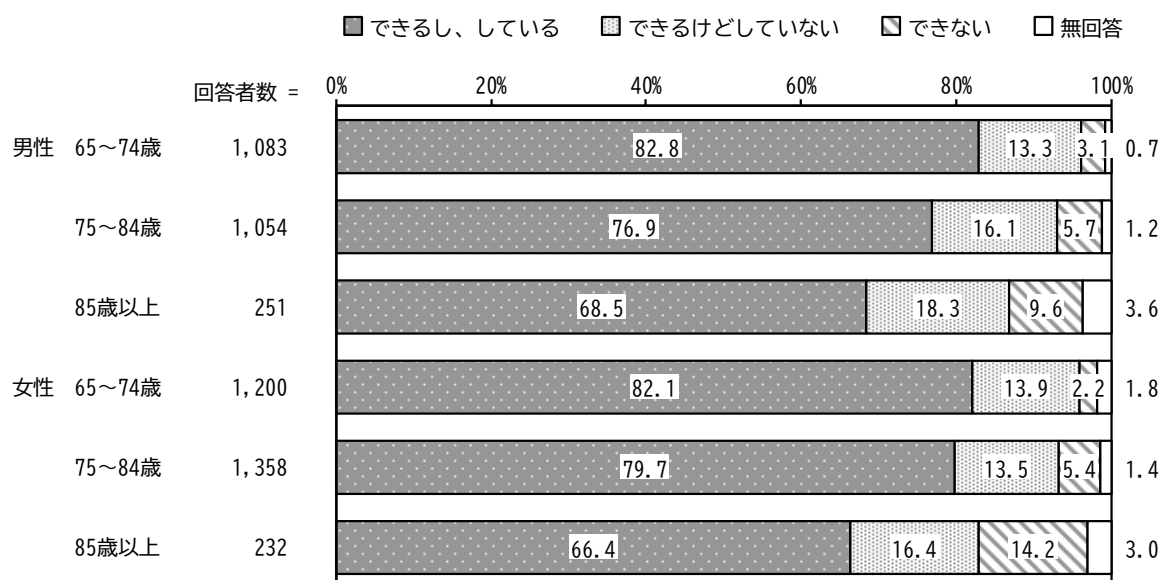
「できるし、している」の割合が 79.1%、「できるけどしていない」の割合が 14.5%、「できない」の割合が 4.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

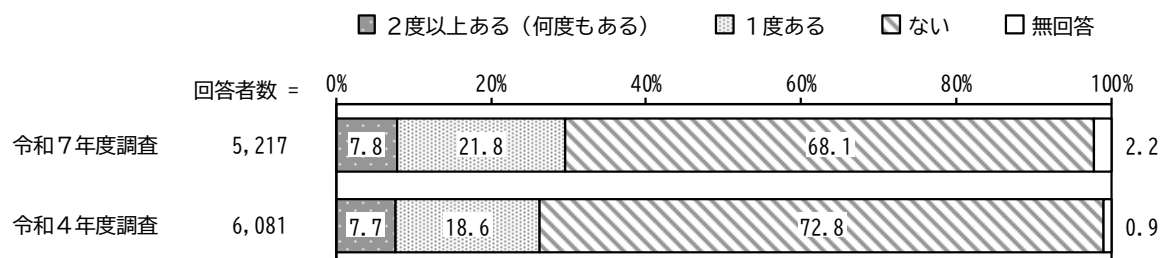
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「できるし、している」の割合が低く、男性では「できるけどしていない」の割合が高く、女性では「できない」の割合が高くなっています。



(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか(○は1つ)

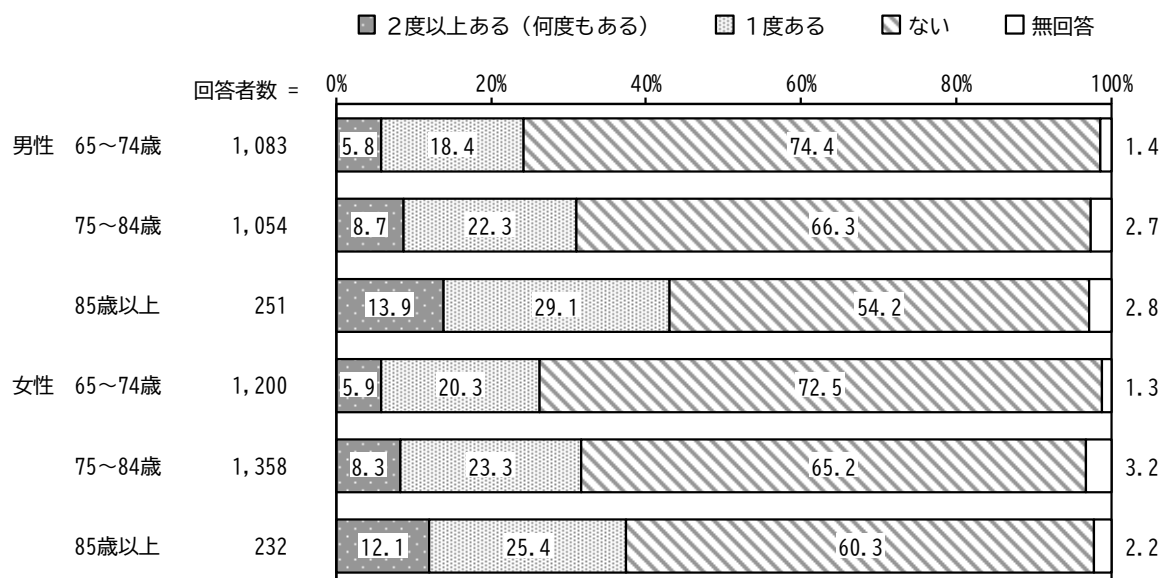
「2度以上ある(何度もある)」の割合が7.8%、「1度ある」の割合が21.8%、「ない」の割合が68.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

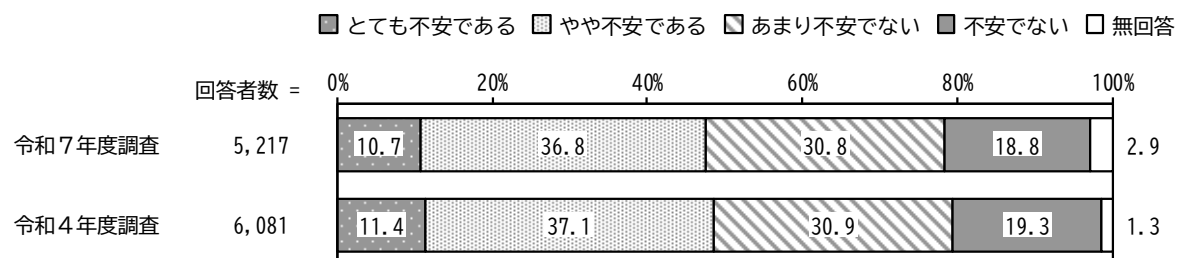
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「2度以上ある(何度もある)」「1度ある」の割合が高く、「ない」の割合が低くなっています。



(5) 転倒に対する不安は大きいですか (○は1つ)

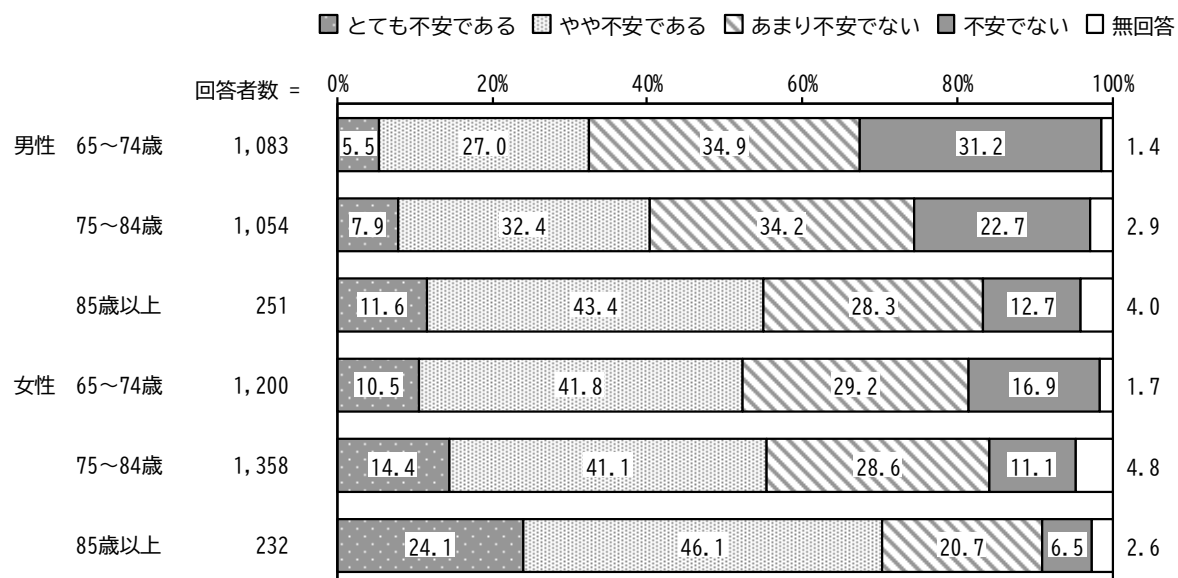
「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が47.5%、「あまり不安でない」「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が49.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



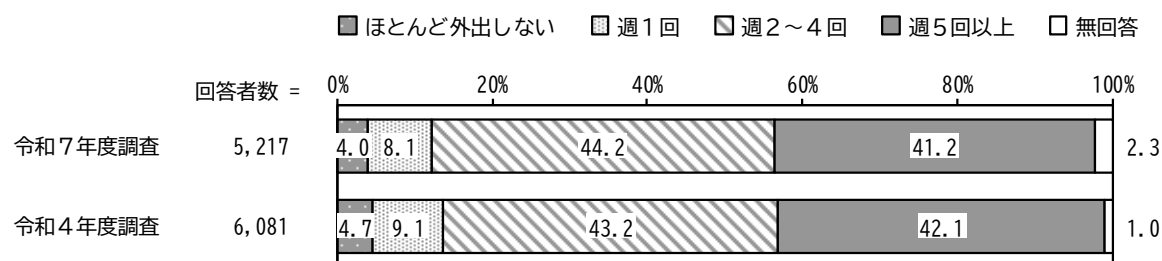
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど“不安である”の割合が高くなっています。また、女性85歳以上で「とても不安である」、男性65～74歳で「不安でない」の割合が高くなっています。



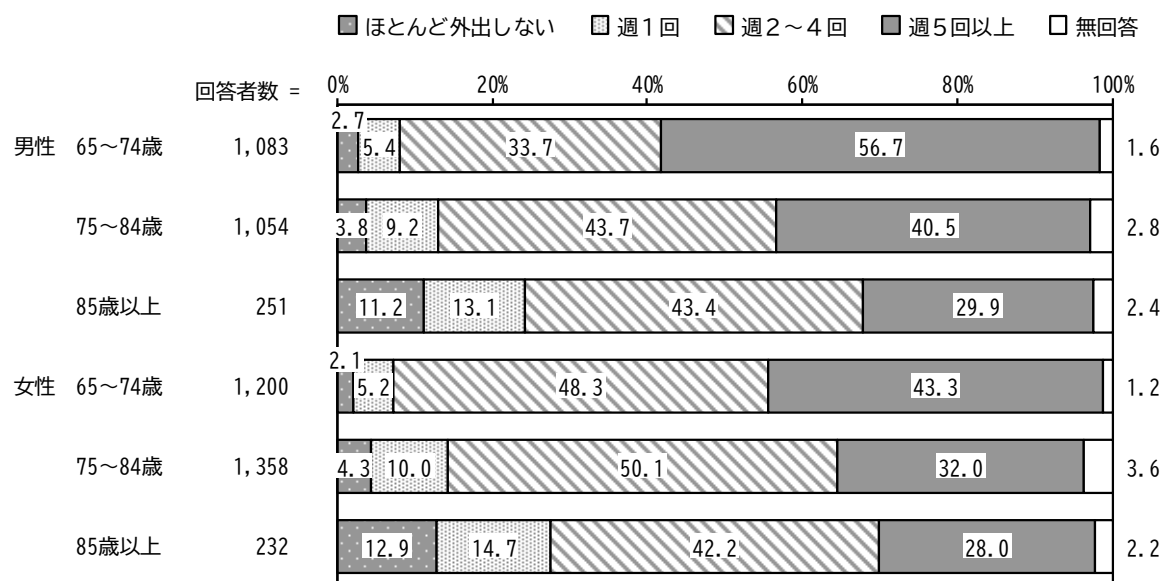
(6) 週に1回以上は外出していますか (○は1つ)

「週2～4回」の割合が44.2%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が41.2%となっています。令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

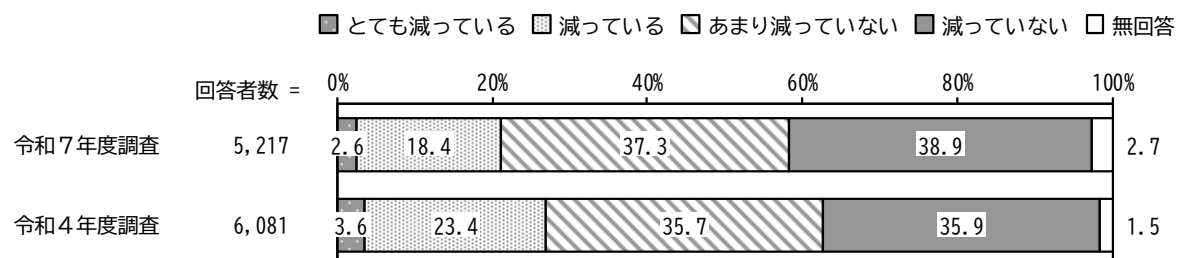
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「ほとんど外出しない」「週1回」の割合が高く、「週5回以上」の割合が低くなっています。また、男性65～74歳で「週2～4回」の割合が低くなっています。



(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○は1つ)

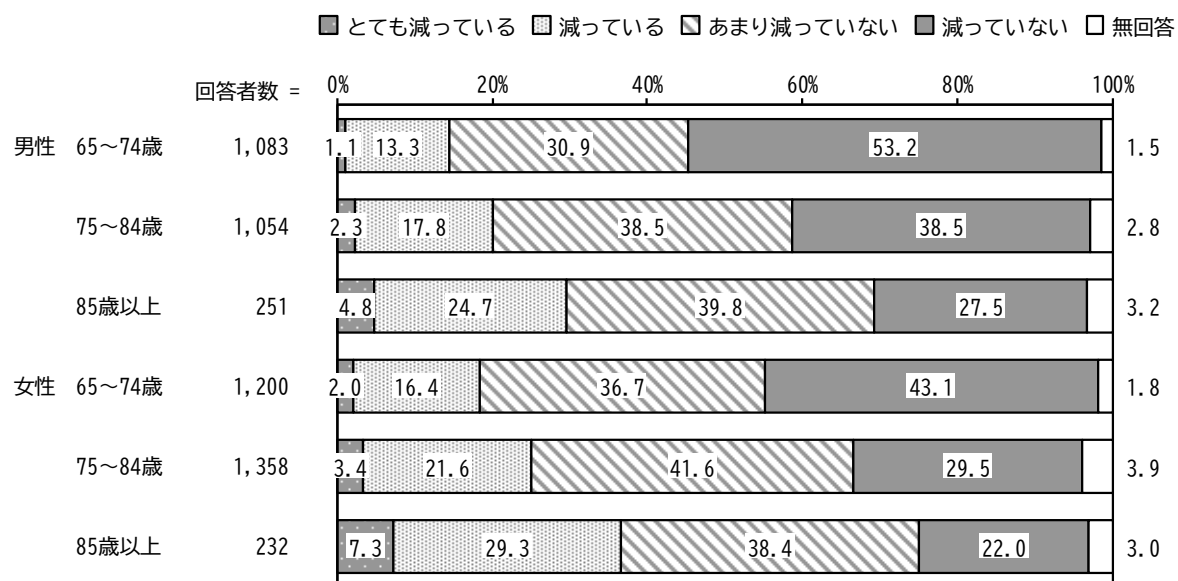
「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている”の割合が 21.0%、「あまり減っていない」「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が 76.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、“減っている”の割合が減少しています。



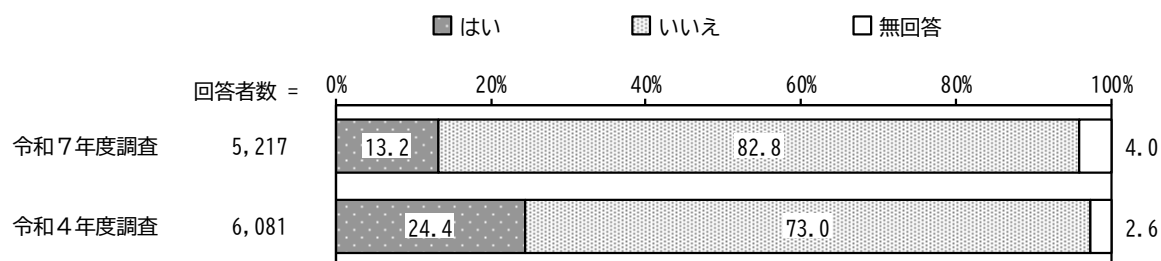
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど“減っている”の割合が高くなっています。また、女性 85 歳以上で「減っている」、男性 65～74 歳で「減っていない」の割合が高くなっています。



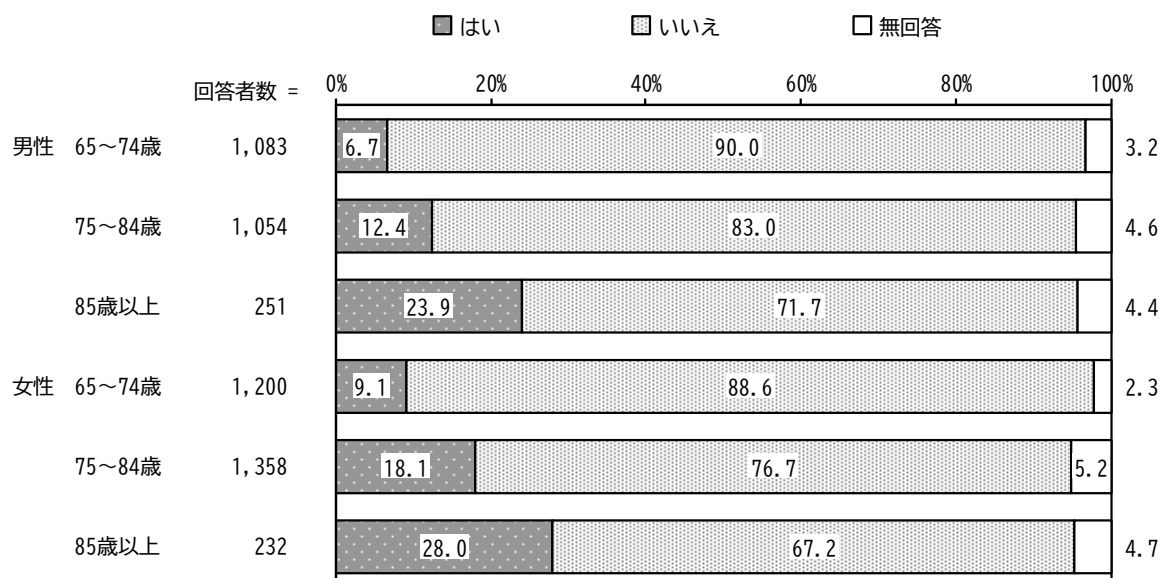
(8) 外出を控えていますか

「はい」の割合が13.2%、「いいえ」の割合が82.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。また、女性85歳以上で「いいえ」の割合が低くなっています。

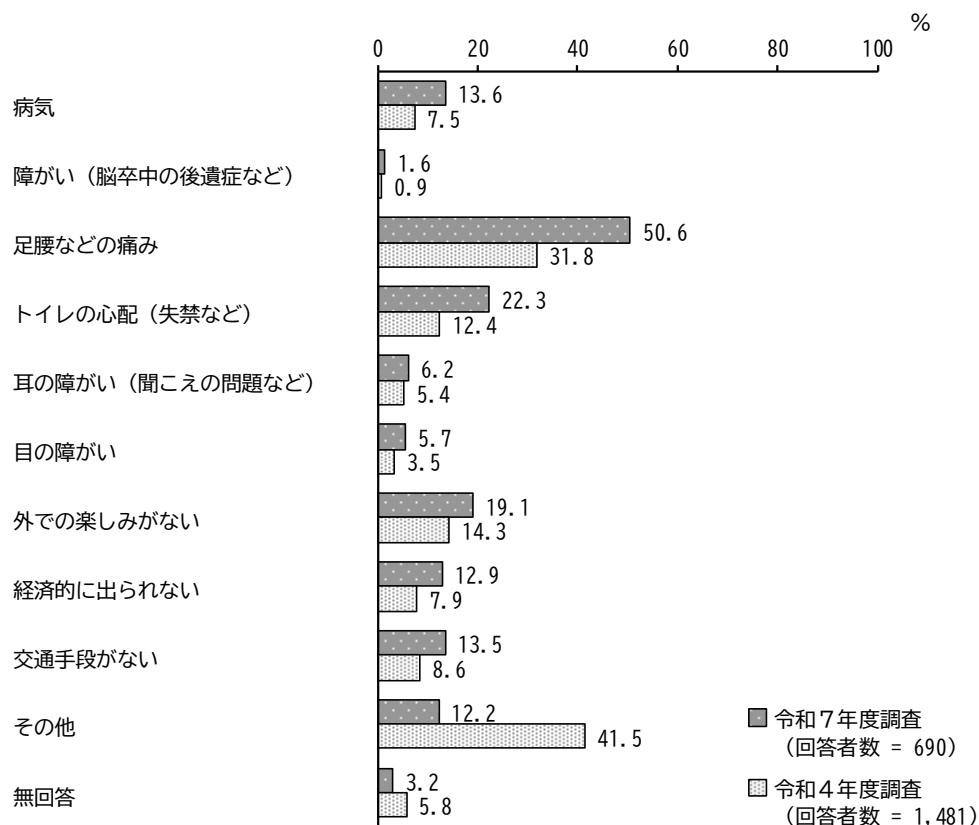


【(8) で「はい」(外出を控えている)を選んだ方のみ】

① 外出を控えている理由は、次のどれですか(○はいいくつでも)

「足腰などの痛み」の割合が 50.6%と最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」の割合が 22.3%、「外での楽しみがない」の割合が 19.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「病気」「足腰などの痛み」「トイレの心配(失禁など)」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「足腰などの痛み」「耳の障がい(聞こえの問題など)」「交通手段がない」の割合が高く、「経済的に出られない」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「病気」の割合が高くなっています。また、男性 85 歳以上で「トイレの心配(失禁など)」の割合が高くなっています。

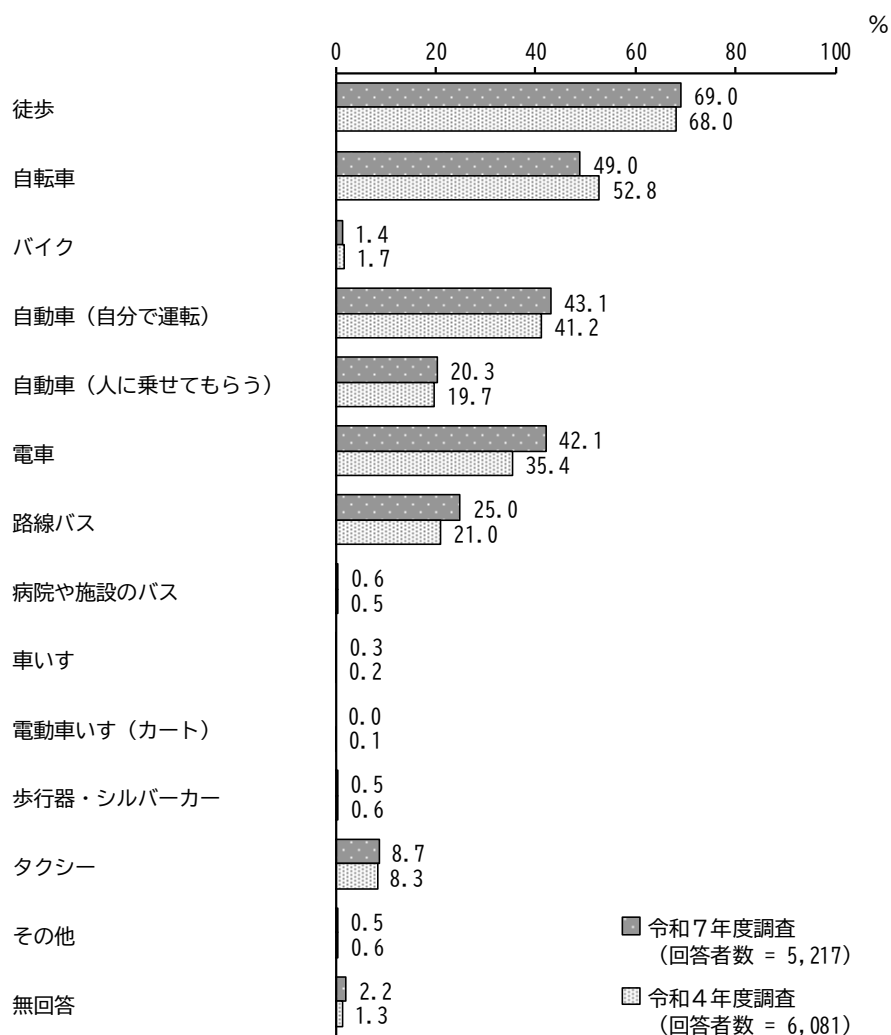
単位：％

区分	回答者数(件)	病気	障がい(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障がい(聞こえの問題など)	目の障がい	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
全 体	690	13.6	1.6	50.6	22.3	6.2	5.7	19.1	12.9	13.5	12.2	3.2
男性 65～74歳	73	12.3	4.1	38.4	28.8	1.4	5.5	20.5	21.9	4.1	12.3	11.0
75～84歳	131	20.6	0.8	45.8	23.7	3.1	6.1	24.4	9.9	9.9	8.4	2.3
85歳以上	60	6.7	1.7	60.0	33.3	13.3	6.7	21.7	8.3	16.7	6.7	0.0
女性 65～74歳	109	15.6	0.9	49.5	17.4	2.8	7.3	22.0	20.2	9.2	15.6	1.8
75～84歳	246	13.4	0.0	52.8	18.7	6.9	4.1	17.1	11.8	18.7	13.8	3.3
85歳以上	65	6.2	6.2	58.5	26.2	15.4	7.7	9.2	4.6	16.9	12.3	0.0

（９）外出する際の移動手段は何ですか（○はいくつでも）

「徒歩」の割合が 69.0%と最も高く、次いで「自転車」の割合が 49.0%、「自動車（自分で運転）」の割合が 43.1%となっています。

令和４年度調査と比較すると、「電車」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「自転車」「自動車（人に乗せてもらう）」「路線バス」「タクシー」の割合が高く、「徒歩」「自動車（自分で運転）」「電車」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「徒歩」「自転車」「自動車（自分で運転）」「電車」の割合が高く、「タクシー」の割合が低くなっています。

単位：％

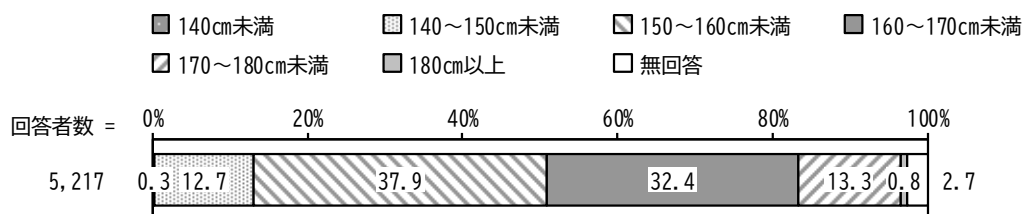
区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運 転)	自動車 (人に乗せて もらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動 車いす (カー ト)	歩 行 器 ・ シル バー カ ー	タク シー	その他	無 回 答
全 体	5,217	69.0	49.0	1.4	43.1	20.3	42.1	25.0	0.6	0.3	0.0	0.5	8.7	0.5	2.2
男性 65～74歳	1,083	71.5	42.6	3.6	75.0	7.3	44.3	17.7	0.3	0.3	0.0	0.0	4.6	0.2	1.7
75～84歳	1,054	68.3	49.3	1.6	59.8	9.0	36.1	21.3	0.7	0.3	0.0	0.1	7.8	0.7	2.8
85歳以上	251	59.4	53.0	0.8	27.9	18.3	29.5	25.1	1.2	0.8	0.0	0.4	17.1	0.4	2.0
女性 65～74歳	1,200	72.7	54.8	0.9	38.8	30.5	50.6	26.3	0.3	0.2	0.1	0.1	5.0	0.2	1.3
75～84歳	1,358	67.5	51.3	0.4	18.6	28.1	42.6	32.2	0.9	0.1	0.1	1.0	13.0	0.6	2.8
85歳以上	232	62.1	30.6	0.0	3.9	36.6	28.4	28.4	1.3	1.7	0.0	3.0	18.5	1.7	2.2

問4 食べることについて

(1) 身長・体重をうかがいます ※ () 内に数字をご記入ください

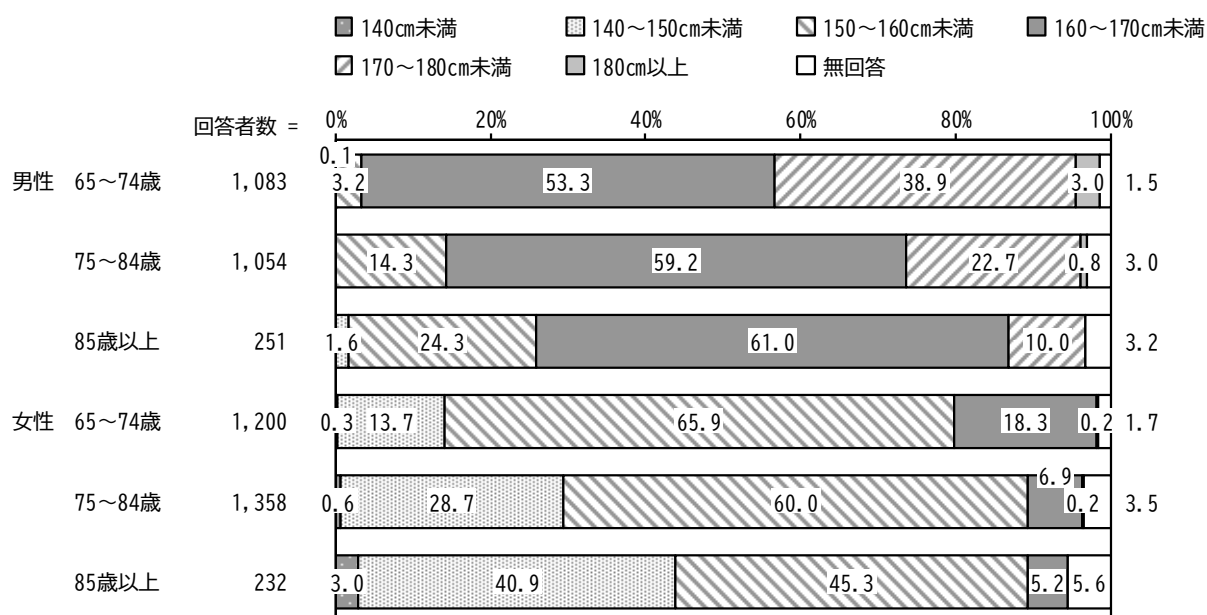
身長

「150～160cm 未満」の割合が 37.9%と最も高く、次いで「160～170cm 未満」の割合が 32.4%、「170～180cm 未満」の割合が 13.3%となっています。



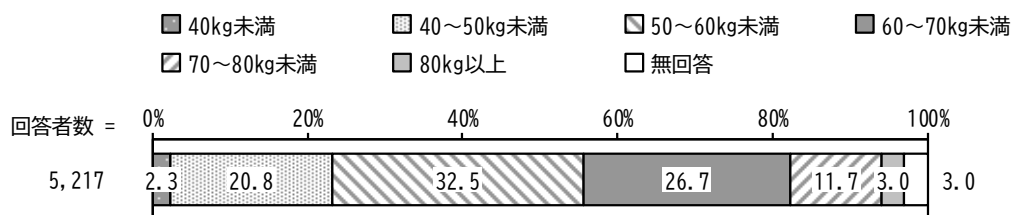
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「150～160cm 未満」「160～170cm 未満」の割合が高く、「170～180cm 未満」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「150～160cm 未満」「160～170cm 未満」の割合が高く、「140～150cm 未満」の割合が低くなっています。



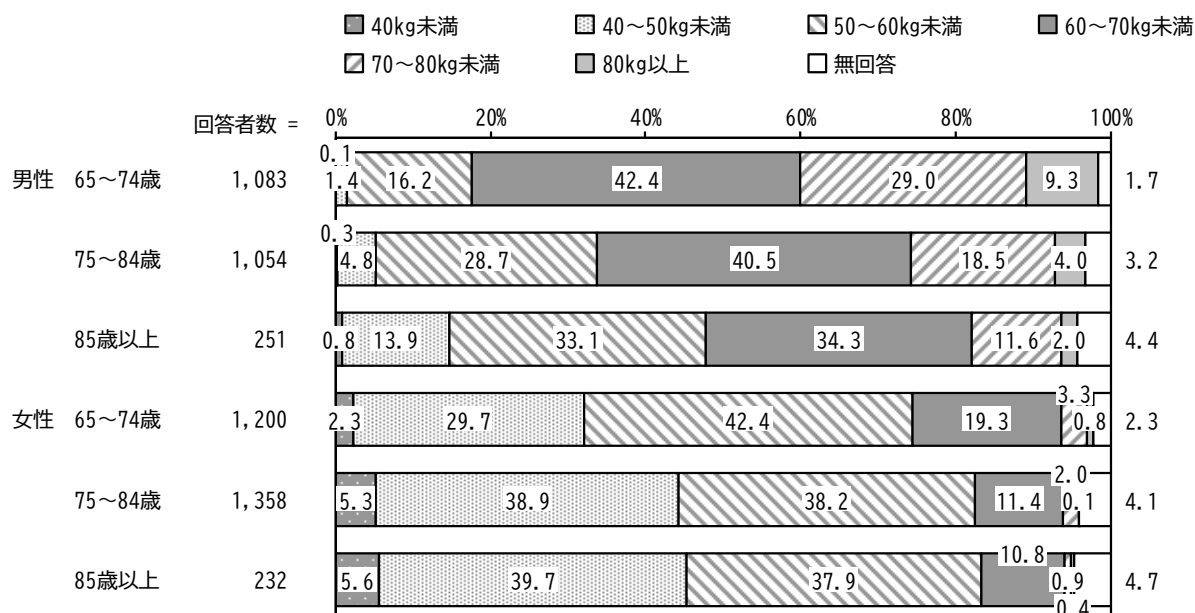
体重

「50～60kg 未満」の割合が 32.5%と最も高く、次いで「60～70kg 未満」の割合が 26.7%、「40～50kg 未満」の割合が 20.8%となっています。



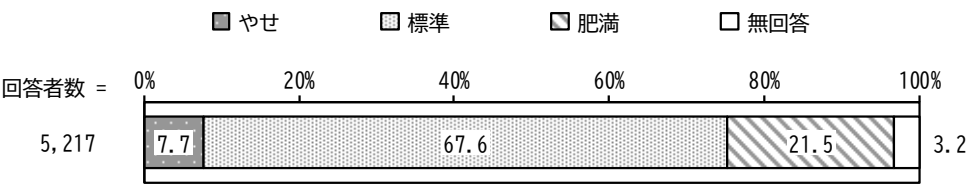
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「40～50kg 未満」「50～60kg 未満」の割合が高く、「60～70kg 未満」「70～80kg 未満」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「50～60kg 未満」「60～70kg 未満」の割合が高く、「40～50kg 未満」の割合が低くなっています。



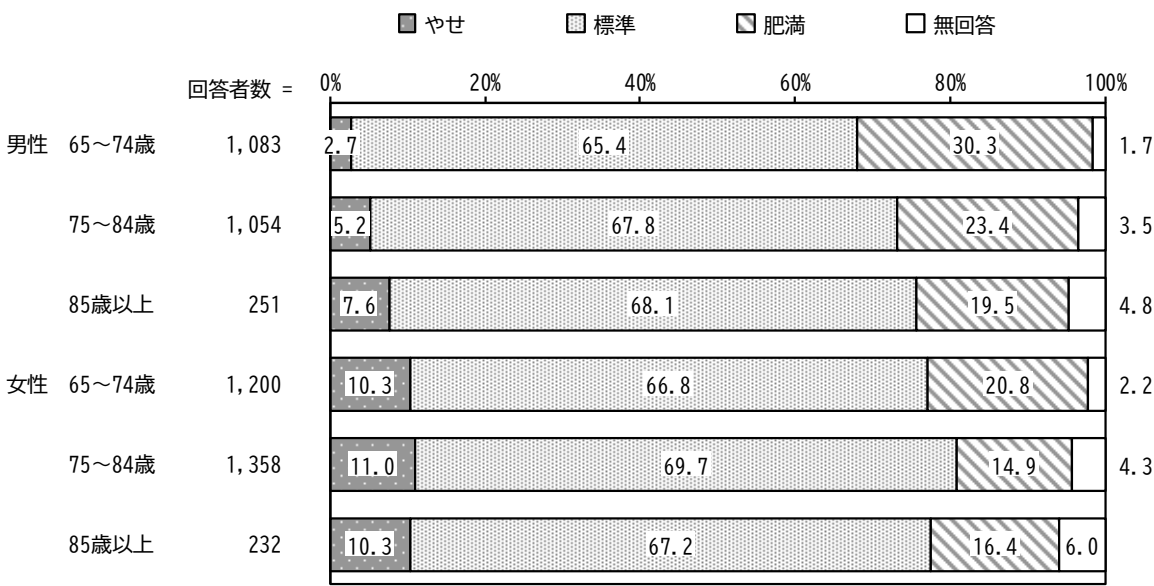
BMI

「やせ」の割合が 7.7%、「標準」の割合が 67.6%、「肥満」の割合が 21.5%となっています。



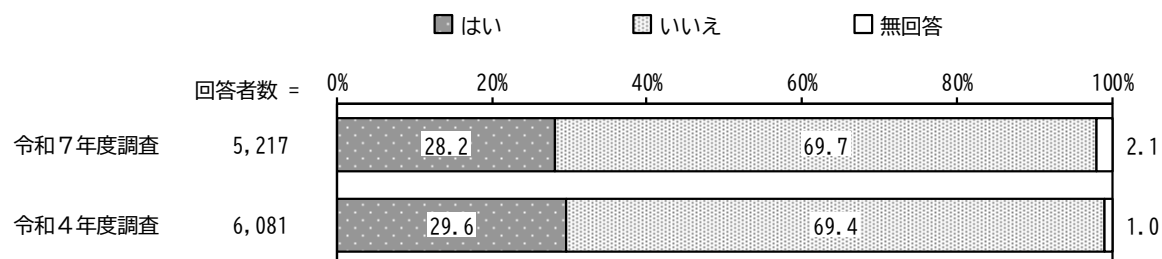
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 65～74 歳で「肥満」の割合が高く、「やせ」の割合が低くなっています。



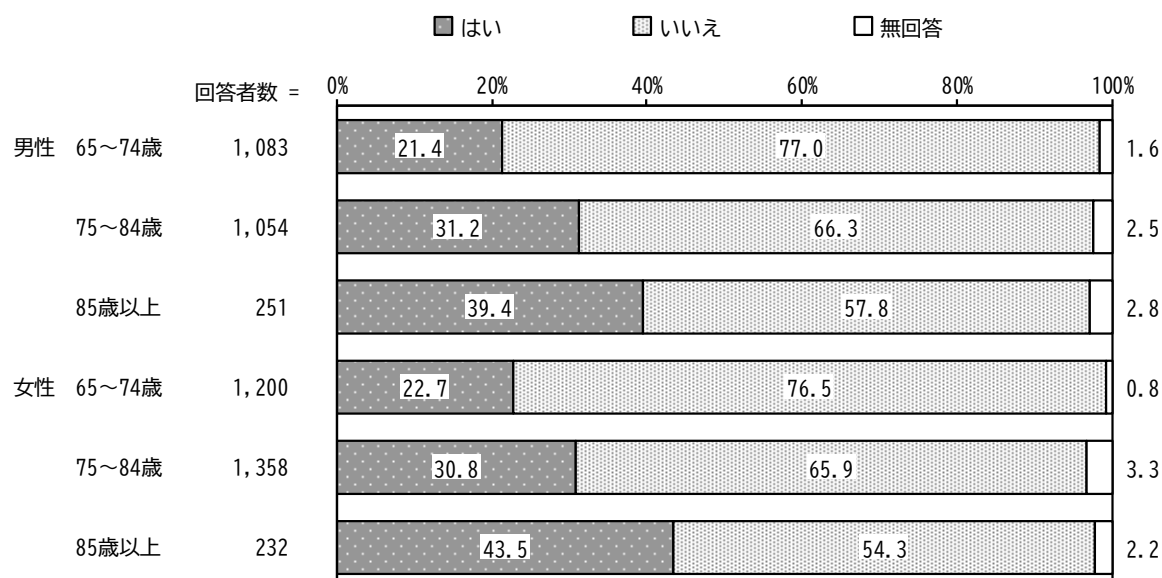
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

「はい」の割合が28.2%、「いいえ」の割合が69.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



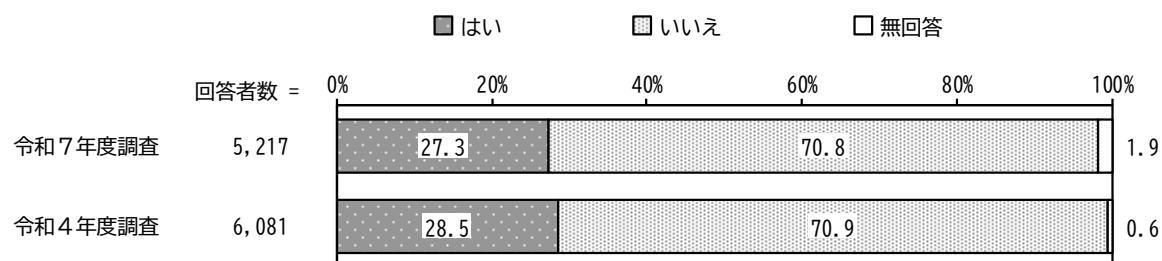
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。また、女性85歳以上で「いいえ」の割合が低くなっています。



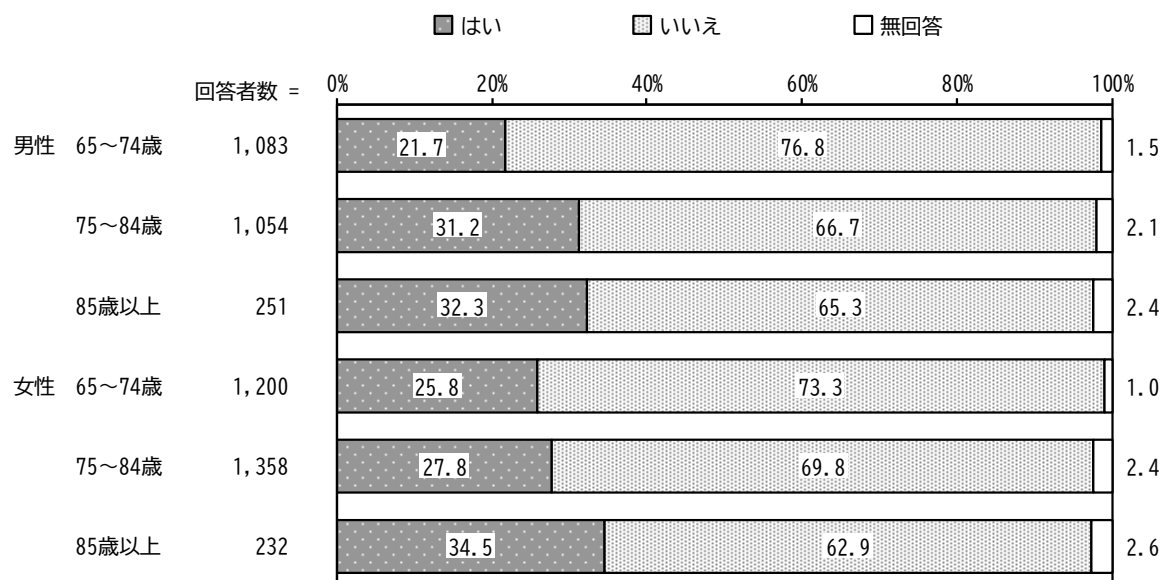
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

「はい」の割合が27.3%、「いいえ」の割合が70.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



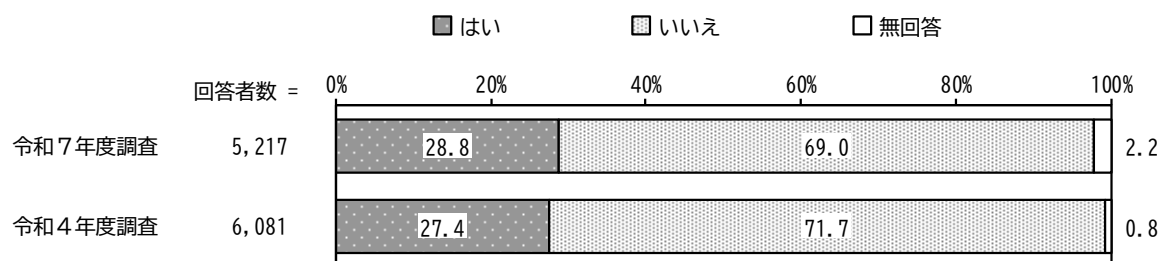
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



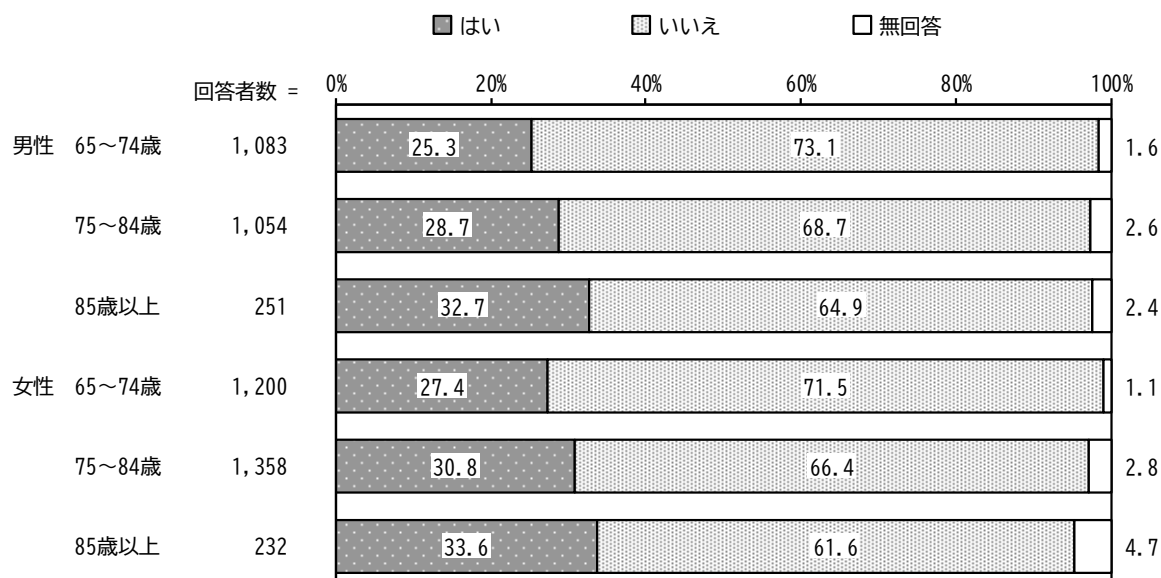
(4) 口の渇きが気になりますか

「はい」の割合が28.8%、「いいえ」の割合が69.0%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



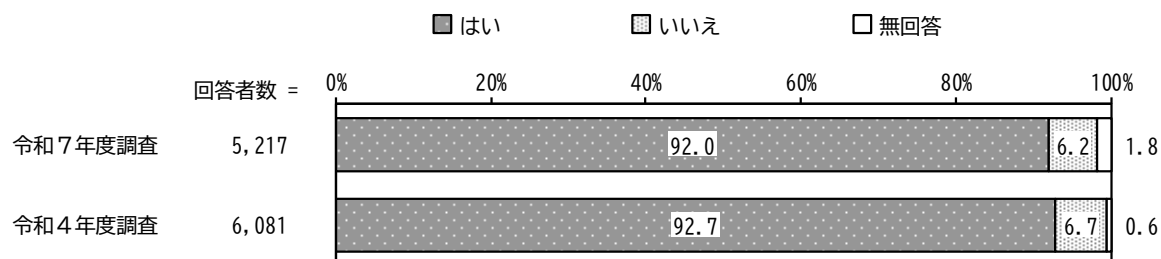
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



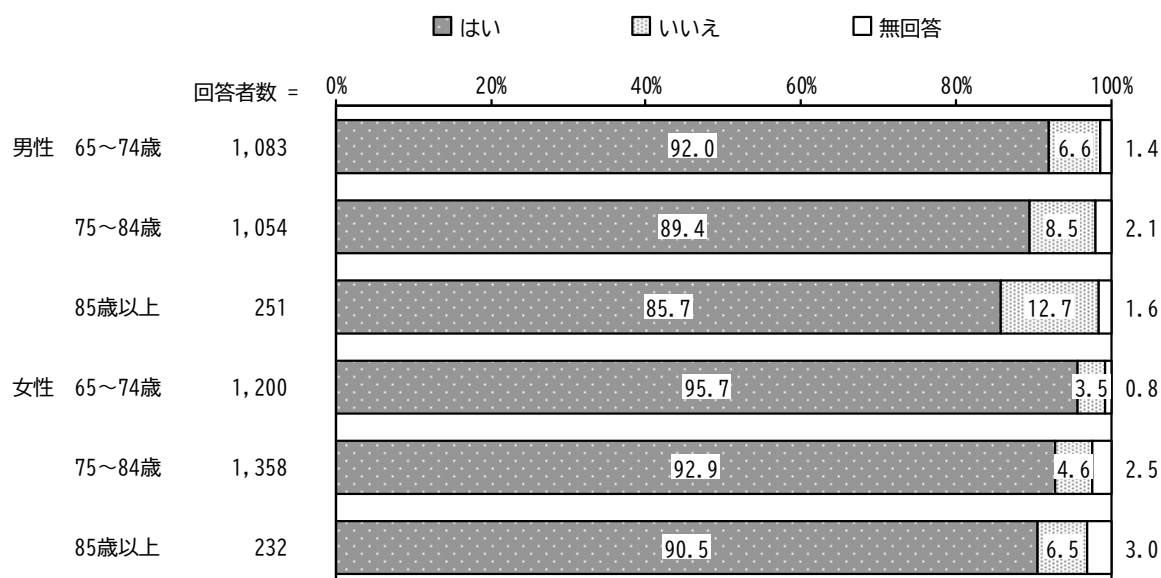
(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

「はい」の割合が92.0%、「いいえ」の割合が6.2%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

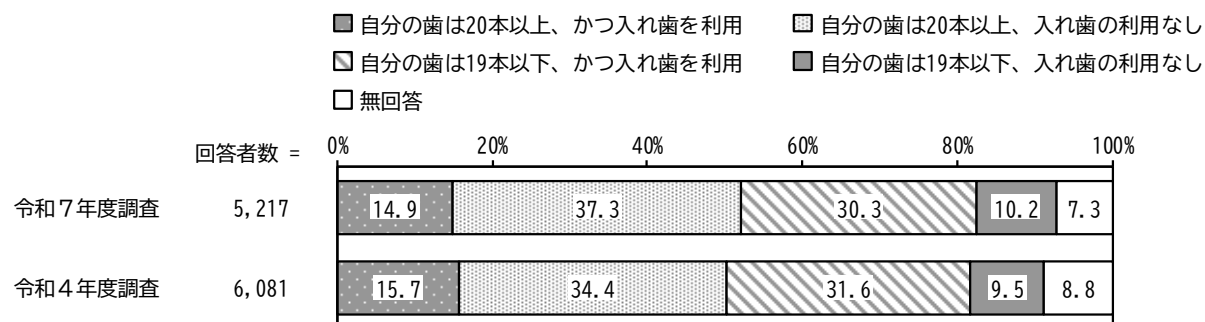
性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「いいえ」の割合が高く、女性では年齢が下がるほど「はい」の割合が高くなっています。



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (〇は1つ) (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

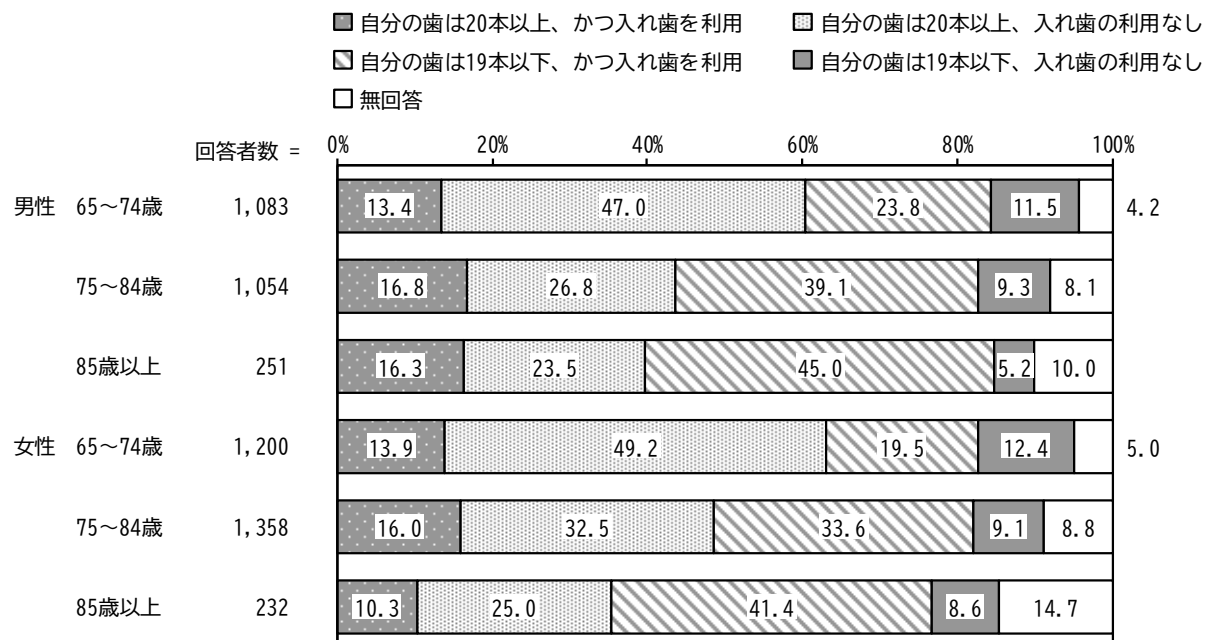
「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が 30.3%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が 14.9%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



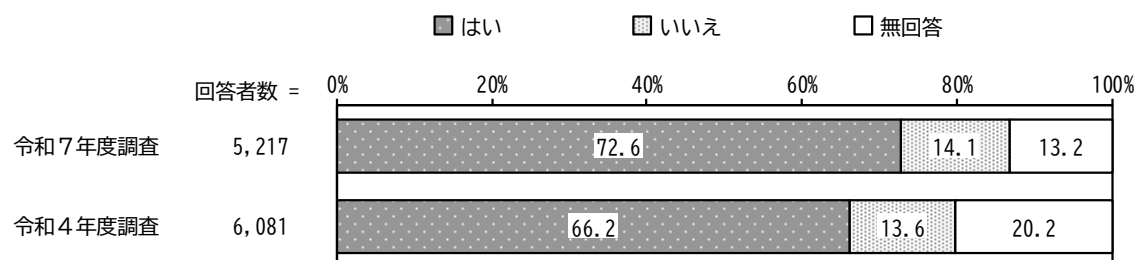
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が下がるほど「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」の割合が高く、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が低く、女性では年齢が上がるほど「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高く、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が低くなっています。



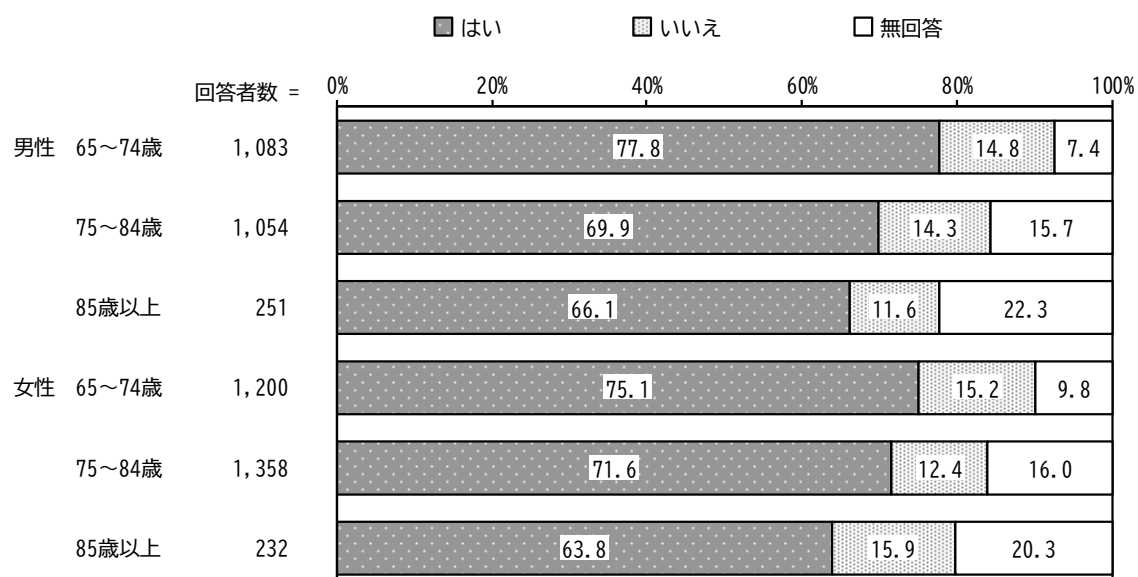
① 噛み合わせは良いですか

「はい」の割合が72.6%、「いいえ」の割合が14.1%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が下がるほど「はい」の割合が高くなっています。

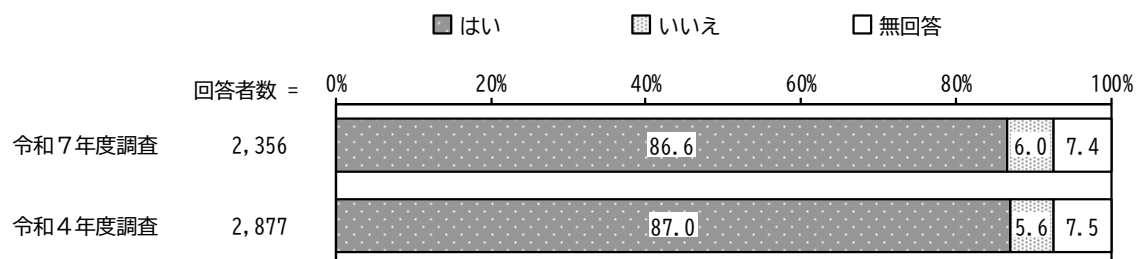


【(6)で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を選んだ方のみ】

② 毎日入れ歯の手入れをしていますか

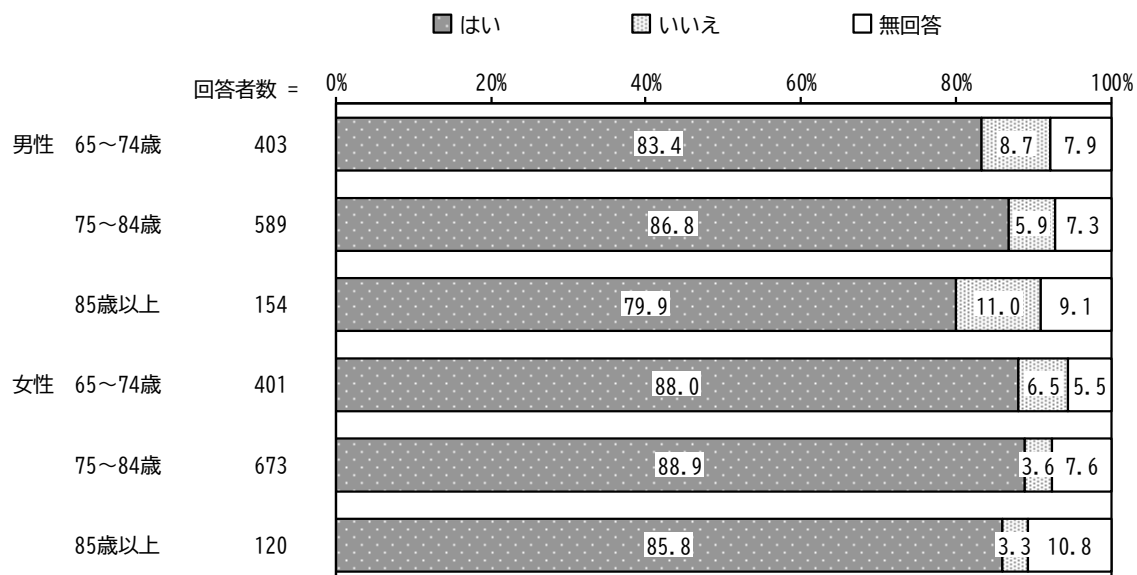
「はい」の割合が86.6%、「いいえ」の割合が6.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



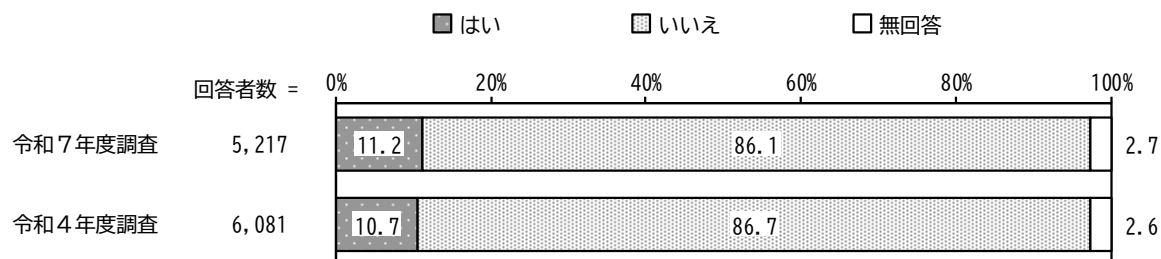
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性85歳以上で「いいえ」の割合が高くなっています。



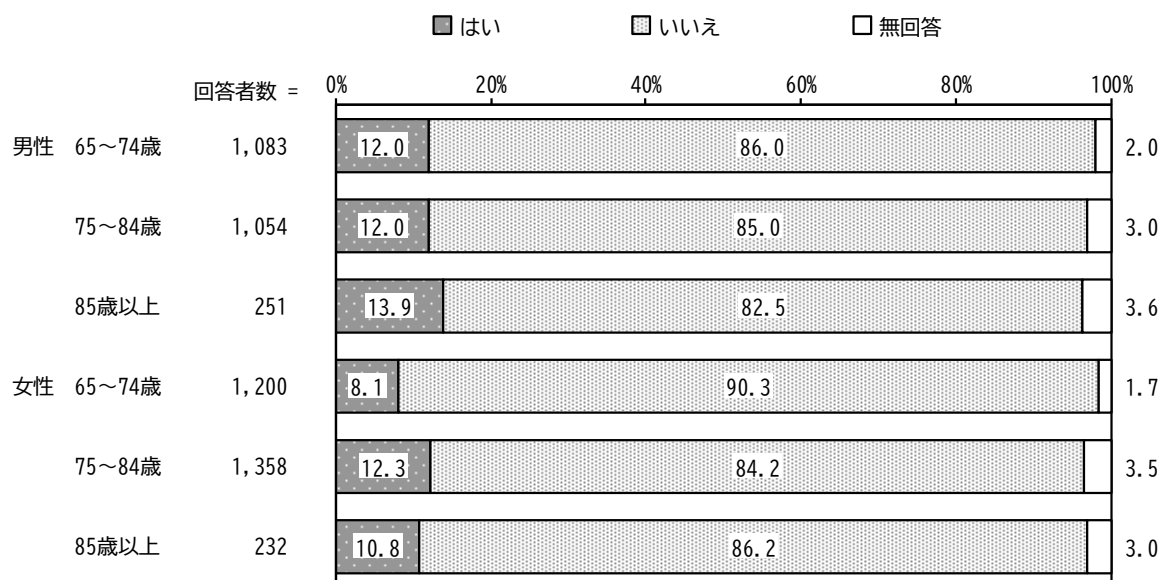
(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

「はい」の割合が11.2%、「いいえ」の割合が86.1%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

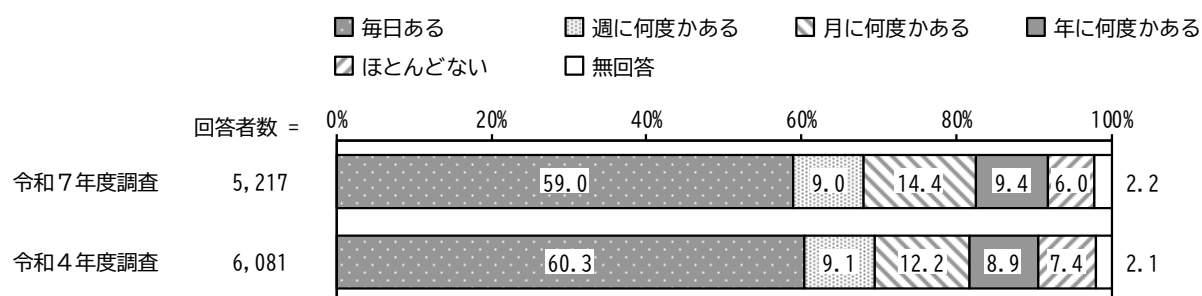
性・年齢別にみると、大きな差はみられません。



(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか (○は1つ)

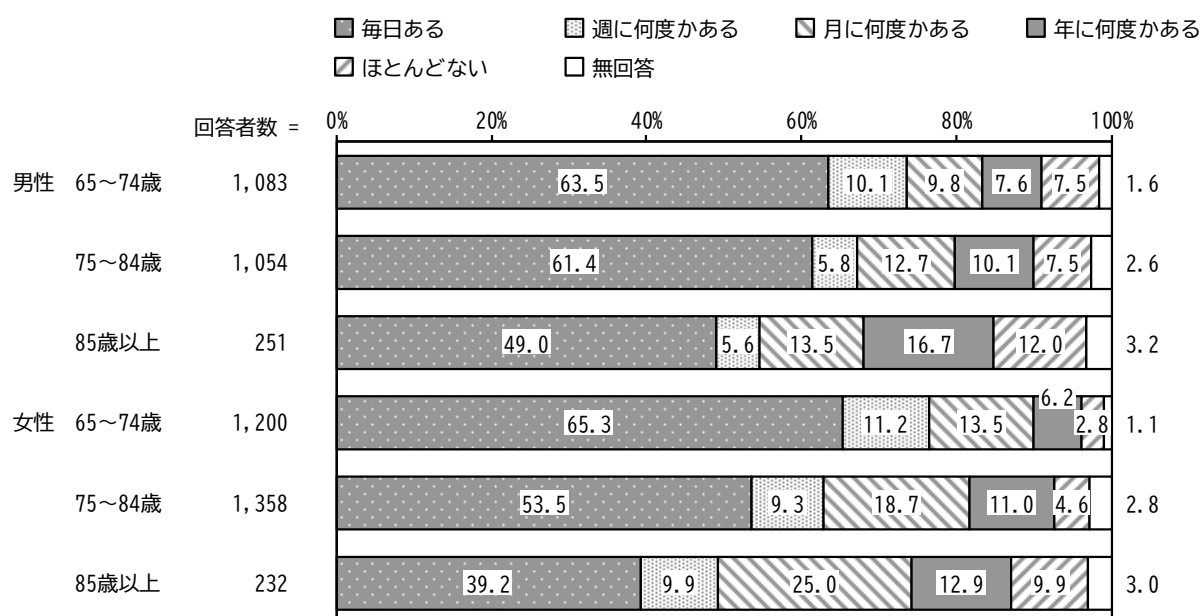
「毎日ある」の割合が59.0%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が14.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

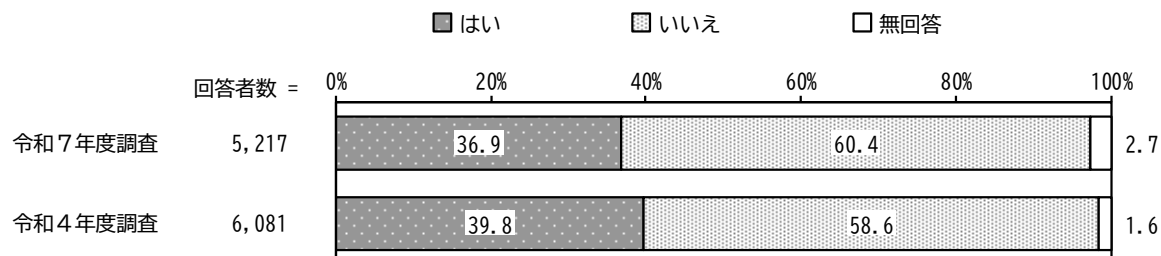
性・年齢別にみると、男性では年齢が下がるほど「毎日ある」「週に何度かある」の割合が高く、「年に何度かある」の割合が低く、女性では年齢が上がるほど「月に何度かある」「年に何度かある」の割合が高く、「毎日ある」の割合が低くなっています。



問5 毎日の生活について

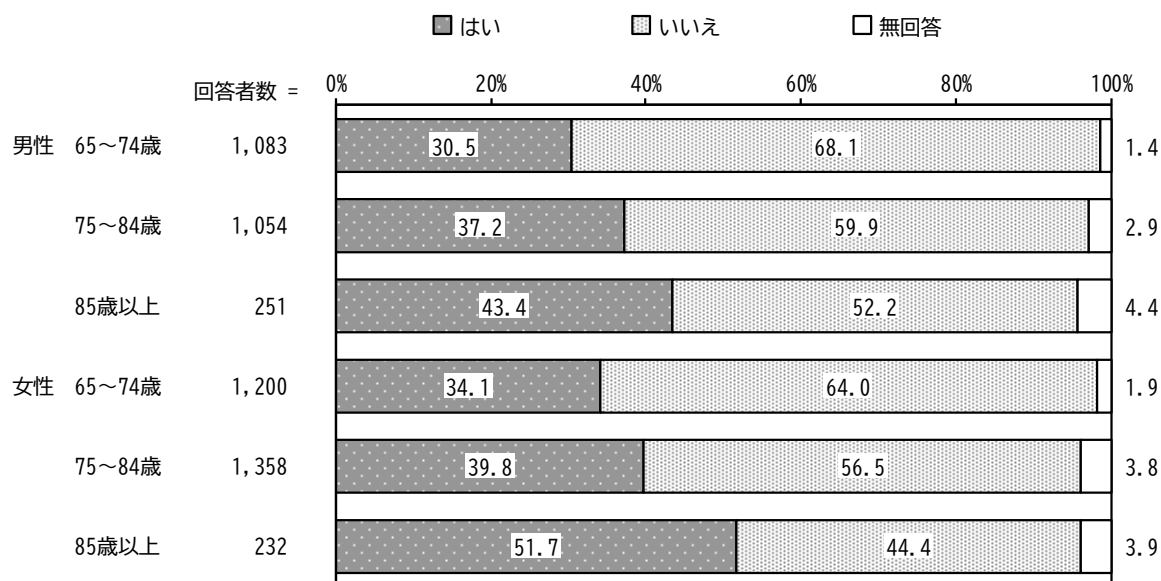
(1) 物忘れが多いと感じますか

「はい」の割合が36.9%、「いいえ」の割合が60.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



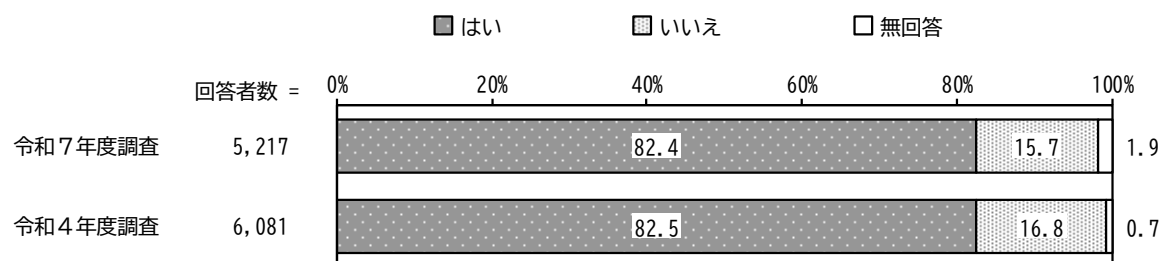
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。また、女性85歳以上で「いいえ」の割合が低くなっています。



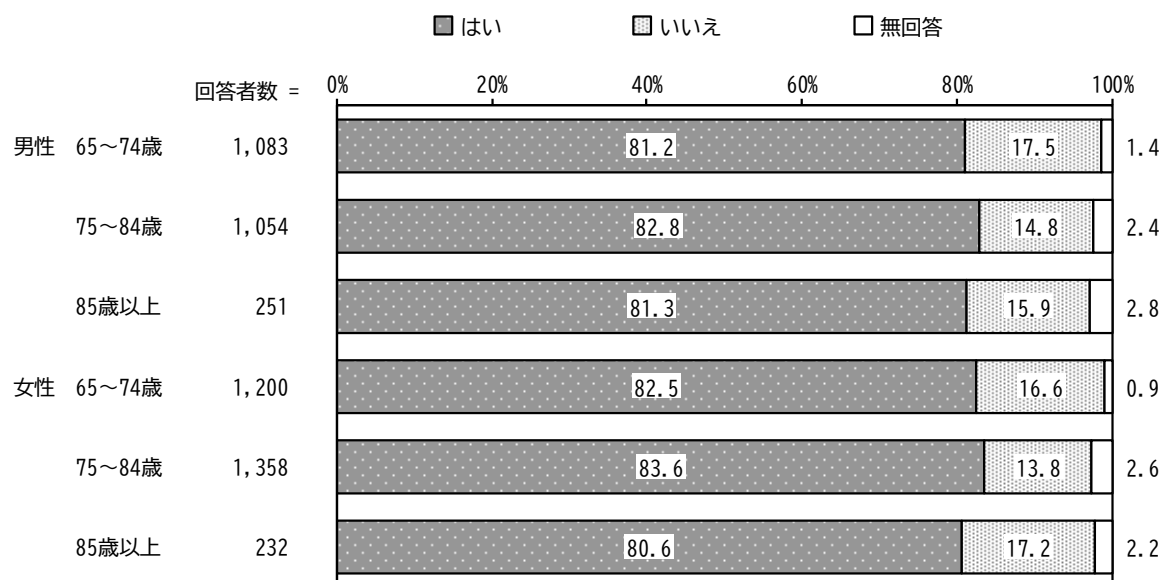
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

「はい」の割合が82.4%、「いいえ」の割合が15.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



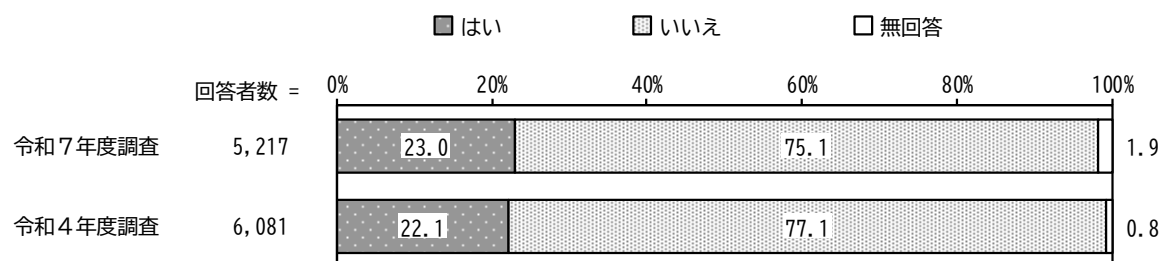
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、大きな差はみられません。



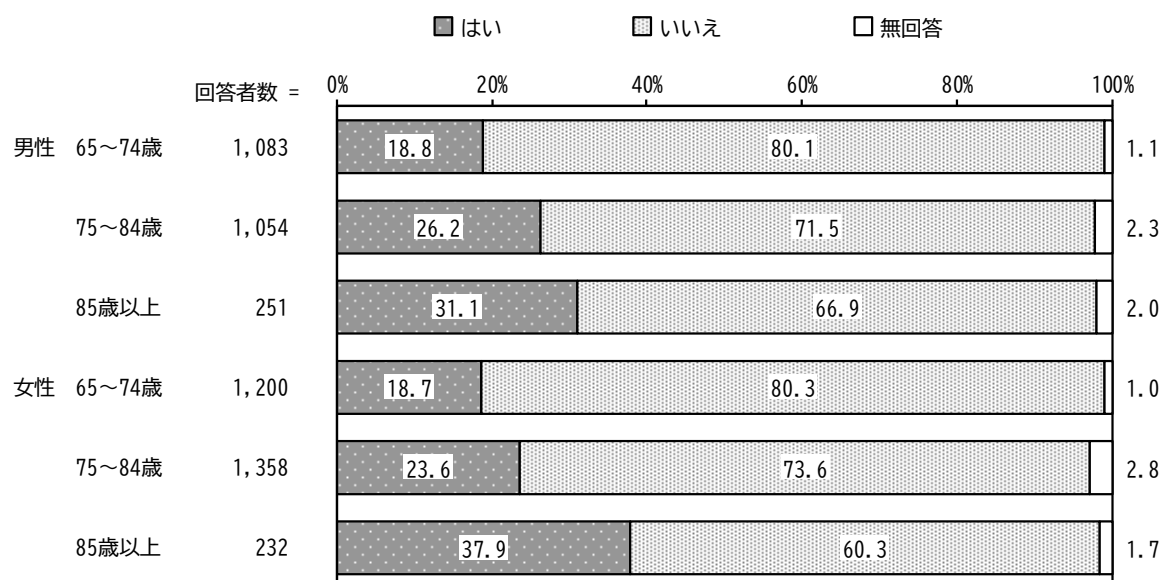
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

「はい」の割合が23.0%、「いいえ」の割合が75.1%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

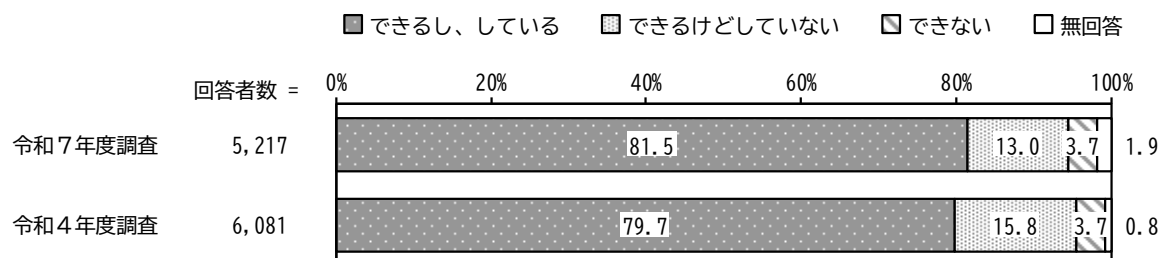
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。また、女性85歳以上で「いいえ」の割合が低くなっています。



(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（○は1つ）

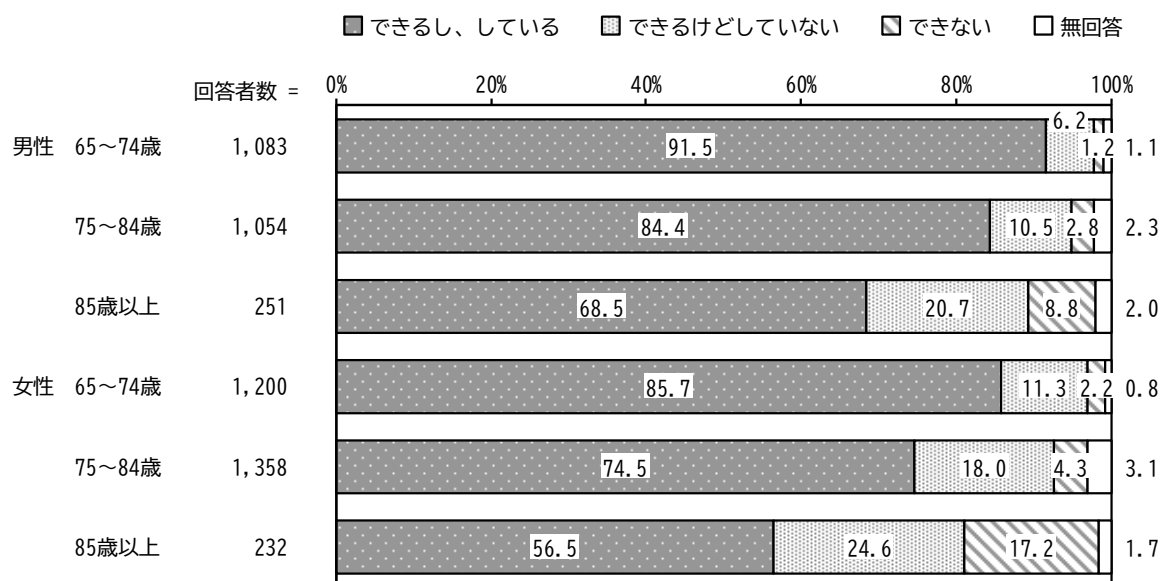
「できるし、している」の割合が 81.5%、「できるけどしていない」の割合が 13.0%、「できない」の割合が 3.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

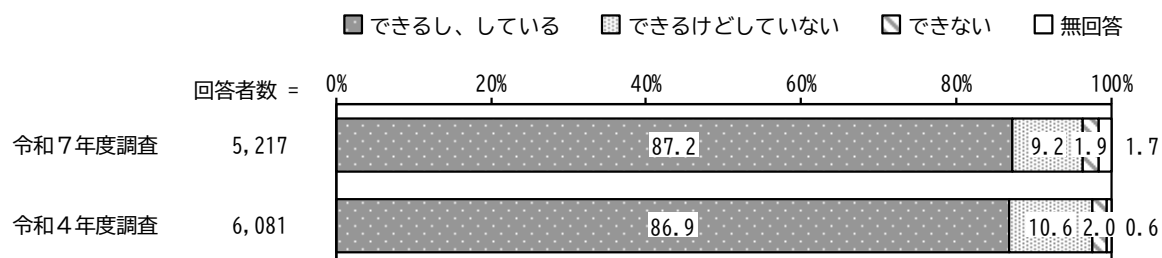
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「できるし、している」の割合が低く、男性では「できるけどしていない」の割合が高く、女性では「できるけどしていない」「できない」の割合が高くなっています。



(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (○は1つ)

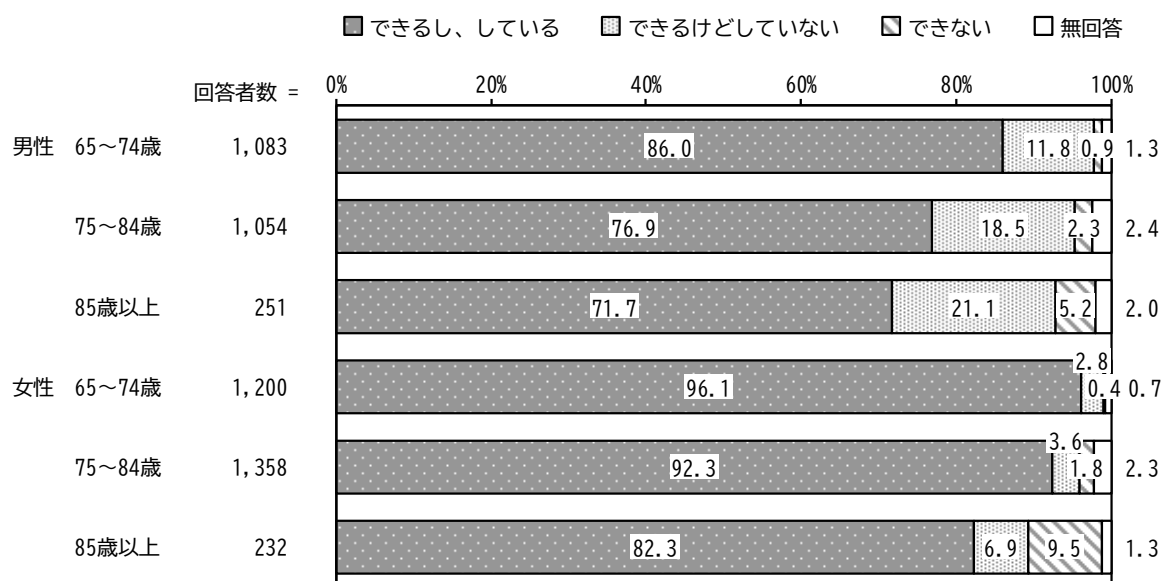
「できるし、している」の割合が87.2%、「できるけどしていない」の割合が9.2%、「できない」の割合が1.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

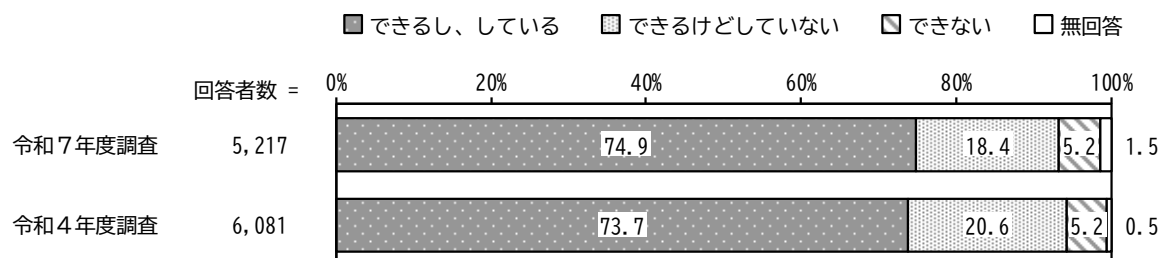
性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「できるけどしていない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「できるし、している」の割合が高くなっています。



(6) 自分で食事の用意をしていますか (○は1つ)

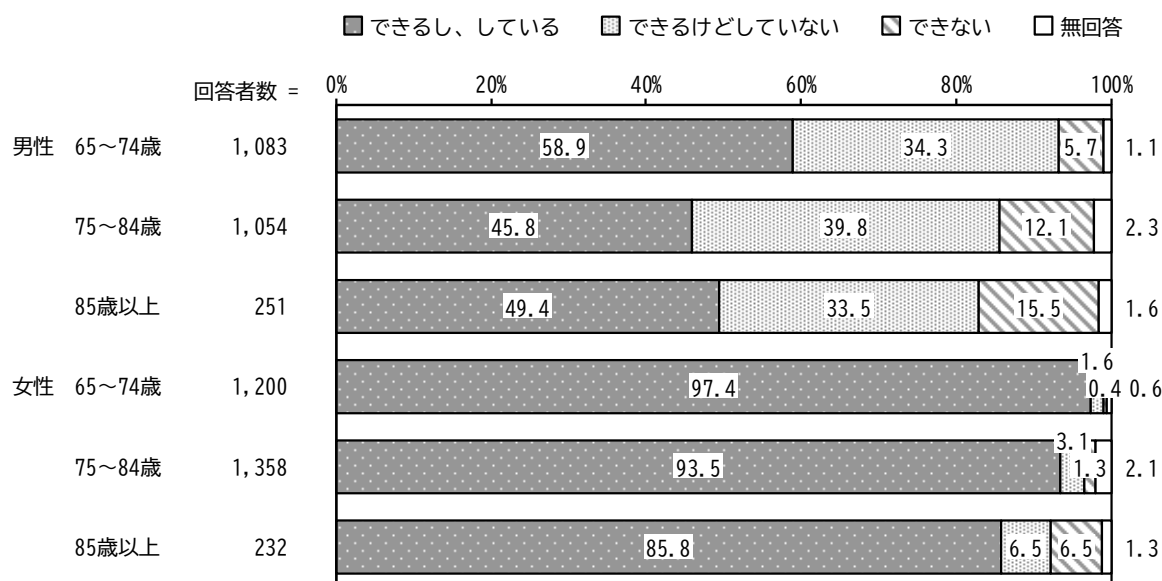
「できるし、している」の割合が 74.9%、「できるけどしていない」の割合が 18.4%、「できない」の割合が 5.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

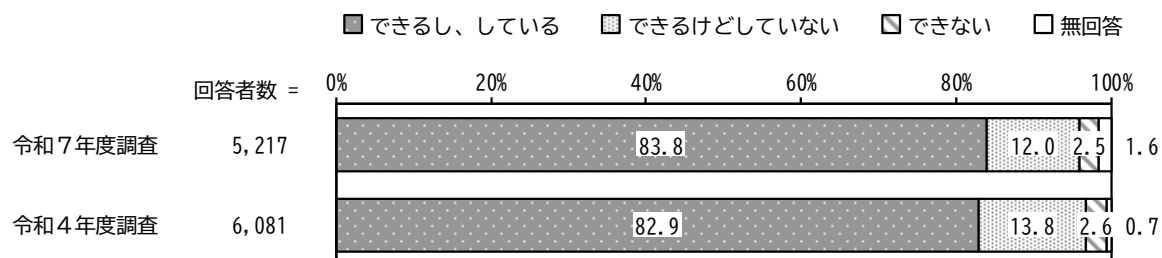
性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「できない」の割合が高く、女性では年齢が下がるほど「できるし、している」の割合が高くなっています。また、男性 75～84 歳で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



(7) 自分で請求書の支払いをしていますか (○は1つ)

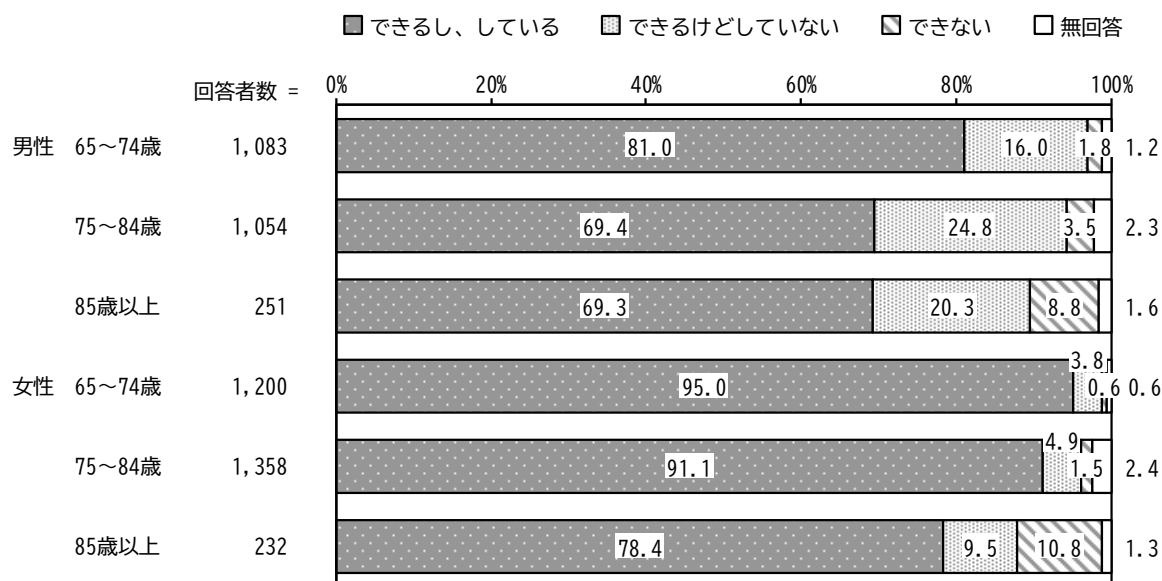
「できるし、している」の割合が 83.8%、「できるけどしていない」の割合が 12.0%、「できない」の割合が 2.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

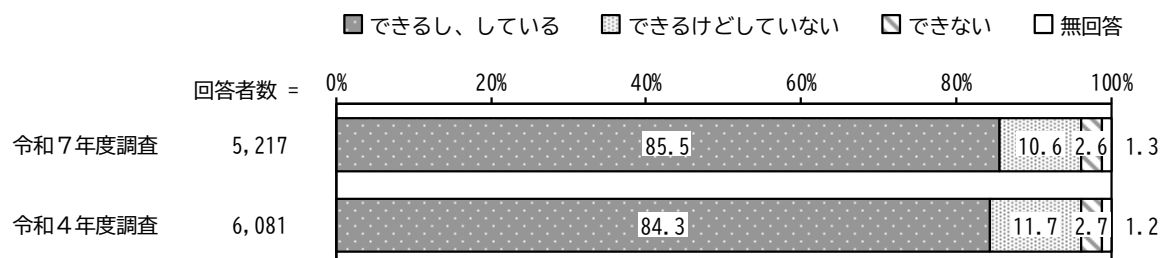
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が下がるほど「できるし、している」の割合が高くなっています。また、男性 75～84 歳で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (○は1つ)

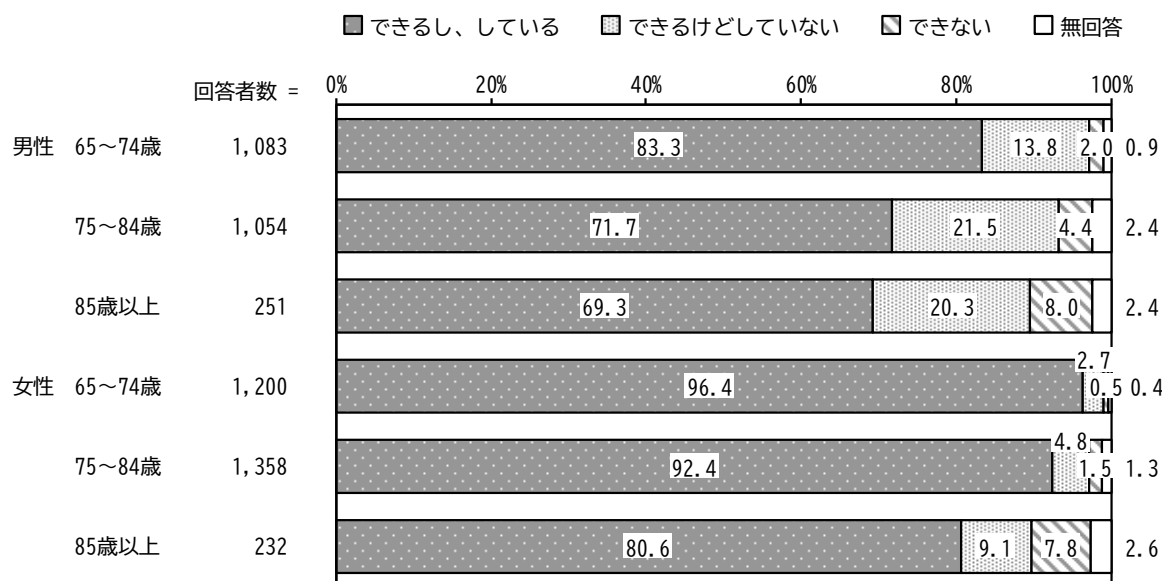
「できるし、している」の割合が 85.5%、「できるけどしていない」の割合が 10.6%、「できない」の割合が 2.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



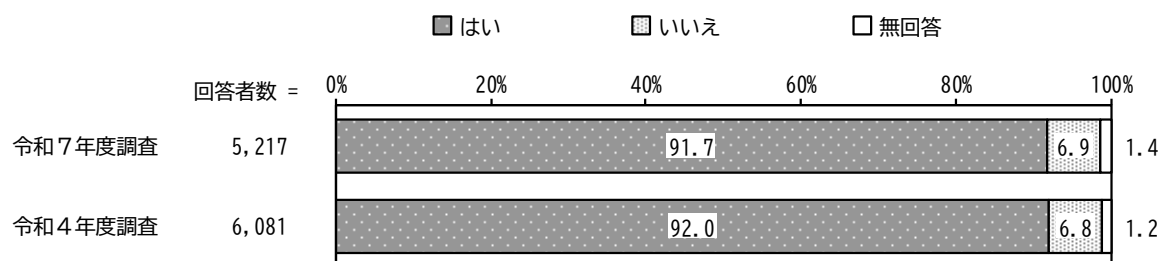
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が下がるほど「できるし、している」の割合が高くなっています。また、男性 75～84 歳で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



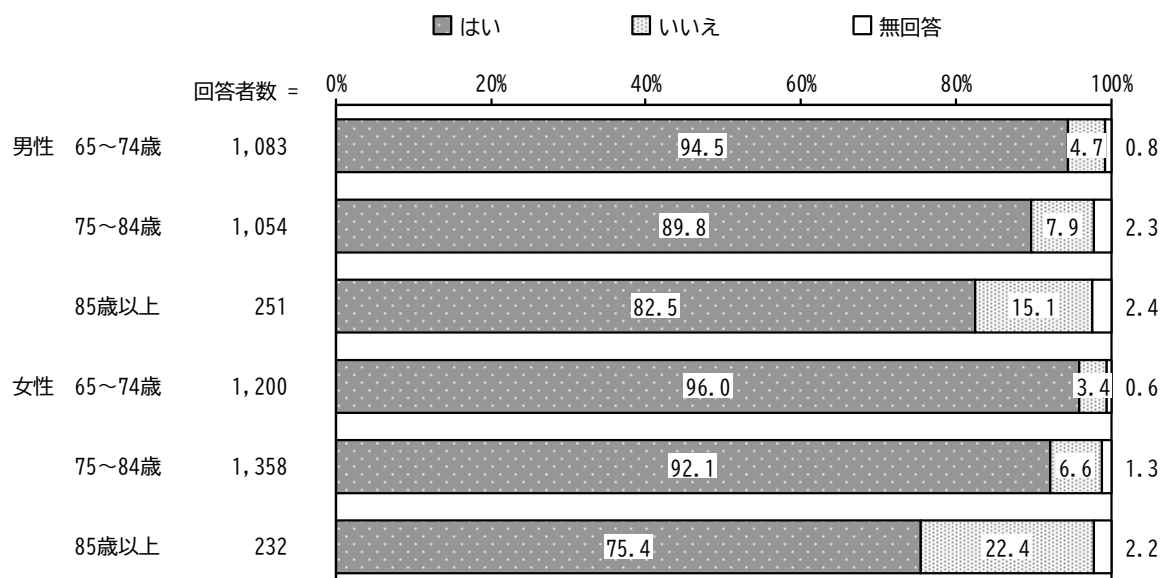
（９）年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

「はい」の割合が91.7%、「いいえ」の割合が6.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



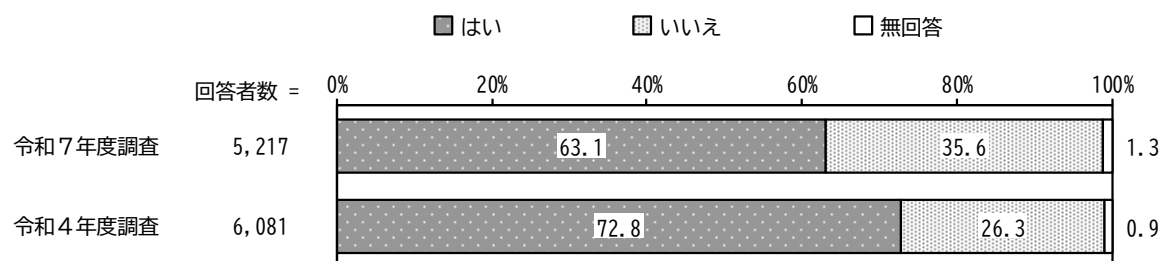
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。また、女性85歳以上で「はい」の割合が低くなっています。



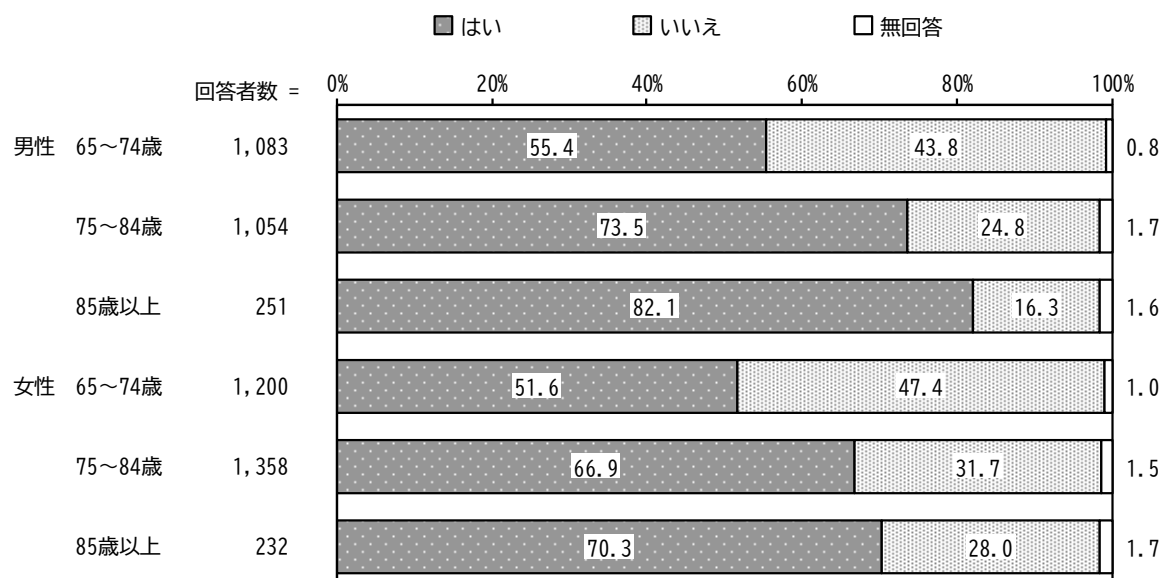
(10) 新聞を読んでいますか

「はい」の割合が63.1%、「いいえ」の割合が35.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



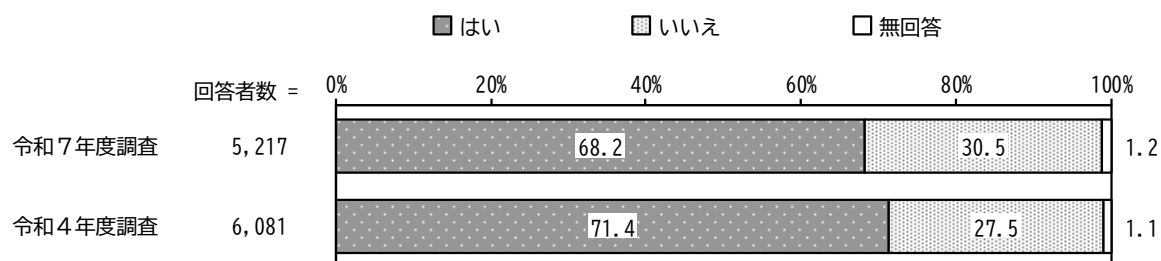
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。また、女性65～74歳で「いいえ」の割合が高くなっています。



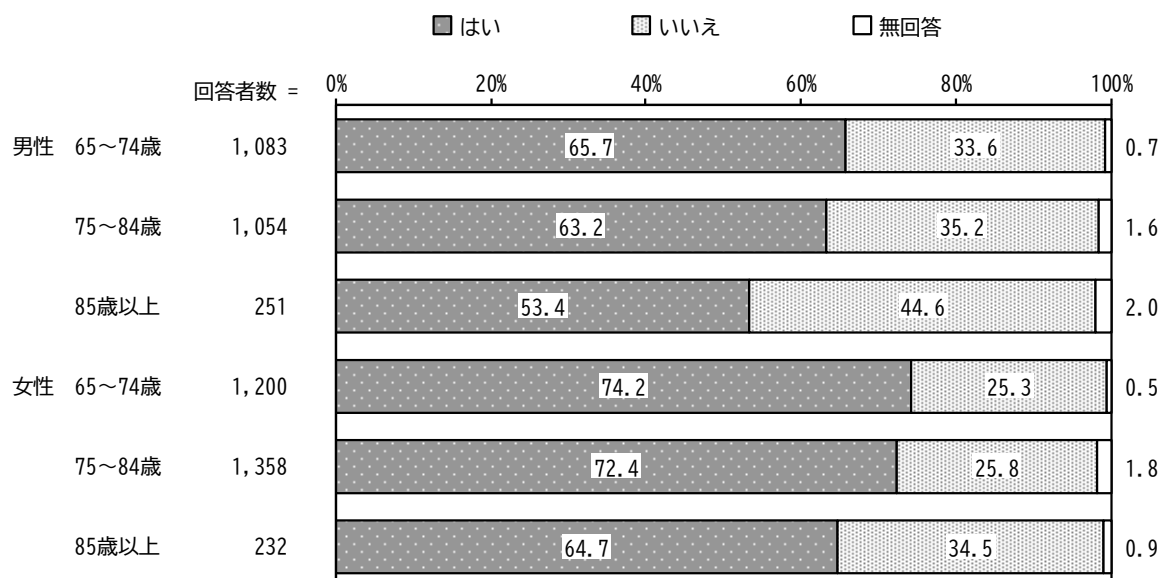
(11) 本や雑誌を読んでいますか

「はい」の割合が68.2%、「いいえ」の割合が30.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



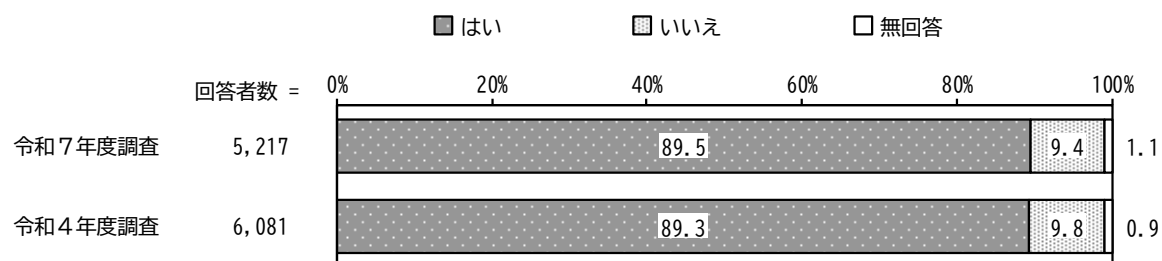
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。また、男性85歳以上で「はい」の割合が低くなっています。



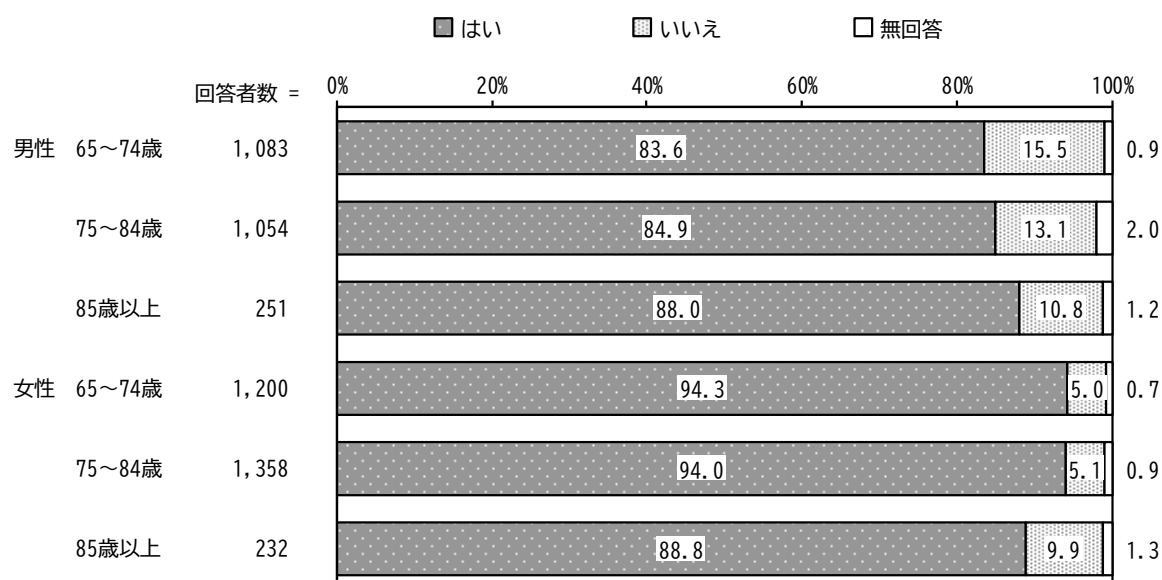
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

「はい」の割合が89.5%、「いいえ」の割合が9.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



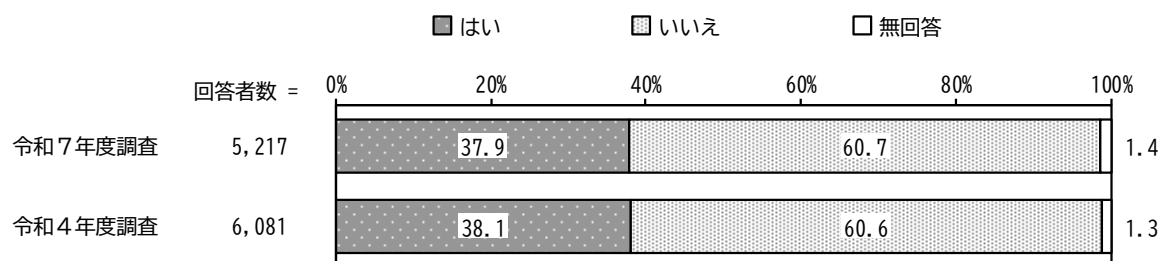
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど、女性では年齢が下がるほど「はい」の割合が高くなっています。



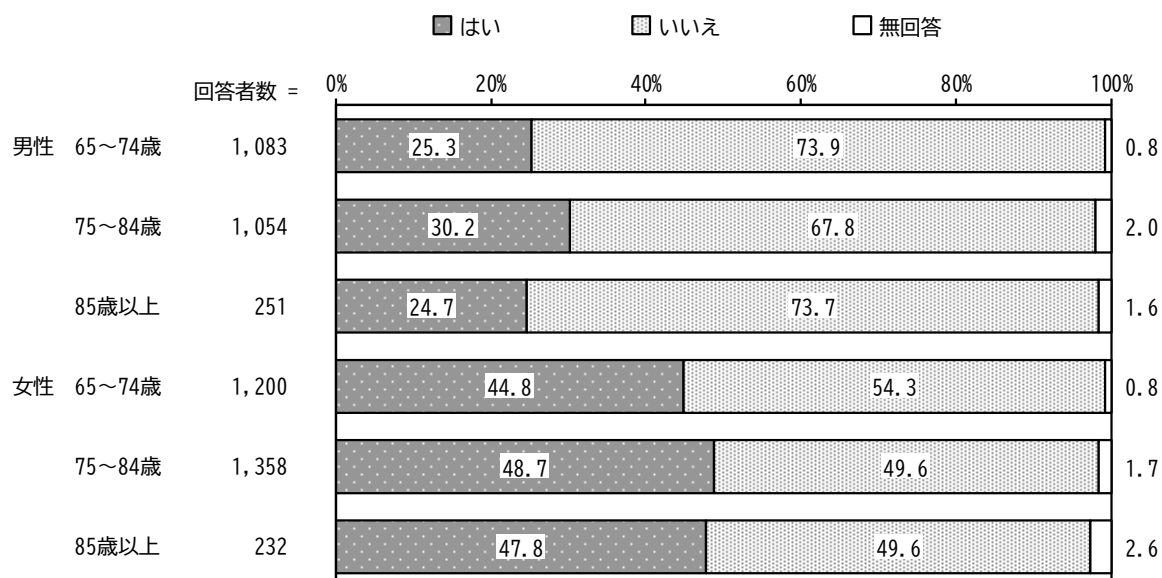
(13) 友人の家を訪ねていますか

「はい」の割合が37.9%、「いいえ」の割合が60.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



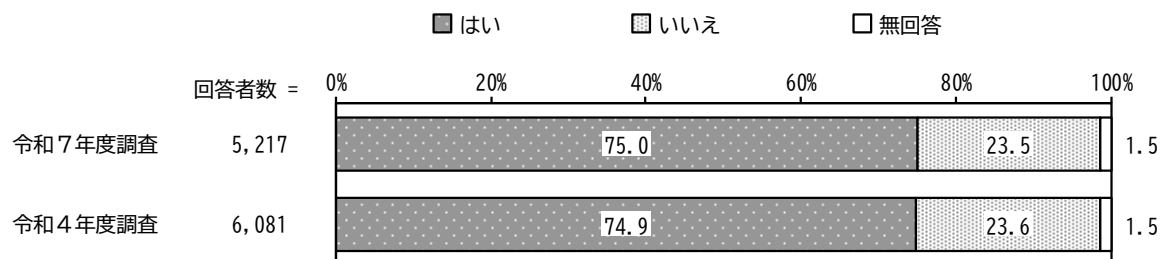
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性75～84歳で「はい」、男性65～74歳、男性85歳以上で「いいえ」の割合が高くなっています。



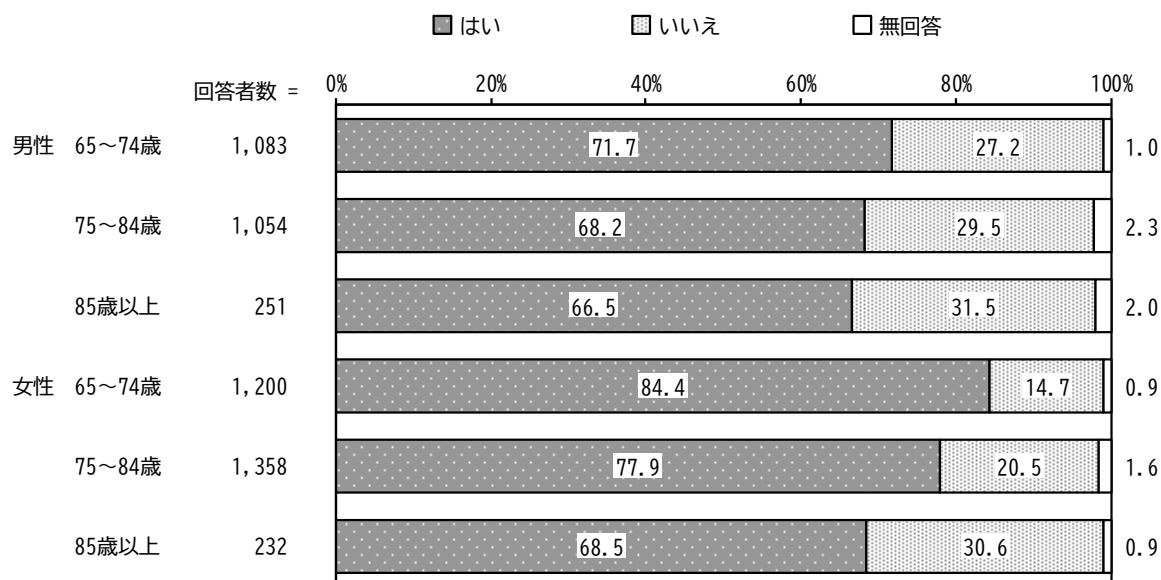
(14) 家族や友人の相談にのっていますか

「はい」の割合が75.0%、「いいえ」の割合が23.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



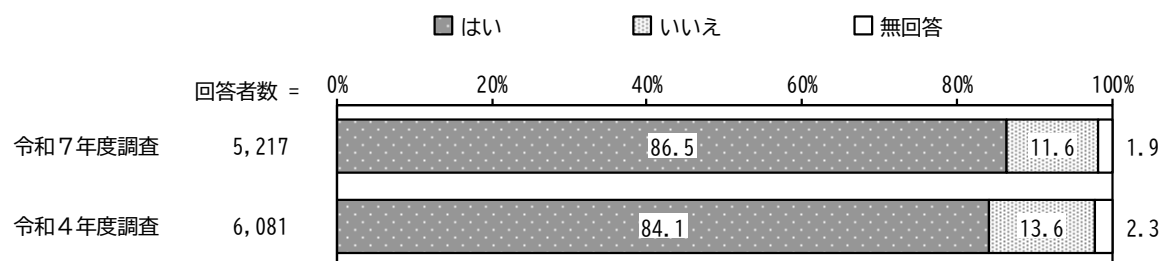
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。



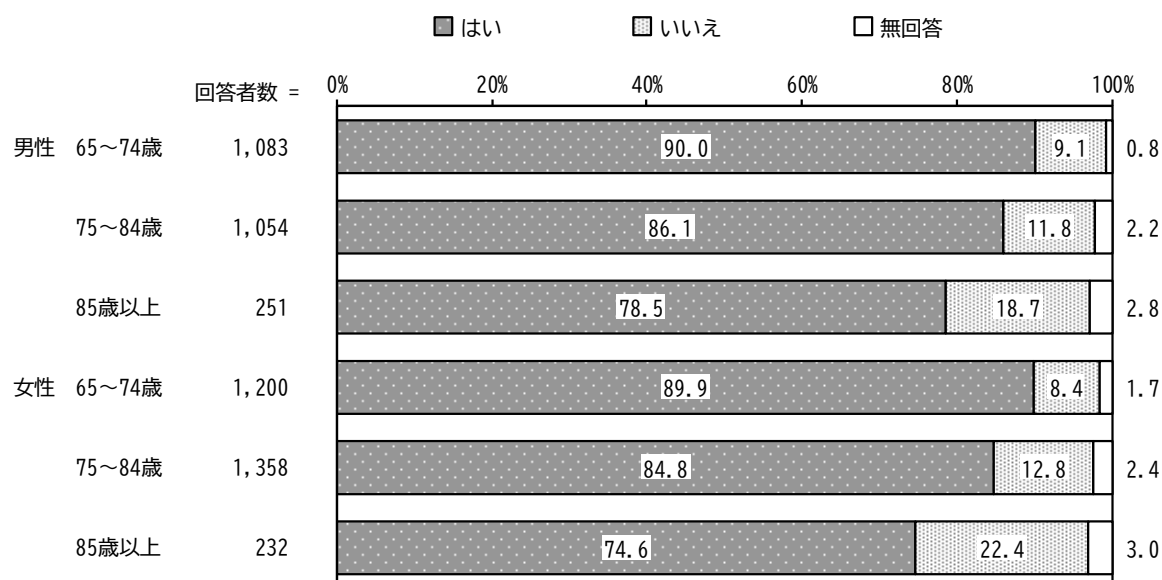
(15) 病人を見舞うことができますか

「はい」の割合が86.5%、「いいえ」の割合が11.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



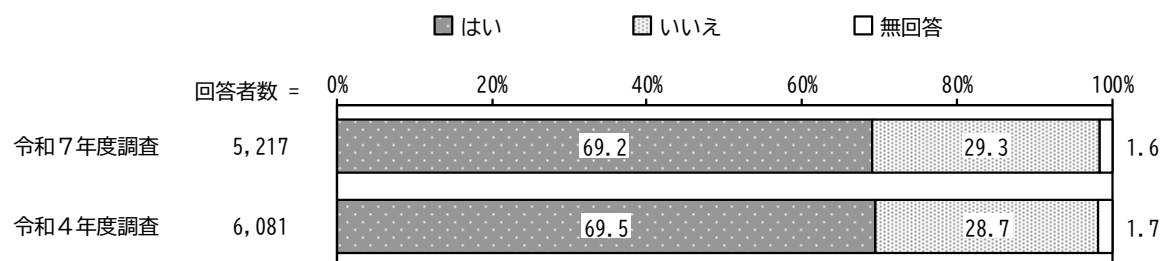
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。また、女性85歳以上で「はい」の割合が低くなっています。



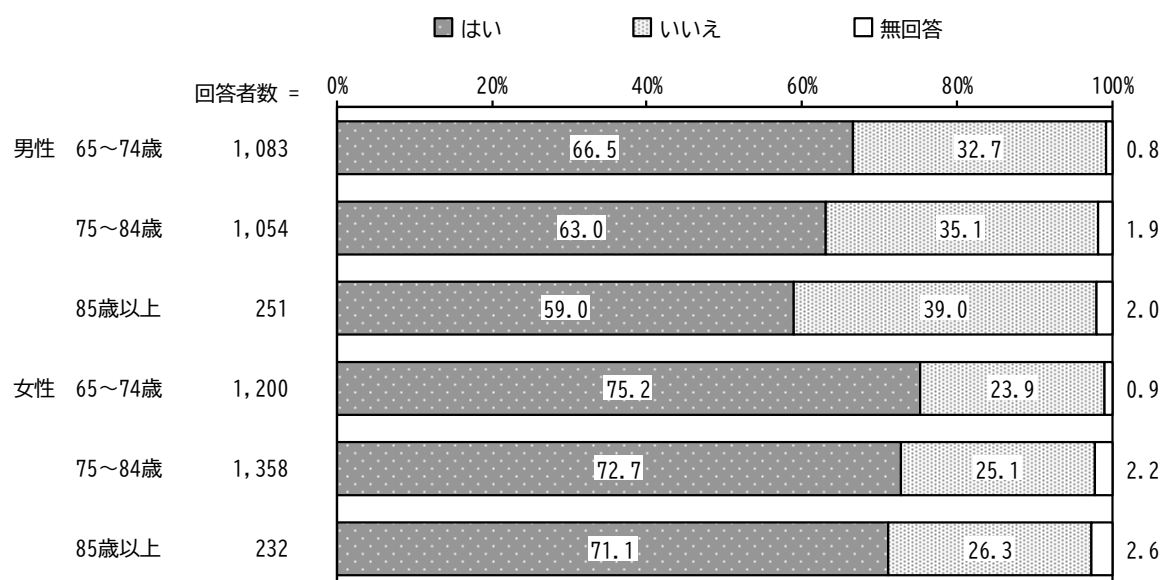
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

「はい」の割合が69.2%、「いいえ」の割合が29.3%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



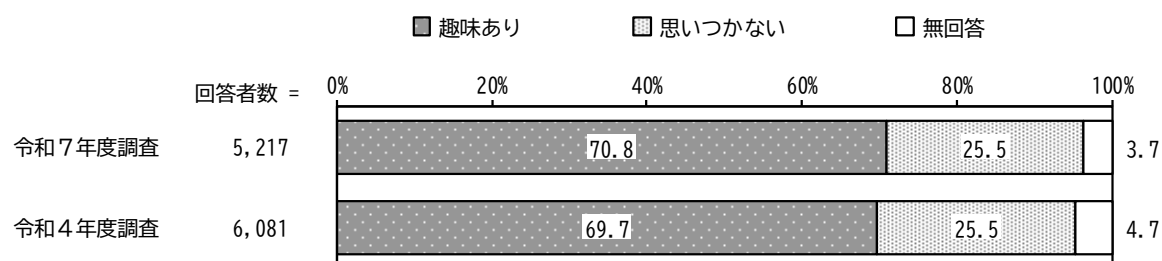
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「いいえ」の割合が高く、女性では年齢が下がるほど「はい」の割合が高くなっています。



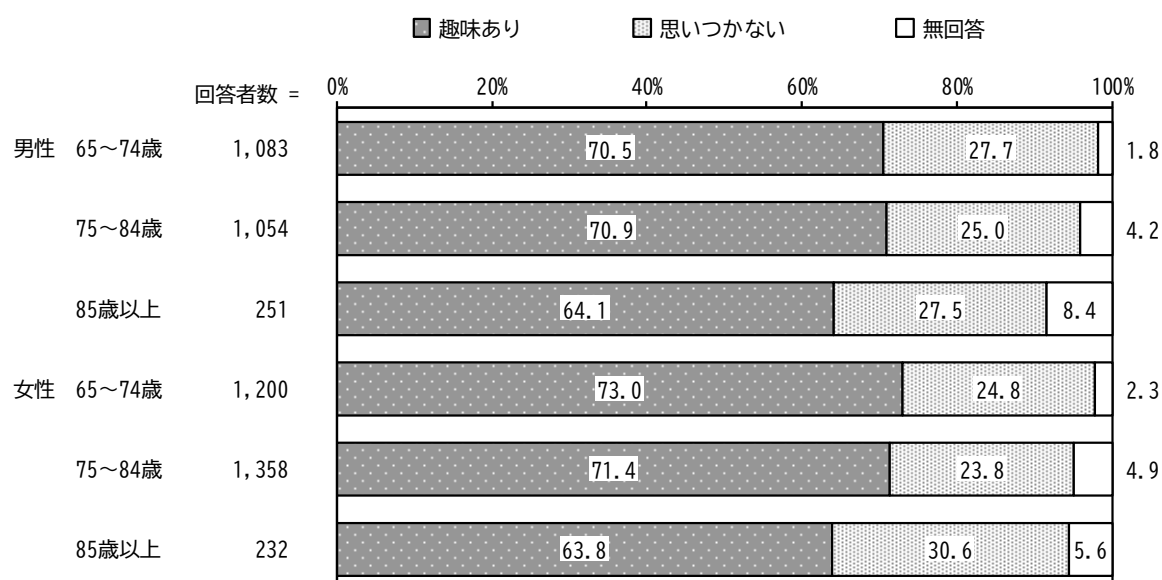
(17) 趣味はありますか ※「趣味あり」の方は（ ）内に趣味の内容を記入してください

「趣味あり」の割合が70.8%、「思いつかない」の割合が25.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



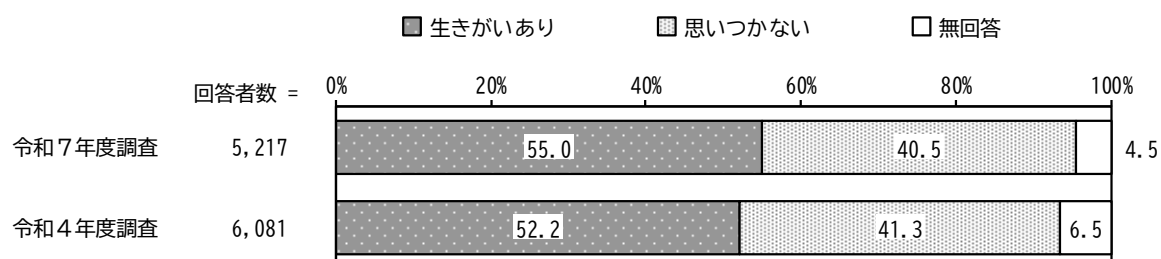
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性では年齢が下がるほど「趣味あり」の割合が高くなっています。



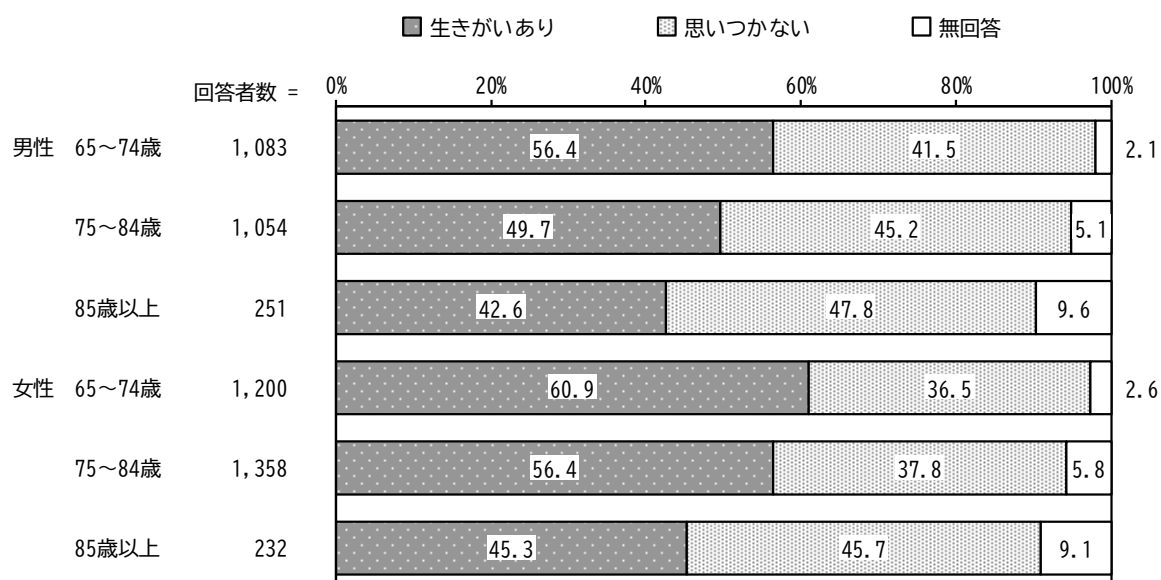
(18) 生きがいがありますか ※「生きがいあり」の方は（ ）内に生きがいを記入してください

「生きがいあり」の割合が 55.0%、「思いつかない」の割合が 40.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

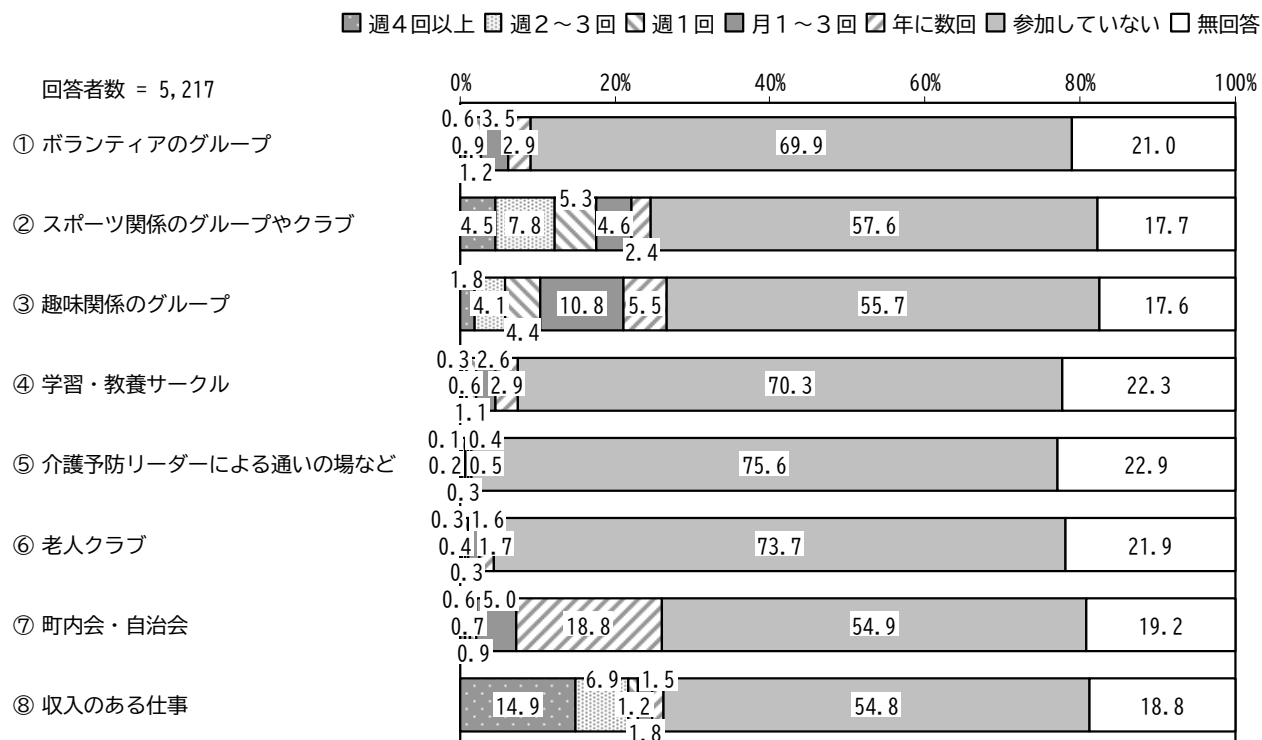
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「思いつかない」の割合が高くなっています。また、男性 85 歳以上で「生きがいあり」の割合が低くなっています。



問6 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか ※①～⑧それぞれに回答してください

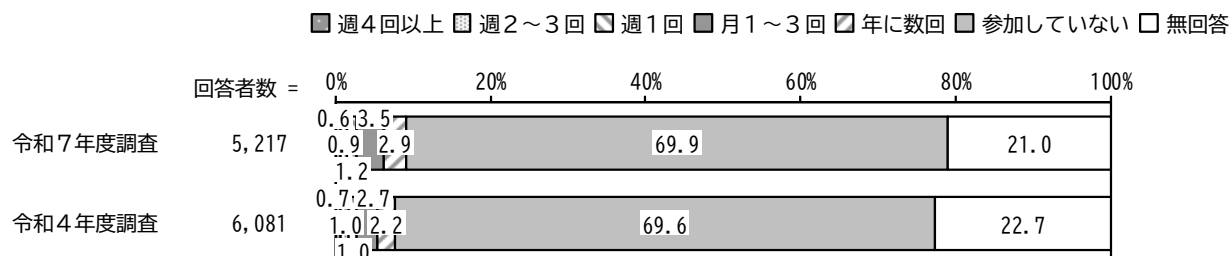
『⑧ 収入のある仕事』で「週4回以上」が、『② スポーツ関係のグループやクラブ』で「週2～3回」「週1回」が、『③ 趣味関係のグループ』で「月1～3回」が、『⑦ 町内会・自治会』で「年に数回」が、『⑤ 介護予防リーダーによる通いの場など』で「参加していない」が高くなっています。



① ボランティアのグループ

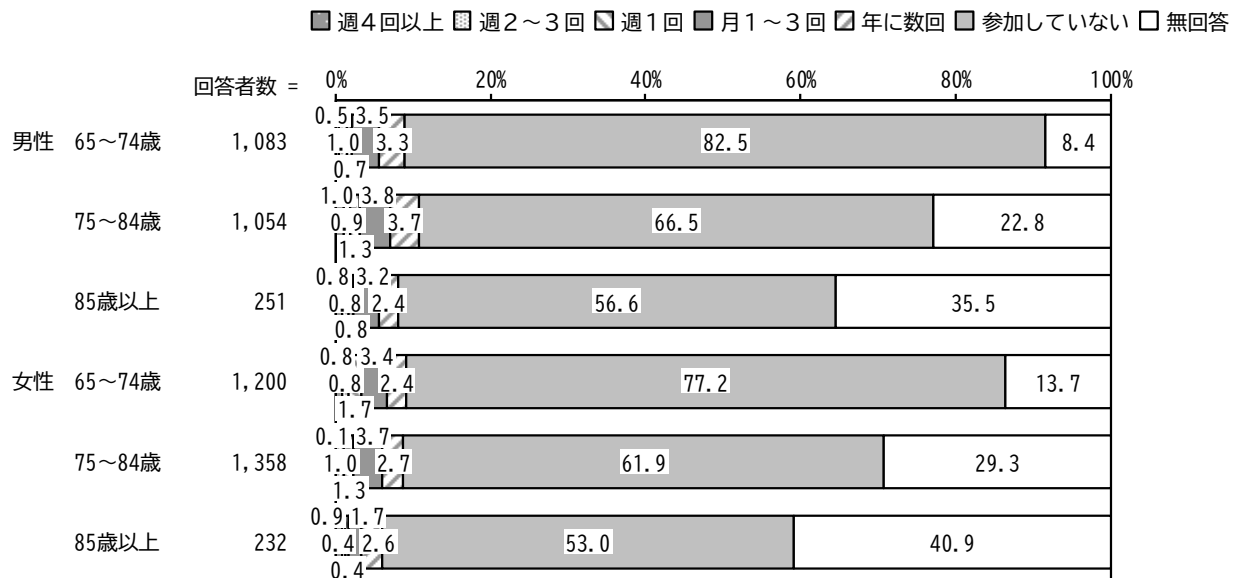
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

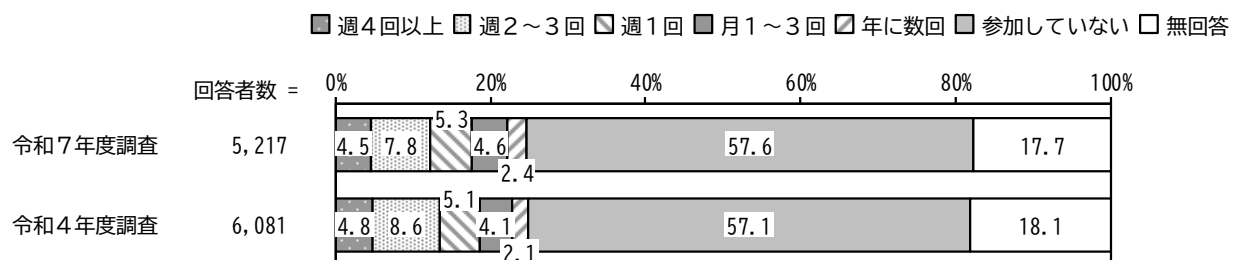
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



② スポーツ関係のグループやクラブ

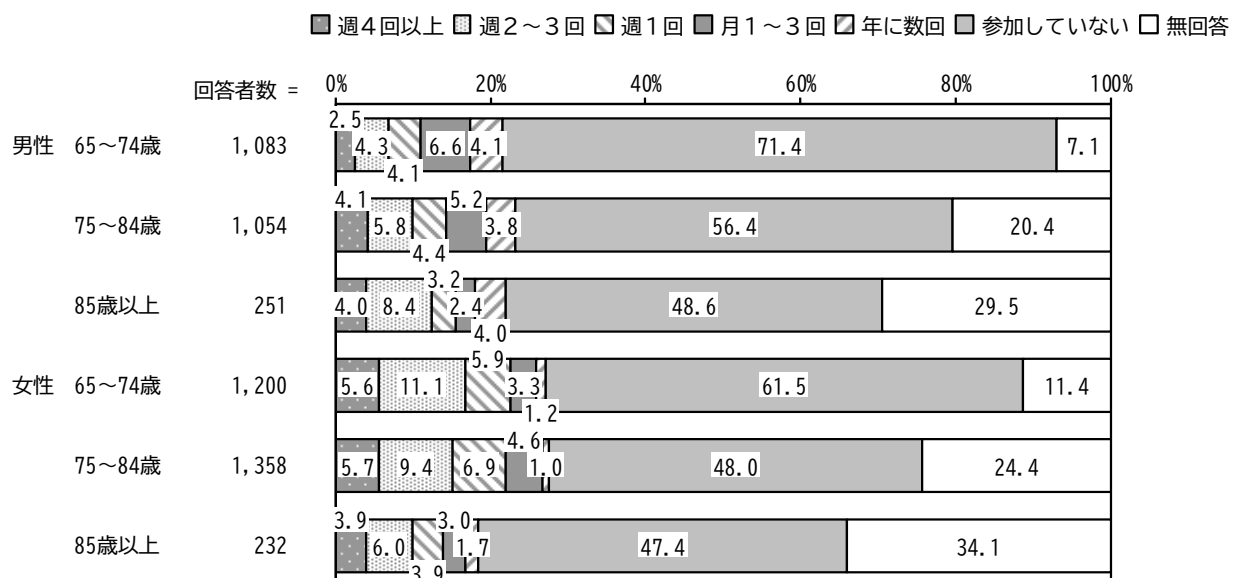
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

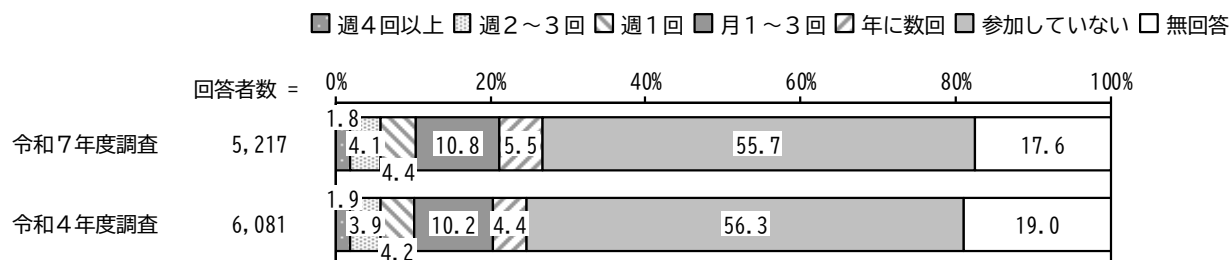
性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど“週1回以上”の割合が高く、女性では年齢が下がるほど“週1回以上”「参加していない」の割合が高くなっています。



③ 趣味関係のグループ

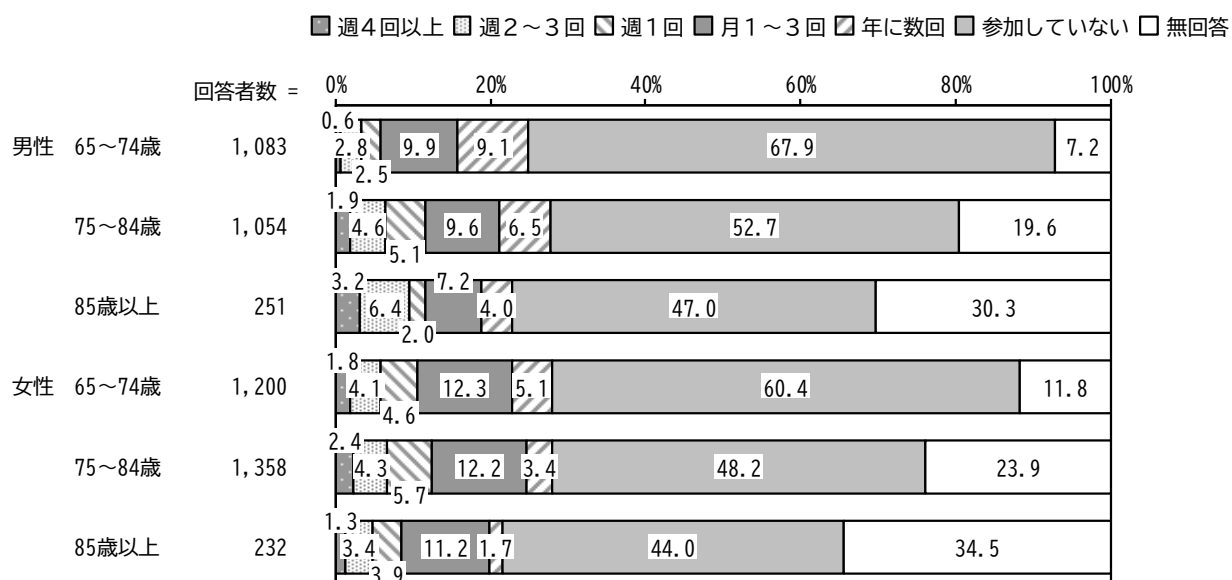
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

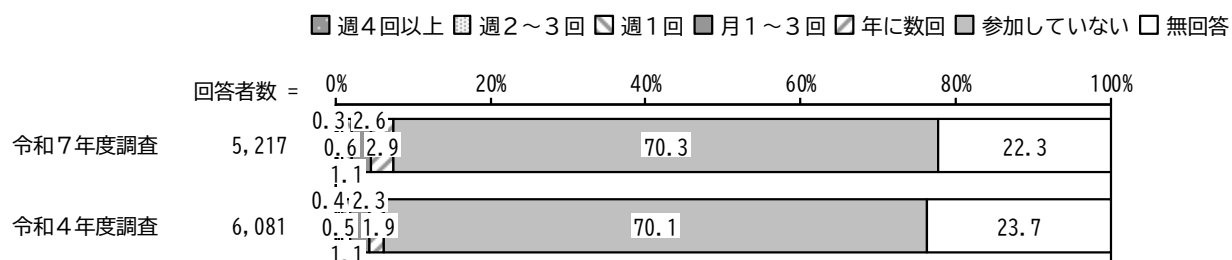
性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど“週1回以上”の割合が高く、女性では年齢が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



④ 学習・教養サークル

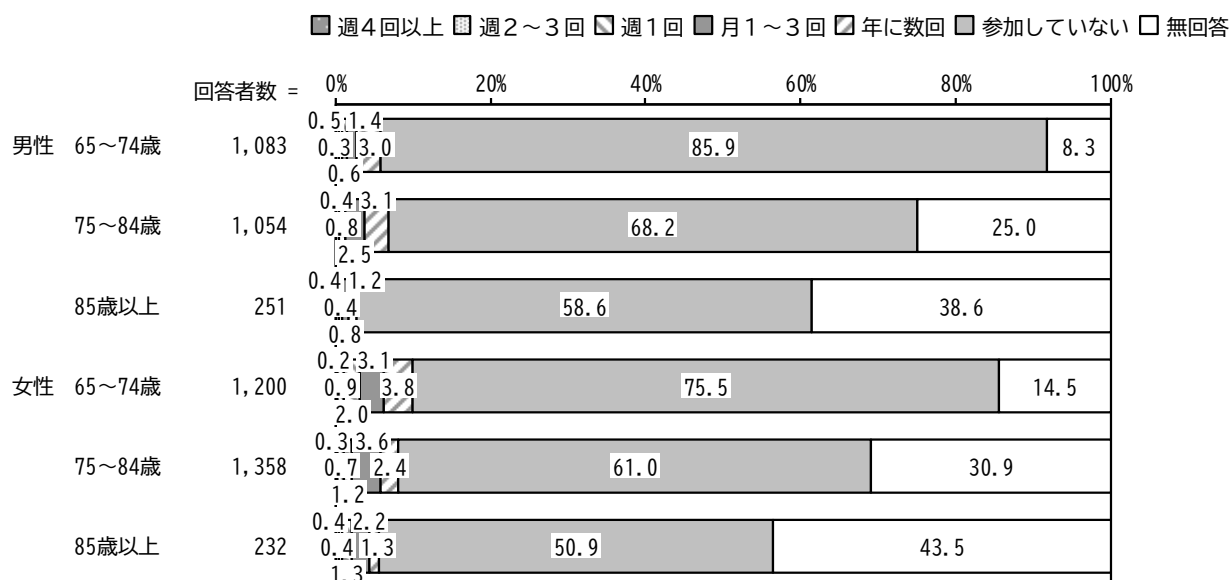
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

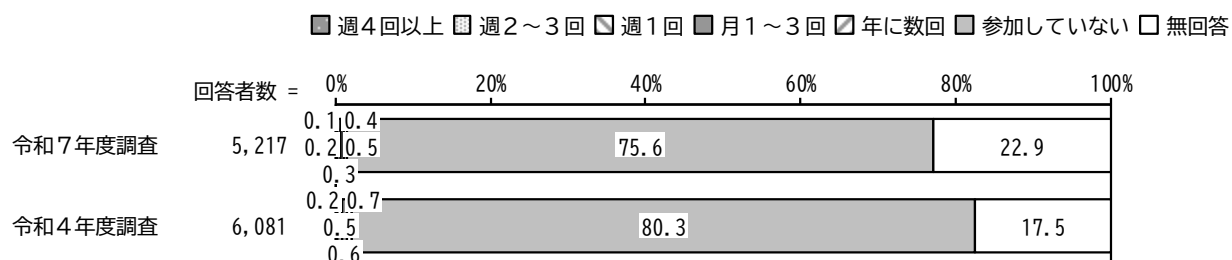
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



⑤ 介護予防リーダーによる通いの場など

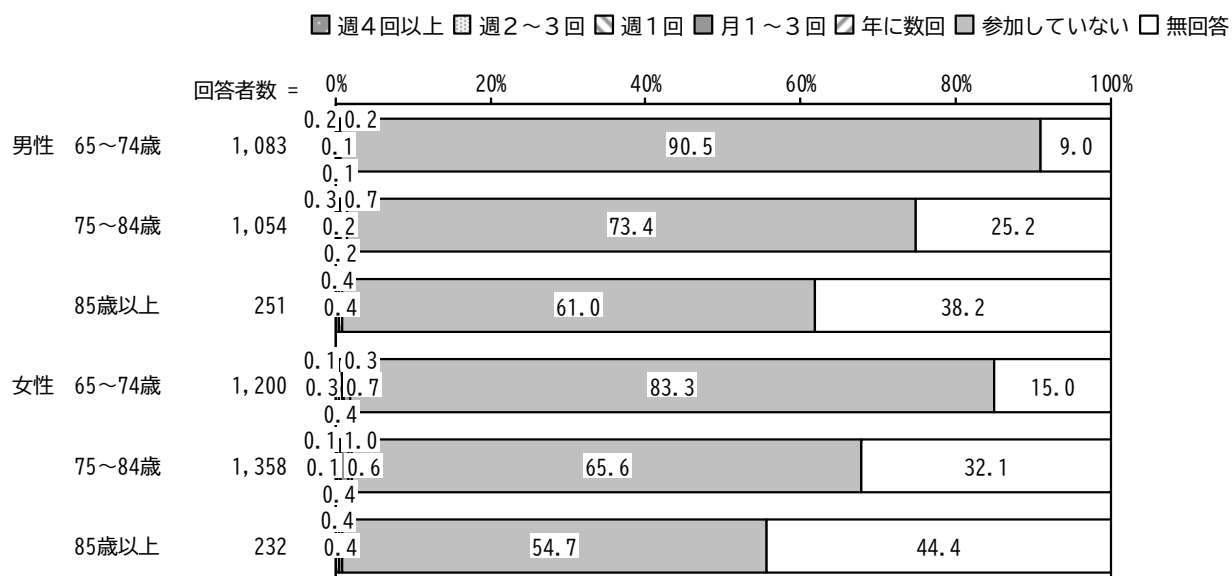
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

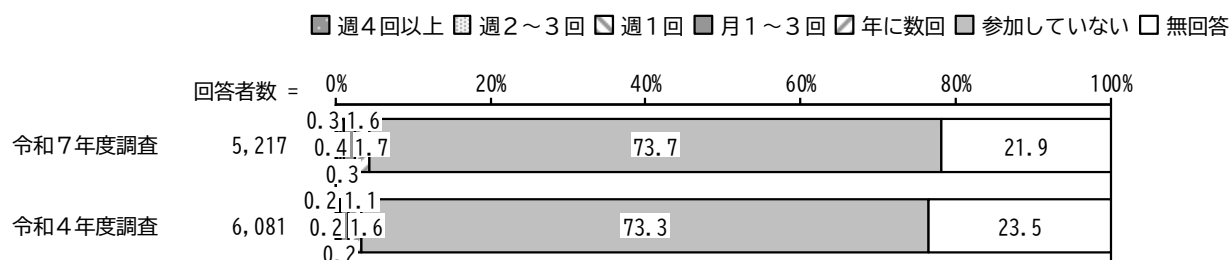
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



⑥ 老人クラブ

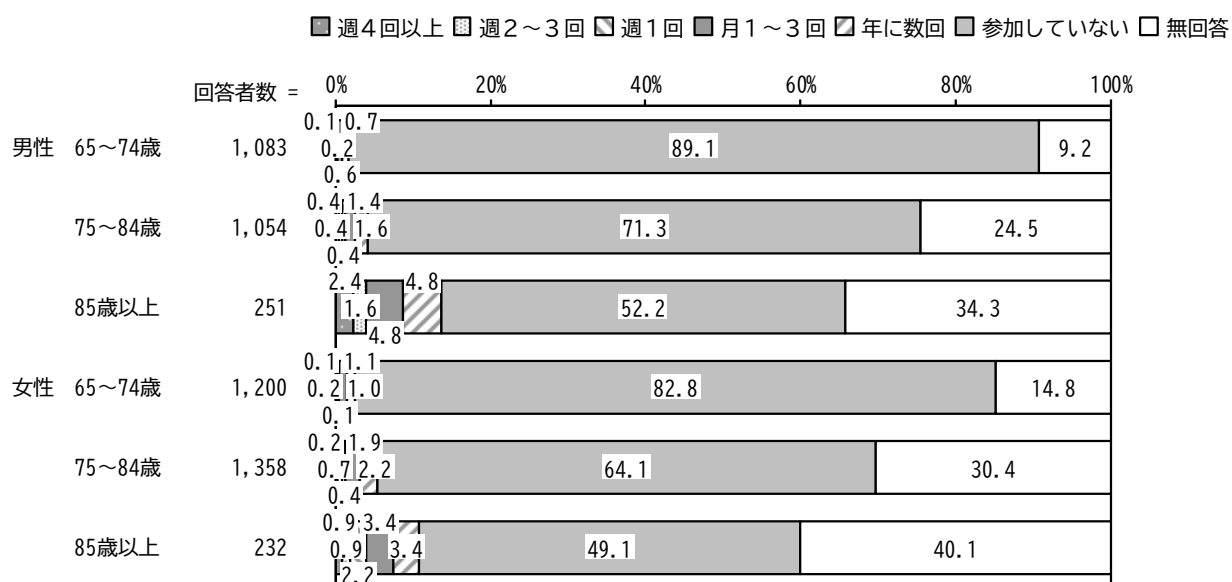
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

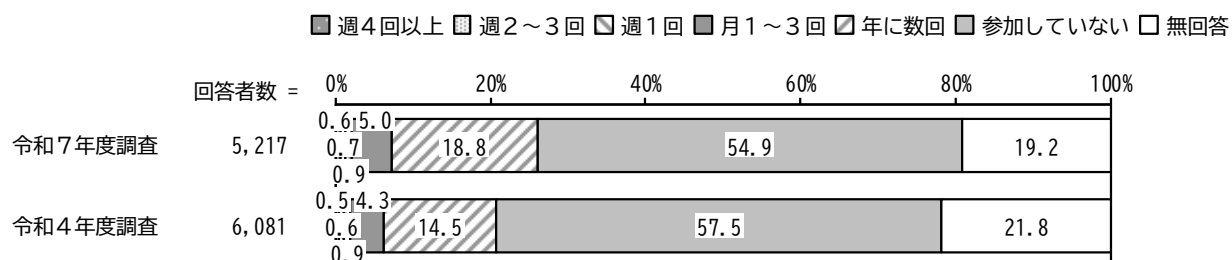
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



⑦ 町内会・自治会

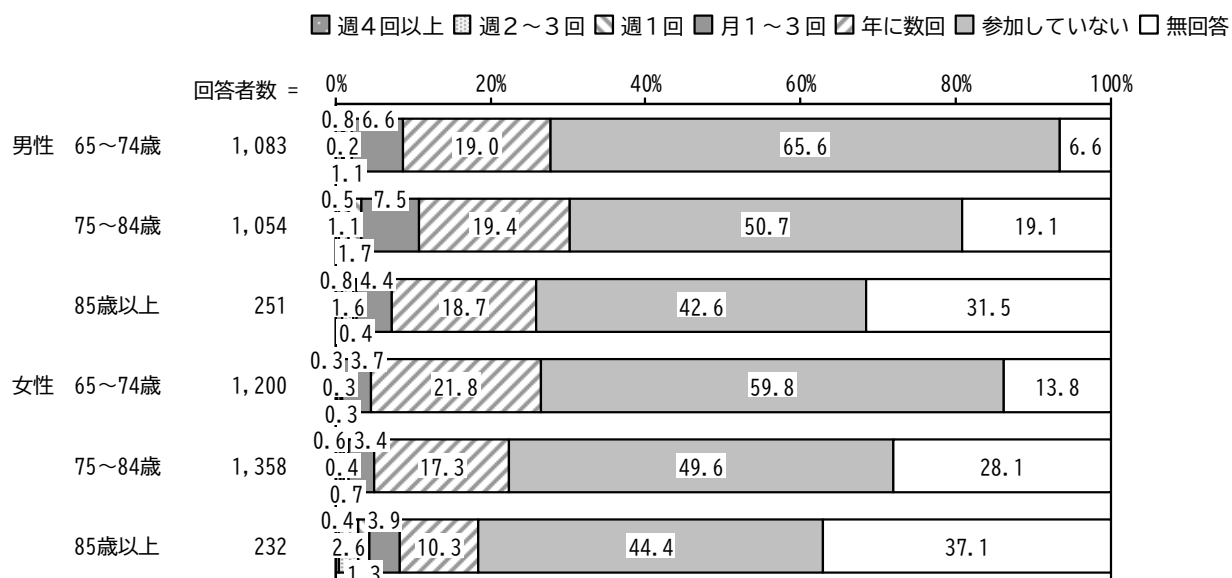
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

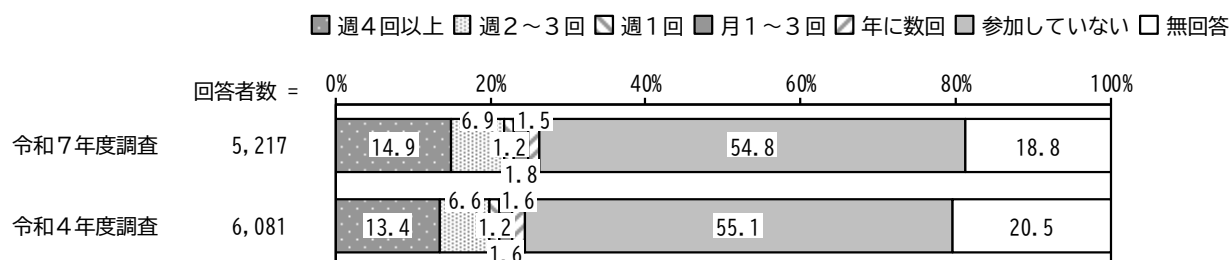
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



⑧ 収入のある仕事

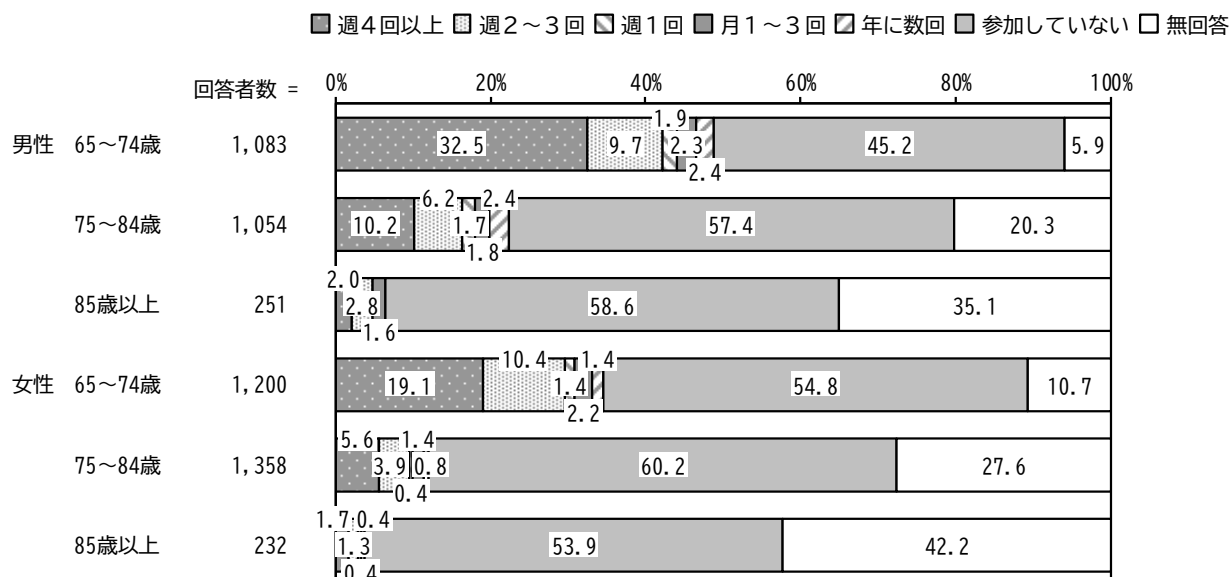
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

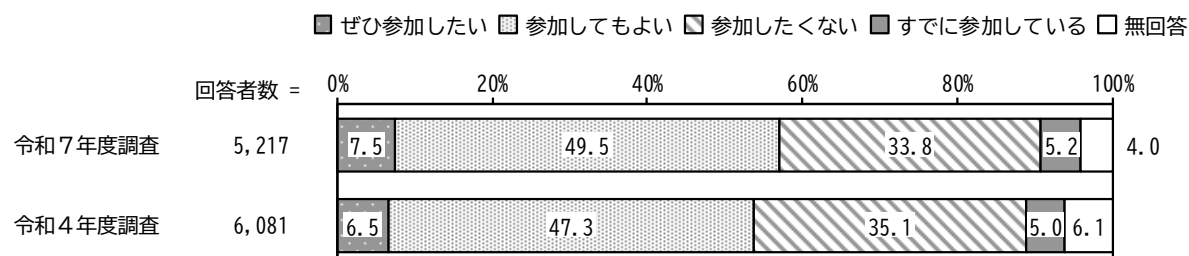
性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「参加していない」の割合が高く、女性では年齢が下がるほど“週1回以上”の割合が高くなっています。また、男性65～74歳で「週4回以上」の割合が高くなっています。



(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（○は1つ）

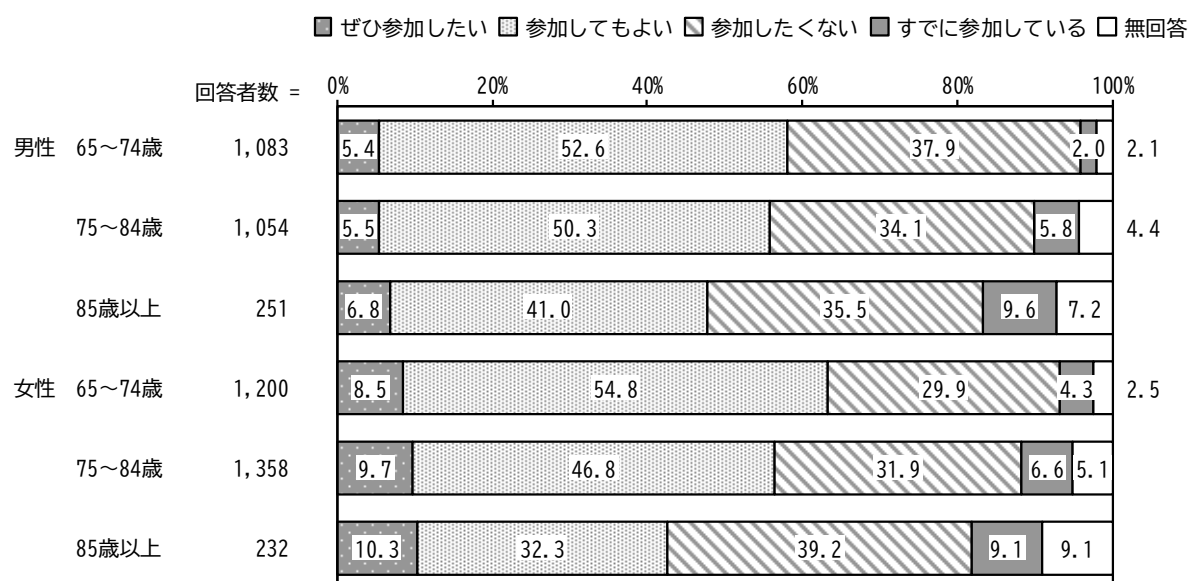
「参加してもよい」の割合が49.5%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が33.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

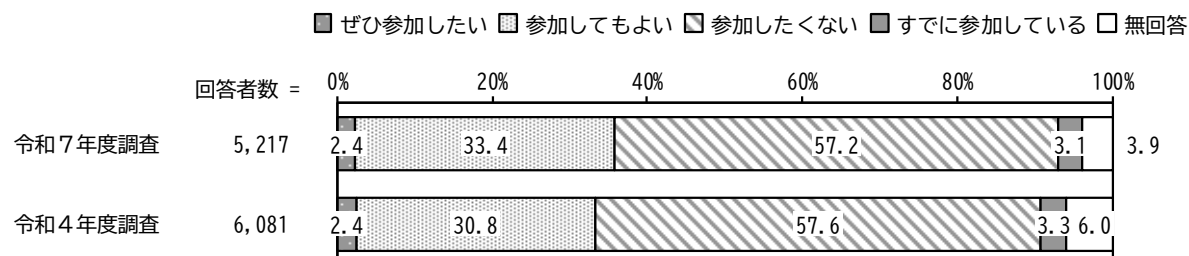
性・年齢別にみると、男性では年齢が下がるほど「参加してもよい」の割合が高く、女性では年齢が上がるほど「参加したくない」の割合が高く、「参加してもよい」の割合が低くなっています。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（○は1つ）

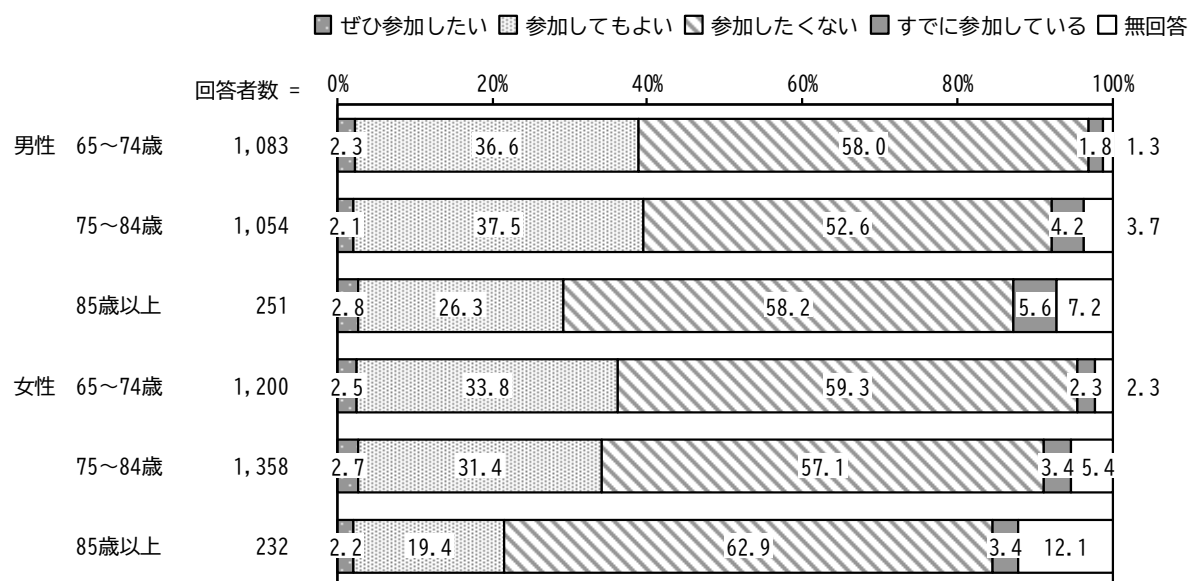
「参加したくない」の割合が57.2%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が33.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性では年齢が下がるほど「参加してもよい」の割合が高くなっています。

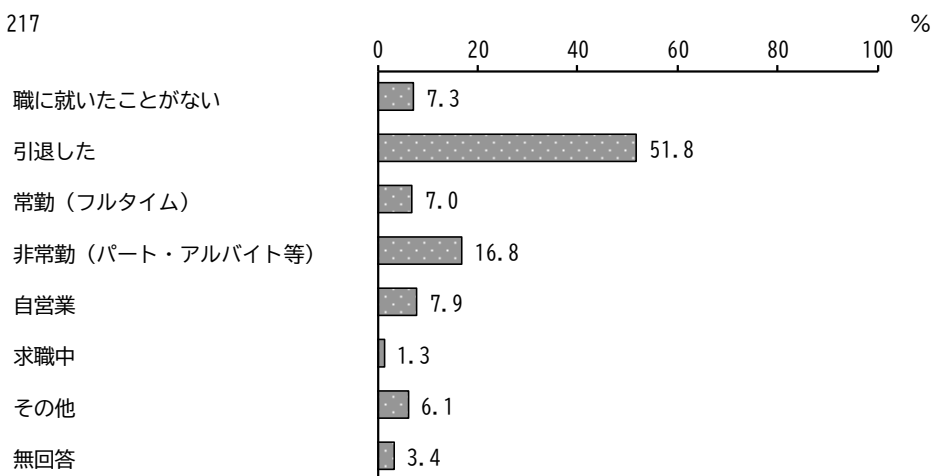


問7 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか（〇はいくつでも）

「引退した」の割合が51.8%と最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」の割合が16.8%となっています。

回答者数 = 5,217



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性では年齢が上がるほど「職に就いたことがない」の割合が高く、「非常勤（パート・アルバイト等）」の割合が低くなっています。また、男性85歳以上で「引退した」の割合が高くなっています。

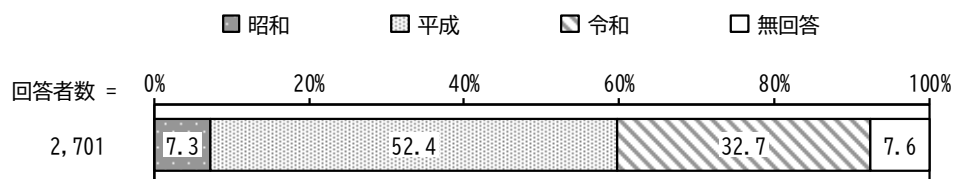
単位：%

区分	回答者数 (件)	職に就いたことが ない	引退した	常勤 (フルタイム)	非常勤 (パート・ア ルバイト等)	自営業	求職中	その他	無回答
全 体	5,217	7.3	51.8	7.0	16.8	7.9	1.3	6.1	3.4
男性 65～74歳	1,083	1.9	40.4	19.5	22.4	10.5	2.3	3.9	0.8
75～84歳	1,054	5.1	62.1	4.3	13.0	9.6	1.0	4.5	2.4
85歳以上	251	9.2	74.5	2.4	4.4	5.6	0.0	1.6	3.6
女性 65～74歳	1,200	6.5	45.4	5.8	26.1	5.9	2.2	7.9	1.5
75～84歳	1,358	12.2	54.9	2.1	11.0	6.5	0.4	8.1	6.0
85歳以上	232	15.9	49.1	1.3	6.9	8.2	0.9	8.6	12.1

【(1) で「引退した」を選んだ方のみ】

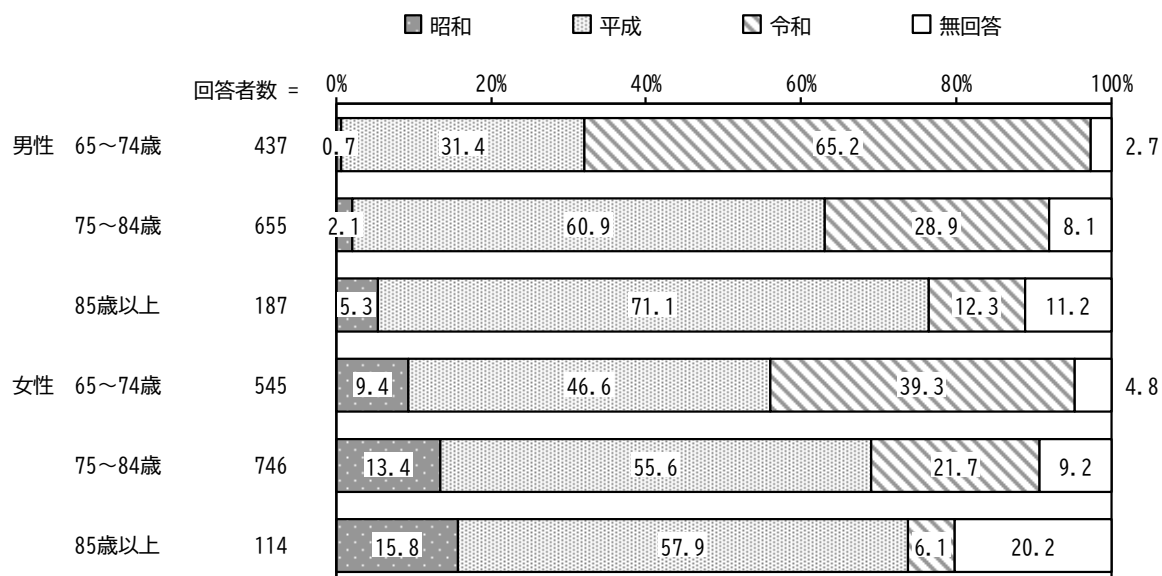
① あなたはいつ引退しましたか（○は1つ） ※（ ）内に数字をご記入ください

「昭和」の割合が 7.3%、「平成」の割合が 52.4%、「令和」の割合が 32.7%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性では年齢が上がるほど「昭和」「平成」の割合が高く、「令和」の割合が低くなっています。



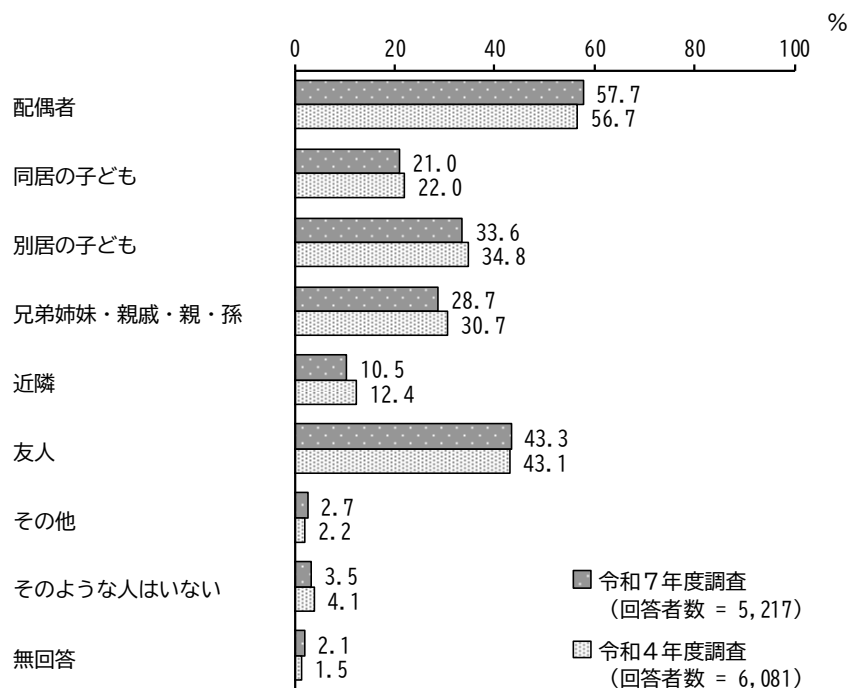
問8 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(○はいくつでも)

「配偶者」の割合が57.7%と最も高く、次いで「友人」の割合が43.3%、「別居の子ども」の割合が33.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「配偶者」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」の割合が高く、「同居の子ども」「近隣」の割合が低くなっています。

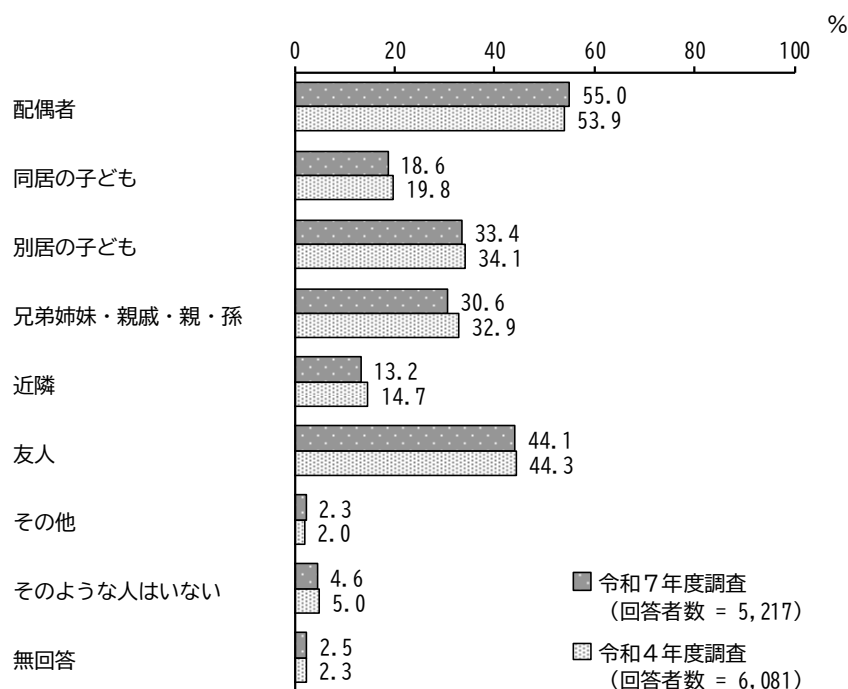
単位：%

区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	5,217	57.7	21.0	33.6	28.7	10.5	43.3	2.7	3.5	2.1
男性 65～74歳	1,083	71.9	10.4	20.3	21.9	4.2	31.1	3.8	6.5	0.9
75～84歳	1,054	75.0	16.3	26.5	19.1	7.2	25.8	1.8	4.2	2.7
85歳以上	251	61.0	20.3	33.5	14.7	6.0	16.7	2.4	6.8	4.4
女性 65～74歳	1,200	53.5	25.8	43.4	37.1	11.7	65.2	2.6	1.7	0.9
75～84歳	1,358	42.6	26.7	40.7	36.4	16.1	53.8	2.5	1.3	2.4
85歳以上	232	21.6	31.9	36.2	31.9	20.3	37.1	3.4	4.7	4.3

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(○はいくつでも)

「配偶者」の割合が55.0%と最も高く、次いで「友人」の割合が44.1%、「別居の子ども」の割合が33.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「同居の子ども」の割合が高く、「友人」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「配偶者」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」の割合が高くなっています。

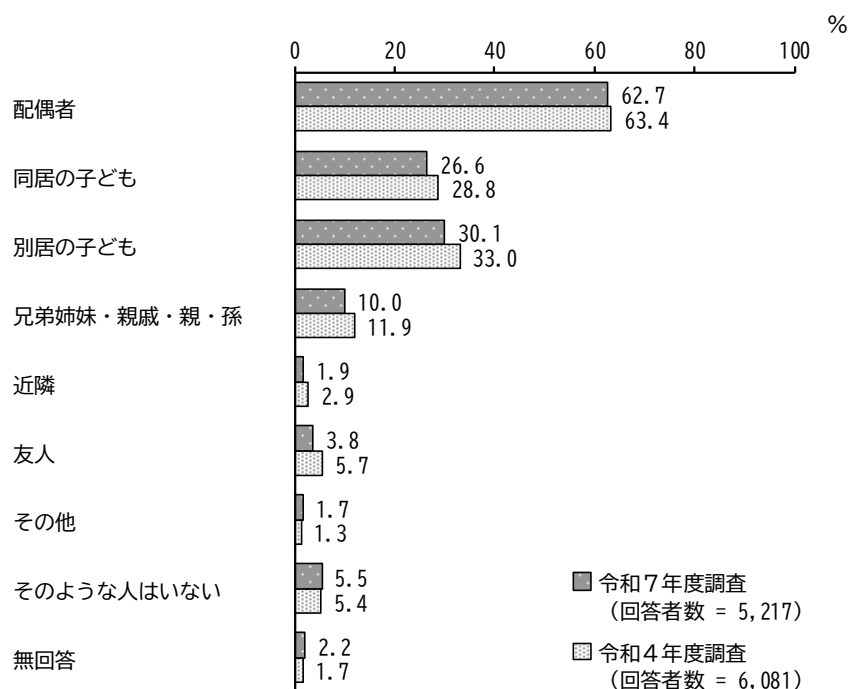
単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
全 体	5,217	55.0	18.6	33.4	30.6	13.2	44.1	2.3	4.6	2.5
男性 65～74歳	1,083	71.8	12.0	24.9	23.5	5.5	31.8	3.3	5.9	0.9
75～84歳	1,054	72.0	15.9	29.2	20.9	10.0	25.4	1.6	6.5	3.2
85歳以上	251	59.4	18.3	28.7	19.5	8.0	17.9	1.2	9.2	5.6
女性 65～74歳	1,200	50.9	23.3	43.7	42.1	15.4	64.8	3.0	1.8	0.8
75～84歳	1,358	37.2	21.1	36.6	35.4	19.8	55.9	1.5	3.3	3.5
85歳以上	232	20.7	24.1	27.6	32.3	19.0	40.9	2.2	6.5	4.7

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が62.7%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が30.1%、「同居の子ども」の割合が26.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、年齢が上がるほど、男性では「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が低く、女性では「同居の子ども」の割合が高く、「配偶者」の割合が低くなっています。

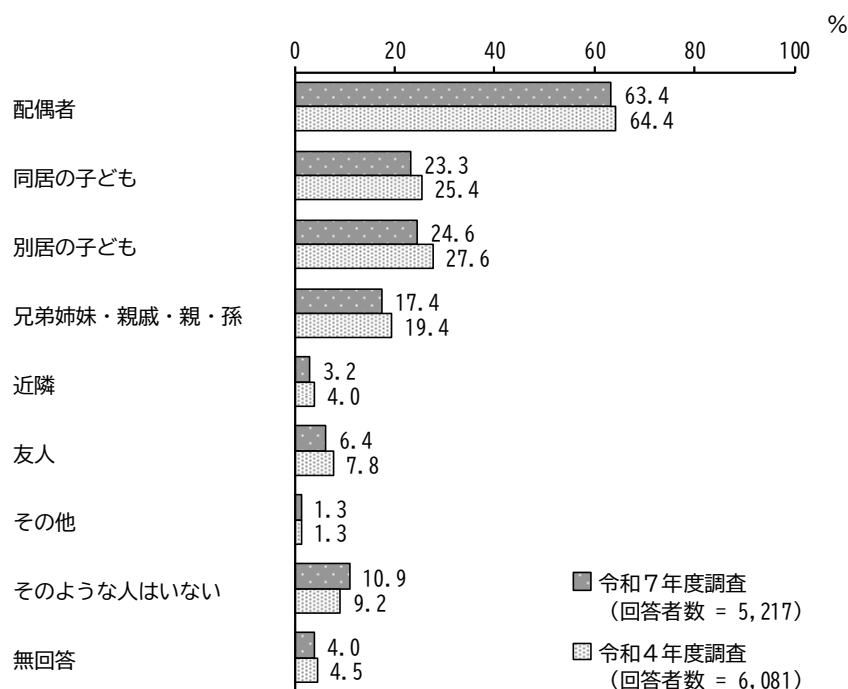
単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
全 体	5,217	62.7	26.6	30.1	10.0	1.9	3.8	1.7	5.5	2.2
男性 65～74歳	1,083	77.2	14.7	18.9	10.6	0.3	1.9	0.9	8.4	0.8
75～84歳	1,054	79.9	21.3	24.3	6.1	0.9	1.4	1.5	4.2	2.5
85歳以上	251	64.9	30.7	33.1	4.4	0.8	1.6	2.0	4.0	3.6
女性 65～74歳	1,200	60.8	30.4	34.1	12.4	2.3	5.7	1.3	5.4	0.9
75～84歳	1,358	45.9	33.3	38.5	10.8	3.6	5.7	2.3	4.6	3.3
85歳以上	232	24.1	43.1	38.4	13.8	2.6	4.3	5.6	3.4	4.3

(4) 反対に、看病や世話をしあげる人（〇はいくつでも）

「配偶者」の割合が63.4%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が24.6%、「同居の子ども」の割合が23.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「同居の子ども」の割合が高く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。

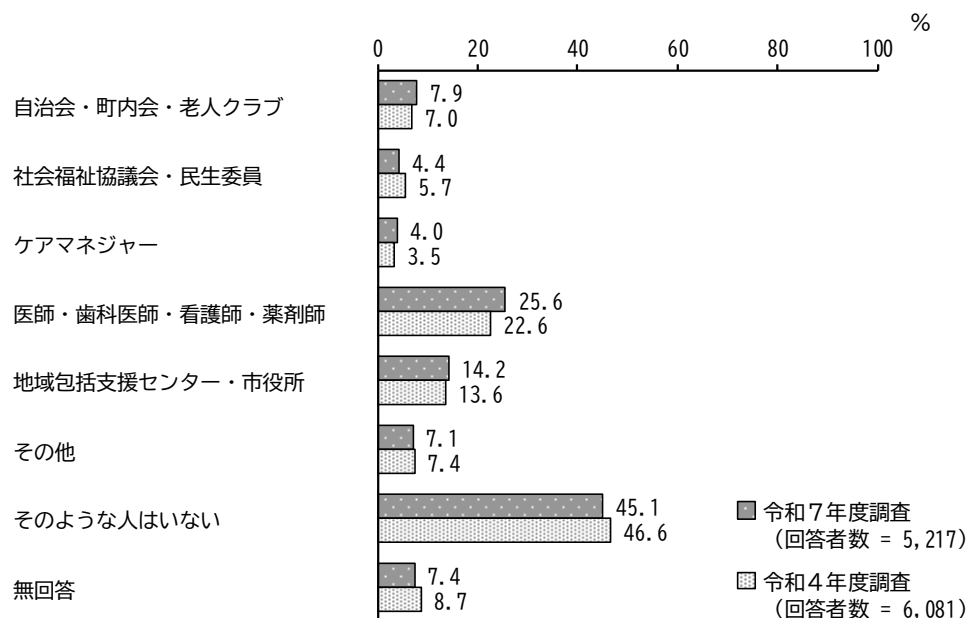
単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	5,217	63.4	23.3	24.6	17.4	3.2	6.4	1.3	10.9	4.0
男性 65～74歳	1,083	72.7	16.3	16.5	17.6	0.6	2.8	1.5	13.3	1.8
75～84歳	1,054	75.4	17.1	17.7	9.8	2.0	2.7	0.7	10.5	4.0
85歳以上	251	62.2	22.7	15.5	5.2	2.4	2.4	2.0	15.9	7.2
女性 65～74歳	1,200	64.2	29.9	33.6	27.1	3.8	9.0	1.0	7.8	2.0
75～84歳	1,358	52.6	27.7	31.4	17.5	5.6	10.5	1.6	9.1	5.6
85歳以上	232	26.7	25.0	19.0	13.4	3.0	6.9	3.4	21.6	10.8

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（〇はいくつでも）

「医師・歯科医師・看護師・薬剤師」の割合が25.6%と最も高く、次いで「地域包括支援センター・市役所」の割合が14.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「自治会・町内会・老人クラブ」の割合が高くなっています。

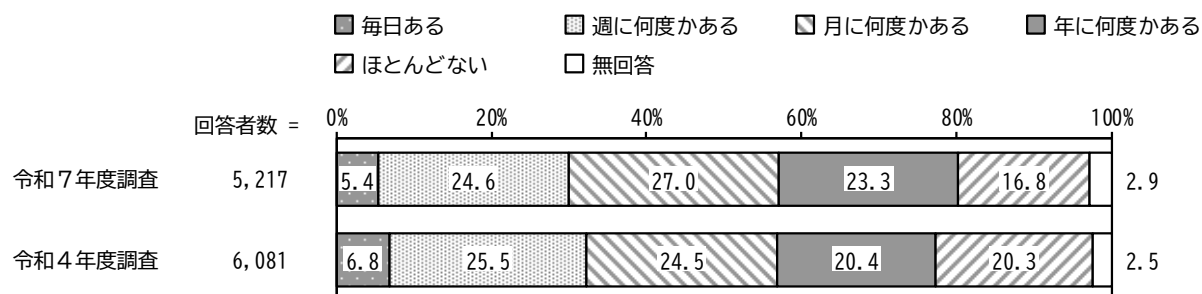
単位：％

区分	回答者数(件)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師・薬剤師	地域包括支援センター・市役所	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	5,217	7.9	4.4	4.0	25.6	14.2	7.1	45.1	7.4
男性 65～74歳	1,083	7.6	2.2	2.8	23.9	10.1	10.2	53.6	1.8
75～84歳	1,054	12.5	6.1	3.2	26.9	11.5	6.7	45.8	6.1
85歳以上	251	13.9	6.8	4.8	28.7	11.6	4.4	40.2	8.4
女性 65～74歳	1,200	5.2	2.9	4.2	26.3	15.1	6.9	49.5	5.3
75～84歳	1,358	5.9	5.3	4.8	25.0	18.8	5.7	36.9	13.2
85歳以上	232	8.2	7.3	6.9	25.9	16.4	6.0	35.8	12.1

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (〇は1つ)

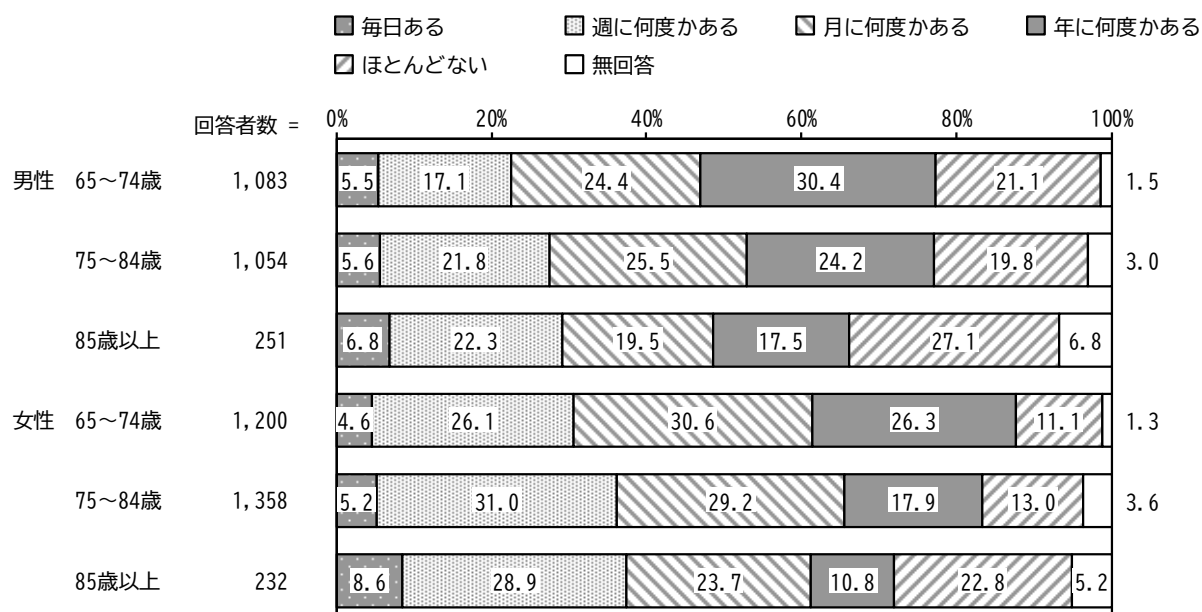
「月に何度かある」の割合が27.0%と最も高く、次いで「週に何度かある」の割合が24.6%、「年に何度かある」の割合が23.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

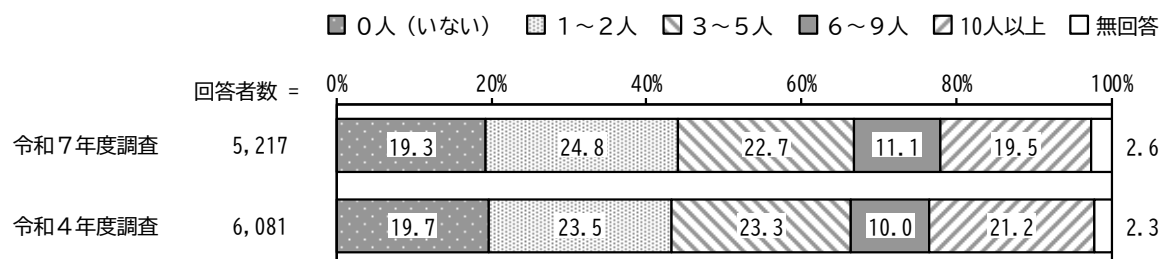
性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「週に何度かある」の割合が高く、「年に何度かある」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「月に何度かある」「年に何度かある」の割合が高く、「ほとんどない」の割合が低くなっています。



(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (○は1つ) (同じ人には何度会っても1人と数えることとします)

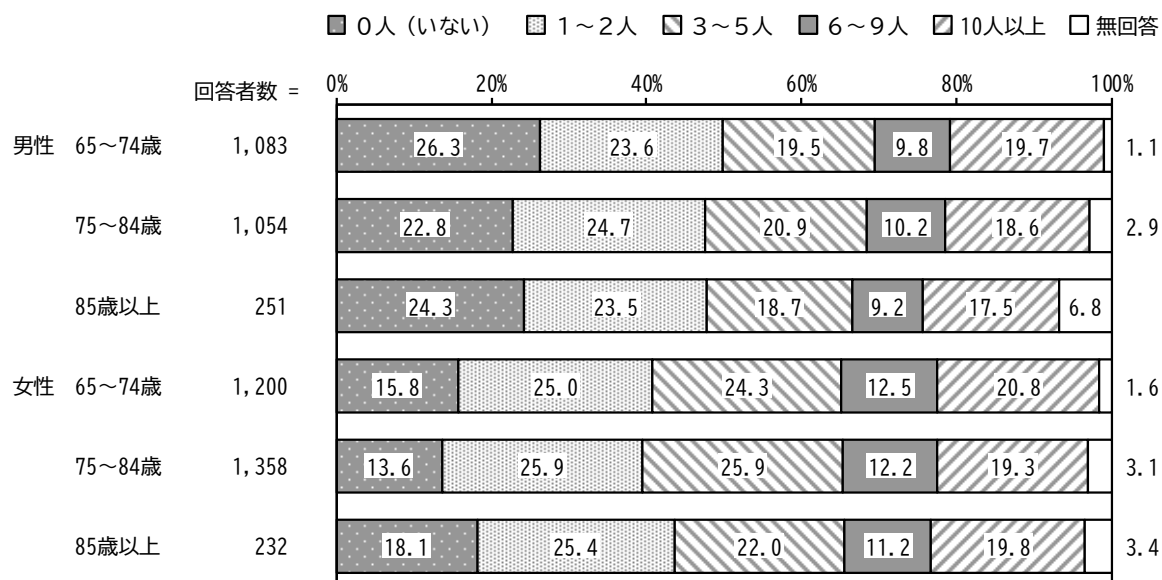
「1～2人」の割合が24.8%と最も高く、次いで「3～5人」の割合が22.7%、「10人以上」の割合が19.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

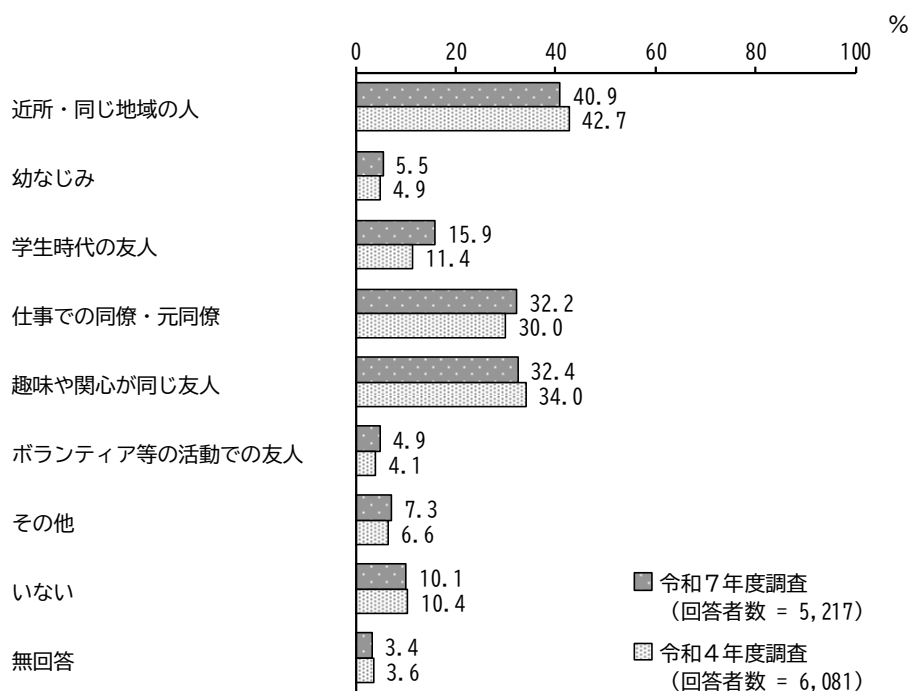
性・年齢別にみると、男性 65～74歳、男性 85歳以上で「0人 (いない)」の割合が高くなっています。



(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (〇はいくつでも)

「近所・同じ地域の人」の割合が40.9%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が32.4%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が32.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が下がるほど「学生時代の友人」「仕事での同僚・元同僚」の割合が高く、「近所・同じ地域の人」の割合が低くなっています。

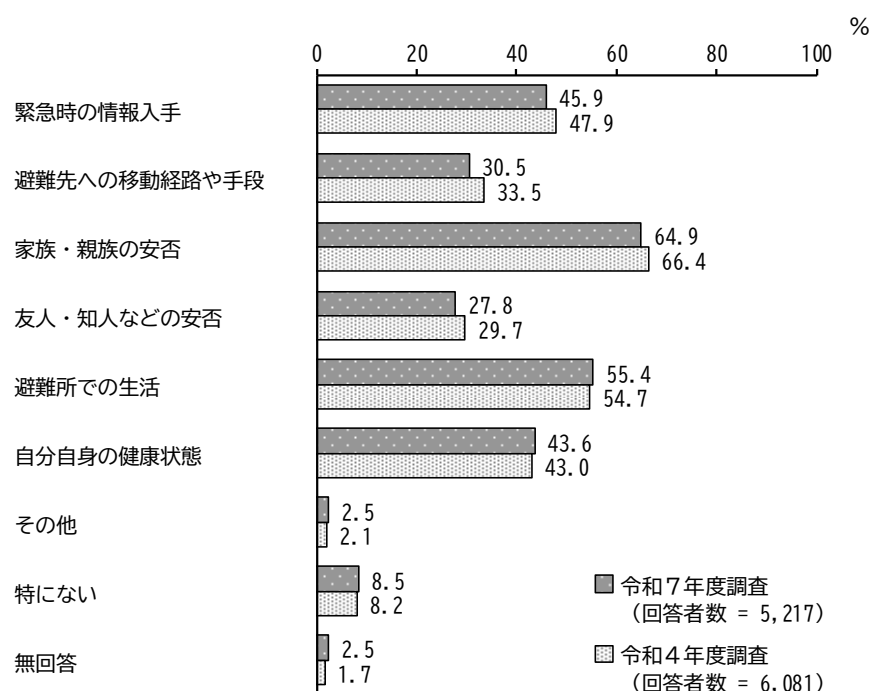
単位：%

区分	回答者数 (件)	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
全 体	5,217	40.9	5.5	15.9	32.2	32.4	4.9	7.3	10.1	3.4
男性 65～74歳	1,083	23.8	7.3	21.6	47.6	25.0	3.7	6.4	14.4	1.4
75～84歳	1,054	36.6	5.9	15.7	32.8	29.8	5.0	6.5	12.2	3.8
85歳以上	251	44.6	2.0	6.0	14.7	28.3	4.8	7.6	16.3	6.4
女性 65～74歳	1,200	42.4	5.5	20.0	37.5	35.3	5.7	7.9	6.7	1.8
75～84歳	1,358	53.2	5.2	11.9	21.8	38.3	5.1	7.8	6.8	4.3
85歳以上	232	56.5	3.0	4.7	12.5	32.8	4.3	10.3	9.5	8.6

(9) 地震・水害などの災害時に、不安なことはありますか(○はいくつでも)

「家族・親族の安否」の割合が 64.9%と最も高く、次いで「避難所での生活」の割合が 55.4%、「緊急時の情報入手」の割合が 45.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「避難先への移動経路や手段」「自分自身の健康状態」の割合が高く、「家族・親族の安否」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「緊急時の情報入手」「家族・親族の安否」「友人・知人などの安否」「避難所での生活」の割合が高く、「避難先への移動経路や手段」「自分自身の健康状態」の割合が低くなっています。

単位：％

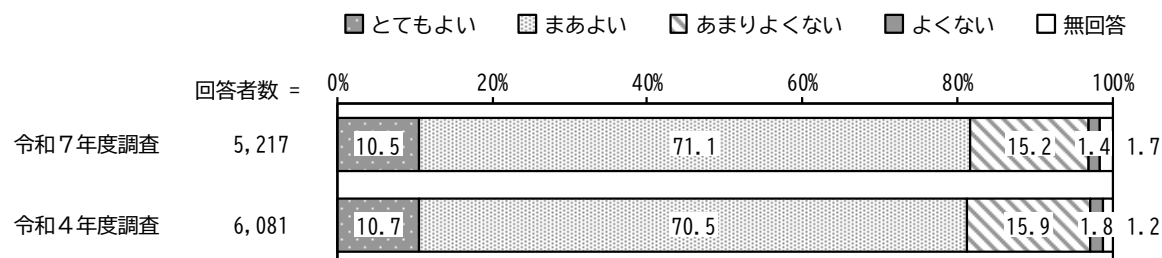
区分	回答者数(件)	緊急時の情報入手	避難先への移動経路や手段	家族・親族の安否	友人・知人などの安否	避難所での生活	自分自身の健康状態	その他	特にない	無回答
全 体	5,217	45.9	30.5	64.9	27.8	55.4	43.6	2.5	8.5	2.5
男性 65～74歳	1,083	40.4	24.5	64.9	24.1	51.3	33.3	2.7	12.9	0.8
75～84歳	1,054	40.7	26.4	62.4	26.3	45.0	40.6	1.8	11.0	3.0
85歳以上	251	39.0	31.1	54.2	23.1	46.2	47.4	0.8	9.6	4.8
女性 65～74歳	1,200	52.8	32.3	70.3	31.8	65.7	41.9	3.8	5.5	1.3
75～84歳	1,358	50.7	36.0	65.6	29.2	60.2	52.1	1.6	5.9	3.1
85歳以上	232	41.8	37.1	57.8	27.6	53.0	62.9	3.4	6.5	4.3

問9 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか（○は1つ）

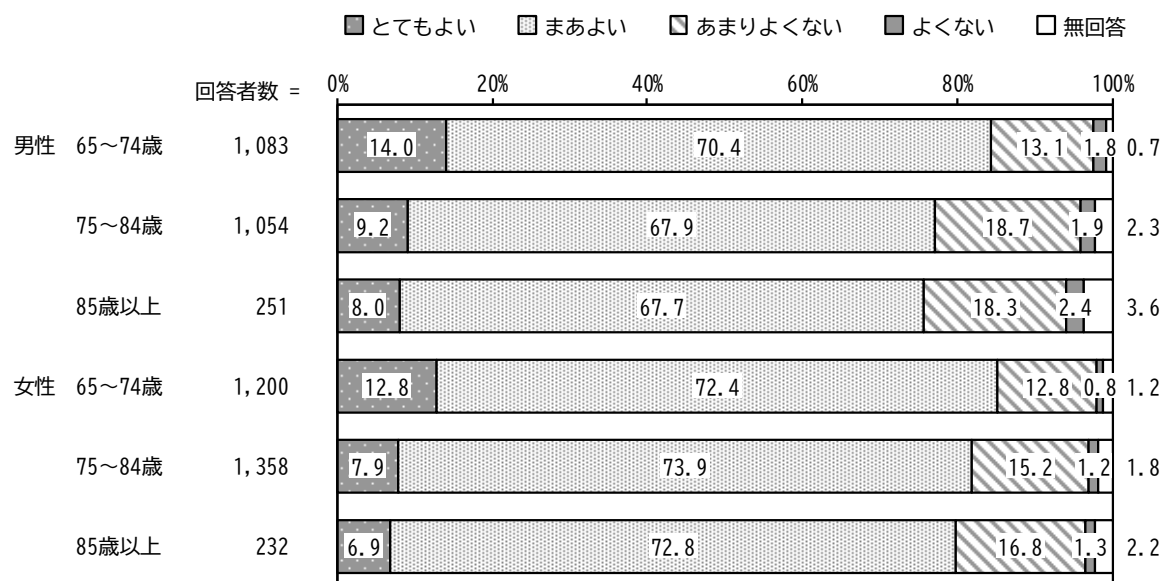
「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”の割合が81.6%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”の割合が16.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

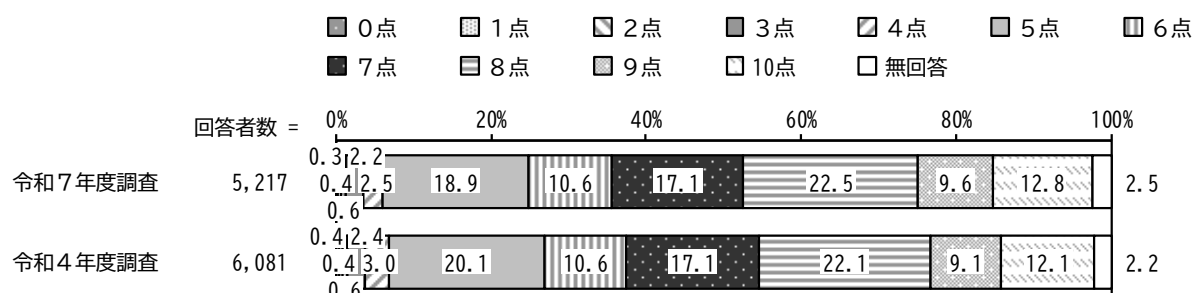
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど“よくない”の割合が高くなっています。



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、以下の点数のどれか1つを○印で囲んでください）

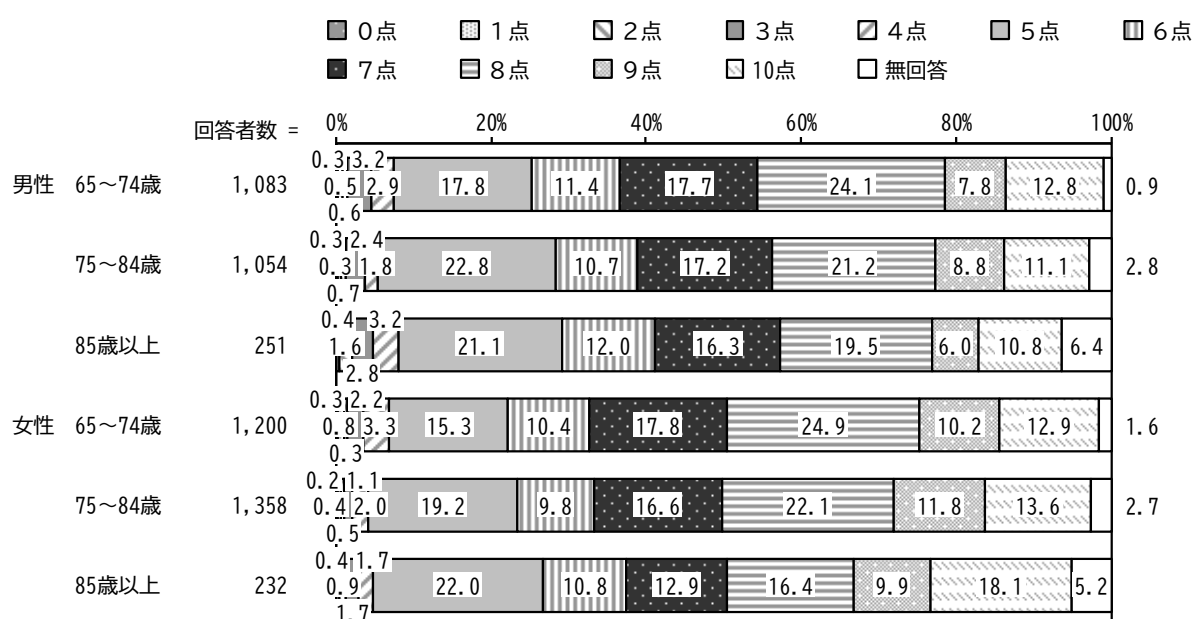
「8点」の割合が22.5%と最も高く、次いで「5点」の割合が18.9%、「7点」の割合が17.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



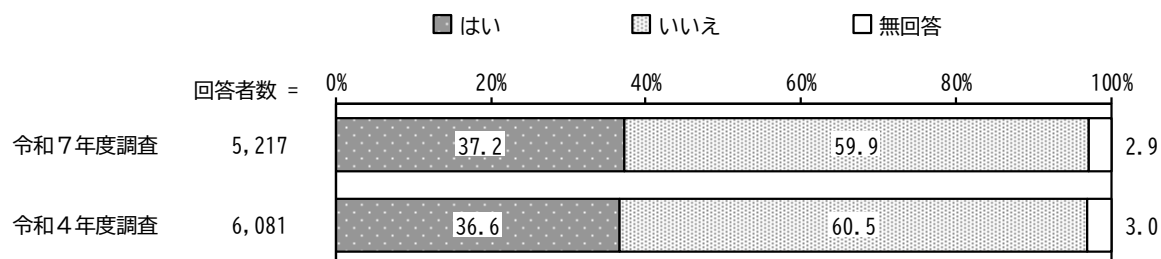
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が下がるほど「8点」の割合が高く、女性では年齢が上がるほど「5点」「10点」の割合が高く、「7点」「8点」の割合が低くなっています。



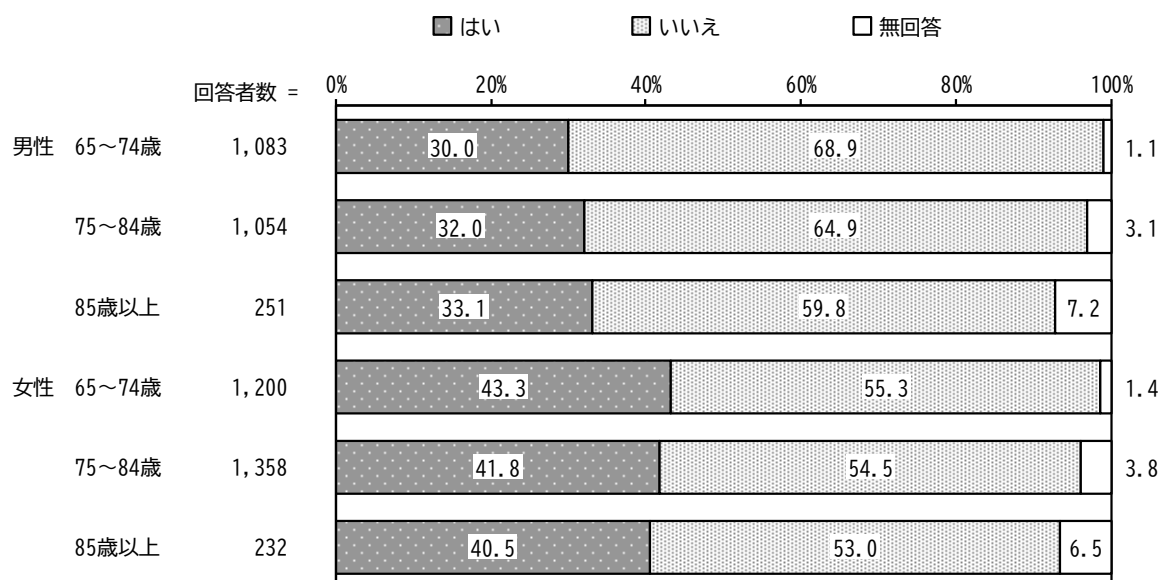
（３）この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

「はい」の割合が 37.2%、「いいえ」の割合が 59.9%となっています。
令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



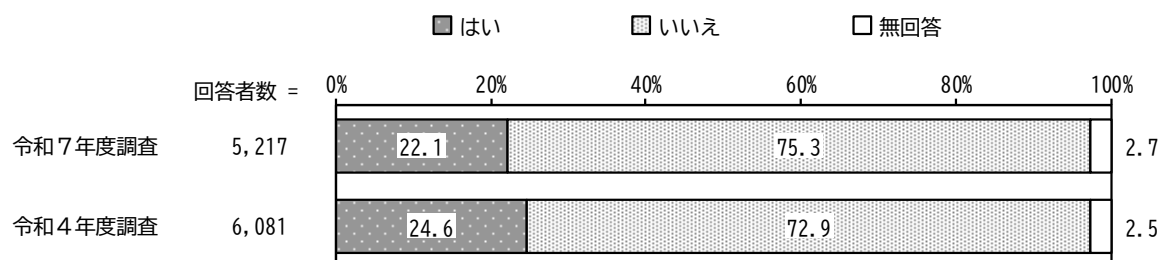
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が下がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。



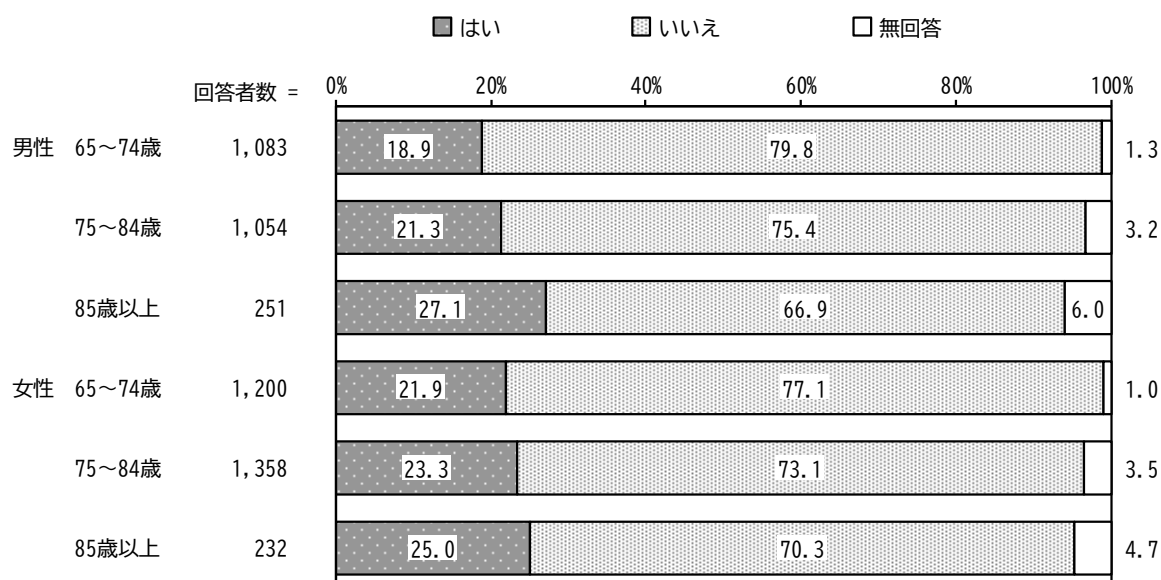
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

「はい」の割合が22.1%、「いいえ」の割合が75.3%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

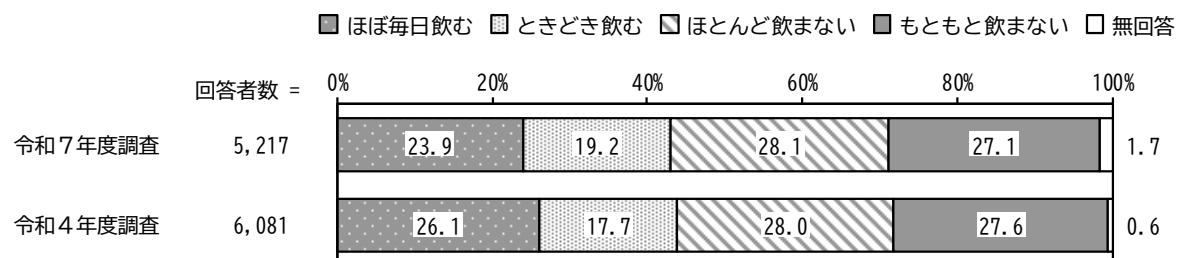
性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「はい」の割合が高く、女性では年齢が下がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。



(5) お酒は飲みますか (○は1つ)

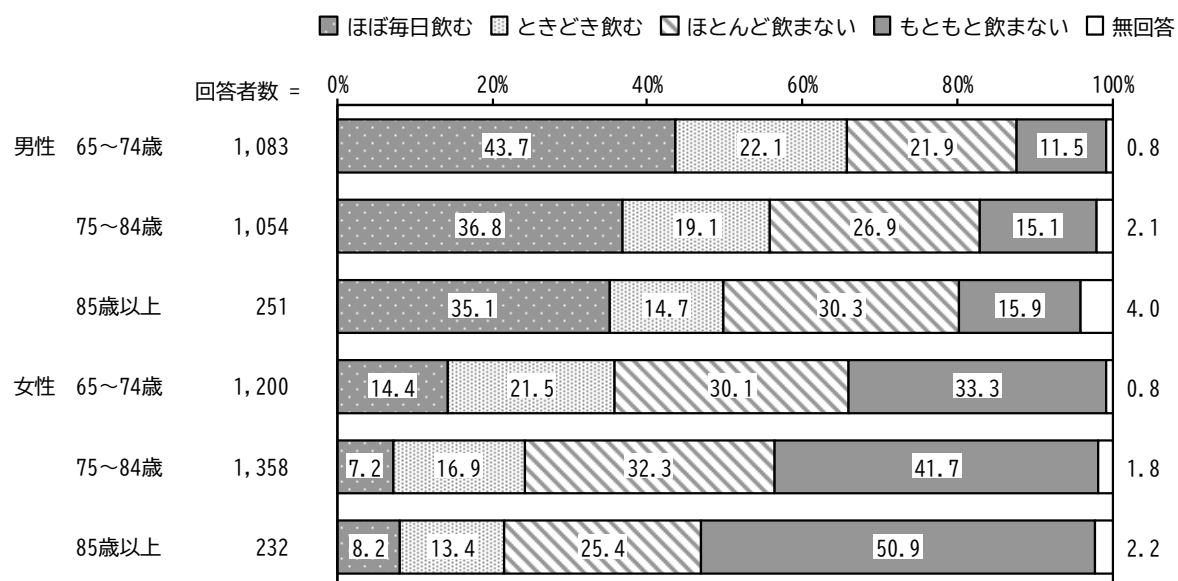
「ほとんど飲まない」の割合が 28.1%と最も高く、次いで「もともと飲まない」の割合が 27.1%、「ほぼ毎日飲む」の割合が 23.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

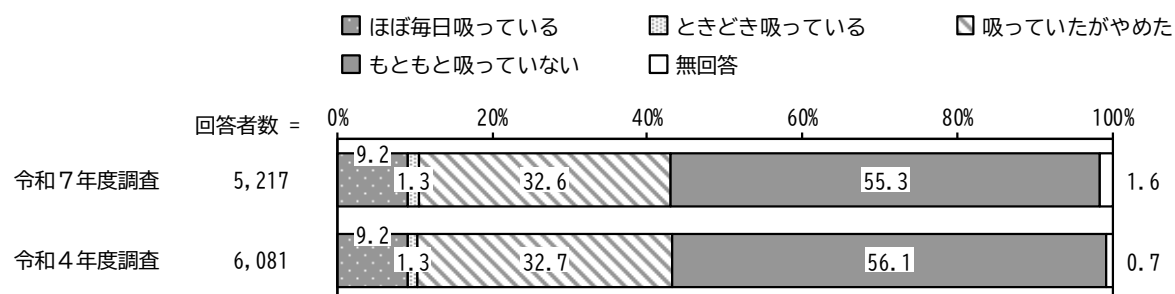
性・年齢別にみると、年齢が上がるほど、男性では「ほとんど飲まない」「もともと飲まない」の割合が高く、「ほぼ毎日飲む」「ときどき飲む」の割合が低く、女性では「もともと飲まない」の割合が高く、「ときどき飲む」の割合が低くなっています。



(6) タバコは吸っていますか (○は1つ)

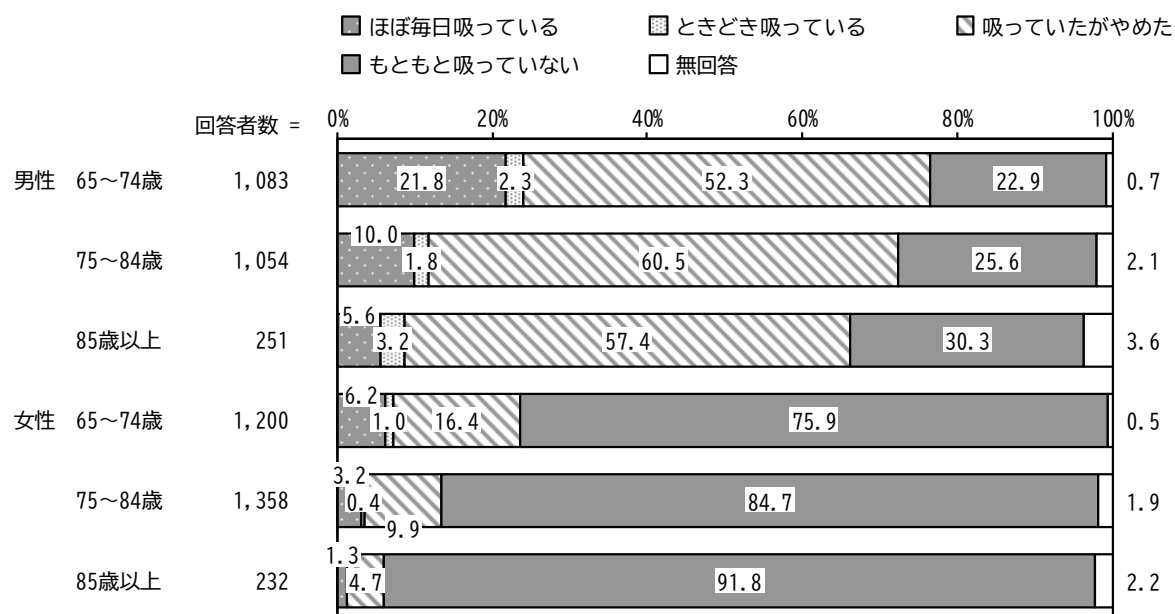
「もともと吸っていない」の割合が 55.3%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 32.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

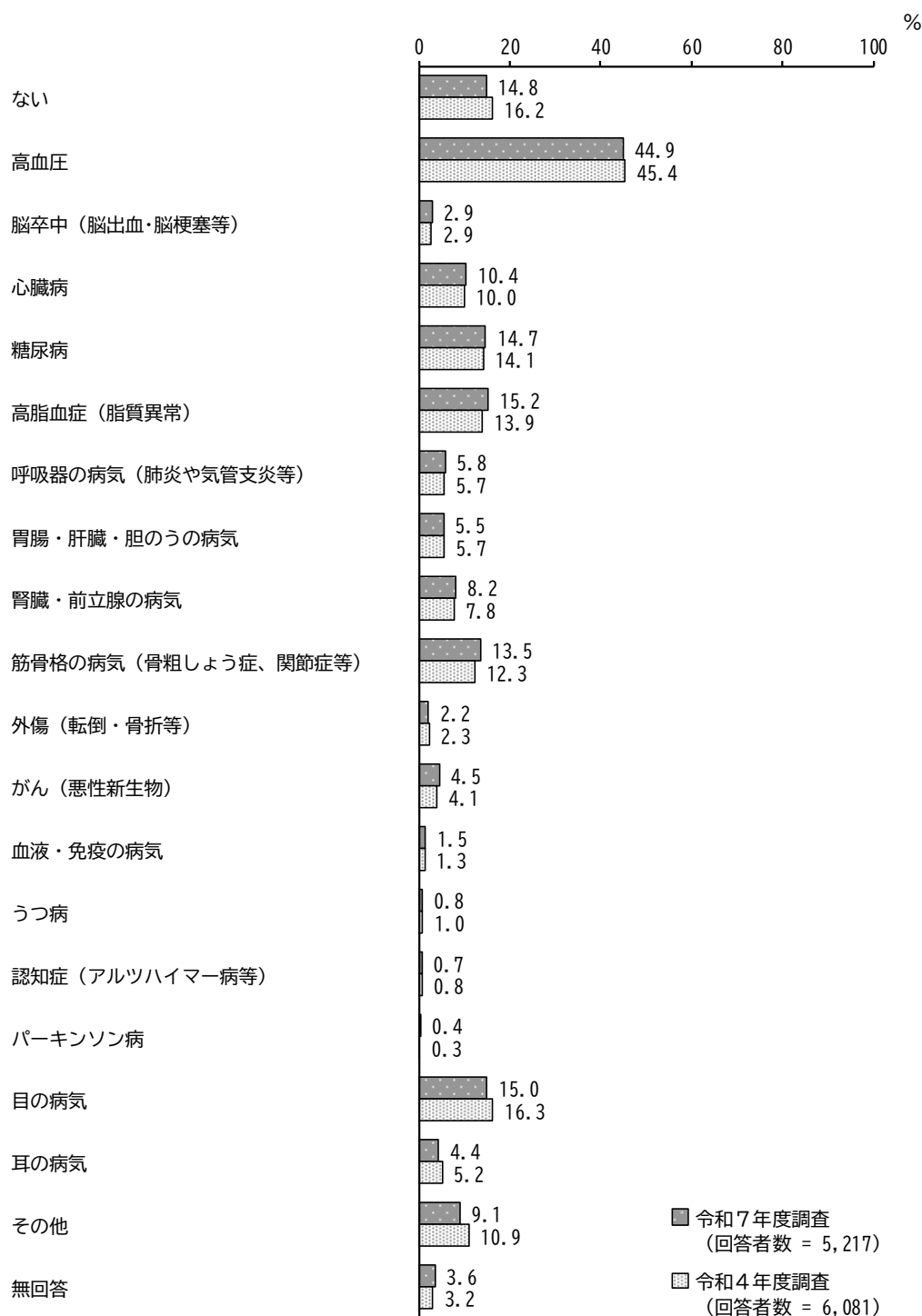
性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「もともと吸っていない」の割合が高く、男性では「ほぼ毎日吸っている」の割合が低く、女性では「吸っていたがやめた」の割合が低くなっています。



（７）現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（〇はいくつでも）

「高血圧」の割合が44.9%と最も高く、次いで「高脂血症（脂質異常）」の割合が15.2%、「目の病気」の割合が15.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、年齢が上がるほど、男性では「高血圧」「心臓病」「腎臓・前立腺の病気」の割合が高く、「ない」「高脂血症（脂質異常）」の割合が低く、女性では「高血圧」「心臓病」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」の割合が高く、「高脂血症（脂質異常）」の割合が低くなっています。

単位：％

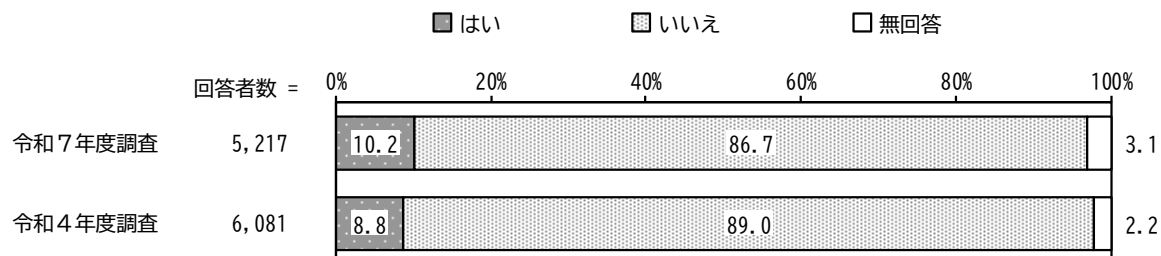
区分	回答者数 (件)	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳 梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異 常)	呼吸器の病気 (肺炎 や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆の うの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、 関節症等)
全 体	5,217	14.8	44.9	2.9	10.4	14.7	15.2	5.8	5.5	8.2	13.5
男性 65～74歳	1,083	18.7	45.2	3.6	11.4	19.7	15.0	5.2	5.2	12.4	3.9
75～84歳	1,054	11.6	49.7	5.0	15.3	20.1	11.3	8.8	5.0	17.7	4.6
85歳以上	251	10.0	50.6	2.8	15.5	14.3	4.8	4.8	7.2	22.3	6.8
女性 65～74歳	1,200	20.1	34.5	1.0	5.0	9.7	20.6	5.0	5.9	2.0	18.9
75～84歳	1,358	10.9	48.7	2.1	9.6	11.7	16.8	5.4	5.3	1.4	22.8
85歳以上	232	12.9	49.6	3.4	10.3	10.3	10.3	3.0	6.9	1.7	24.6

区分	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイ マー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全 体	2.2	4.5	1.5	0.8	0.7	0.4	15.0	4.4	9.1	3.6
男性 65～74歳	0.6	3.9	2.1	0.5	0.1	0.6	9.8	2.8	9.0	2.9
75～84歳	2.4	6.5	1.2	0.7	1.0	0.6	14.3	6.0	7.2	3.8
85歳以上	1.6	4.8	0.4	0.8	0.8	0.0	14.3	5.6	10.0	5.6
女性 65～74歳	2.2	4.9	1.3	1.0	0.5	0.1	15.2	2.9	10.9	3.0
75～84歳	3.3	3.3	1.7	1.0	0.7	0.4	19.5	4.9	8.7	4.1
85歳以上	3.9	3.4	0.9	0.4	2.2	0.4	17.2	6.9	10.3	2.2

問 10 認知症について

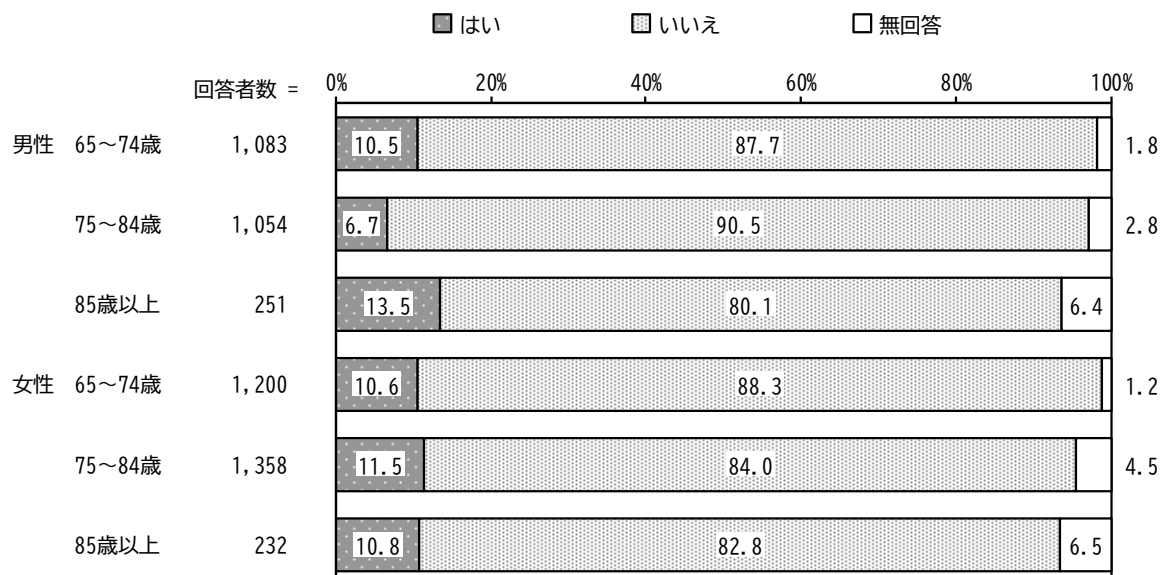
(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がありますか

「はい」の割合が10.2%、「いいえ」の割合が86.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



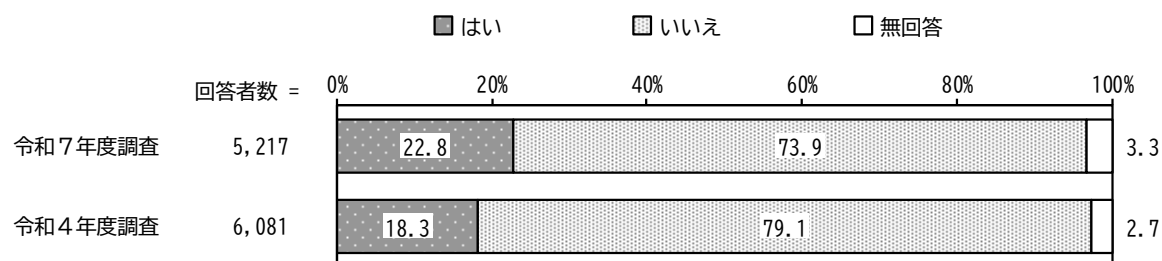
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性では年齢が下がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。



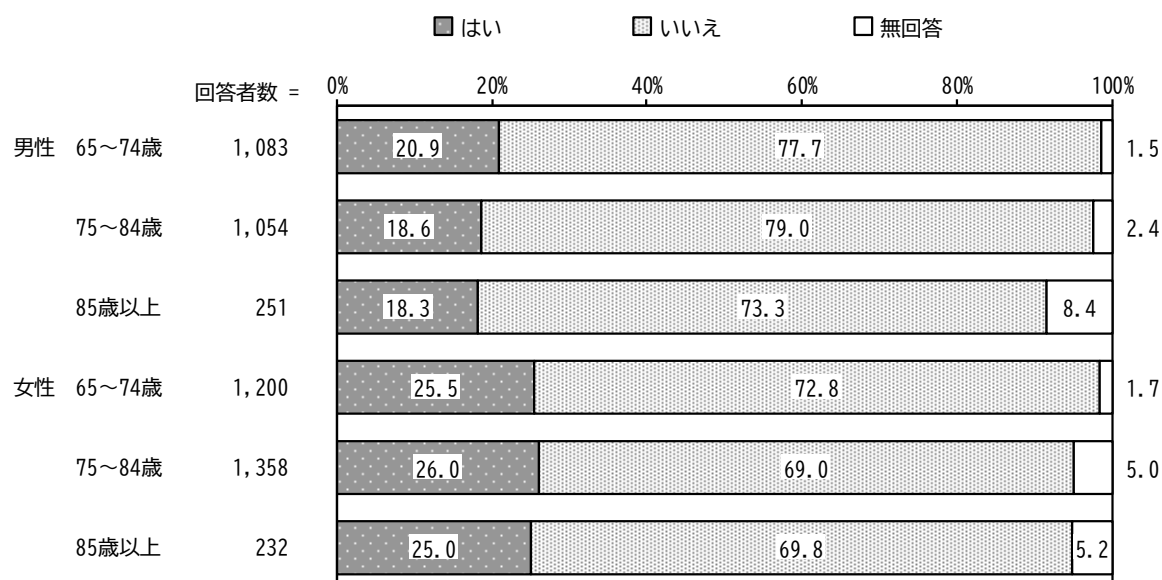
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

「はい」の割合が22.8%、「いいえ」の割合が73.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

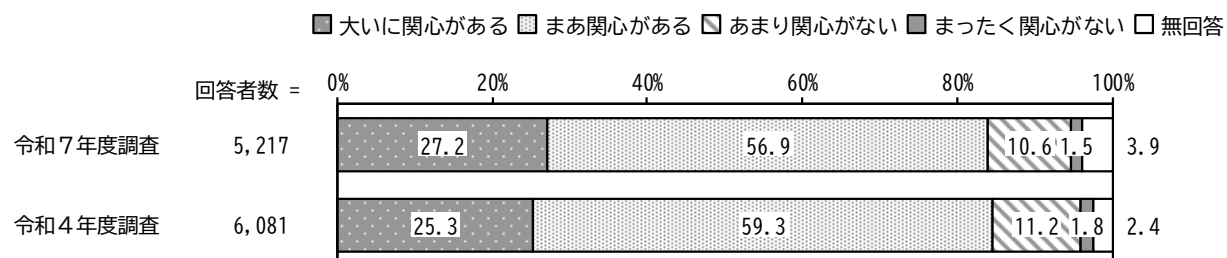
性・年齢別にみると、男性75～84歳で「いいえ」の割合が高くなっています。



(3) あなたは、認知症のことについて関心がありますか（○は1つ）

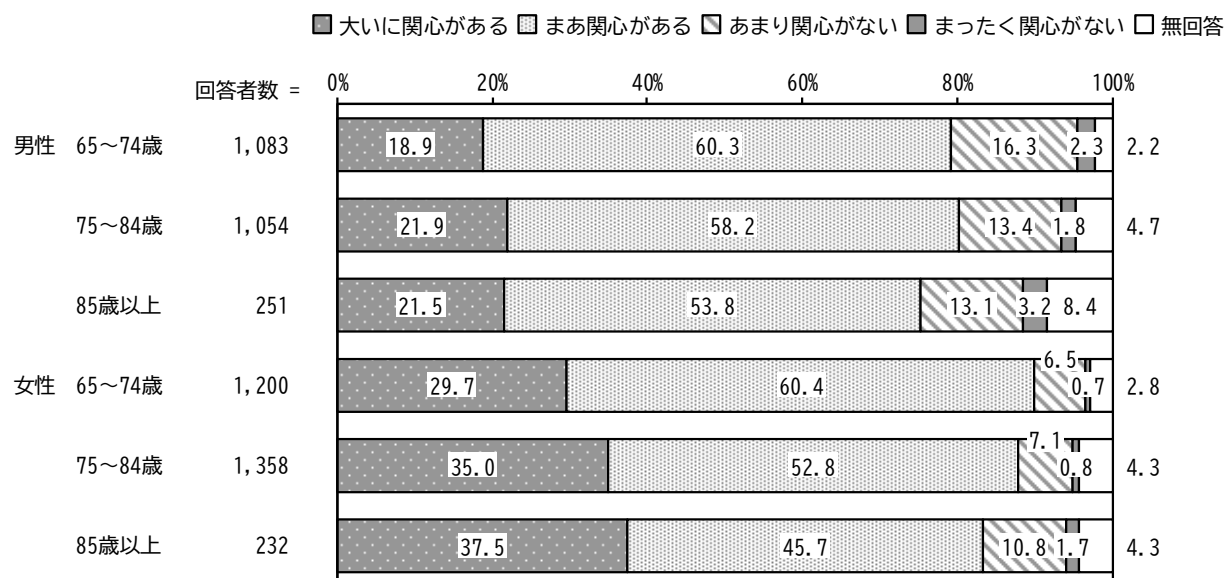
「大いに関心がある」「まあ関心がある」を合わせた“関心がある”の割合が 84.1%、「あまり関心がない」「まったく関心がない」を合わせた“関心がない”の割合が 12.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性では年齢が上がるほど“関心がない”の割合が高くなっています。

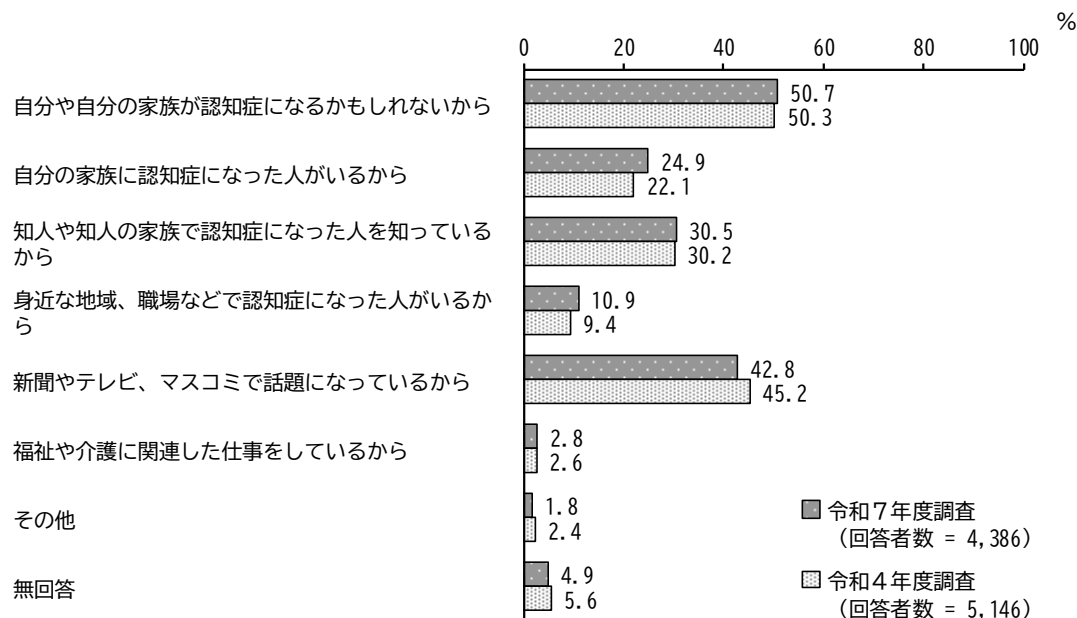


【(3) で「大いに興味がある」、「まあ興味がある」を選んだ方のみ】

① あなたが認知症に関心を持ったのは、どのような理由からですか（〇はいくつでも）

「自分や自分の家族が認知症になるかもしれないから」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「新聞やテレビ、マスコミで話題になっているから」の割合が 42.8%、「知人や知人の家族で認知症になった人を知っているから」の割合が 30.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

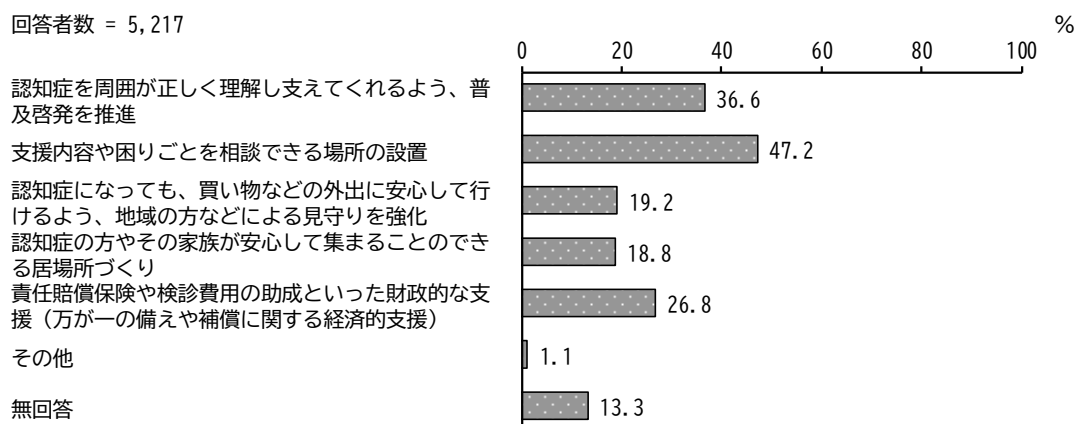
性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「知人や知人の家族で認知症になった人を知っているから」「身近な地域、職場などで認知症になった人があるから」の割合が高く、女性では年齢が下がるほど「自分や自分の家族が認知症になるかもしれないから」「自分の家族に認知症になった人があるから」の割合が高く、「知人や知人の家族で認知症になった人を知っているから」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	自分や自分の家族が認知症になるかもしれないから	自分の家族に認知症になった人があるから	知人や知人の家族で認知症になった人を知っているから	身近な地域、職場などで認知症になった人があるから	新聞やテレビ、マスコミで話題になっているから	福祉や介護に関連した仕事をしているから	その他	無回答
全 体	4,386	50.7	24.9	30.5	10.9	42.8	2.8	1.8	4.9
男性 65～74歳	858	53.1	32.2	21.8	9.1	39.2	3.6	1.3	4.4
75～84歳	844	53.6	16.2	32.3	10.3	47.9	1.1	1.5	4.5
85歳以上	189	44.4	17.5	34.9	14.8	44.4	0.5	1.6	6.3
女性 65～74歳	1,081	55.9	31.9	26.5	9.7	37.1	4.9	2.2	4.7
75～84歳	1,192	45.1	22.2	36.9	12.9	46.6	2.2	1.8	4.9
85歳以上	193	38.9	16.6	39.9	11.4	45.6	0.5	3.6	7.8

(4) 認知症になっても、生きがいや希望を持った暮らしを送れる「やさしい地域づくり（まちづくり）」を推進するためには、どのような取組が必要だと思いますか（〇は2つまで）

「支援内容や困りごとを相談できる場所の設置」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「認知症を周囲が正しく理解し支えてくれるよう、普及啓発を推進」の割合が 36.6%、「責任賠償保険や検診費用の助成といった財政的な支援（万が一の備えや補償に関する経済的支援）」の割合が 26.8%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、年齢が下がるほど、男性では「支援内容や困りごとを相談できる場所の設置」「責任賠償保険や検診費用の助成といった財政的な支援（万が一の備えや補償に関する経済的支援）」の割合が高く、女性では「支援内容や困りごとを相談できる場所の設置」「認知症になっても、買い物などの外出に安心して行けるよう、地域の方などによる見守りを強化」の割合が高くなっています。

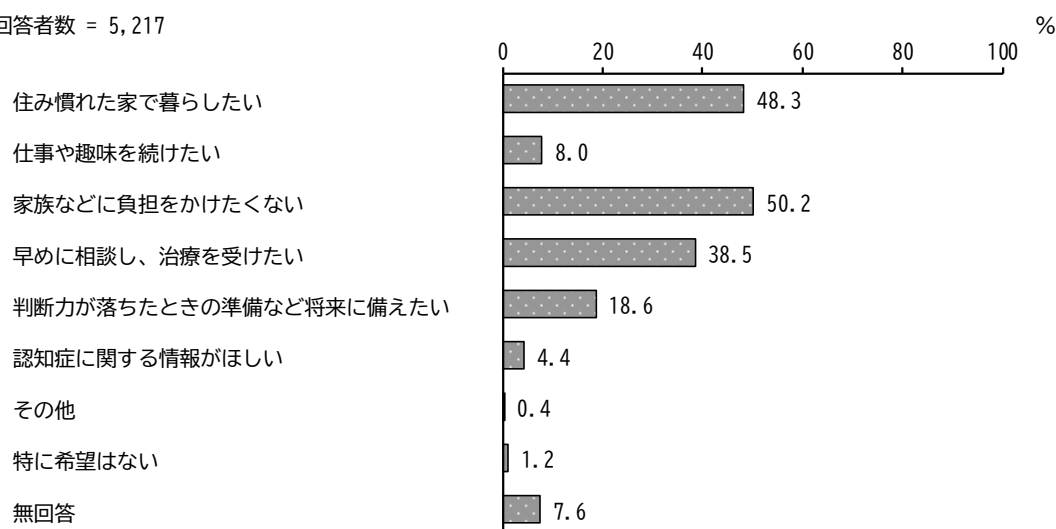
単位：%

区分	回答者数（件）	認知症を周囲が正しく理解し支えてくれるよう、普及啓発を推進	支援内容や困りごとを相談できる場所の設置	認知症になっても、買い物などの外出に安心して行けるよう、地域の方などによる見守りを強化	認知症の方やその家族が安心して集まることのできる居場所づくり	責任賠償保険や検診費用の助成といった財政的な支援（万が一の備えや補償に関する経済的支援）	その他	無回答
全 体	5,217	36.6	47.2	19.2	18.8	26.8	1.1	13.3
男性 65～74歳	1,083	36.3	49.7	19.1	16.4	33.1	1.7	8.3
75～84歳	1,054	38.0	44.1	19.1	17.6	27.7	1.0	13.4
85歳以上	251	35.5	39.0	21.9	14.7	22.3	1.2	19.5
女性 65～74歳	1,200	35.6	54.6	19.7	21.3	27.3	0.9	11.2
75～84歳	1,358	37.7	44.6	19.3	20.0	22.4	0.7	16.4
85歳以上	232	34.5	36.6	15.1	19.8	23.7	0.9	20.3

(5) 認知症と診断された場合、あなたが望むこと（やりたいこと、暮らしなど）はなんですか（○は2つまで）

「家族などに負担をかけたくない」の割合が 50.2%と最も高く、次いで「住み慣れた家で暮らしたい」の割合が 48.3%、「早めに相談し、治療を受けたい」の割合が 38.5%となっています。

回答者数 = 5,217



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が下がるほど「家族などに負担をかけたくない」「早めに相談し、治療を受けたい」「判断力が落ちたときの準備など将来に備えたい」の割合が高く、「住み慣れた家で暮らしたい」の割合が低くなっています。

単位：%

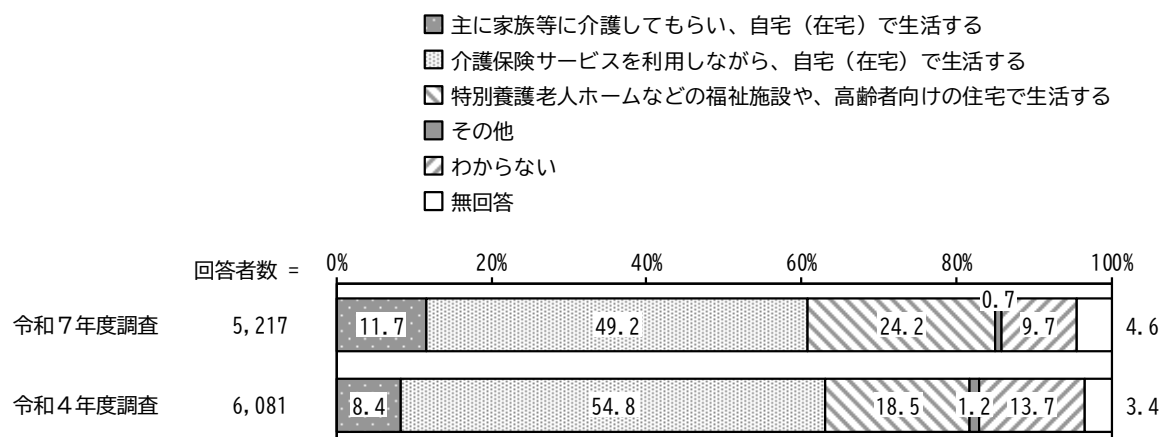
区分	回答者数 (件)	住み慣れた家で暮 らしたい	仕事や趣味を続け たい	家族などに負担を かけたくない	早めに相談し、治 療を受けたい	判断力が落ちたと きの準備など将来 に備えたい	認知症に関する情 報がほしい	その他	特に希望はない	無回答
全 体	5,217	48.3	8.0	50.2	38.5	18.6	4.4	0.4	1.2	7.6
男性 65～74歳	1,083	46.1	11.0	51.9	35.3	19.9	4.0	0.6	2.2	5.0
75～84歳	1,054	56.8	11.3	45.4	34.5	15.3	3.4	0.3	1.3	7.7
85歳以上	251	59.8	6.0	38.2	29.5	12.0	6.0	0.4	1.6	12.4
女性 65～74歳	1,200	35.8	7.4	58.3	45.3	24.6	4.5	0.3	0.8	6.1
75～84歳	1,358	50.9	4.9	49.5	41.3	17.5	4.5	0.6	0.7	8.6
85歳以上	232	58.2	3.4	41.4	32.3	10.8	6.5	0.4	1.7	12.5

問 11 ご本人やご家族の介護のことについて

(1) もし、あなた自身に介護が必要となった場合は、どのような生活をしたいとお考えですか (○は1つ)

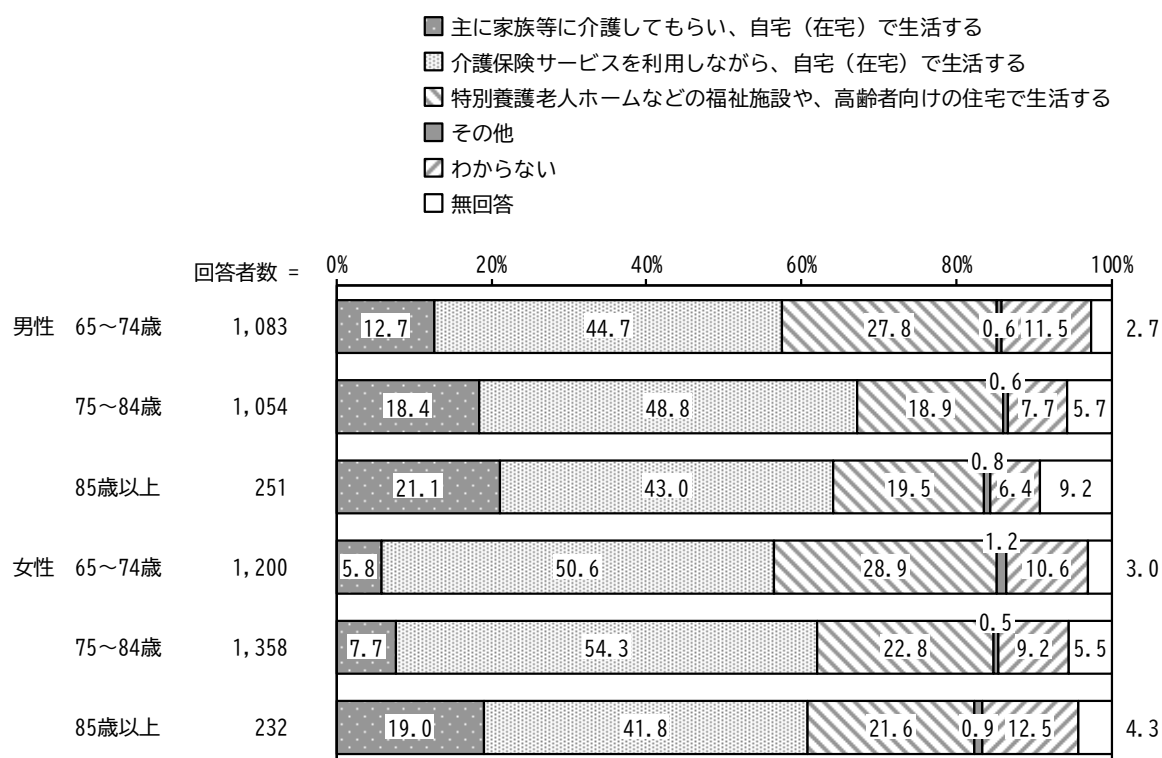
「主に家族等に介護してもらい、自宅（在宅）で生活する」の割合が 11.7%、「介護保険サービスを利用しながら、自宅（在宅）で生活する」の割合が 49.2%、「特別養護老人ホームなどの福祉施設や、高齢者向けの住宅で生活する」の割合が 24.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「特別養護老人ホームなどの福祉施設や、高齢者向けの住宅で生活する」の割合が増加しています。一方、「介護保険サービスを利用しながら、自宅（在宅）で生活する」の割合が減少しています。



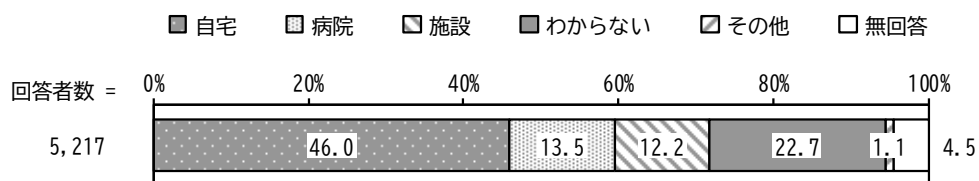
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「主に家族等に介護してもらい、自宅（在宅）で生活する」の割合が高く、女性では「特別養護老人ホームなどの福祉施設や、高齢者向けの住宅で生活する」の割合が低くなっています。



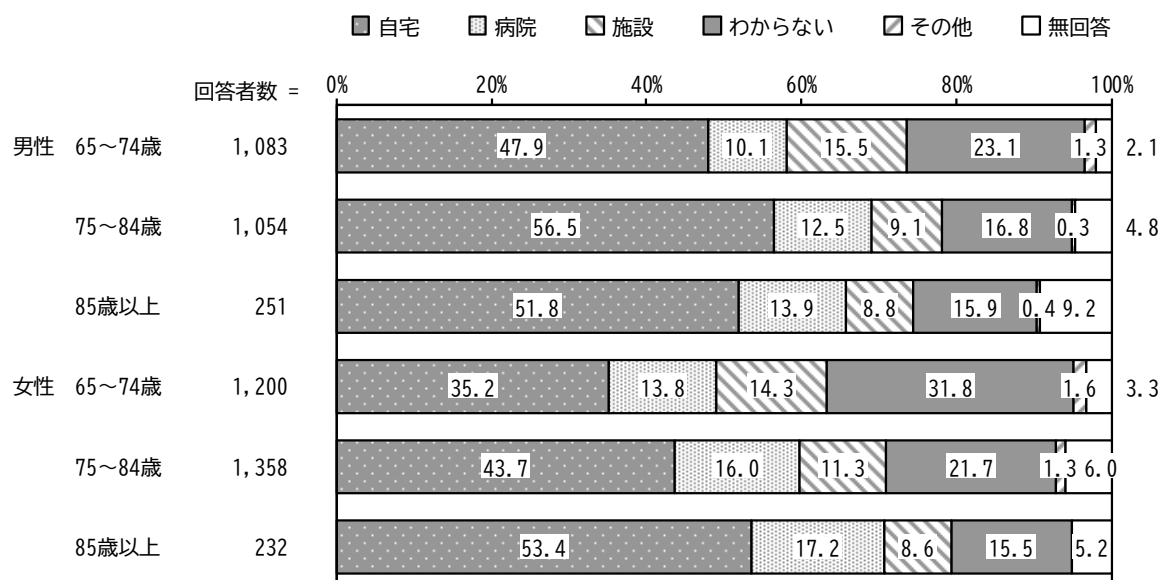
(2) あなたの人生の最終段階が近づいたとき、どこで過ごしたいですか（〇は1つ）

「自宅」の割合が46.0%、「病院」の割合が13.5%、「施設」の割合が12.2%となっています。



【性・年齢別】

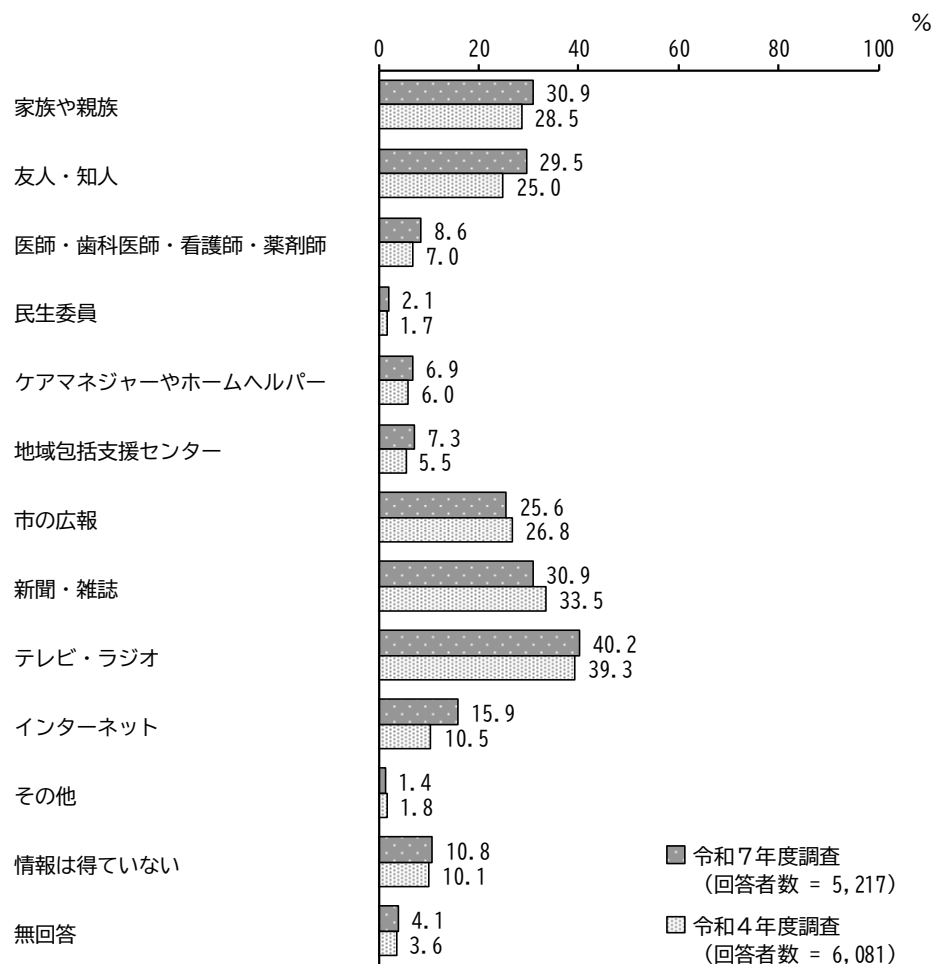
性・年齢別にみると、男性では年齢が下がるほど「施設」の割合が高く、女性では年齢が上がるほど「自宅」の割合が高く、「施設」の割合が低くなっています。



(3) あなたは、介護や福祉に関する情報を、どこ（誰）から得ていますか（〇はいくつでも）

「テレビ・ラジオ」の割合が40.2%と最も高く、次いで「家族や親族」、「新聞・雑誌」の割合が30.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「インターネット」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「インターネット」の割合が低く、男性では「家族や親族」「医師・歯科医師・看護師・薬剤師」の割合が高く、女性では「家族や親族」「新聞・雑誌」の割合が高くなっています。また、女性 75～84 歳、女性 85 歳以上で「友人・知人」の割合が高くなっています。

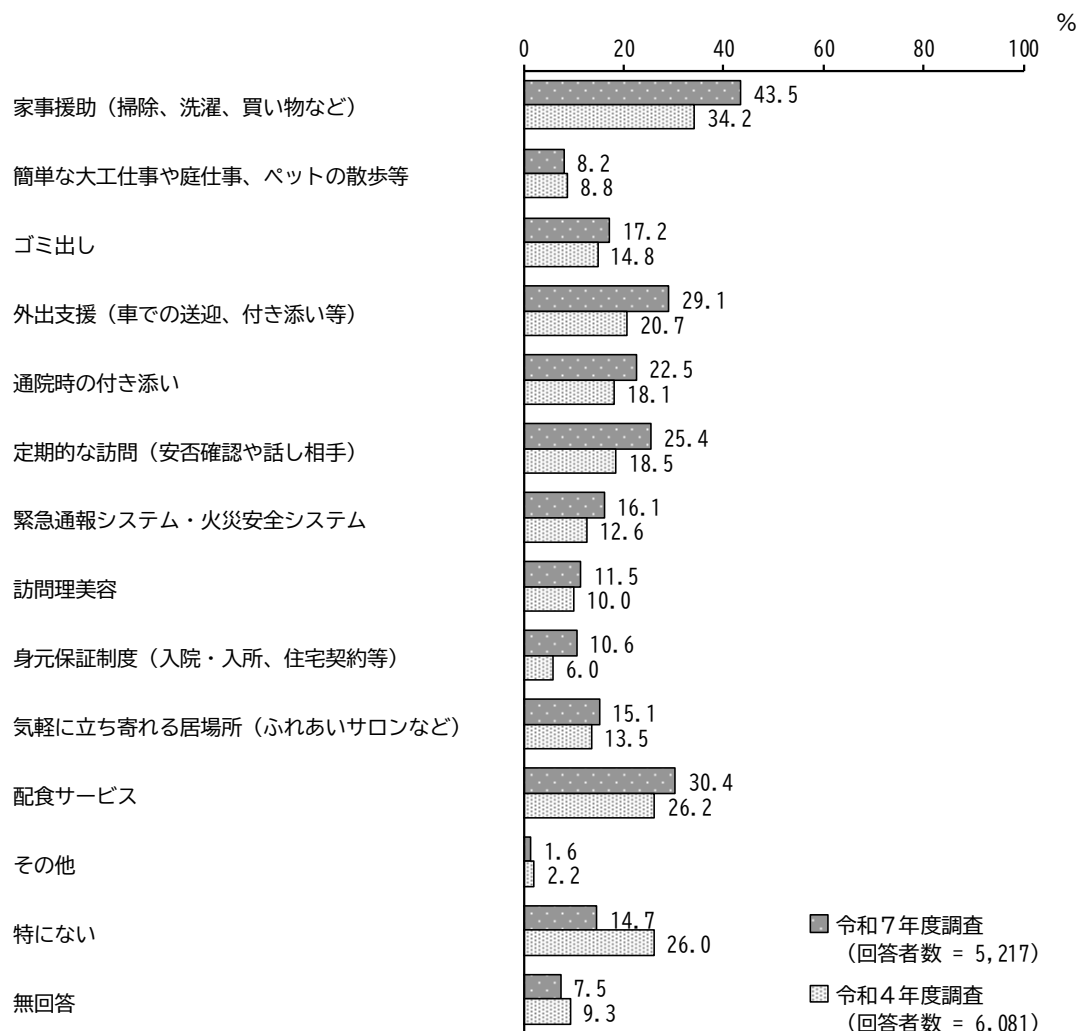
単位：％

区分	回答者数 (件)	家族や親族	友人・知人	医師・歯科医師・ 看護師・薬剤師	民生委員	ケアマネジャーや ホームヘルパー	地域包括支援セン ター	市の広報	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	インターネット	その他	情報は得ていない	無回答
全 体	5,217	30.9	29.5	8.6	2.1	6.9	7.3	25.6	30.9	40.2	15.9	1.4	10.8	4.1
男性 65～74歳	1,083	34.3	18.4	9.0	1.3	7.8	5.2	19.3	25.8	36.1	29.5	1.2	15.5	2.2
75～84歳	1,054	35.1	21.1	11.5	2.8	5.8	6.9	26.3	36.4	38.6	13.8	0.9	10.3	5.6
85歳以上	251	39.8	16.7	14.3	2.8	5.2	8.0	21.9	34.3	35.1	3.6	0.0	10.8	8.0
女性 65～74歳	1,200	24.7	35.6	6.8	1.2	7.9	6.2	29.3	27.2	43.3	22.5	2.0	9.6	2.9
75～84歳	1,358	27.6	40.6	7.2	2.7	7.1	9.9	27.3	33.1	43.1	5.8	1.6	8.8	4.8
85歳以上	232	37.1	39.7	4.7	4.7	3.9	8.6	26.7	34.5	40.9	2.6	1.3	7.8	2.6

(4) 在宅での生活続けることを支援する介護保険以外のサービスのうち、あなたが今後利用したいと思うものはありますか (〇はいくつでも)

「家事援助 (掃除、洗濯、買い物など)」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「配食サービス」の割合が 30.4%、「外出支援 (車での送迎、付き添い等)」の割合が 29.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「家事援助 (掃除、洗濯、買い物など)」「外出支援 (車での送迎、付き添い等)」「定期的な訪問 (安否確認や話し相手)」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、年齢が下がるほど、男性では「定期的な訪問（安否確認や話し相手）」「緊急通報システム・火災安全システム」「身元保証制度（入院・入所、住宅契約等）」の割合が高く、「ゴミ出し」の割合が低く、女性では「家事援助（掃除、洗濯、買い物など）」「簡単な大工仕事や庭仕事、ペットの散歩等」「緊急通報システム・火災安全システム」「訪問理美容」「身元保証制度（入院・入所、住宅契約等）」「配食サービス」の割合が高くなっています。

単位：％

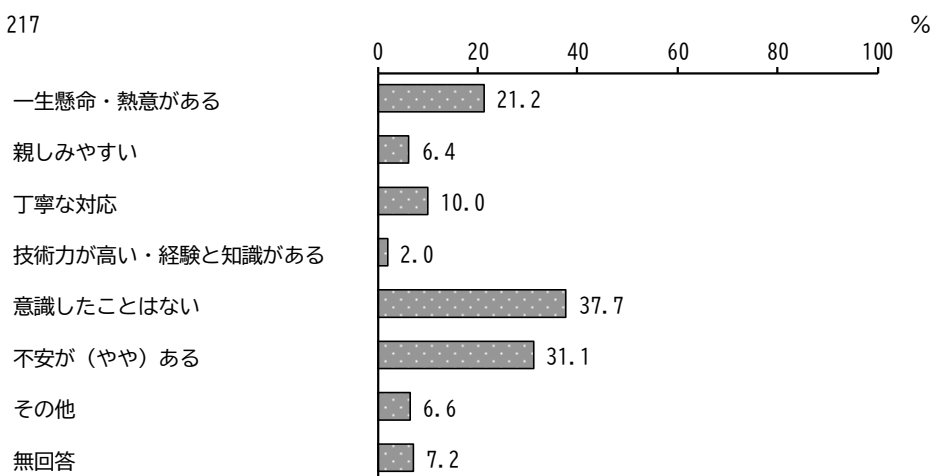
区分	回答者数 (件)	家事援助 (掃除、洗濯、 買い物など)	簡単な大工仕事や 庭仕事、ペットの散歩等	ゴミ出し	外出支援(車での送迎、 付き添い等)	通院時の付き添い	定期的な訪問(安否確認や話し相手)	緊急通報システム・ 火災安全システム
全 体	5,217	43.5	8.2	17.2	29.1	22.5	25.4	16.1
男性 65～74歳	1,083	43.3	6.2	14.5	26.9	18.5	26.7	17.0
75～84歳	1,054	44.7	6.8	16.4	27.5	19.8	25.2	14.9
85歳以上	251	44.2	6.8	20.7	26.7	21.9	19.5	11.6
女性 65～74歳	1,200	47.1	11.9	18.3	35.0	26.7	28.9	19.7
75～84歳	1,358	41.6	8.0	18.3	27.5	24.5	23.2	15.6
85歳以上	232	35.8	7.8	16.8	30.2	23.7	23.7	8.6

区分	訪問理美容	身元保証制度(入院・入所、住宅契約等)	気軽に立ち寄れる居場所(ふれあいサロンなど)	配食サービス	その他	特にない	無回答
全 体	11.5	10.6	15.1	30.4	1.6	14.7	7.5
男性 65～74歳	6.1	14.0	12.6	30.1	1.6	22.4	3.9
75～84歳	7.2	10.8	13.5	30.5	0.9	15.0	9.2
85歳以上	8.8	7.2	10.0	26.3	2.8	12.4	12.4
女性 65～74歳	16.4	11.9	18.3	33.1	1.8	11.3	4.8
75～84歳	15.1	8.0	16.3	30.2	1.6	11.9	10.2
85歳以上	11.6	5.2	16.4	24.1	3.0	14.2	8.2

（５）外国人の介護職員について、あなたはどのような印象をお持ちですか（〇は３つまで）

「意識したことはない」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「不安が（やや）ある」の割合が 31.1%、「一生懸命・熱意がある」の割合が 21.2%となっています。

回答者数 = 5,217



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、年齢が下がるほど、男性では「意識したことはない」の割合が高く、女性では「一生懸命・熱意がある」「不安が（やや）ある」の割合が高くなっています。

単位：％

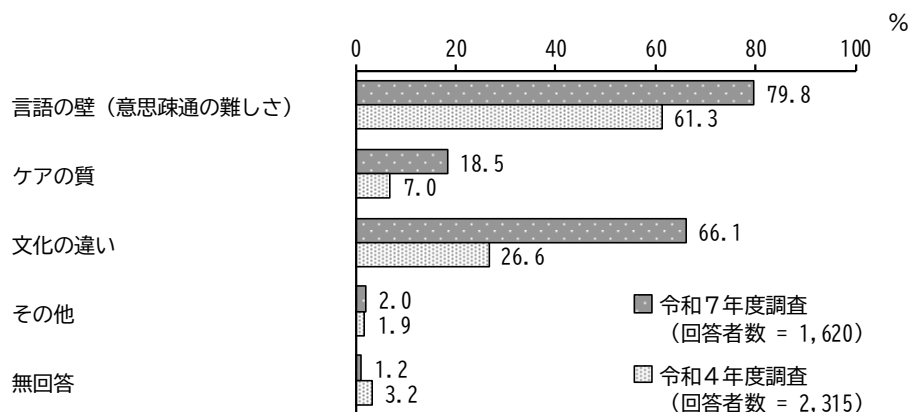
区分	回答者数（件）	一生懸命・熱意がある	親しみやすい	丁寧な対応	技術力が高い・経験と知識がある	意識したことはない	不安が（やや）ある	その他	無回答
全 体	5,217	21.2	6.4	10.0	2.0	37.7	31.1	6.6	7.2
男性 65～74歳	1,083	21.3	7.4	11.2	2.0	45.6	26.7	5.4	3.1
75～84歳	1,054	20.5	7.2	10.9	1.4	40.6	28.3	5.8	7.5
85歳以上	251	22.7	8.0	9.2	3.2	31.1	29.5	6.8	15.9
女性 65～74歳	1,200	23.1	6.4	9.4	1.5	36.8	34.5	6.4	4.3
75～84歳	1,358	20.8	4.8	9.4	2.5	31.1	34.2	8.2	10.5
85歳以上	232	15.5	6.5	7.8	2.6	39.7	28.0	8.2	9.9

【(5) で「不安が（やや）ある」を選んだ方のみ】

① どのような不安がありますか（○は2つまで）

「言語の壁（意思疎通の難しさ）」の割合が 79.8%、「ケアの質」の割合が 18.5%、「文化の違い」の割合が 66.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「言語の壁（意思疎通の難しさ）」「ケアの質」「文化の違い」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「言語の壁（意思疎通の難しさ）」の割合が高く、女性では年齢が下がるほど「文化の違い」の割合が高くなっています。

単位：％

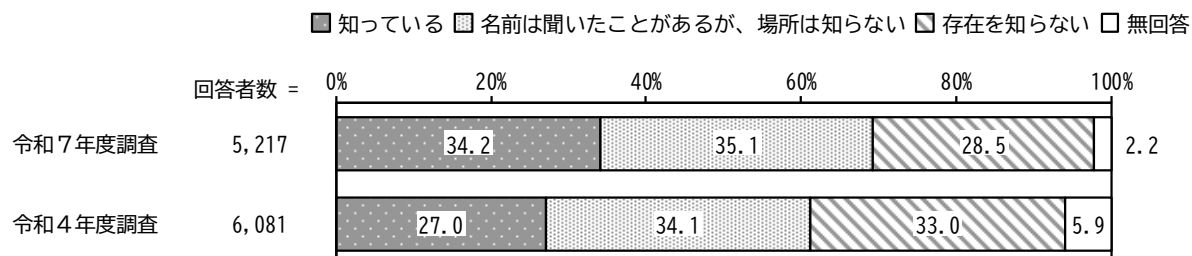
区分	回答者数 (件)	言語の壁 (意思疎通 の難しさ)	ケアの 質	文化の 違い	その他	無 回答
全 体	1,620	79.8	18.5	66.1	2.0	1.2
男性 65～74歳	289	75.8	14.9	71.6	3.5	0.7
75～84歳	298	82.2	15.1	68.8	0.7	1.0
85歳以上	74	86.5	10.8	71.6	2.7	0.0
女性 65～74歳	414	81.2	19.1	67.4	2.2	1.7
75～84歳	464	78.7	23.3	61.0	1.3	0.6
85歳以上	65	78.5	20.0	56.9	3.1	6.2

問 12 市の介護施策等について

(1) 本市では、市内 13 か所に「地域包括支援センター」を設置しています。あなたは、お近くの地域包括支援センターの所在地をご存じですか（○は 1 つ）

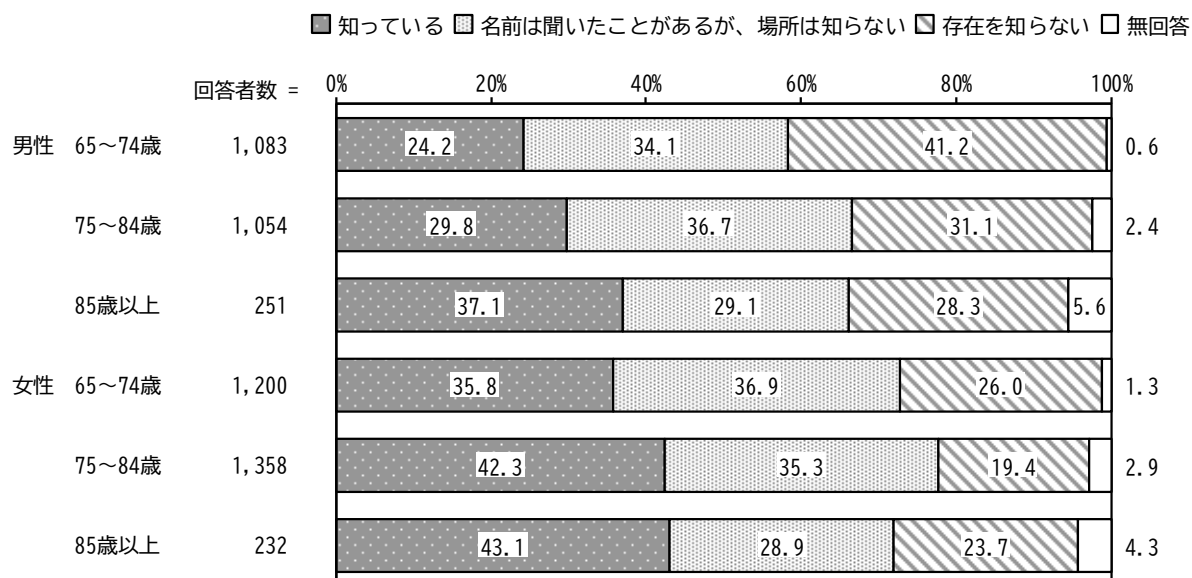
「知っている」の割合が 34.2%、「名前は聞いたことがあるが、場所は知らない」の割合が 35.1%、「存在を知らない」の割合が 28.5%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、「知っている」の割合が増加しています。



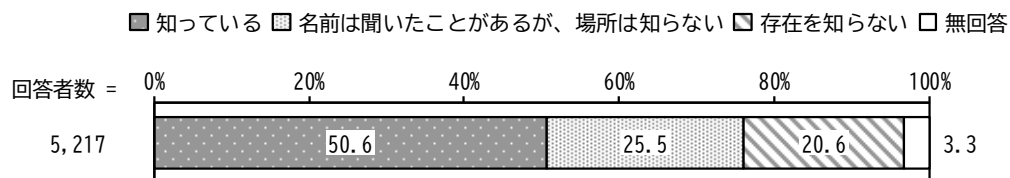
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男女ともに年齢が上がるほど「知っている」の割合が高く、男性では「存在を知らない」の割合が低く、女性では「名前は聞いたことがあるが、場所は知らない」の割合が低くなっています。



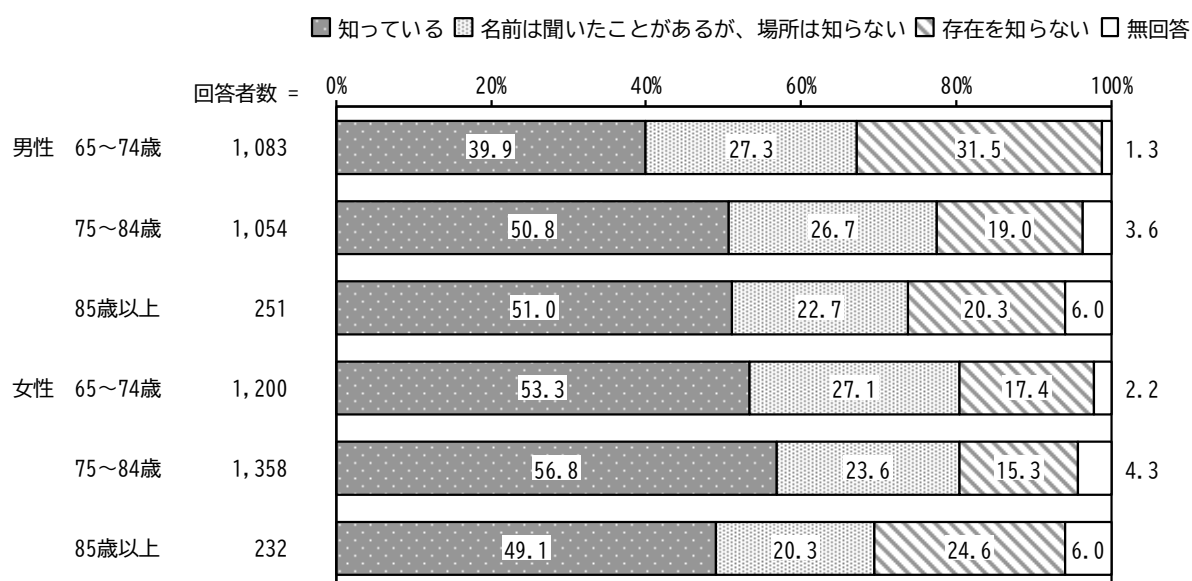
(2) 本市では、市内在住の60歳以上の方が無料で利用できる「老人福祉センター」を、市内4か所に設置しています。あなたは、この老人福祉センターをご存じですか(○は1つ)

「知っている」の割合が50.6%、「名前は聞いたことがあるが、場所は知らない」の割合が25.5%、「存在を知らない」の割合が20.6%となっています。



【性・年齢別】

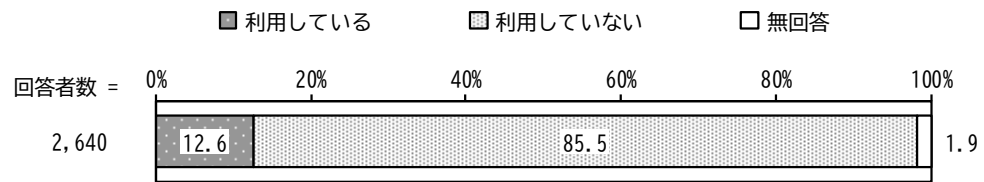
性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「知っている」の割合が高く、「名前は聞いたことがあるが、場所は知らない」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「名前は聞いたことがあるが、場所は知らない」の割合が高くなっています。また、男性65～74歳で「存在を知らない」の割合が高くなっています。



【(2) で「知っている」を選んだ方のみ】

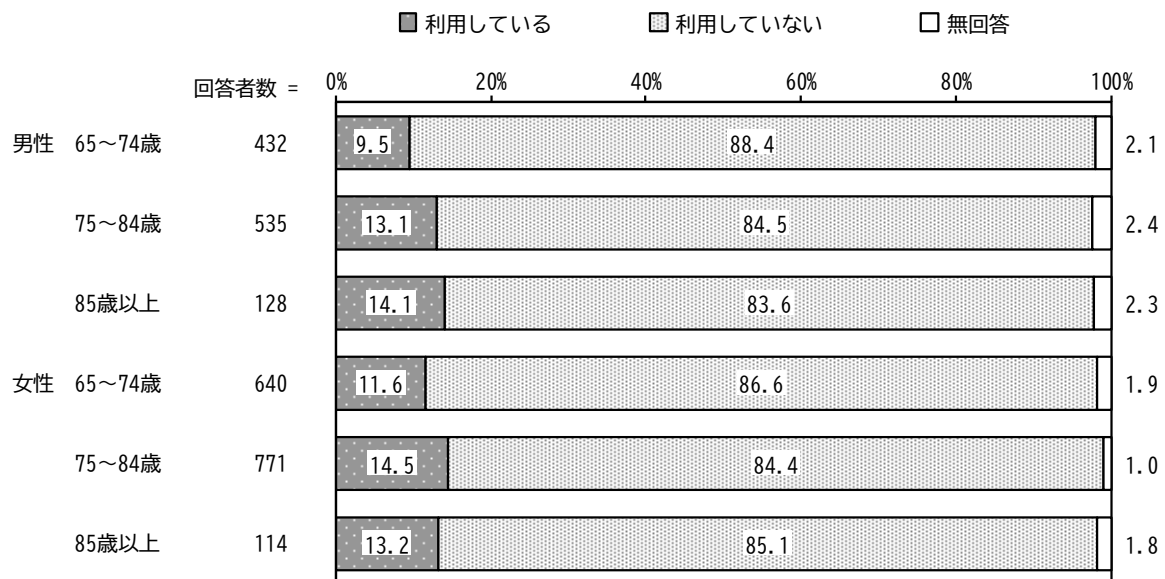
① あなたは、現在、老人福祉センターを利用していますか

「利用している」の割合が12.6%、「利用していない」の割合が85.5%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「利用している」の割合が高くなっています。

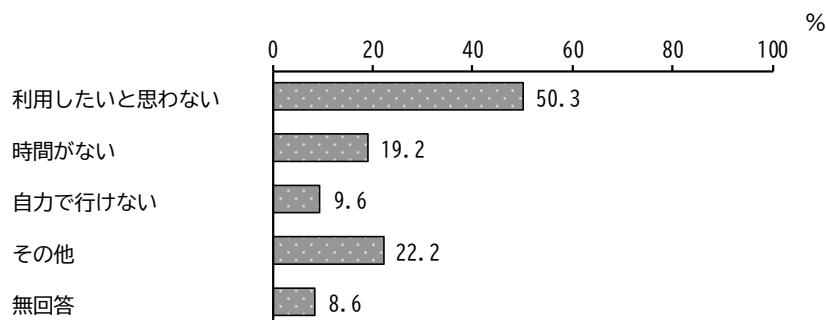


【①で「利用していない」を選んだ方のみ】

② 利用していない理由はなんですか（〇は2つまで）

「利用したいと思わない」の割合が50.3%、「時間がない」の割合が19.2%、「自力で行けない」の割合が9.6%となっています。

回答者数 = 2,258



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「自力で行けない」の割合が高く、「利用したいと思わない」の割合が低く、女性では年齢が下がるほど「利用したいと思わない」「時間がない」の割合が高く、「自力で行けない」の割合が低くなっています。

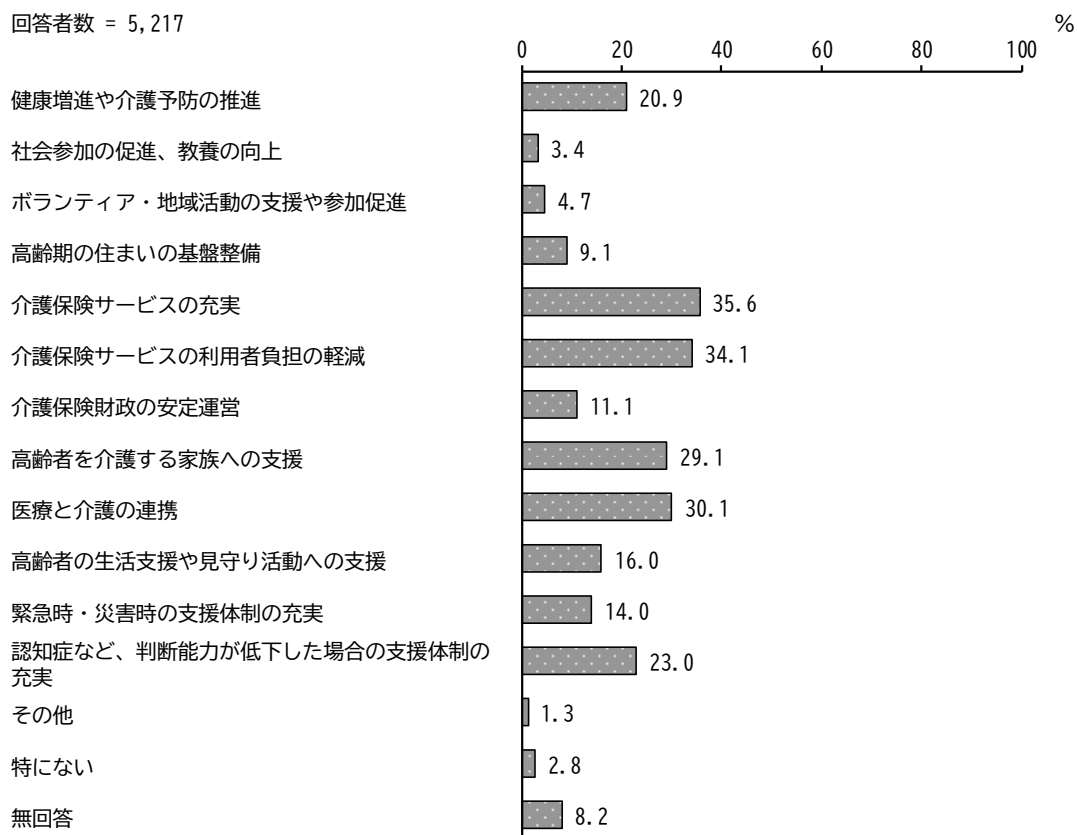
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用したいと思 わない	時間 がない	自力で 行けない	その他	無 回答
全 体	2,258	50.3	19.2	9.6	22.2	8.6
男性 65～74歳	382	61.8	18.6	2.1	16.8	8.4
75～84歳	452	60.8	10.6	4.2	22.1	8.8
85歳以上	107	51.4	11.2	19.6	18.7	9.3
女性 65～74歳	554	48.0	26.9	5.4	22.9	7.6
75～84歳	651	39.5	21.7	16.4	25.8	8.9
85歳以上	97	38.1	8.2	30.9	22.7	9.3

(3) 今後、高齢者の保健福祉や介護に関する取組みを進めていく上で、越谷市はどのようなことに重点を置くべきだとお考えですか（〇は3つまで）

「介護保険サービスの充実」の割合が 35.6%と最も高く、次いで「介護保険サービスの利用者負担の軽減」の割合が 34.1%、「医療と介護の連携」の割合が 30.1%となっています。

回答者数 = 5,217



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、年齢が下がるほど、男性では「高齢期の住まいの基盤整備」「介護保険サービスの充実」「介護保険サービスの利用者負担の軽減」「介護保険財政の安定運営」の割合が高く、「緊急時・災害時の支援体制の充実」の割合が低く、女性では「健康増進や介護予防の推進」「医療と介護の連携」の割合が高くなっています。

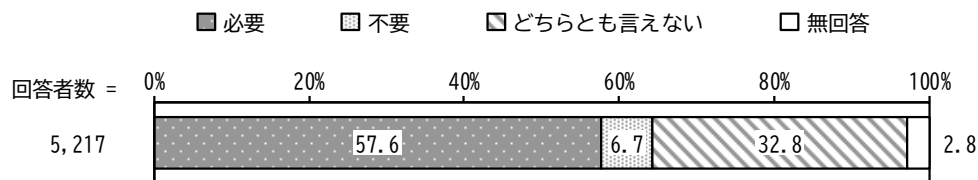
単位：％

区分	回答者数 (件)	健康増進 や介護予 防の推進	社会参加の促進、 教養の向上	ボランティア・地域 活動の支援や参加 促進	高齢期の住まいの 基盤整備	介護保険サービ スの充実	介護保険サービ スの利用者負担の軽 減	介護保険財政の安 定運営
全 体	5,217	20.9	3.4	4.7	9.1	35.6	34.1	11.1
男性 65～74歳	1,083	23.5	4.9	5.3	12.6	38.8	35.2	11.5
75～84歳	1,054	23.6	3.3	4.8	8.3	34.5	32.1	10.5
85歳以上	251	19.5	2.4	4.8	7.2	33.1	27.1	7.2
女性 65～74歳	1,200	21.6	3.4	4.0	11.9	37.3	36.8	12.6
75～84歳	1,358	17.7	2.8	4.9	5.3	33.5	33.9	10.9
85歳以上	232	14.2	1.7	3.4	6.9	33.6	34.9	8.6

区分	高齢者を介護する 家族への支援	医療と介護の連携	高齢者の生活支援 や見守り活動への 支援	緊急時・災害時の支 援体制の充実	認知症など、判断能 力が低下した場合 の支援体制の充実	その他	特にな い	無回 答
全 体	29.1	30.1	16.0	14.0	23.0	1.3	2.8	8.2
男性 65～74歳	32.2	29.8	13.9	9.7	21.8	1.7	4.0	4.9
75～84歳	34.3	31.0	15.7	13.0	22.0	1.0	2.5	7.3
85歳以上	27.9	30.3	14.3	18.3	19.9	1.6	3.2	13.5
女性 65～74歳	27.6	32.1	16.7	15.3	24.1	1.2	2.0	6.3
75～84歳	24.8	28.9	17.9	15.2	24.5	1.2	2.8	10.8
85歳以上	25.9	23.7	13.4	19.4	20.7	1.3	3.0	13.8

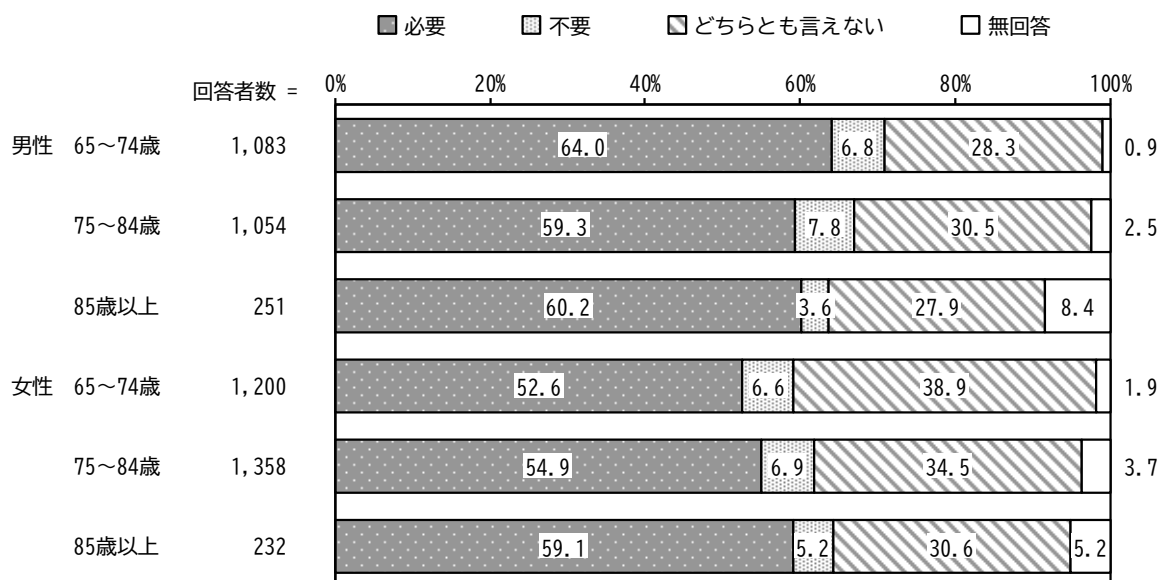
（４）介護サービスを利用する際には、所得に応じて１割から３割の自己負担が発生します。所得の低い世帯（非課税世帯）の人に対しては、公費（税）により、さらに市独自で自己負担分の補助が必要と思いますか（○は１つ）

「必要」の割合が 57.6%、「不要」の割合が 6.7%、「どちらとも言えない」の割合が 32.8%となっています。



【性・年齢別】

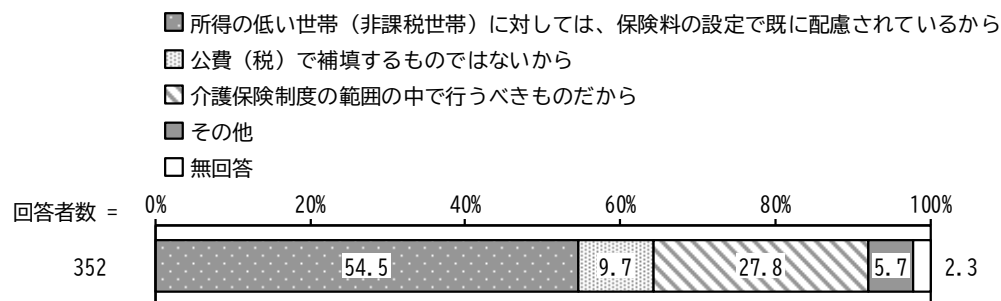
性・年齢別にみると、女性では年齢が上がるほど「必要」の割合が高く、「どちらとも言えない」の割合が低くなっています。



【(4)で「不要」を選んだ方のみ】

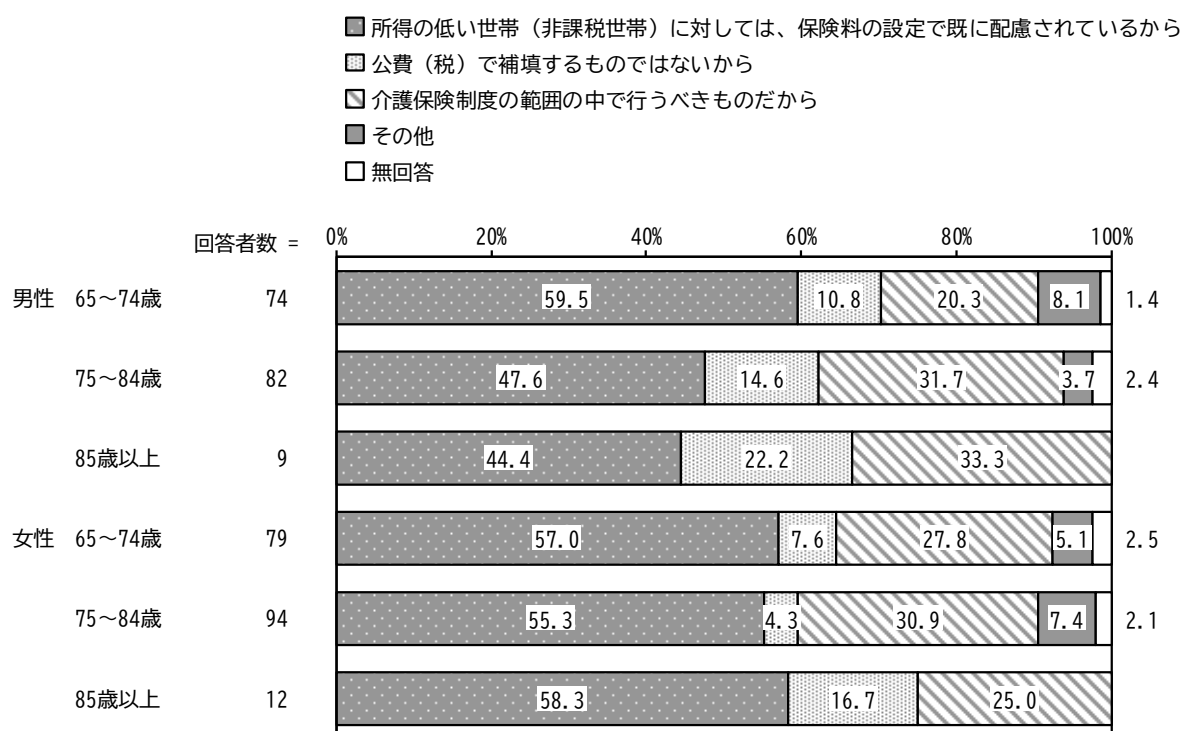
① 不要とお考えになる理由は何ですか（〇は1つまで）

「所得の低い世帯（非課税世帯）に対しては、保険料の設定で既に配慮されているから」の割合が54.5%、「公費（税）で補填するものではないから」の割合が9.7%、「介護保険制度の範囲の中で行うべきものだから」の割合が27.8%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性では年齢が上がるほど「公費（税）で補填するものではないから」「介護保険制度の範囲の中で行うべきものだから」の割合が高く、「所得の低い世帯（非課税世帯）に対しては、保険料の設定で既に配慮されているから」の割合が低くなっています。

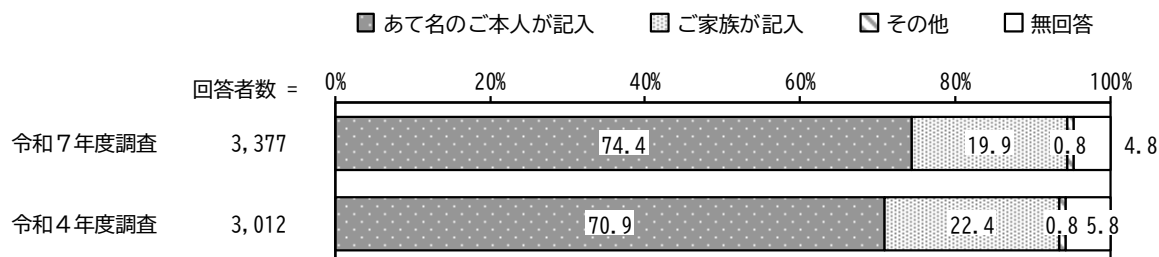


2 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（要支援認定者・総合事業対象者）

調査票を記入される方について

（1）この調査票を主に記入されるのはどなたですか（○は1つ）

「あて名のご本人が記入」の割合が74.4%、「ご家族が記入」の割合が19.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

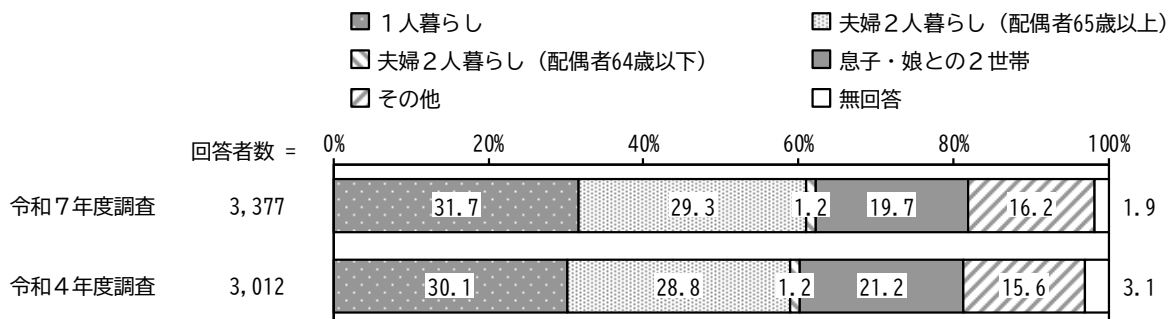


問1 あなたのご家族や生活状況について

（1）家族構成をお教えてください（○は1つ）

「1人暮らし」の割合が31.7%と最も高く、次いで「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が29.3%、「息子・娘との2世帯」の割合が19.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

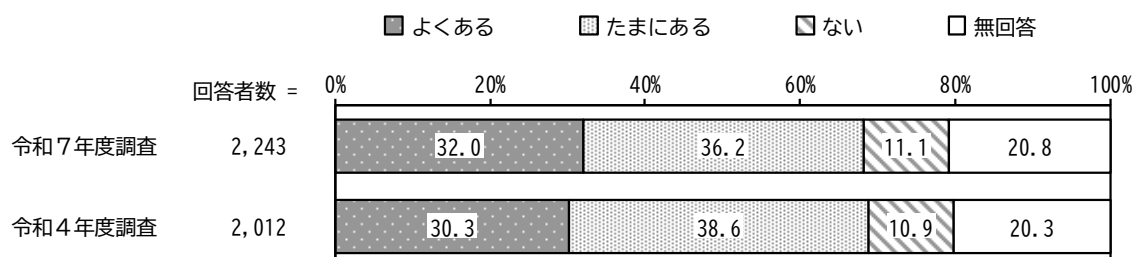


【（1）において「1人暮らし」以外を選んだ方のみ】

① あなたは、日中、1人になることがありますか（○は1つ）

「よくある」の割合が32.0%、「たまにある」の割合が36.2%、「ない」の割合が11.1%となっています。

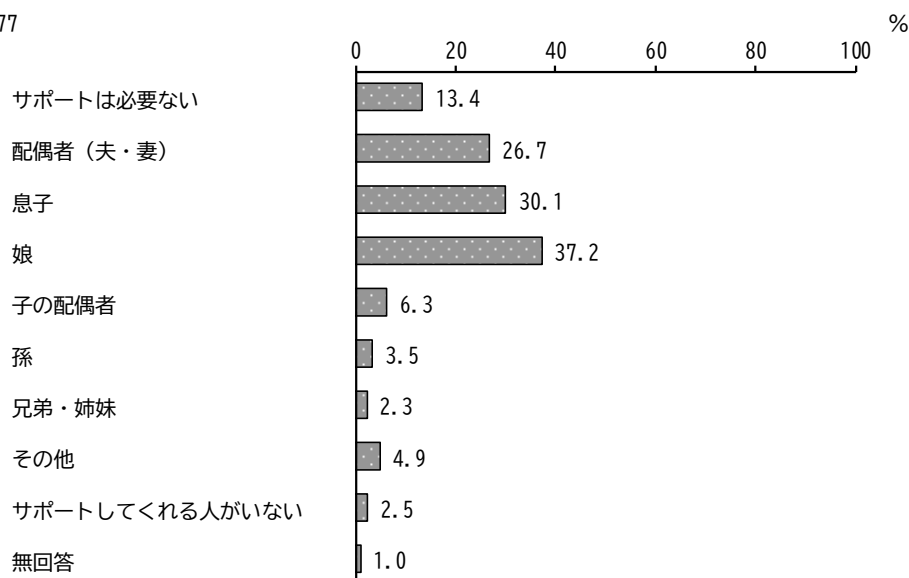
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) あなたの普段の生活で、各種手続きを必要とするとき、主にどなたのサポートを受けていますか (〇はいくつでも)

「娘」の割合が 37.2%と最も高く、次いで「息子」の割合が 30.1%、「配偶者 (夫・妻)」の割合が 26.7%となっています。

回答者数 = 3,377



(3) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (〇は1つ)

「介護・介助は必要ない」の割合が 30.8%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が 27.4%、「現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合が 38.4%となっています。

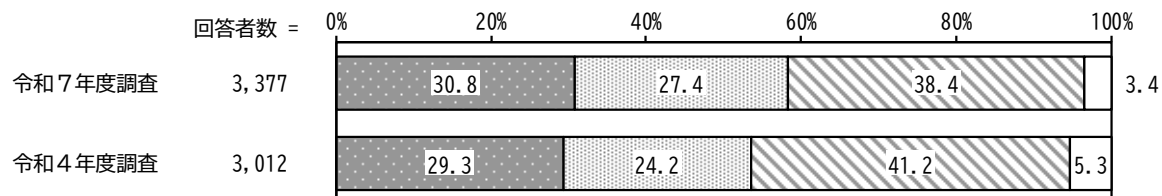
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

■ 介護・介助は必要ない

▨ 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない

▤ 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

□ 無回答

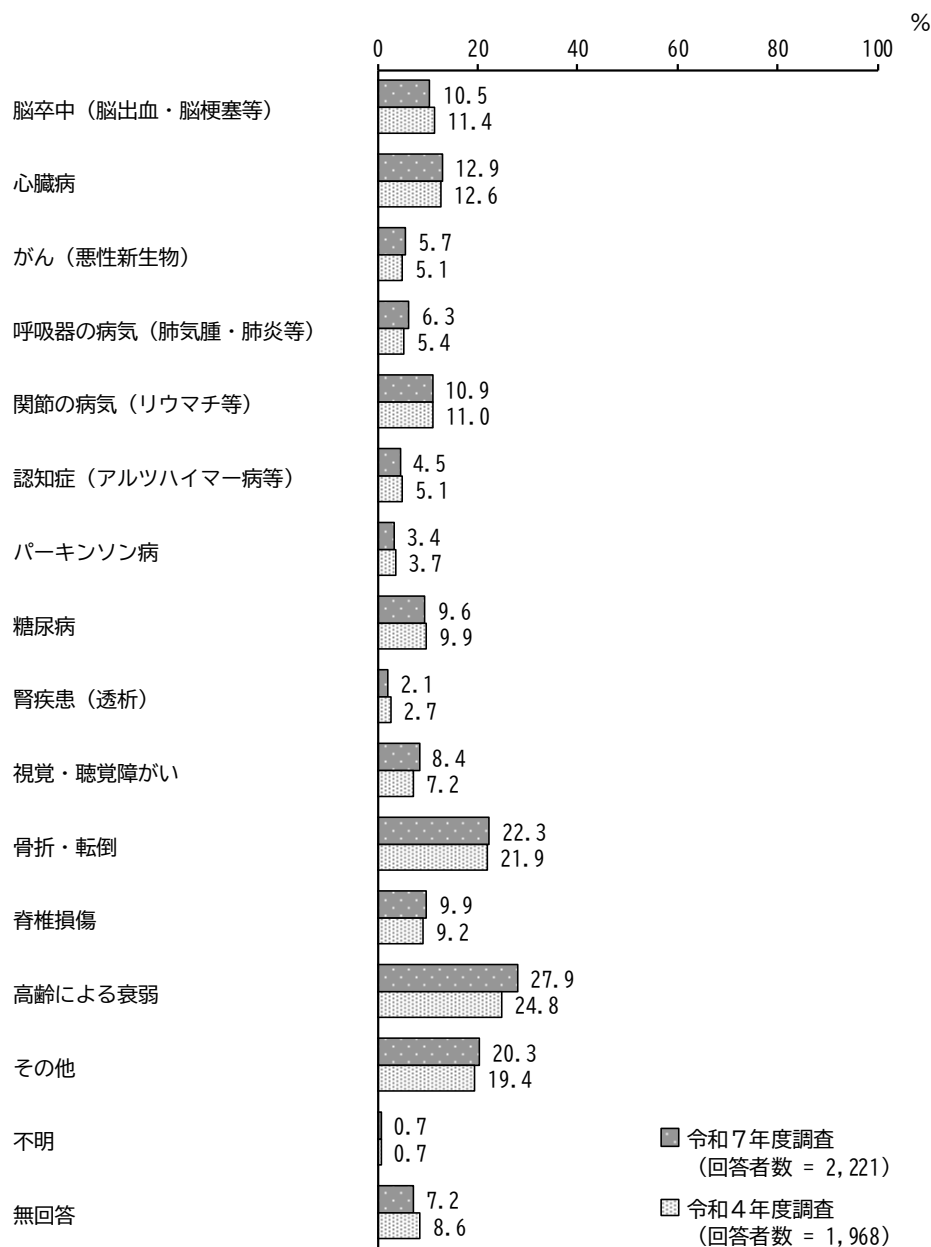


【(3) において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（○はいくつでも）

「高齢による衰弱」の割合が 27.9%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が 22.3%、「心臓病」の割合が 12.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

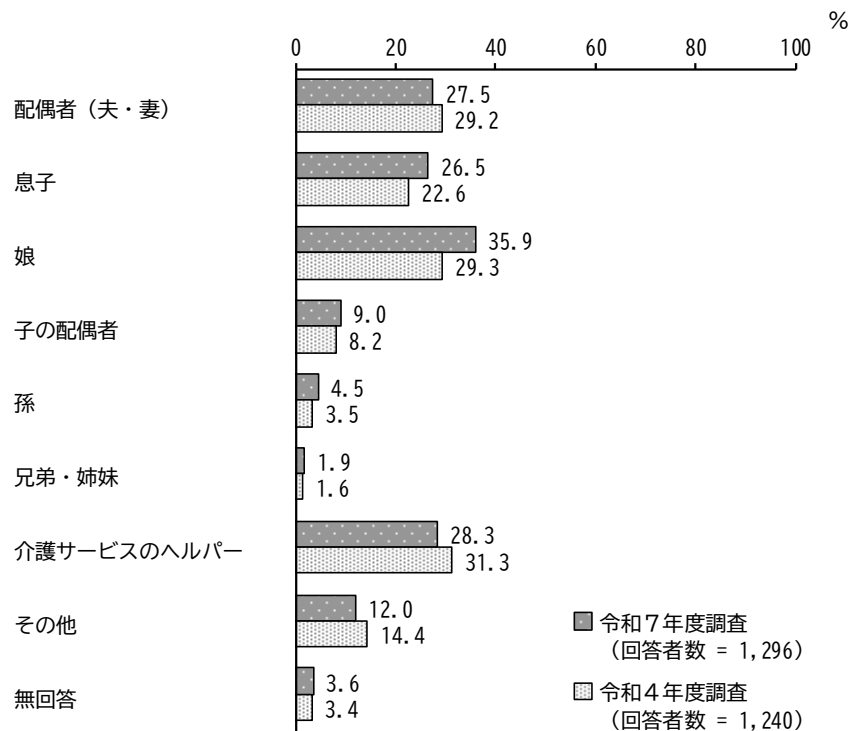


【(3) において「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ】

② 主にどなたの介護、介助を受けていますか（〇はいくつでも）

「娘」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」の割合が 28.3%、「配偶者（夫・妻）」の割合が 27.5%となっています。

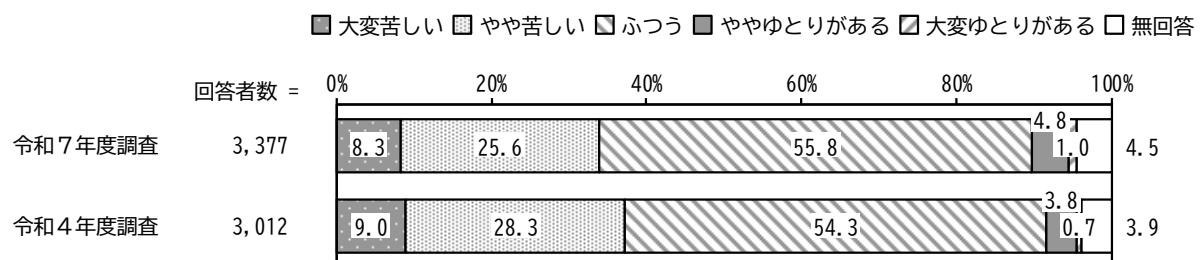
令和4年度調査と比較すると、「娘」の割合が増加しています。



（4）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（〇は1つ）

「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が 33.9%、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が 5.8%となっています。

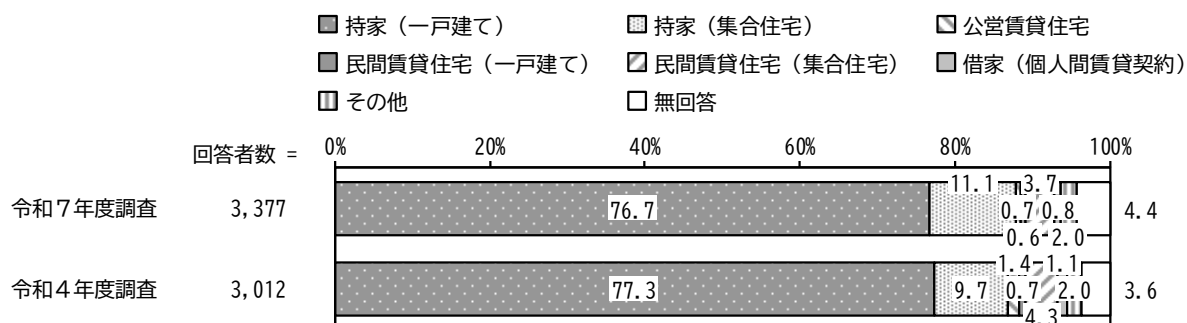
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(5) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (〇は1つ)

「持家（一戸建て）」の割合が76.7%と最も高く、次いで「持家（集合住宅）」の割合が11.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

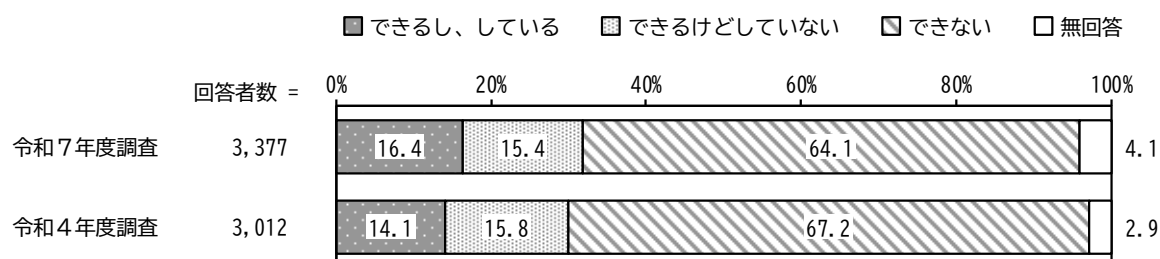


問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 16.4%、「できるけどしていない」の割合が 15.4%、「できない」の割合が 64.1%となっています。

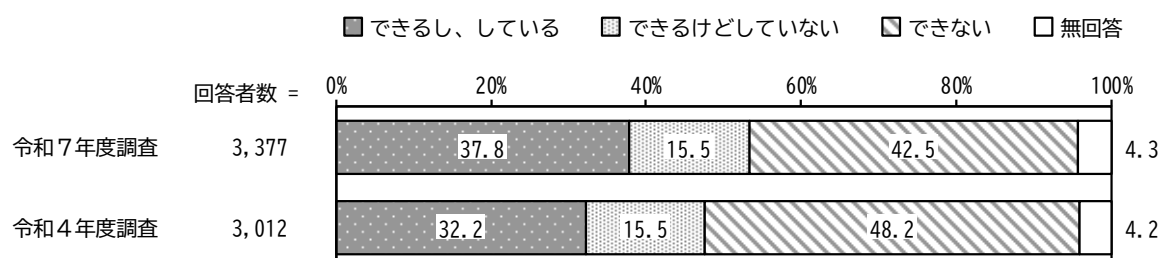
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) イスに座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 37.8%、「できるけどしていない」の割合が 15.5%、「できない」の割合が 42.5%となっています。

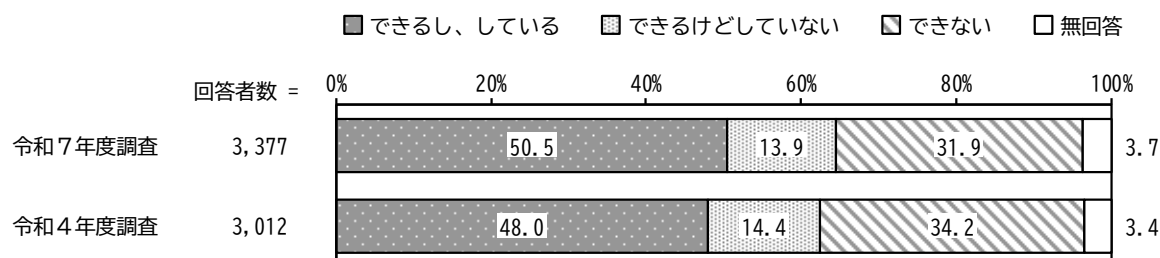
令和4年度調査と比較すると、「できるし、している」の割合が増加しています。一方、「できない」の割合が減少しています。



(3) 15分位続けて歩いていますか (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 50.5%、「できるけどしていない」の割合が 13.9%、「できない」の割合が 31.9%となっています。

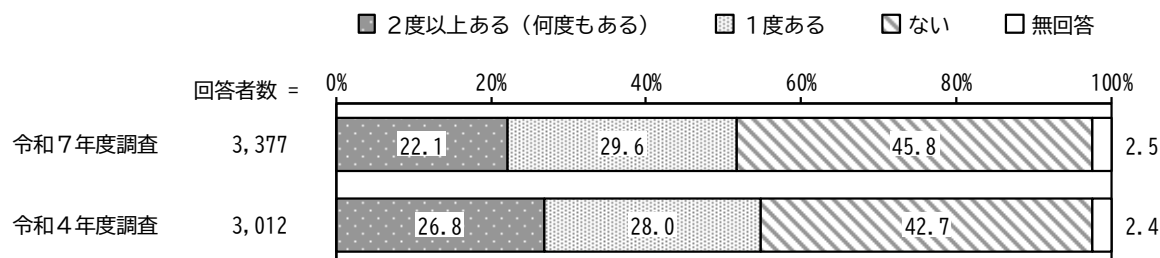
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (○は1つ)

「2度以上ある(何度もある)」の割合が22.1%、「1度ある」の割合が29.6%、「ない」の割合が45.8%となっています。

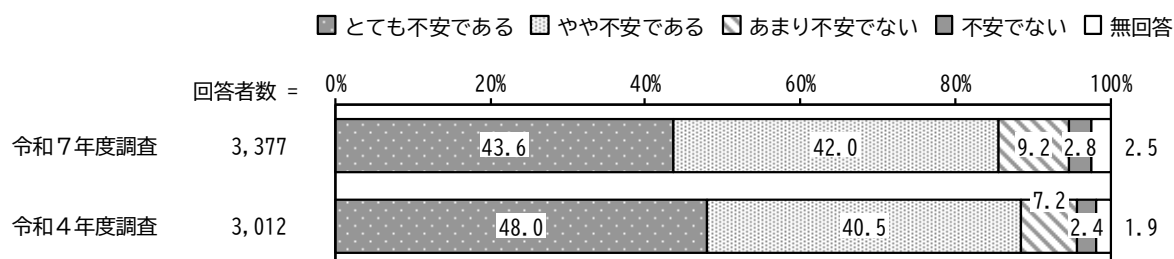
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(5) 転倒に対する不安は大きいですか (○は1つ)

「とても不安である」「やや不安である」を合わせた「不安である」の割合が85.6%、「あまり不安でない」「不安でない」を合わせた「不安でない」の割合が12.0%となっています。

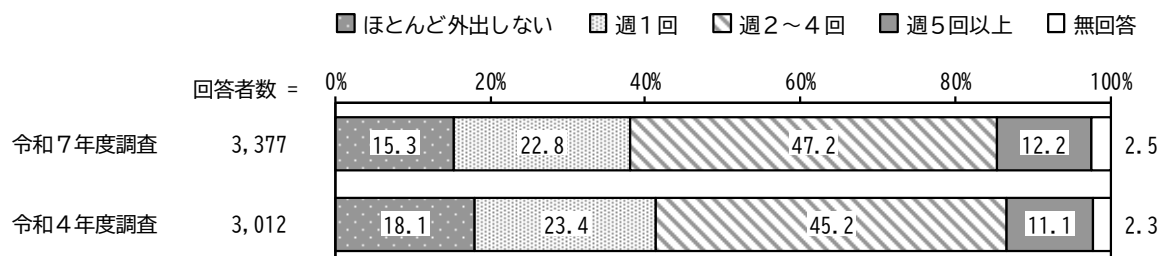
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) 週に1回以上は外出していますか (○は1つ)

「週2～4回」の割合が47.2%と最も高く、次いで「週1回」の割合が22.8%、「ほとんど外出しない」の割合が15.3%となっています。

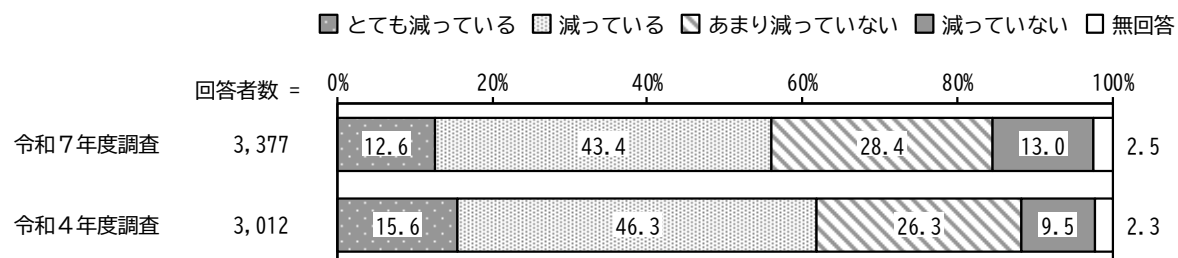
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○は1つ)

「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている”の割合が56.0%、「あまり減っていない」「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が41.4%となっています。

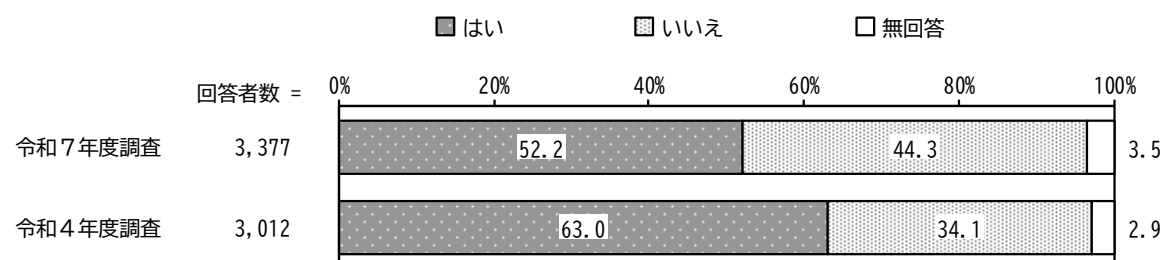
令和4年度調査と比較すると、“減っている”の割合が減少しています。



(8) 外出を控えていますか

「はい」の割合が52.2%、「いいえ」の割合が44.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。

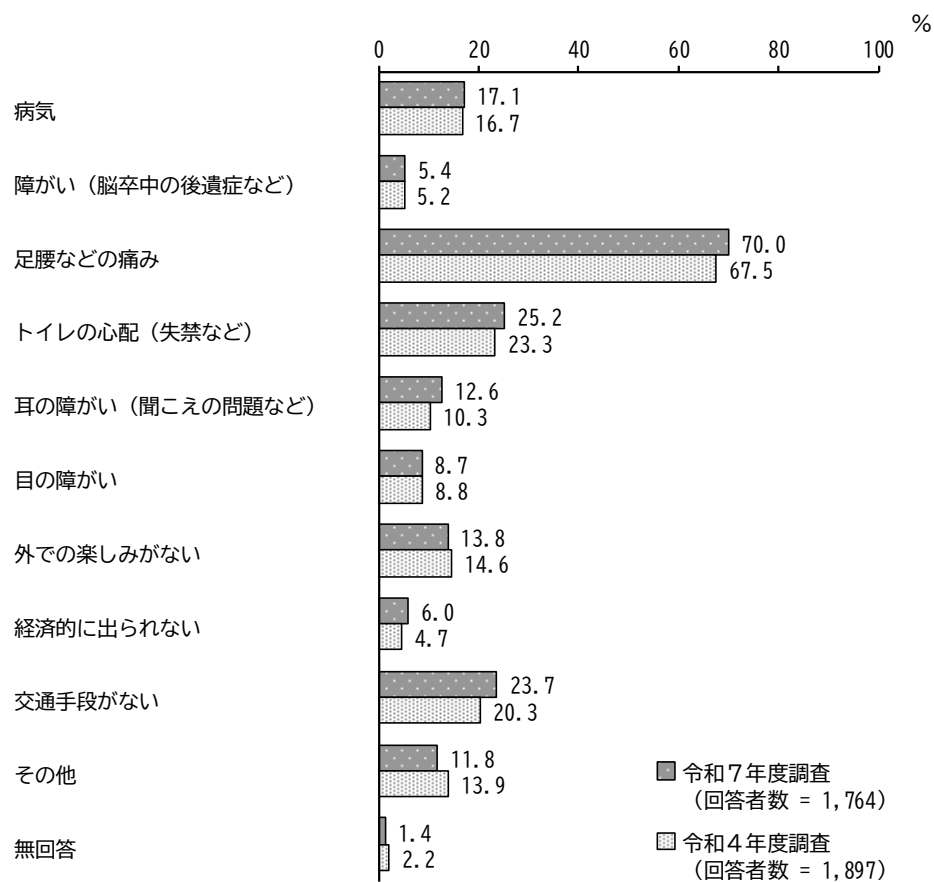


【(8)で「はい」(外出を控えている)を選んだ方のみ】

① 外出を控えている理由は、次のどれですか(○はいいくつでも)

「足腰などの痛み」の割合が70.0%と最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」の割合が25.2%、「交通手段がない」の割合が23.7%となっています。

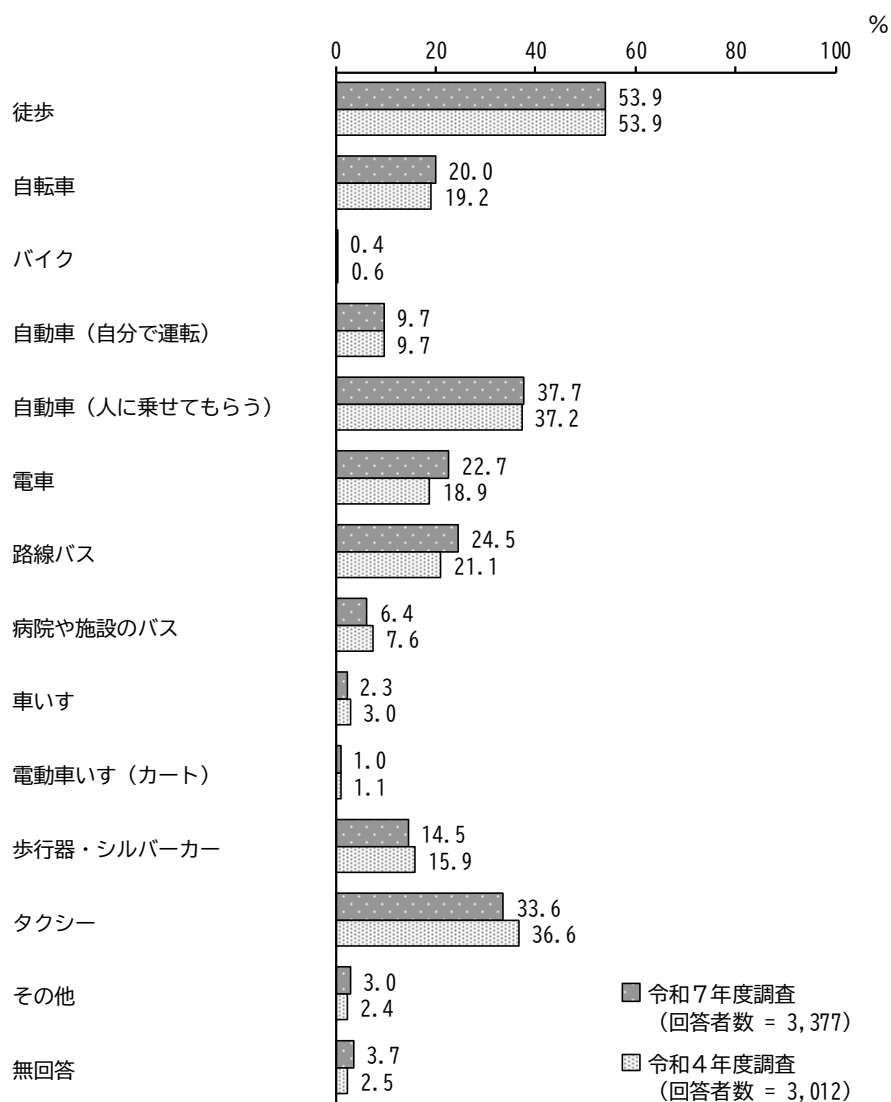
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(9) 外出する際の移動手段は何ですか（〇はいくつでも）

「徒歩」の割合が53.9%と最も高く、次いで「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が37.7%、「タクシー」の割合が33.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

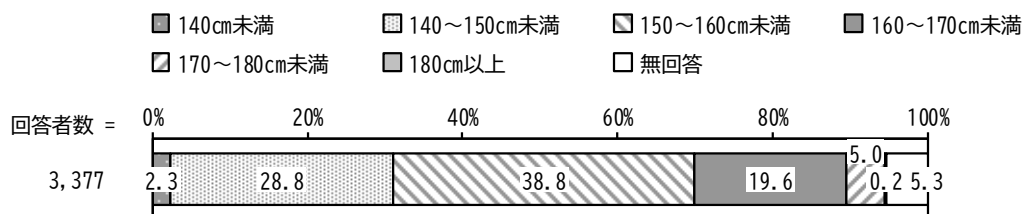


問3 食べることについて

(1) 身長・体重をうかがいます※身長・体重は () 内に数字をご記入ください

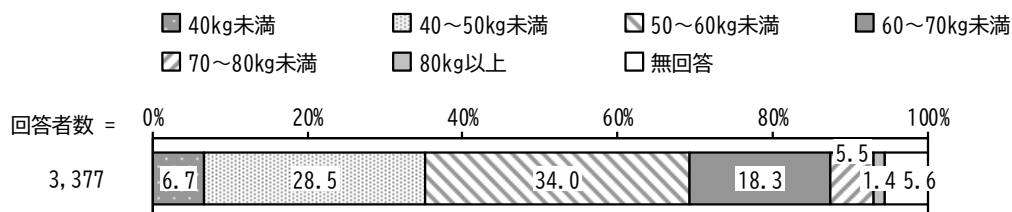
身長 (cm)

「150～160cm 未満」の割合が38.8%と最も高く、次いで「140～150cm 未満」の割合が28.8%、「160～170cm 未満」の割合が19.6%となっています。



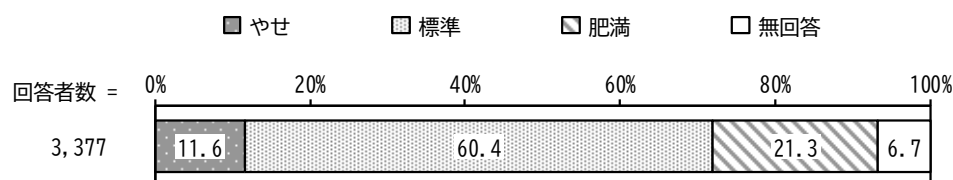
体重 (kg)

「50～60kg 未満」の割合が34.0%と最も高く、次いで「40～50kg 未満」の割合が28.5%、「60～70kg 未満」の割合が18.3%となっています。



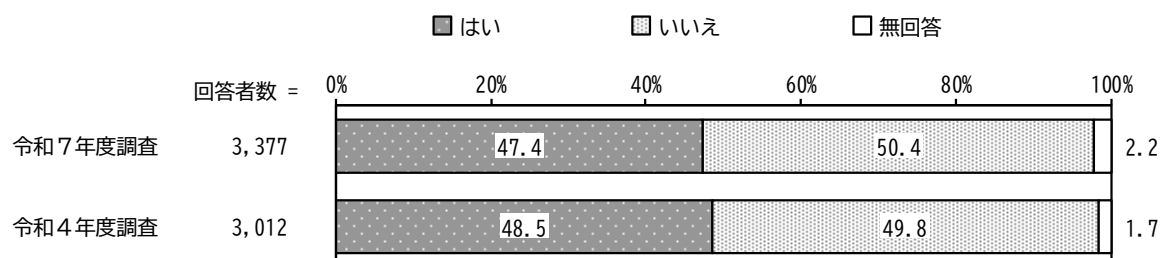
BMI

「やせ」の割合が11.6%、「標準」の割合が60.4%、「肥満」の割合が21.3%となっています。



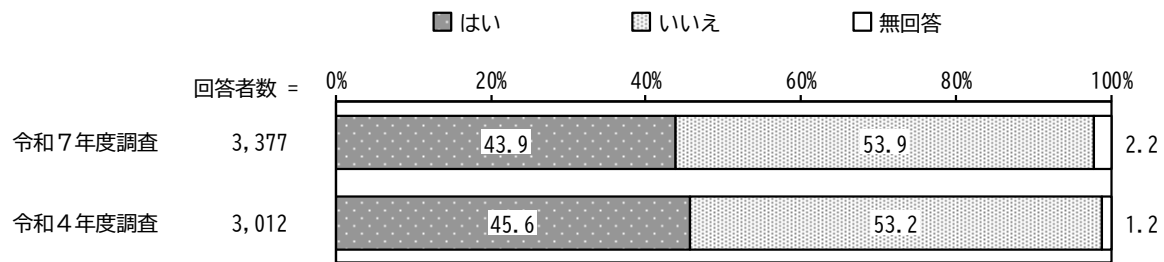
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

「はい」の割合が47.4%、「いいえ」の割合が50.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



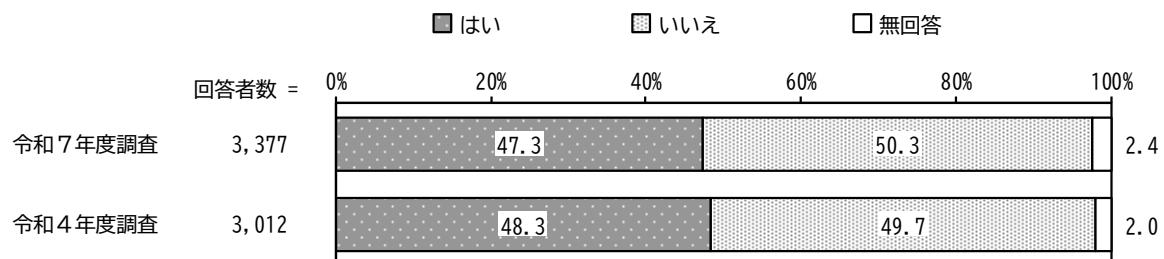
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

「はい」の割合が43.9%、「いいえ」の割合が53.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



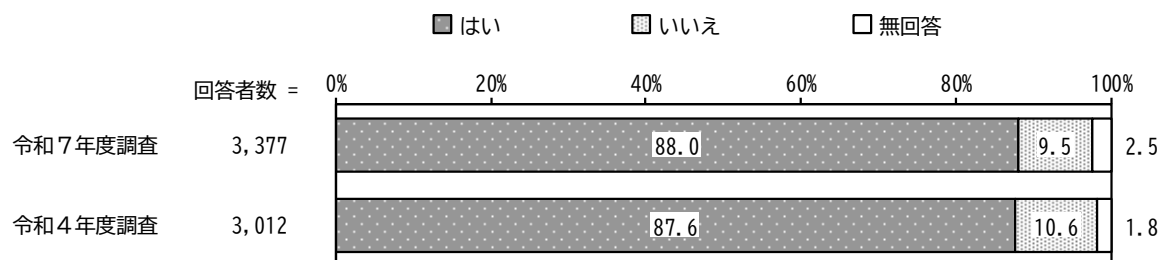
(4) 口の渇きが気になりますか

「はい」の割合が47.3%、「いいえ」の割合が50.3%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

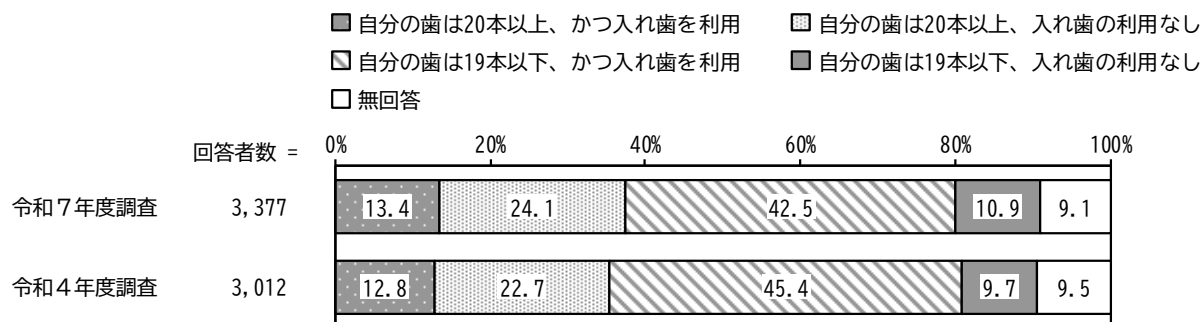
「はい」の割合が88.0%、「いいえ」の割合が9.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (〇は1つ) (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が 42.5%と最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が 24.1%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が 13.4%となっています。

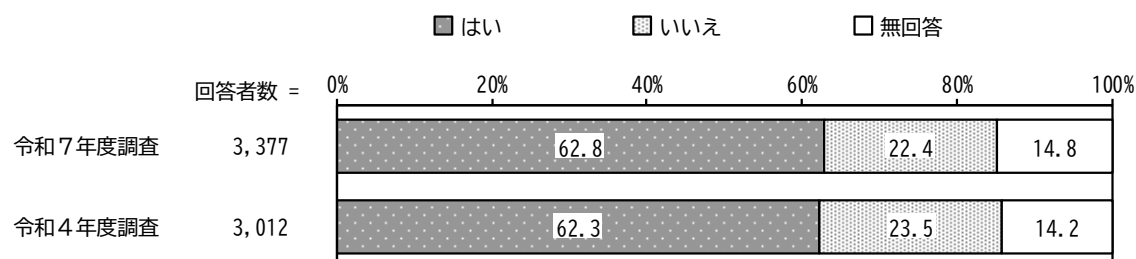
令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



① 噛み合わせは良いですか

「はい」の割合が 62.8%、「いいえ」の割合が 22.4%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

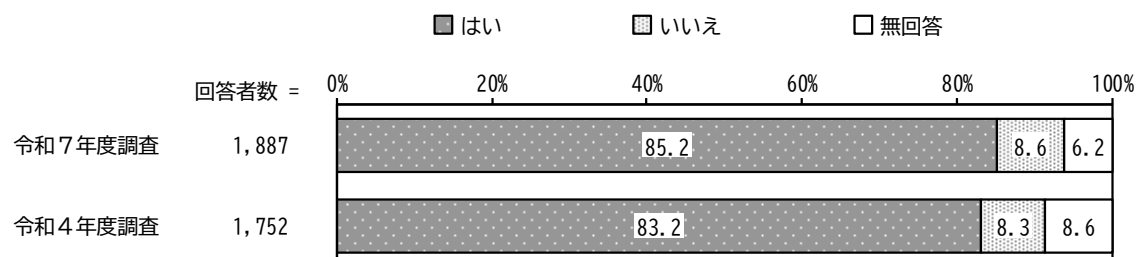


【(6) で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」を選んだ方のみ】

② 毎日入れ歯の手入れをしていますか

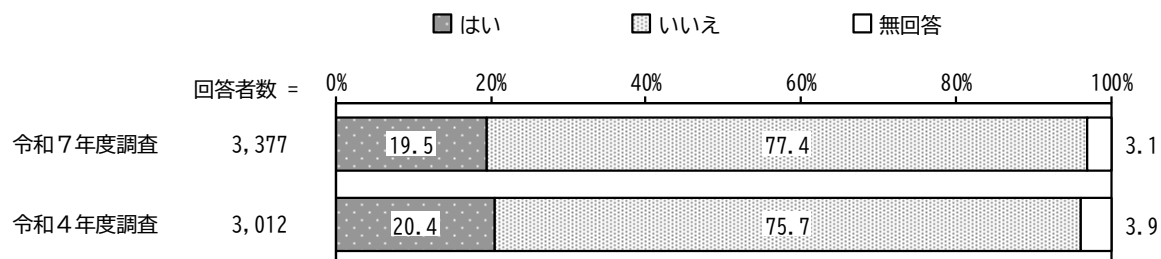
「はい」の割合が 85.2%、「いいえ」の割合が 8.6%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



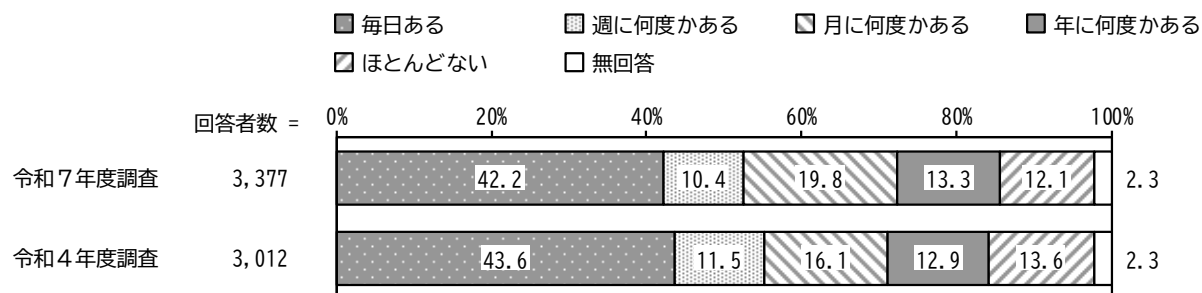
(7) 6か月間で2～3 kg以上の体重減少がありましたか

「はい」の割合が19.5%、「いいえ」の割合が77.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(8) どなたかと食事をとる機会がありますか (○は1つ)

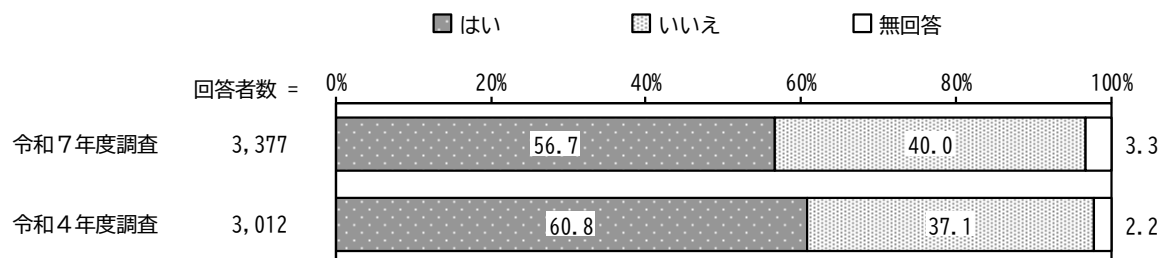
「毎日ある」の割合が42.2%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が19.8%、「年に何度かある」の割合が13.3%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問4 毎日の生活について

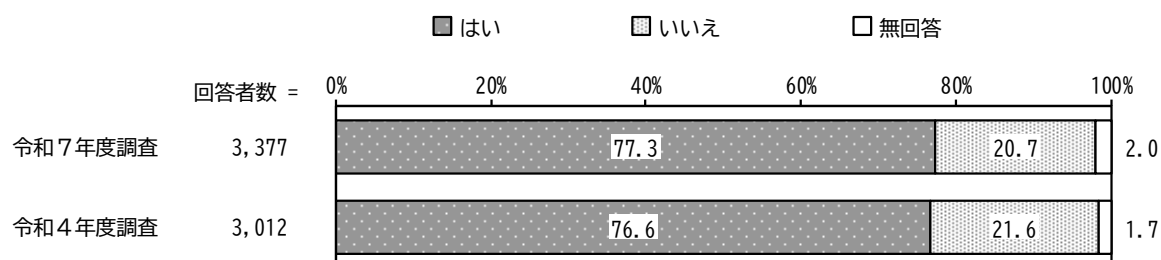
(1) 物忘れが多いと感じますか

「はい」の割合が56.7%、「いいえ」の割合が40.0%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



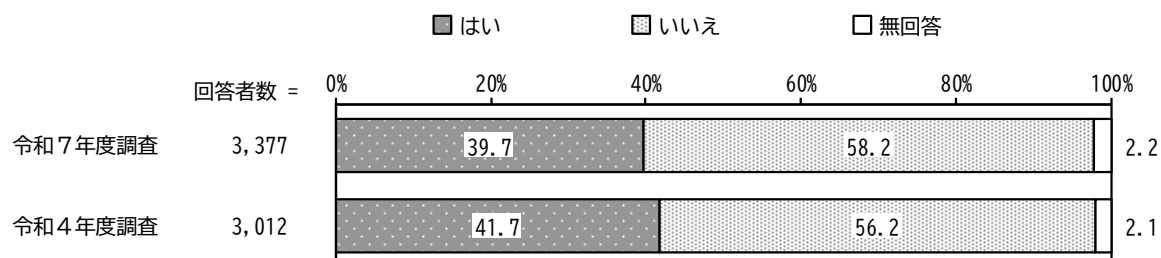
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

「はい」の割合が77.3%、「いいえ」の割合が20.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

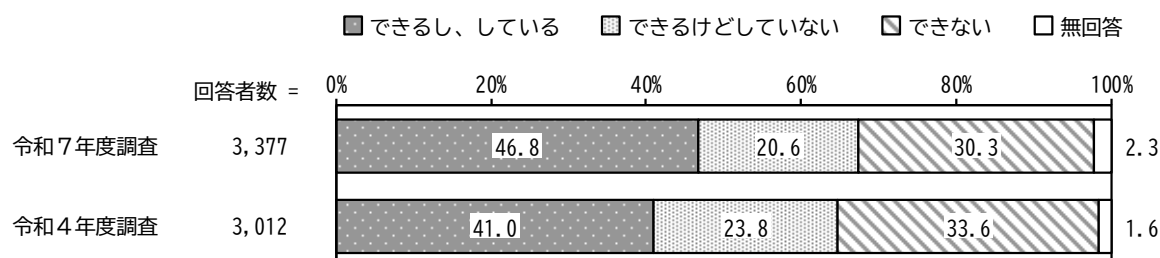
「はい」の割合が39.7%、「いいえ」の割合が58.2%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（○は1つ）

「できるし、している」の割合が 46.8%、「できるけどしていない」の割合が 20.6%、「できない」の割合が 30.3%となっています。

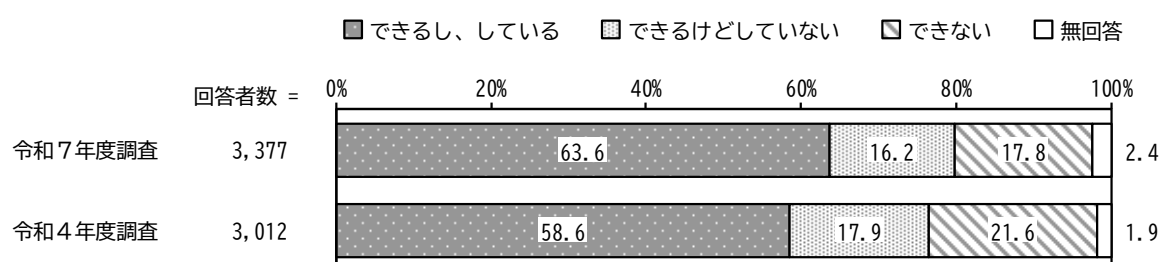
令和4年度調査と比較すると、「できるし、している」の割合が増加しています。



(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか（○は1つ）

「できるし、している」の割合が 63.6%、「できるけどしていない」の割合が 16.2%、「できない」の割合が 17.8%となっています。

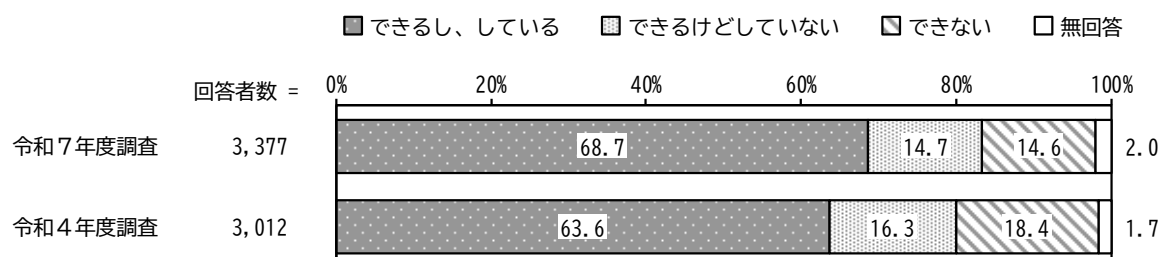
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) 自分で食事の用意をしていますか（○は1つ）

「できるし、している」の割合が 68.7%、「できるけどしていない」の割合が 14.7%、「できない」の割合が 14.6%となっています。

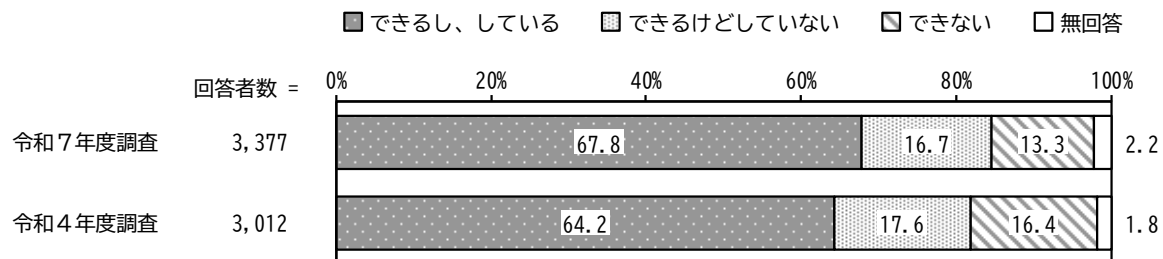
令和4年度調査と比較すると、「できるし、している」の割合が増加しています。



(7) 自分で請求書の支払いをしていますか (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 67.8%、「できるけどしていない」の割合が 16.7%、「できない」の割合が 13.3%となっています。

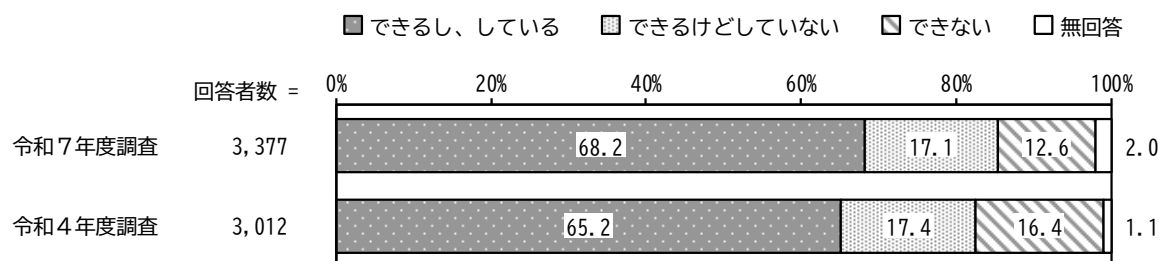
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 68.2%、「できるけどしていない」の割合が 17.1%、「できない」の割合が 12.6%となっています。

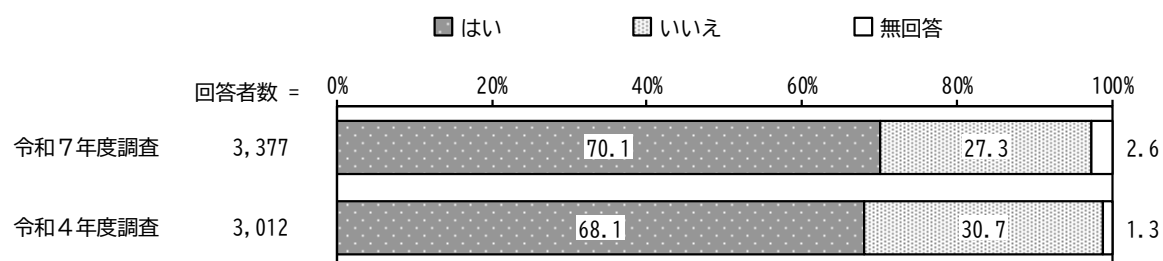
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(9) 年金などの書類 (役所や病院などに出す書類) が書けますか

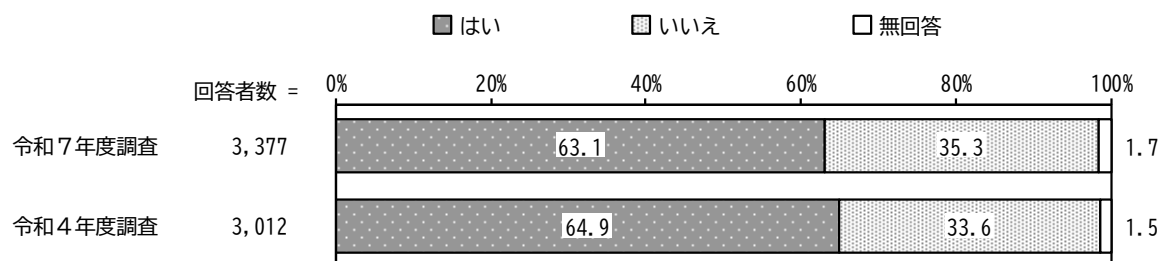
「はい」の割合が 70.1%、「いいえ」の割合が 27.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



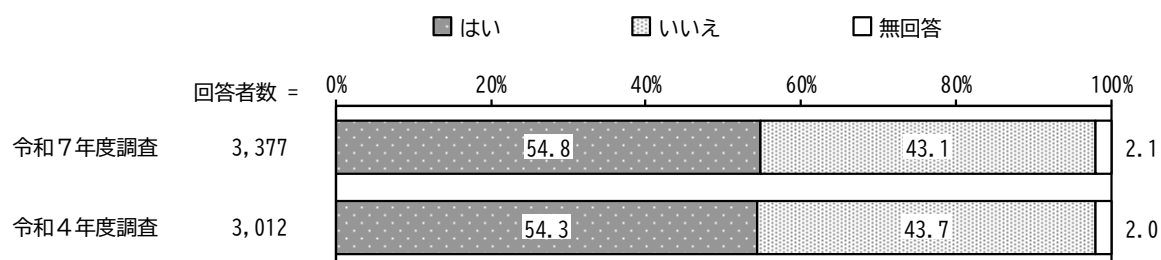
(10) 新聞を読んでいますか

「はい」の割合が63.1%、「いいえ」の割合が35.3%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



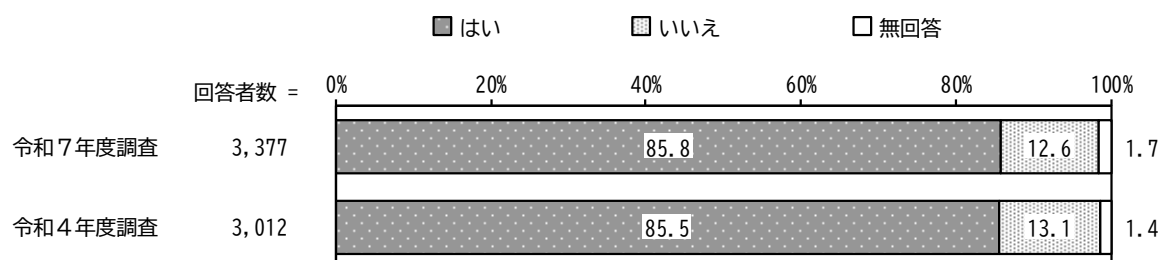
(11) 本や雑誌を読んでいますか

「はい」の割合が54.8%、「いいえ」の割合が43.1%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



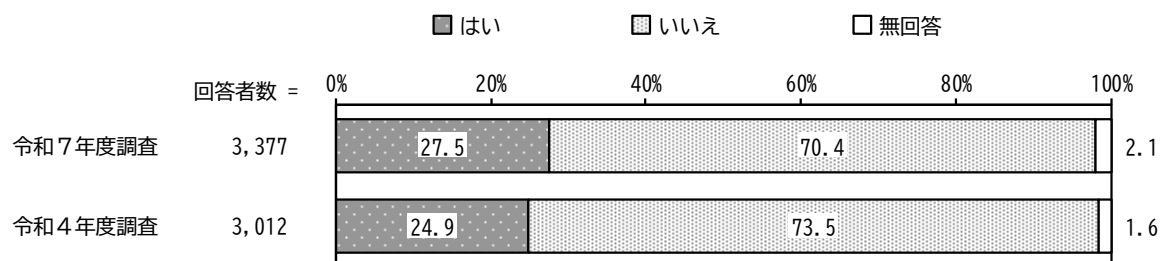
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

「はい」の割合が85.8%、「いいえ」の割合が12.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



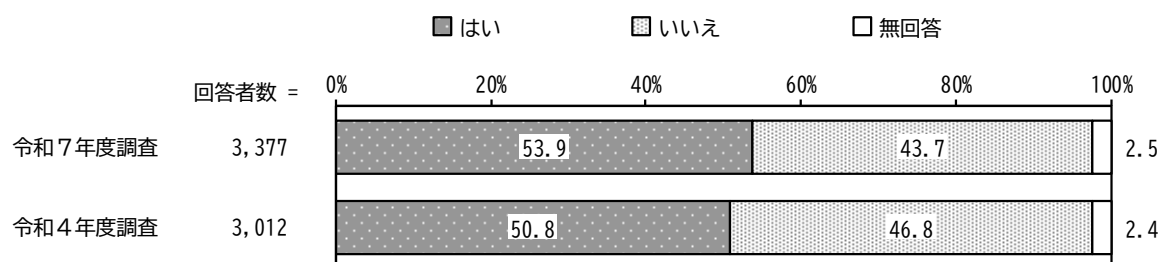
(13) 友人の家を訪ねていますか

「はい」の割合が27.5%、「いいえ」の割合が70.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



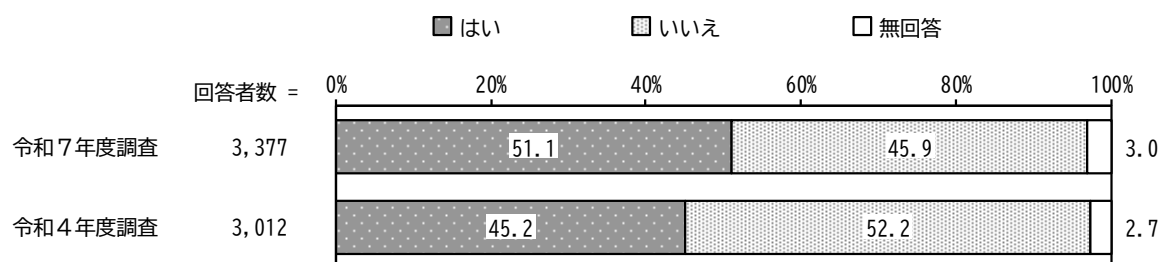
(14) 家族や友人の相談にのっていますか

「はい」の割合が53.9%、「いいえ」の割合が43.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



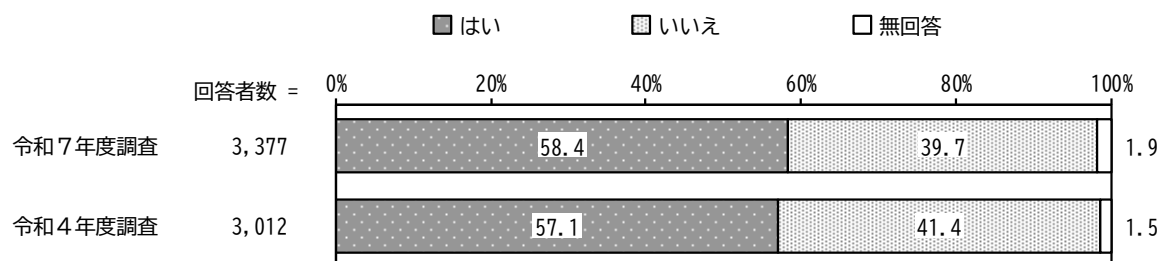
(15) 病人を見舞うことができますか

「はい」の割合が51.1%、「いいえ」の割合が45.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



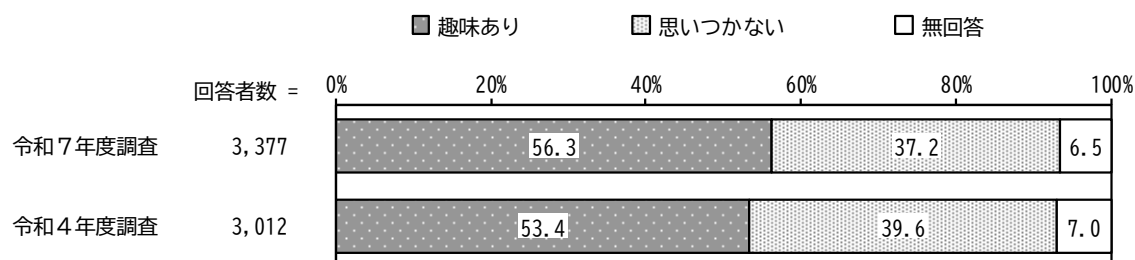
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

「はい」の割合が58.4%、「いいえ」の割合が39.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



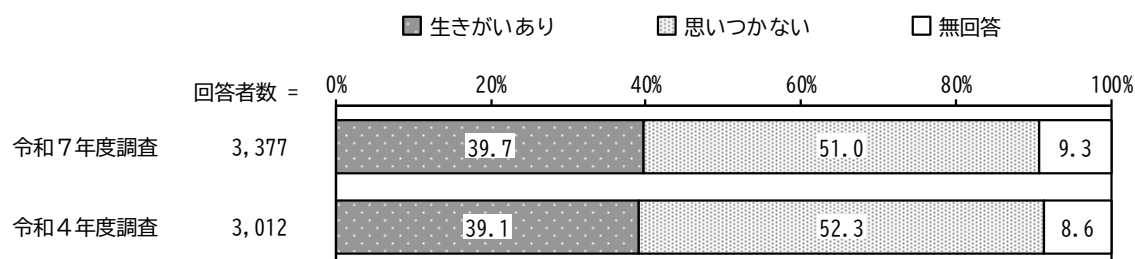
(17) 趣味はありますか※「趣味あり」の方は（ ）内に趣味を記入してください

「趣味あり」の割合が56.3%、「思いつかない」の割合が37.2%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(18) 生きがいがありますか※「生きがいあり」の方は（ ）内に生きがいを記入してください

「生きがいあり」の割合が39.7%、「思いつかない」の割合が51.0%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

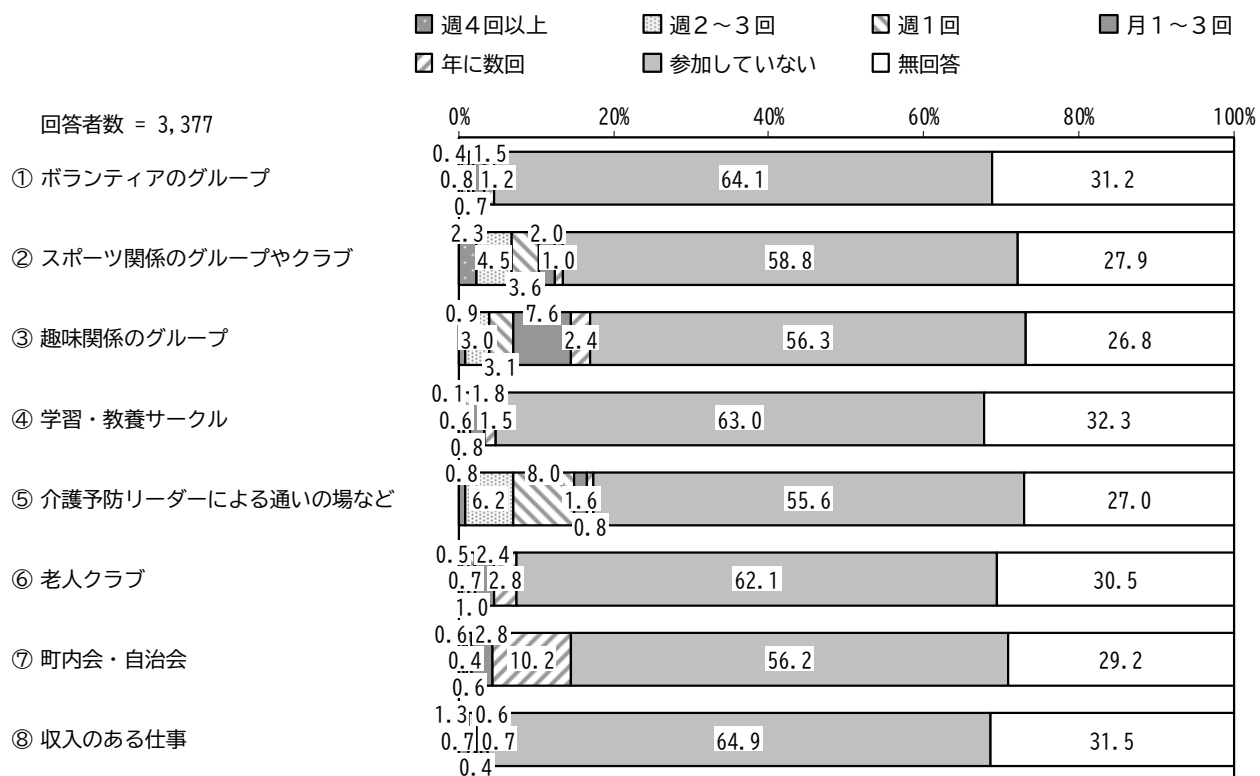


問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※①～⑧それぞれに回答してください

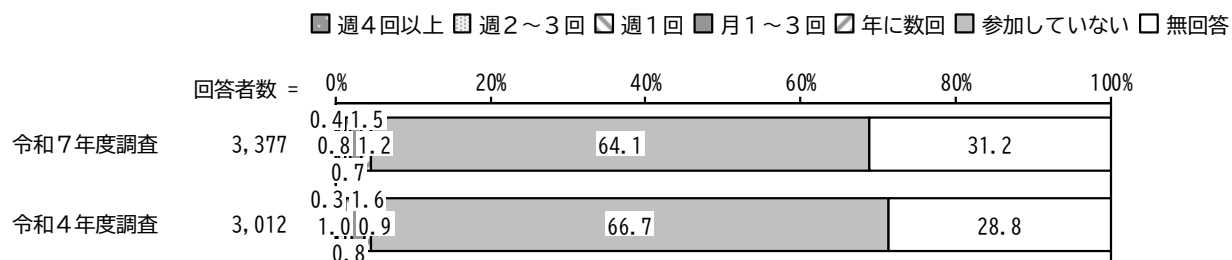
『② スポーツ関係のグループやクラブ』で「週4回以上」が、『⑤ 介護予防リーダーによる通いの場など』で「週2～3回」「週1回」が、『③ 趣味関係のグループ』で「月1～3回」が、『⑦ 町内会・自治会』で「年に数回」が、『⑧ 収入のある仕事』で「参加していない」が高くなっています。



① ボランティアのグループ

【経年比較】

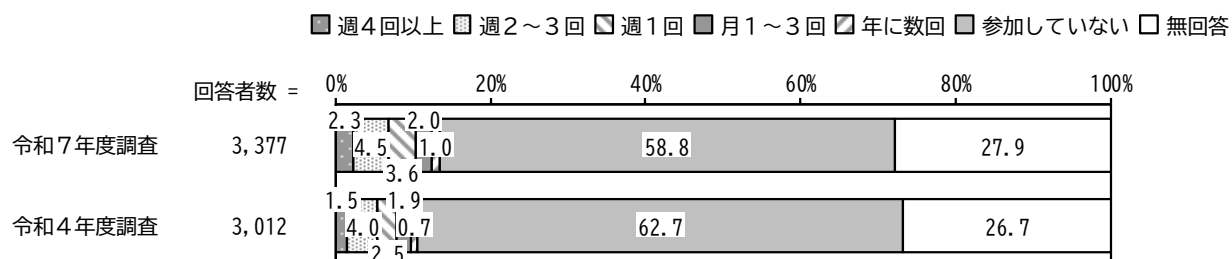
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



② スポーツ関係のグループやクラブ

【経年比較】

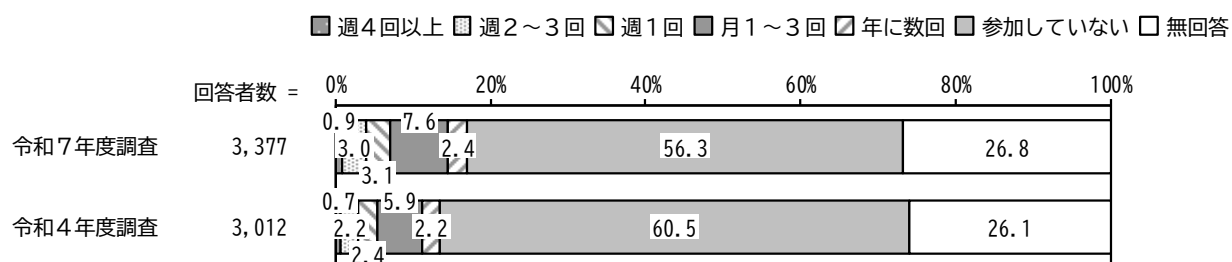
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



③ 趣味関係のグループ

【経年比較】

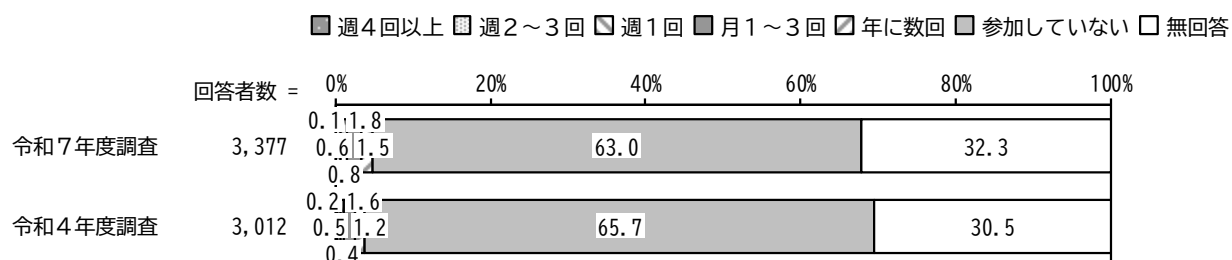
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



④ 学習・教養サークル

【経年比較】

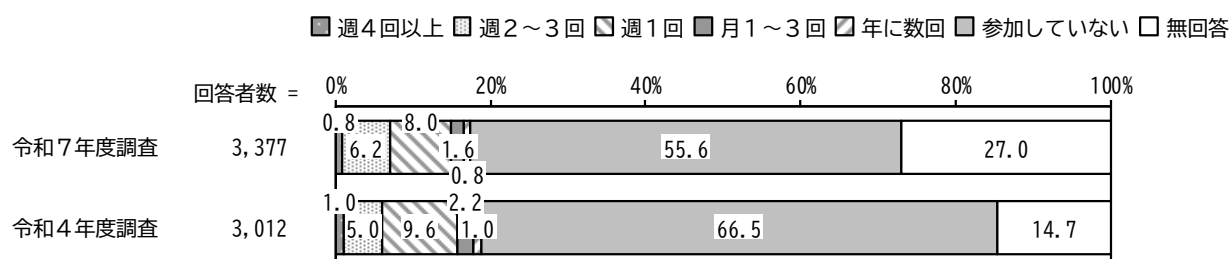
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑤ 介護予防リーダーによる通いの場など

【経年比較】

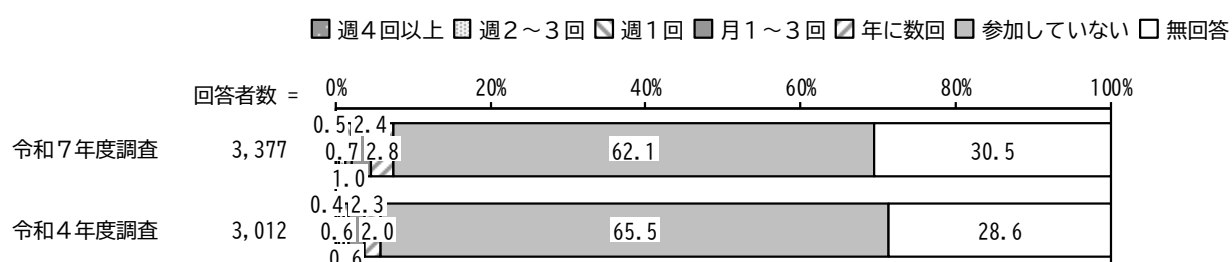
令和4年度調査と比較すると、「参加していない」の割合が減少しています。



⑥ 老人クラブ

【経年比較】

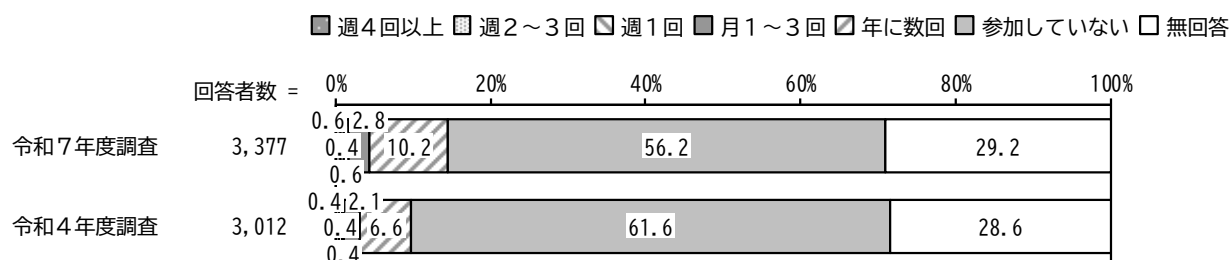
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑦ 町内会・自治会

【経年比較】

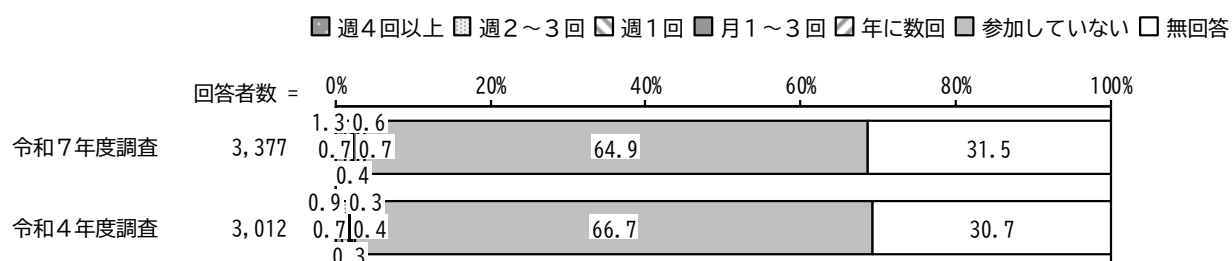
令和4年度調査と比較すると、「参加していない」の割合が減少しています。



⑧ 収入のある仕事

【経年比較】

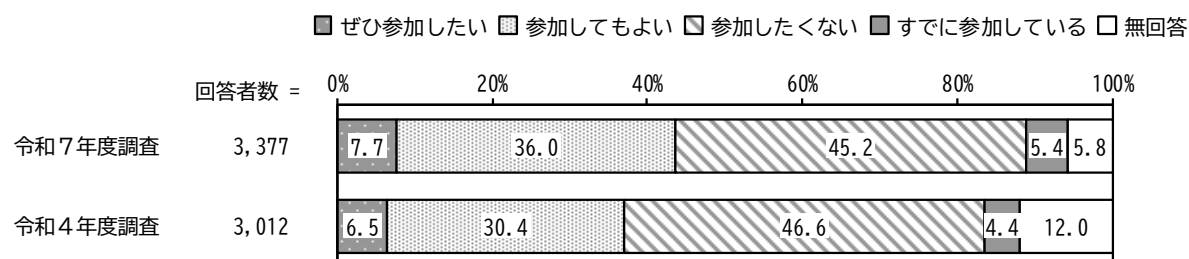
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（○は1つ）

「参加したくない」の割合が45.2%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が36.0%となっています。

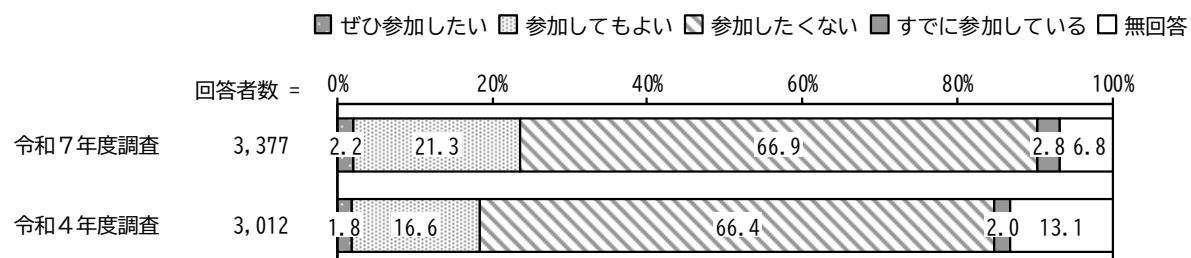
令和4年度調査と比較すると、「参加してもよい」の割合が増加しています。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（○は1つ）

「参加したくない」の割合が66.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が21.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

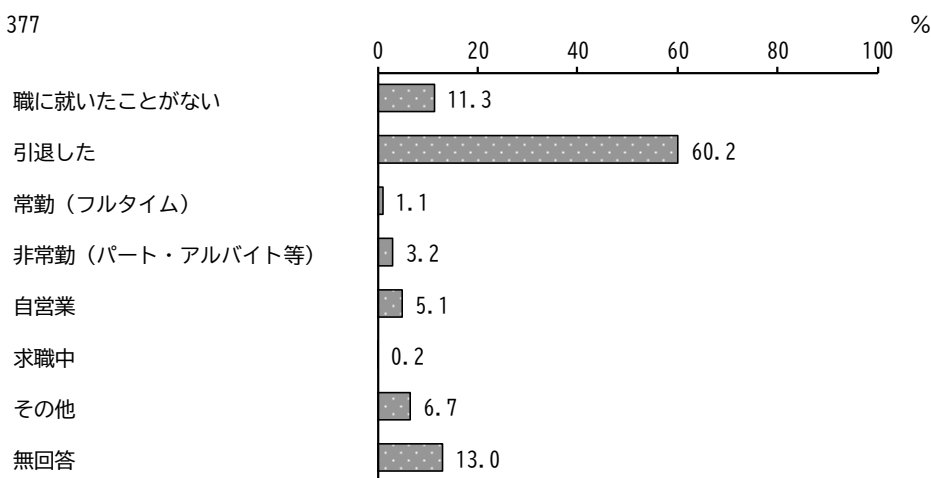


問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか（〇はいくつでも）

「引退した」の割合が60.2%と最も高く、次いで「職に就いたことがない」の割合が11.3%となっています。

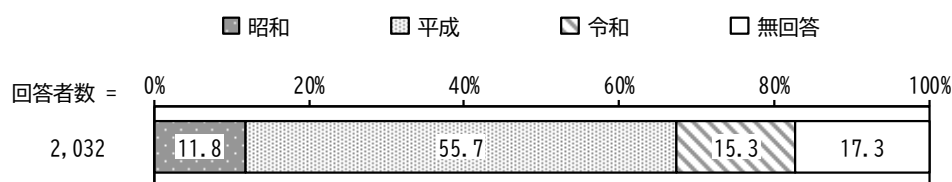
回答者数 = 3,377



【(1) で「引退した」を選んだ方のみ】

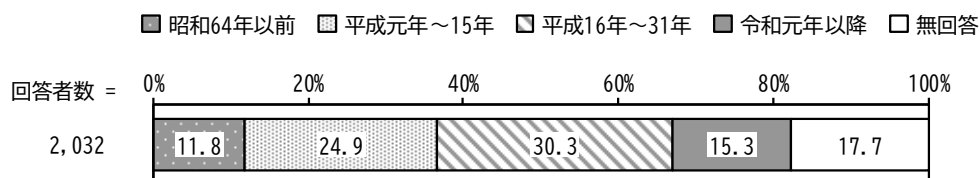
① あなたはいつ引退しましたか（〇は1つ）※（ ）内に数字をご記入ください

「昭和」の割合が11.8%、「平成」の割合が55.7%、「令和」の割合が15.3%となっています。



引退した年

「平成16年～31年」の割合が30.3%と最も高く、次いで「平成元年～15年」の割合が24.9%、「令和元年以降」の割合が15.3%となっています。



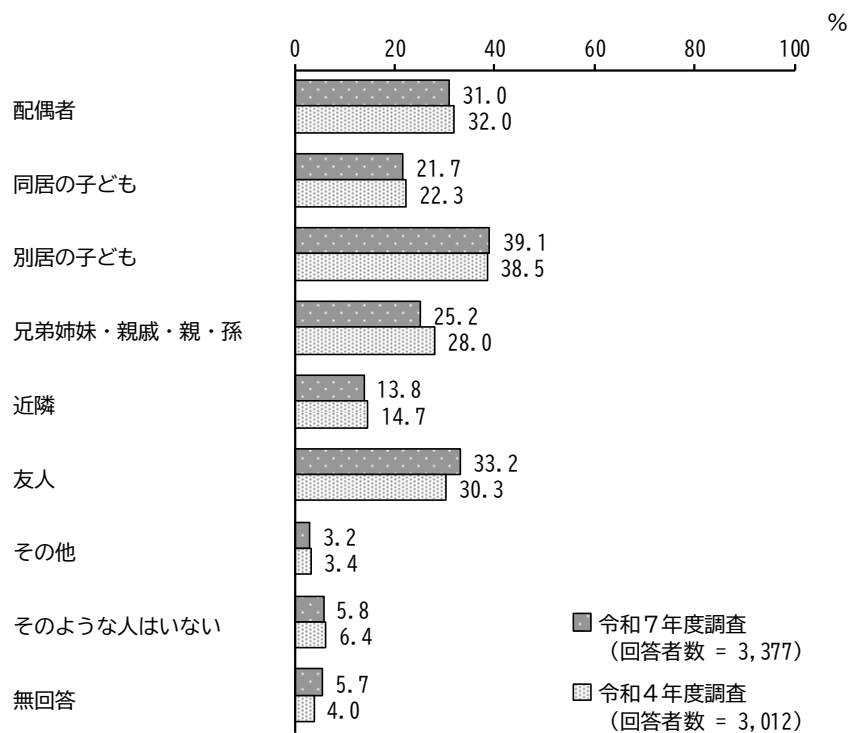
問7 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(○はいくつでも)

「別居の子ども」の割合が39.1%と最も高く、次いで「友人」の割合が33.2%、「配偶者」の割合が31.0%となっています。

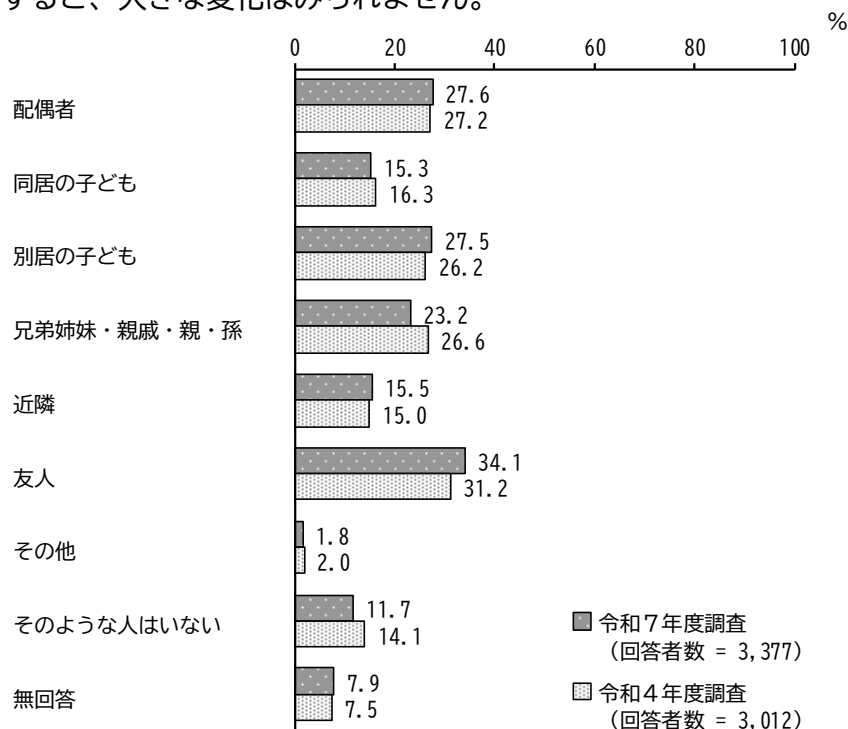
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(〇はいくつでも)

「友人」の割合が34.1%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が27.6%、「別居の子ども」の割合が27.5%となっています。

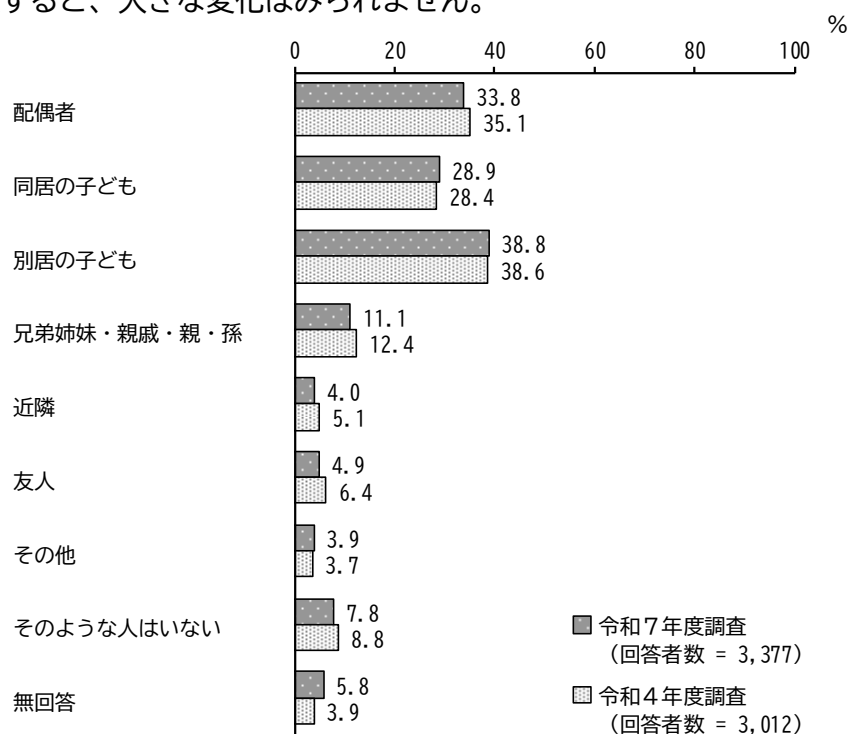
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(〇はいくつでも)

「別居の子ども」の割合が38.8%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が33.8%、「同居の子ども」の割合が28.9%となっています。

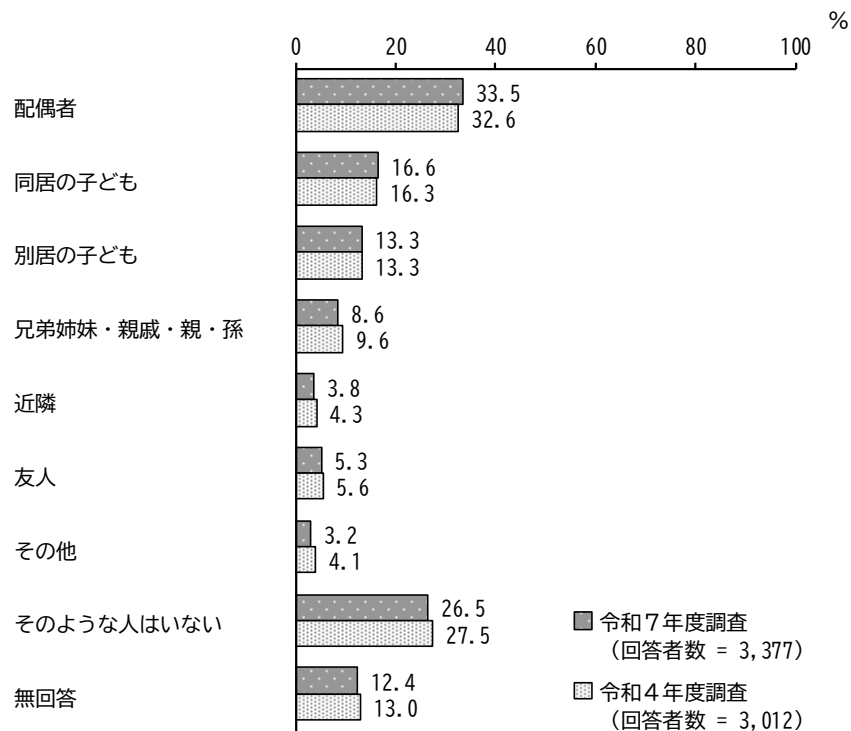
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) 反対に、看病や世話をしあげる人（〇はいくつでも）

「配偶者」の割合が 33.5%と最も高く、次いで「同居の子ども」の割合が 16.6%、「別居の子ども」の割合が 13.3%となっています。

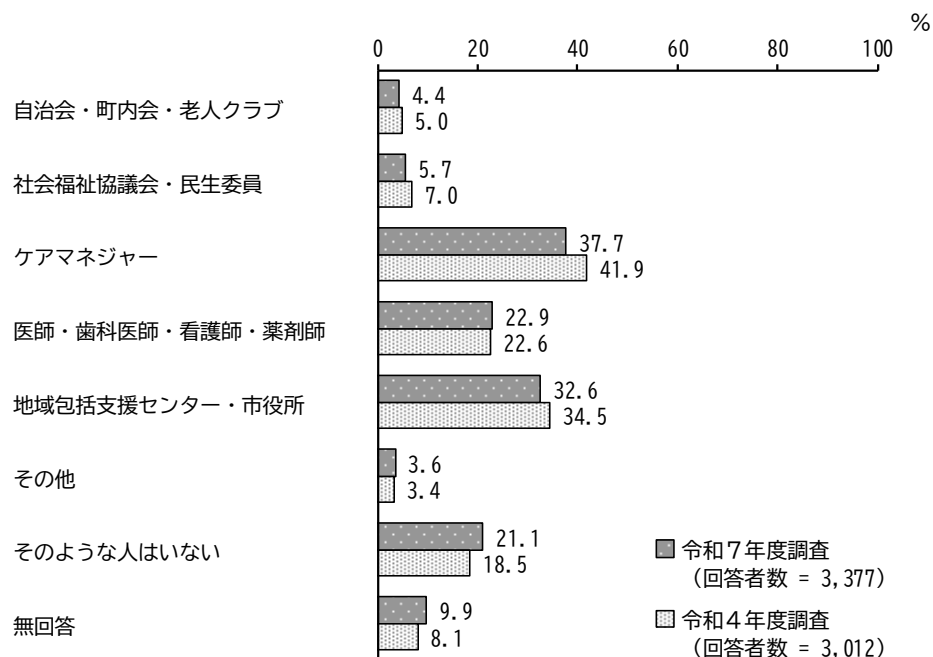
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（〇はいくつでも）

「ケアマネジャー」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「地域包括支援センター・市役所」の割合が 32.6%、「医師・歯科医師・看護師・薬剤師」の割合が 22.9%となっています。

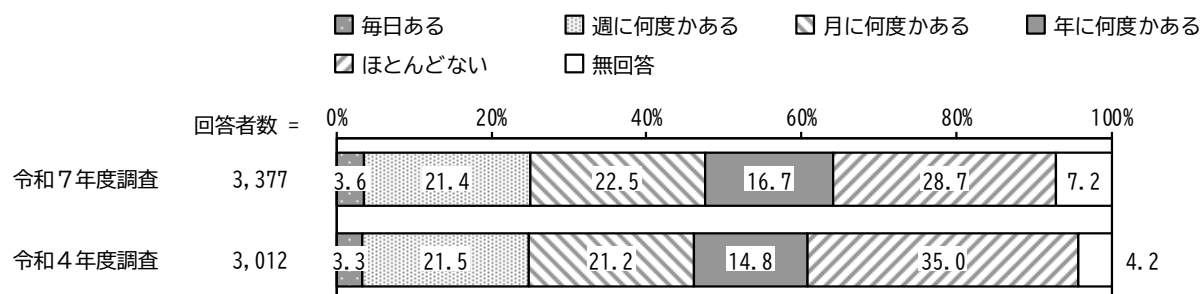
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (○は1つ)

「ほとんどない」の割合が28.7%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が22.5%、「週に何度かある」の割合が21.4%となっています。

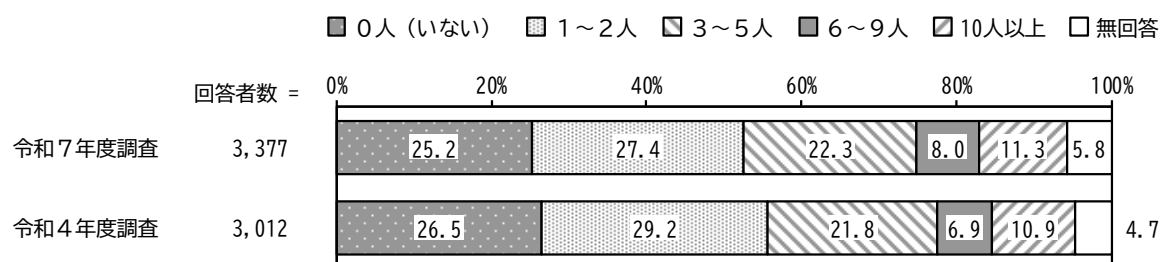
令和4年度調査と比較すると、「ほとんどない」の割合が減少しています。



(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (○は1つ) (同じ人には何度会っても1人と数えることとします)

「1～2人」の割合が27.4%と最も高く、次いで「0人 (いない)」の割合が25.2%、「3～5人」の割合が22.3%となっています。

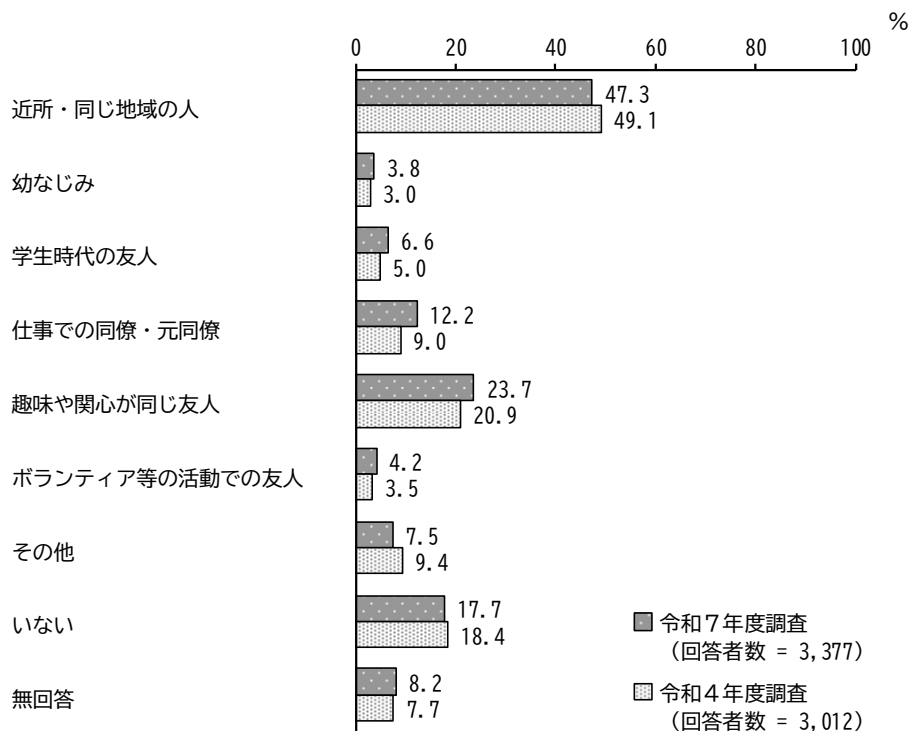
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (〇はいくつでも)

「近所・同じ地域の人」の割合が47.3%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が23.7%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が12.2%となっています。

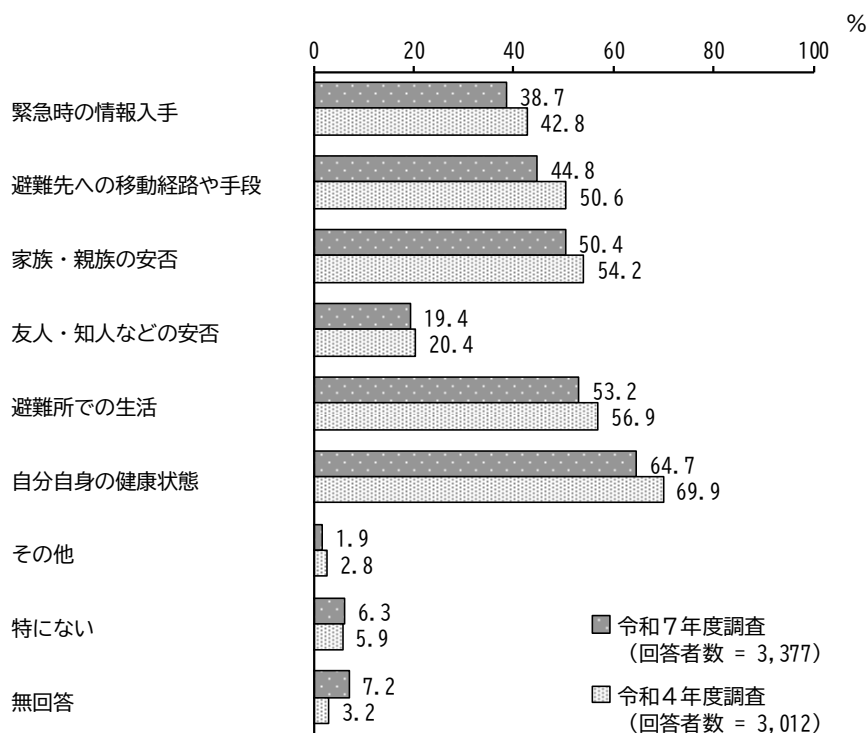
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(9) 地震・水害などの災害時に、不安なことはありますか (〇はいくつでも)

「自分自身の健康状態」の割合が64.7%と最も高く、次いで「避難所での生活」の割合が53.2%、「家族・親族の安否」の割合が50.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「避難先への移動経路や手段」「自分自身の健康状態」の割合が減少しています。

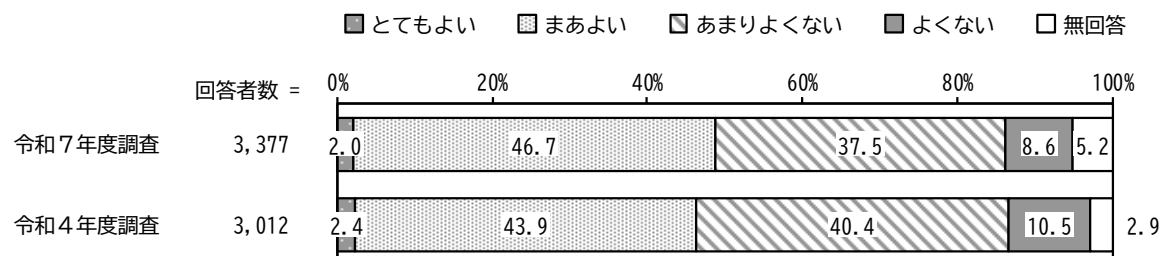


問8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか（○は1つ）

「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”の割合が48.7%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”の割合が46.1%となっています。

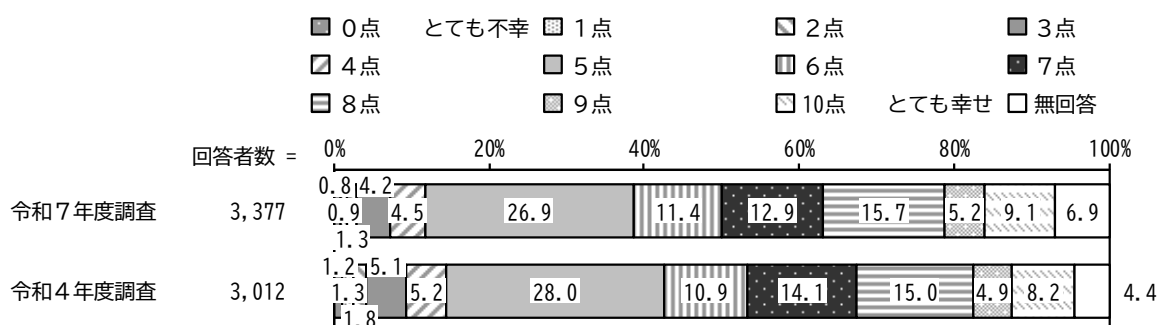
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、以下の点数のどれか1つを○印で囲んでください）

「5点」の割合が26.9%と最も高く、次いで「8点」の割合が15.7%、「7点」の割合が12.9%となっています。

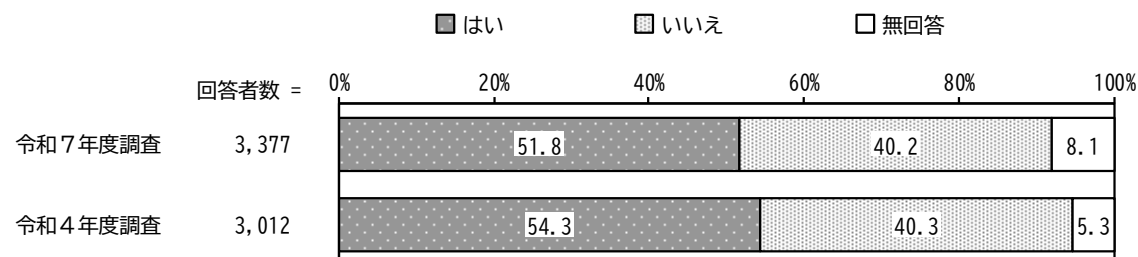
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

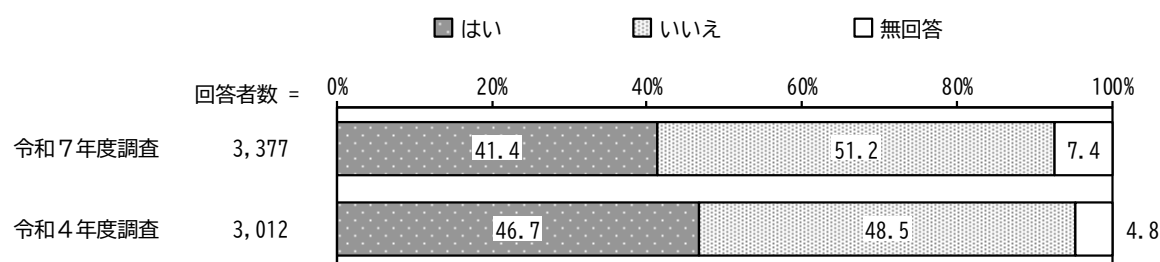
「はい」の割合が51.8%、「いいえ」の割合が40.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



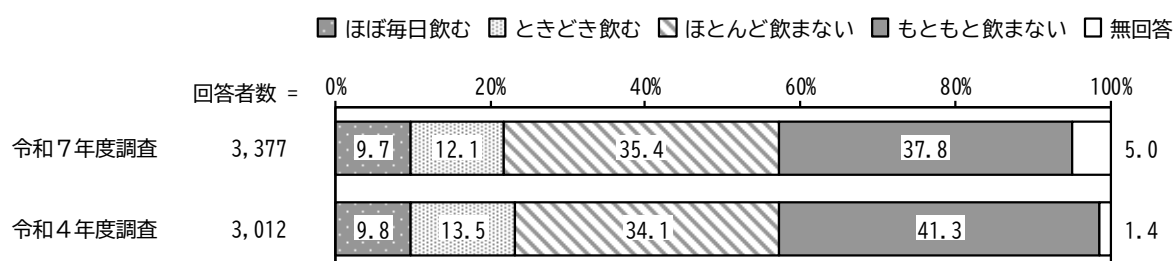
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

「はい」の割合が41.4%、「いいえ」の割合が51.2%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



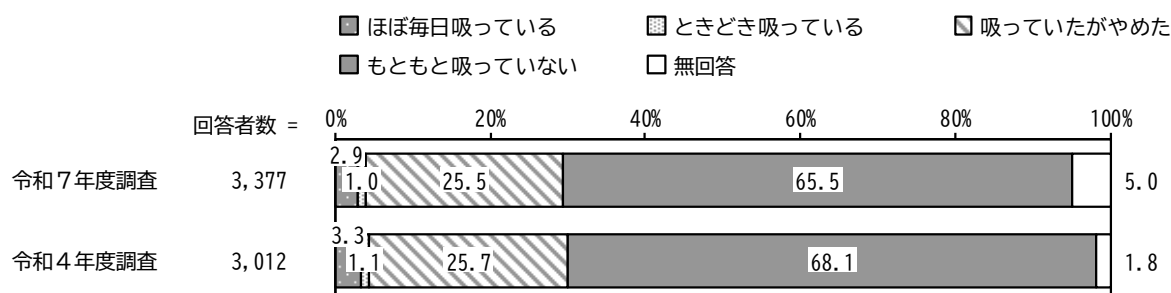
(5) お酒は飲みますか (○は1つ)

「もともと飲まない」の割合が37.8%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が35.4%、「ときどき飲む」の割合が12.1%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) タバコは吸っていますか (○は1つ)

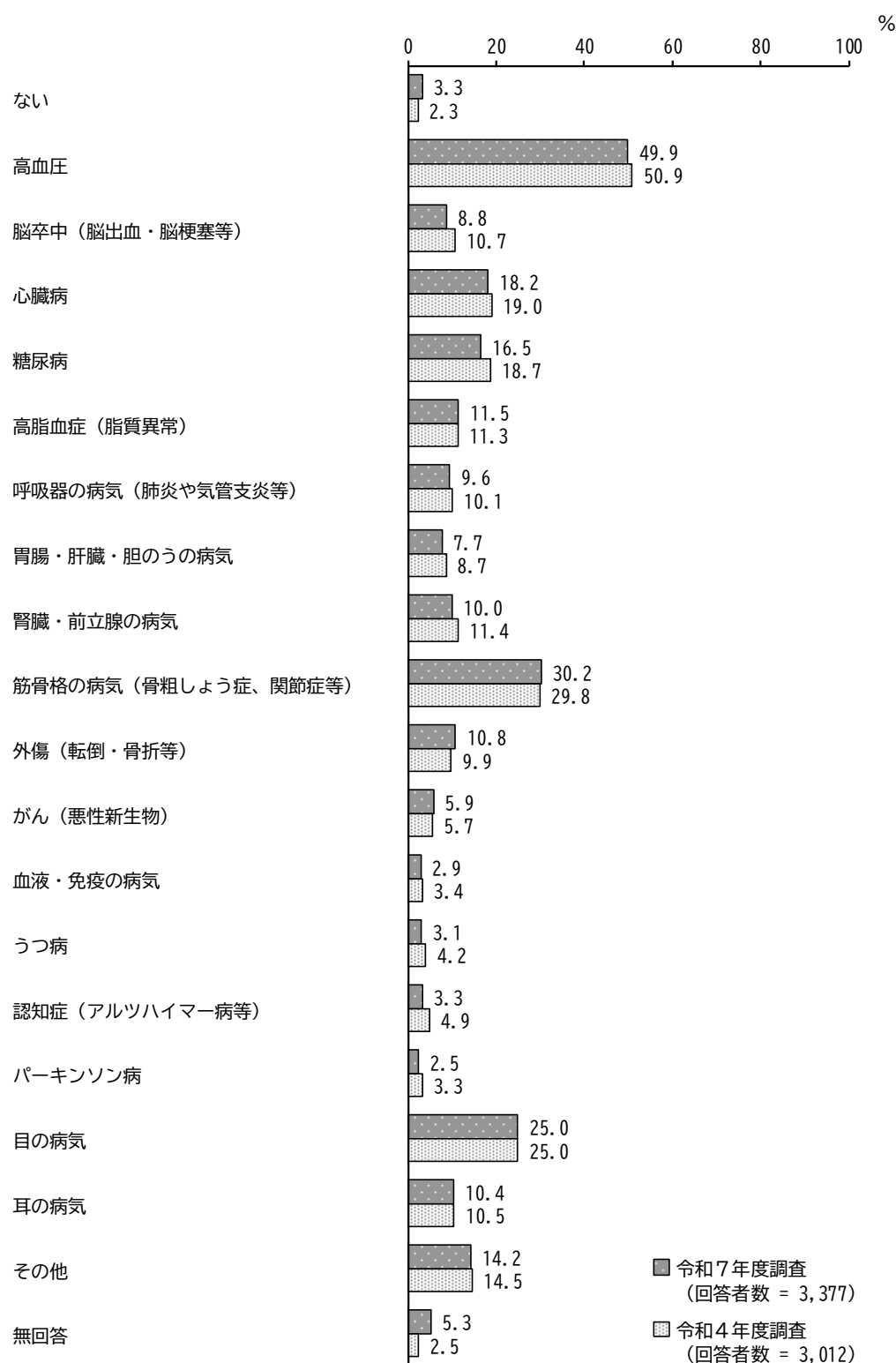
「もともと吸っていない」の割合が65.5%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が25.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



（７）現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（〇はいくつでも）

「高血圧」の割合が49.9%と最も高く、次いで「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」の割合が30.2%、「目の病気」の割合が25.0%となっています。

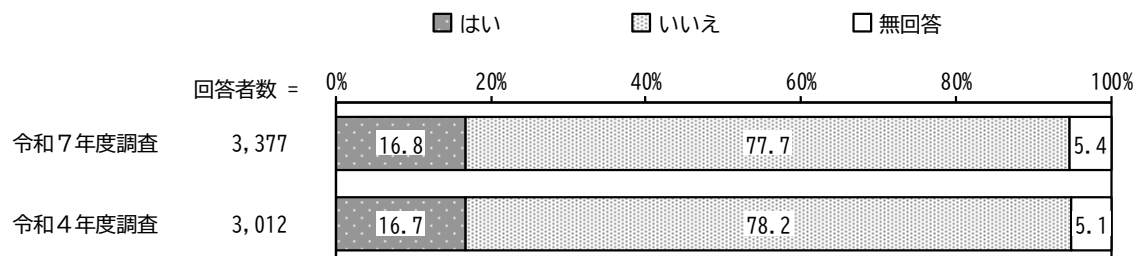
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問9 認知症について

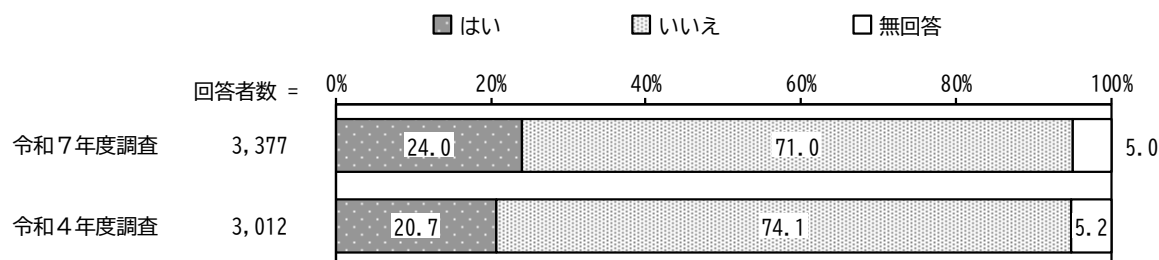
(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人いますか

「はい」の割合が16.8%、「いいえ」の割合が77.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



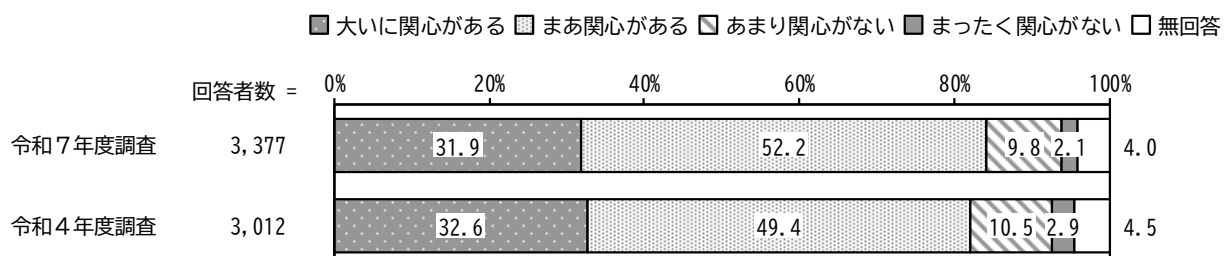
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

「はい」の割合が24.0%、「いいえ」の割合が71.0%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) あなたは、認知症のことについて関心がありますか（○は1つ）

「大いに関心がある」「まあ関心がある」を合わせた“関心がある”の割合が84.1%、「あまり関心がない」「まったく関心がない」を合わせた“関心がない”の割合が11.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

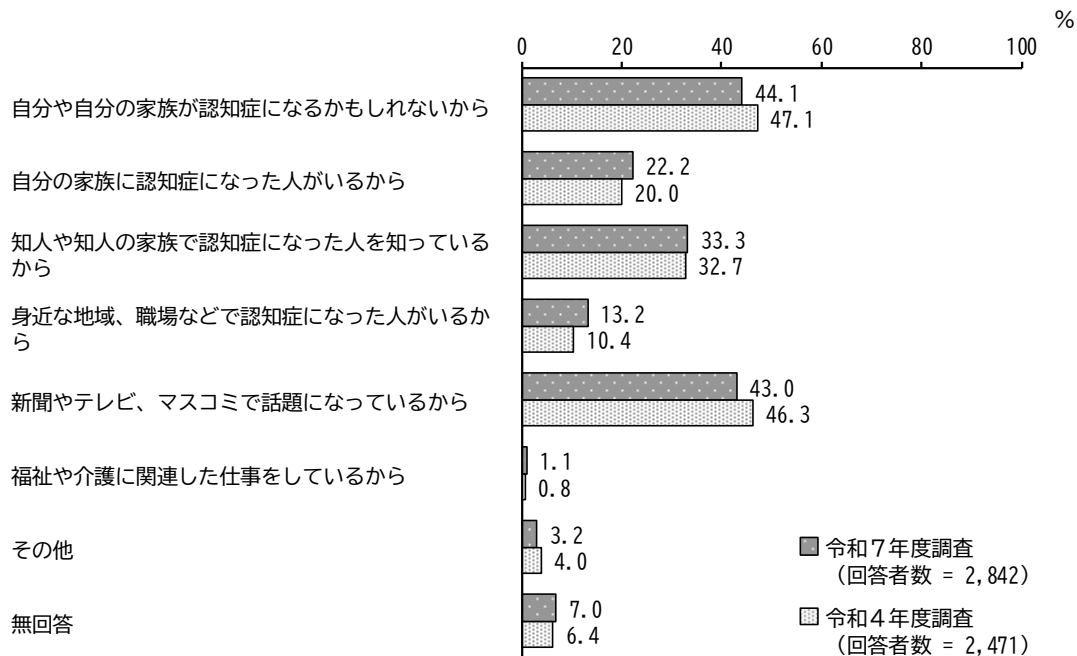


【(3) で「大いに興味がある」、「まあ興味がある」を選んだ方のみ】

① あなたが認知症に関心を持ったのは、どのような理由からですか（〇はいくつでも）

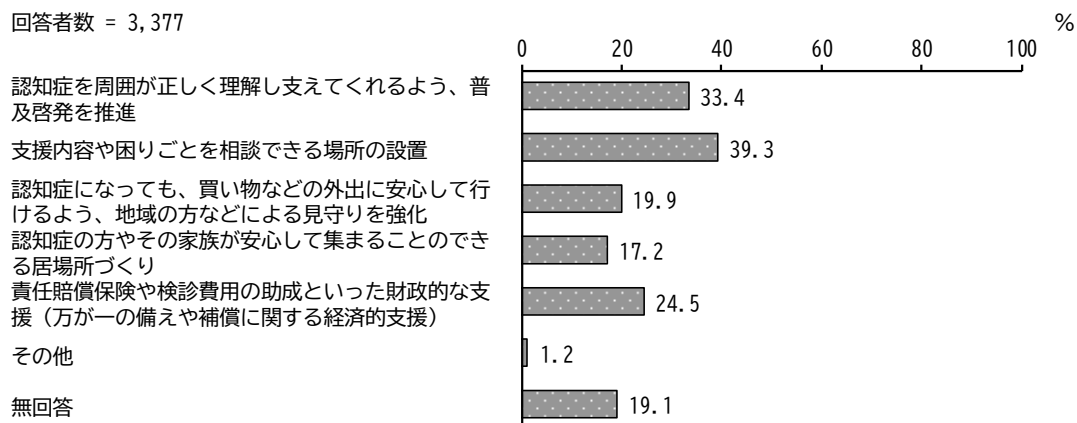
「自分や自分の家族が認知症になるかもしれないから」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「新聞やテレビ、マスコミで話題になっているから」の割合が 43.0%、「知人や知人の家族で認知症になった人を知っているから」の割合が 33.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) 認知症になっても、生きがいや希望を持った暮らしを送れる「やさしい地域づくり（まちづくり）」を推進するためには、どのような取組が必要だと思いますか（〇は2つまで）

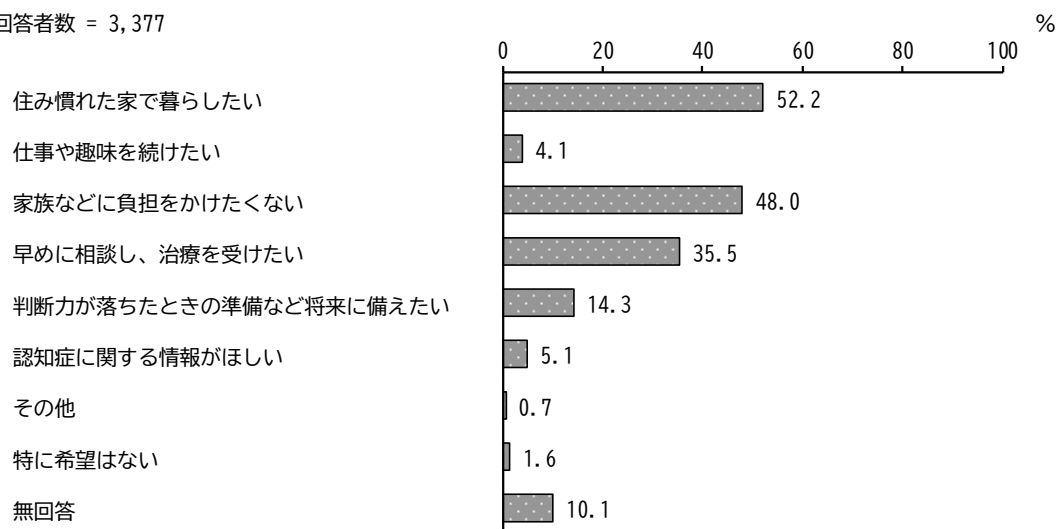
「支援内容や困りごとを相談できる場所の設置」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「認知症を周囲が正しく理解し支えてくれるよう、普及啓発を推進」の割合が 33.4%、「責任賠償保険や検診費用の助成といった財政的な支援（万が一の備えや補償に関する経済的支援）」の割合が 24.5%となっています。



(5) 認知症と診断された場合、あなたが望むこと（やりたいこと、暮らしなど）はなんですか（○は2つまで）

「住み慣れた家で暮らしたい」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「家族などに負担をかけたくない」の割合が 48.0%、「早めに相談し、治療を受けたい」の割合が 35.5%となっています。

回答者数 = 3,377

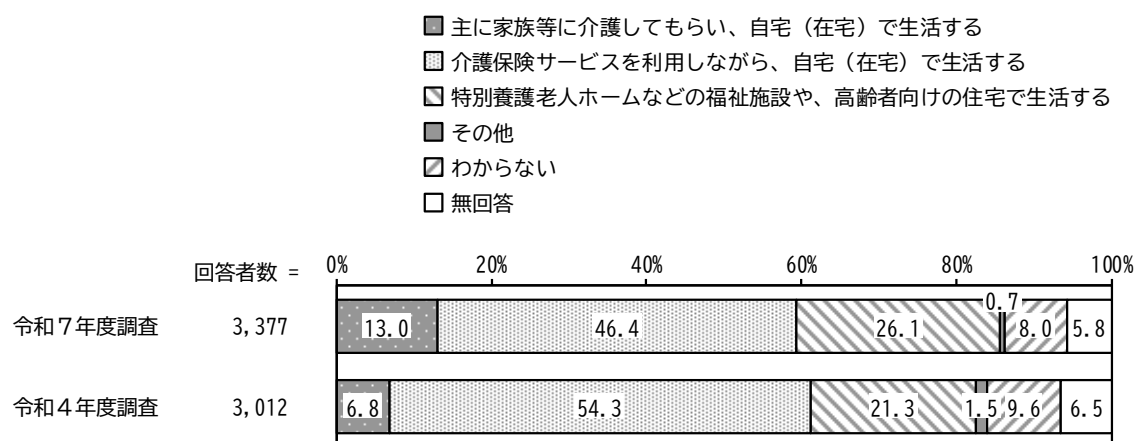


問 10 ご本人等の介護のことについて

(1) もし、あなた自身に介護が必要となった場合、どのような生活をしたいとお考えですか (〇は1つ)

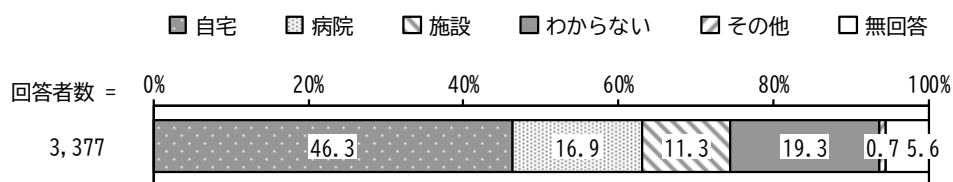
「主に家族等に介護してもらい、自宅（在宅）で生活する」の割合が 13.0%、「介護保険サービスを利用しながら、自宅（在宅）で生活する」の割合が 46.4%、「特別養護老人ホームなどの福祉施設や、高齢者向けの住宅で生活する」の割合が 26.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「主に家族等に介護してもらい、自宅（在宅）で生活する」の割合が増加しています。一方、「介護保険サービスを利用しながら、自宅（在宅）で生活する」の割合が減少しています。



(2) あなたの人生の最終段階が近づいたとき、どこで過ごしたいですか (〇は1つ)

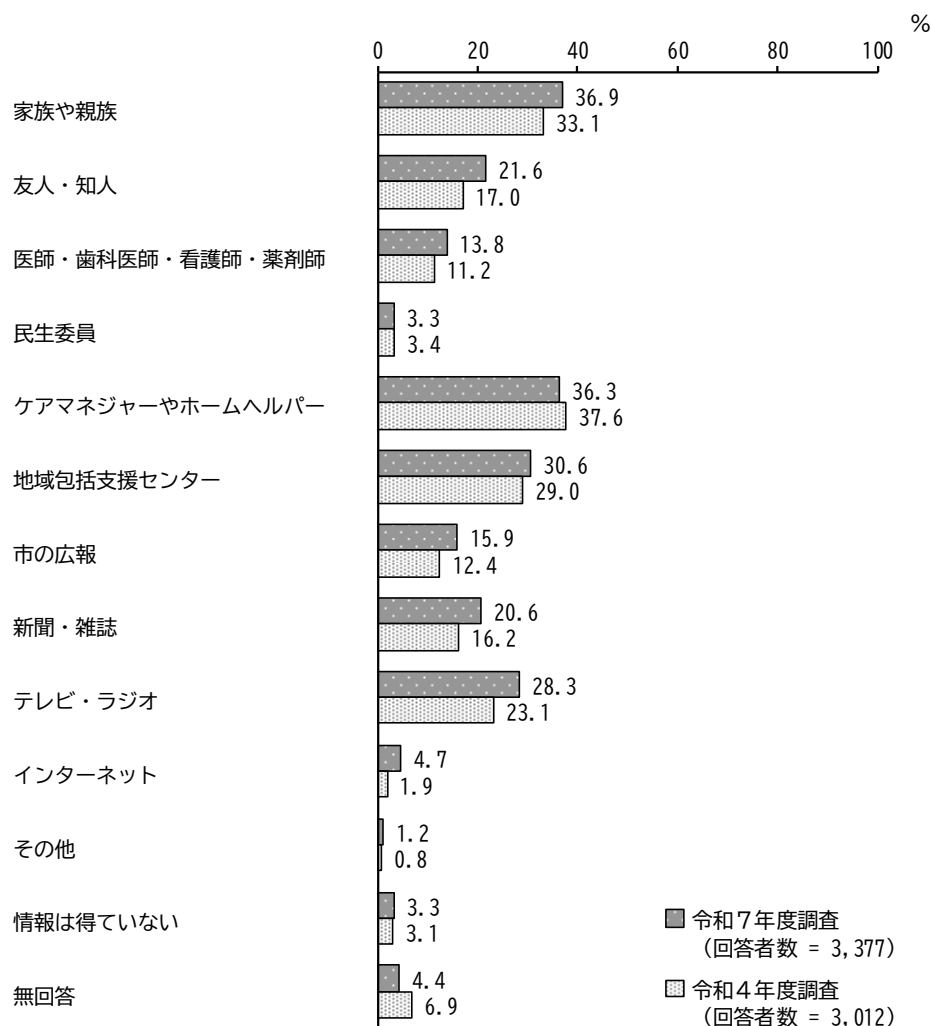
「自宅」の割合が 46.3%、「病院」の割合が 16.9%、「施設」の割合が 11.3%となっています。



(3) あなたは、介護や福祉に関する情報を、どこ（誰）から得ていますか（〇はいくつでも）

「家族や親族」の割合が 36.9%と最も高く、次いで「ケアマネジャーやホームヘルパー」の割合が 36.3%、「地域包括支援センター」の割合が 30.6%となっています。

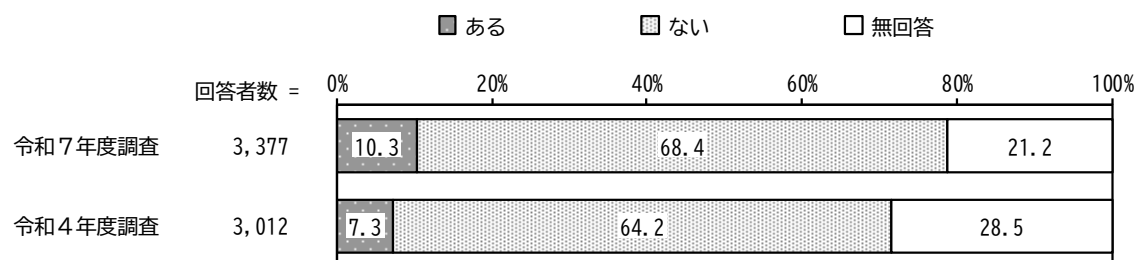
令和4年度調査と比較すると、「テレビ・ラジオ」の割合が増加しています。



(4) あなたは、希望する介護保険サービスを利用できなかったことがありますか

「ある」の割合が 10.3%、「ない」の割合が 68.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

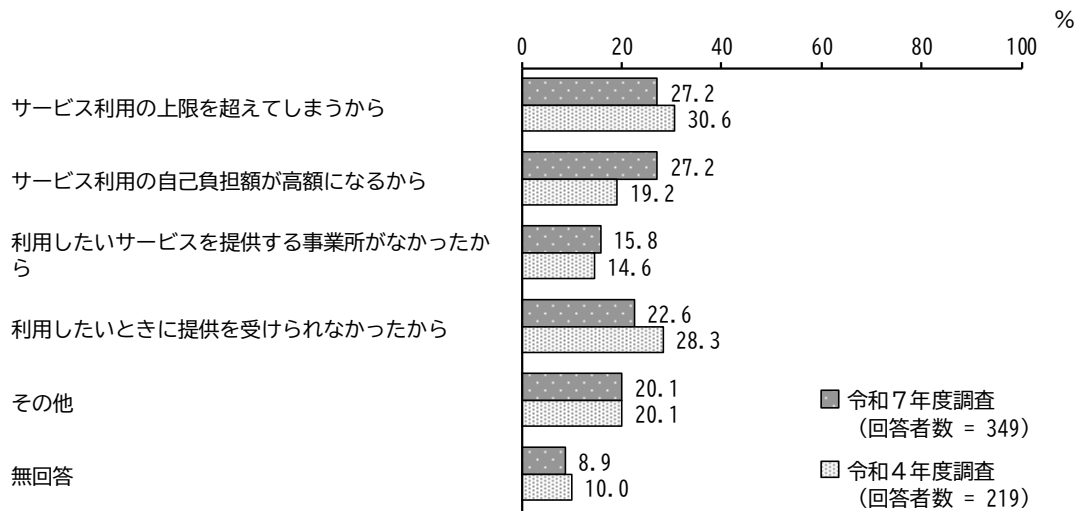


【(4) で「(利用できなかったことが) ある」を選んだ方のみ】

① あなたが介護保険サービスを利用できなかったのはなぜですか（〇はいくつでも）

「サービス利用の上限を超えてしまうから」、「サービス利用の自己負担額が高額になるから」の割合が27.2%と最も高く、次いで「利用したいときに提供を受けられなかったから」の割合が22.6%となっています。

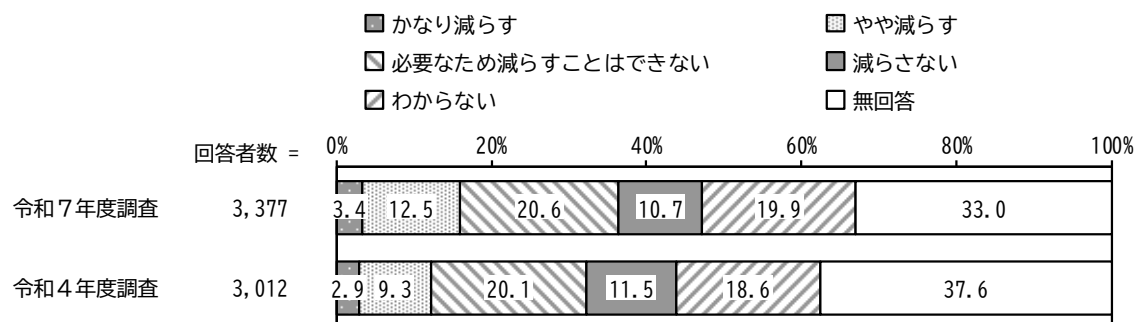
令和4年度調査と比較すると、「サービス利用の自己負担額が高額になるから」の割合が増加しています。一方、「利用したいときに提供を受けられなかったから」の割合が減少しています。



(5) 現在介護サービスを利用している人におききます。サービスを利用する際の自己負担割合について、今よりも上がった場合は、サービスの利用を減らしますか（〇は1つ）

「必要なため減らすことはできない」の割合が20.6%と最も高く、次いで「やや減らす」の割合が12.5%、「減らさない」の割合が10.7%となっています。

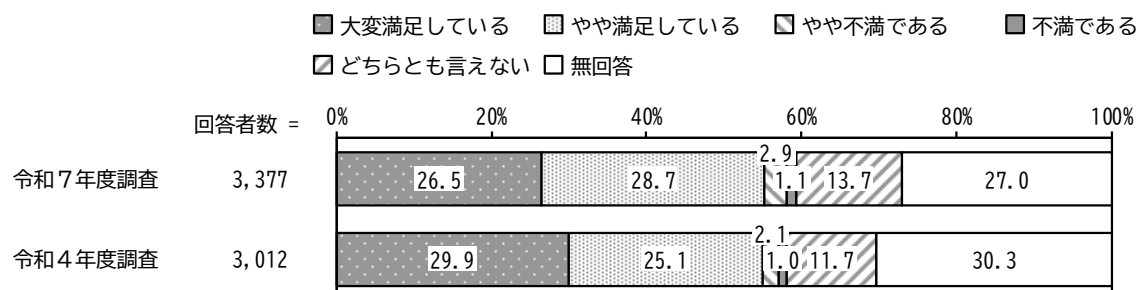
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) あなたは、ケアプラン作成を担当しているケアマネジャーの対応に満足していますか
(○は1つ)

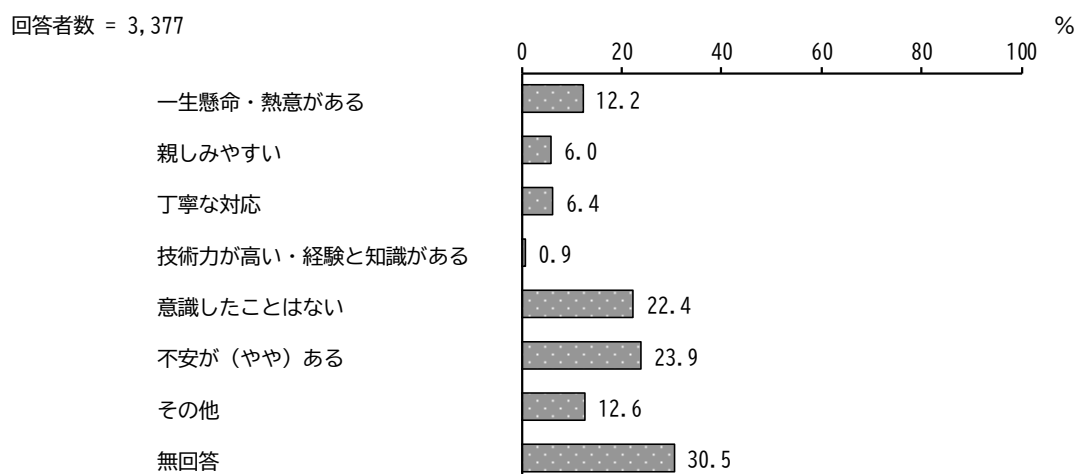
「大変満足している」「やや満足している」を合わせた“満足している”の割合が 55.2%、「やや不満である」「不満である」を合わせた“不満である”の割合が 4.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(7) 外国人の介護職員について、あなたはどのような印象をお持ちですか (○は3つまで)

「不安が(やや)ある」の割合が 23.9%と最も高く、次いで「意識したことはない」の割合が 22.4%、「一生懸命・熱意がある」の割合が 12.2%となっています。

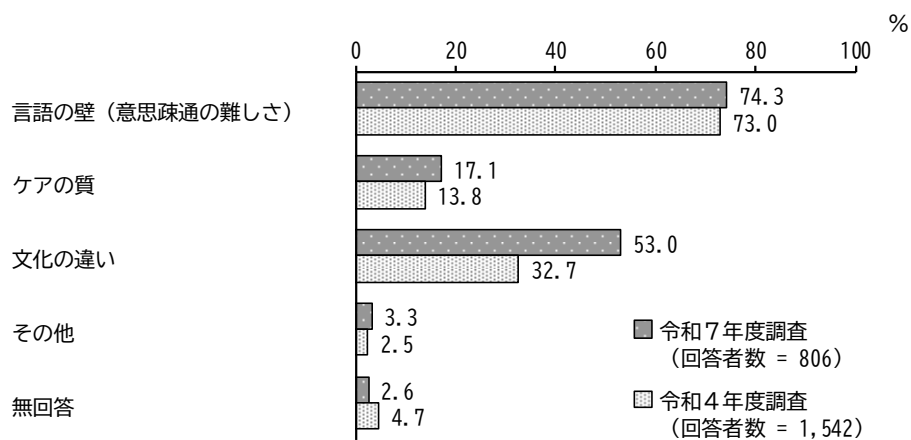


【(7)で「不安が(やや)ある」を選んだ方のみ】

① どのような不安がありますか(○は2つまで)

「言語の壁(意思疎通の難しさ)」の割合が74.3%、「ケアの質」の割合が17.1%、「文化の違い」の割合が53.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「文化の違い」の割合が増加しています。

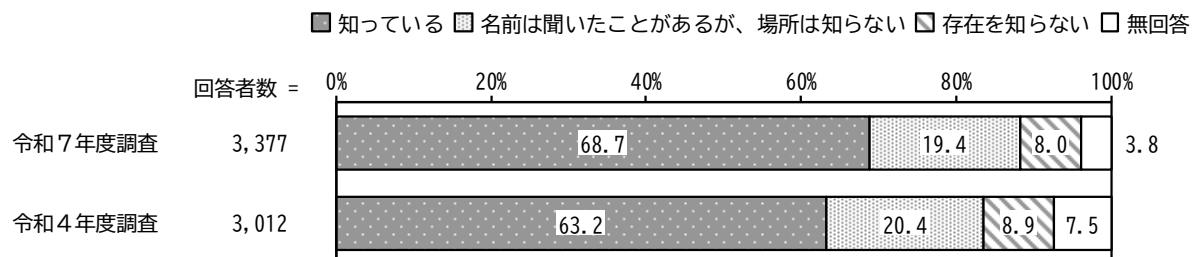


問 11 市の介護施策等について

(1) 本市では、市内 13 か所に「地域包括支援センター」を設置しています。あなたは、お近くの地域包括支援センターの場所を知っていますか（○は 1 つ）

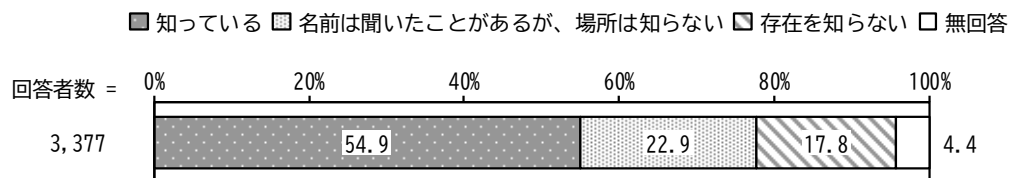
「知っている」の割合が 68.7%、「名前は聞いたことがあるが、場所は知らない」の割合が 19.4%、「存在を知らない」の割合が 8.0%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、「知っている」の割合が増加しています。



(2) 本市では、市内在住の 60 歳以上の方が無料で利用できる「老人福祉センター」を、市内 4 か所に設置しています。あなたは、この老人福祉センターをご存じですか（○は 1 つ）

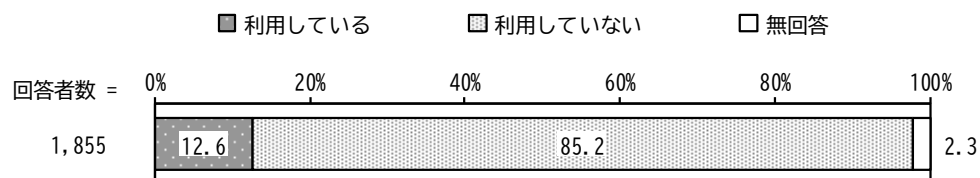
「知っている」の割合が 54.9%、「名前は聞いたことがあるが、場所は知らない」の割合が 22.9%、「存在を知らない」の割合が 17.8%となっています。



【(2) で「知っている」を選んだ方のみ】

① あなたは、現在、老人福祉センターを利用していますか

「利用している」の割合が 12.6%、「利用していない」の割合が 85.2%となっています。

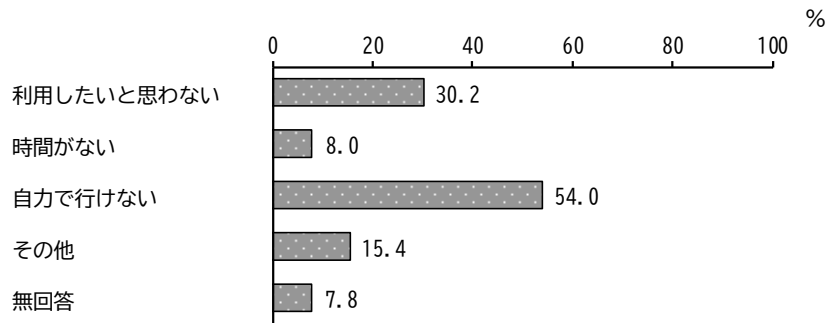


【①で「利用していない」を選んだ方のみ】

② 利用していない理由はなんですか（○は2つまで）

「利用したいと思わない」の割合が30.2%、「時間がない」の割合が8.0%、「自力で行けない」の割合が54.0%となっています。

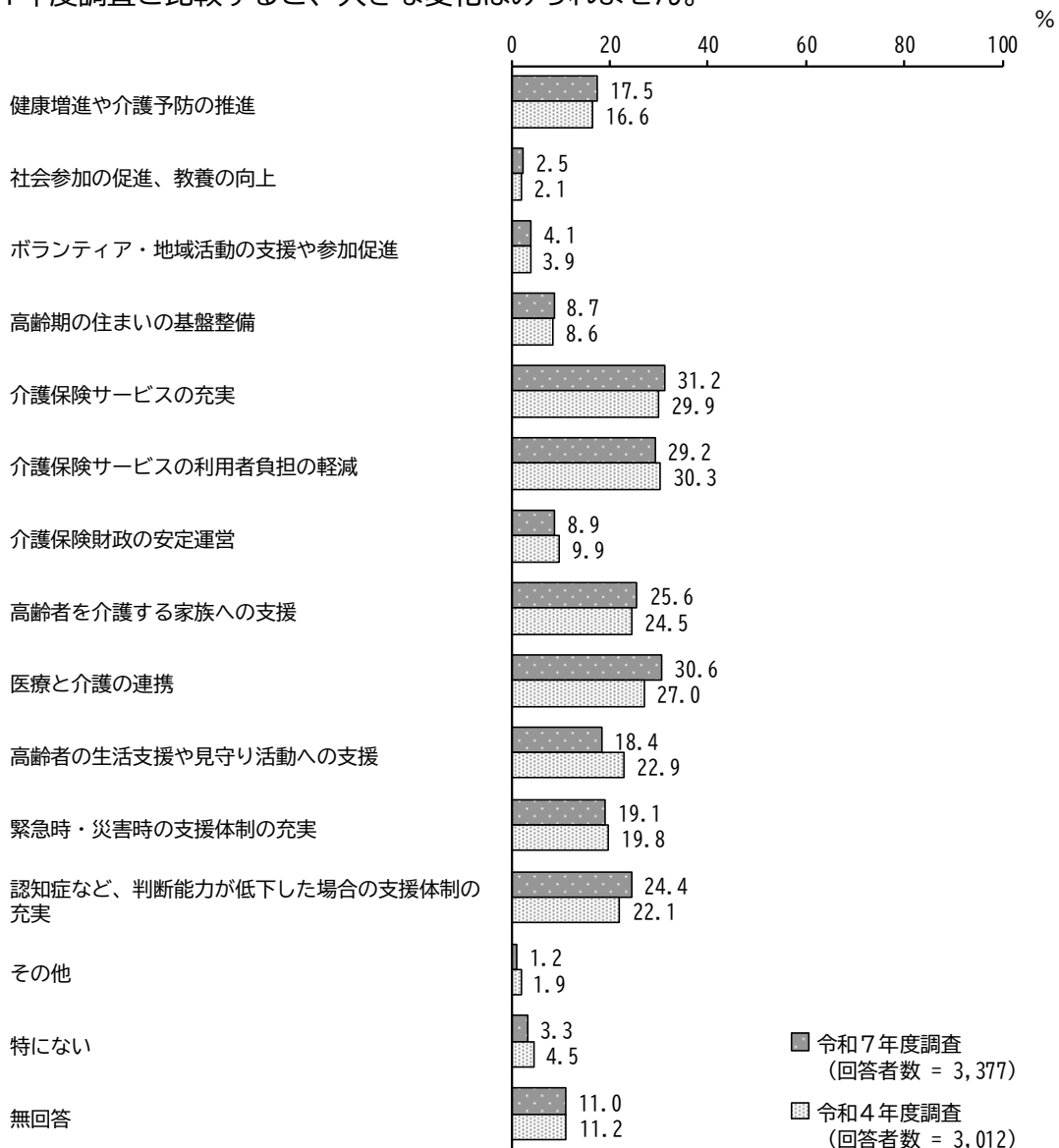
回答者数 = 1,580



（3）今後、高齢者の保健福祉や介護に関する取組みを進めていく上で、越谷市はどのようなことに重点を置くべきだとお考えですか（○は3つまで）

「介護保険サービスの充実」の割合が31.2%と最も高く、次いで「医療と介護の連携」の割合が30.6%、「介護保険サービスの利用者負担の軽減」の割合が29.2%となっています。

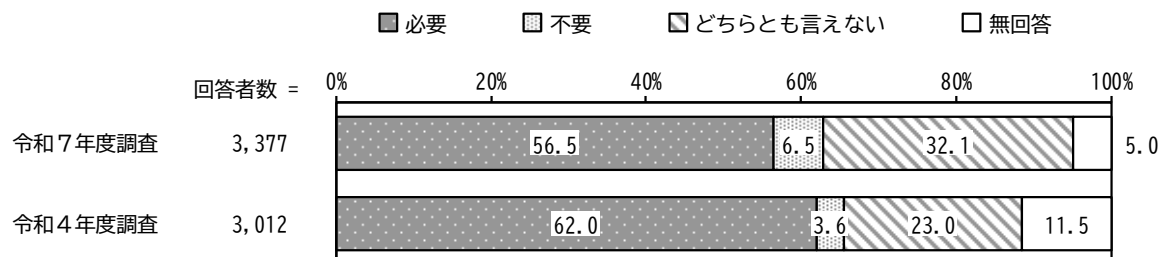
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) 介護サービスを利用する際には、所得に応じて1割から3割の自己負担が発生します。所得の低い世帯（非課税世帯）の人に対しては、公費（税）により、さらに市独自で自己負担分の補助が必要と思いますか（○は1つ）

「必要」の割合が56.5%、「不要」の割合が6.5%、「どちらとも言えない」の割合が32.1%となっています。

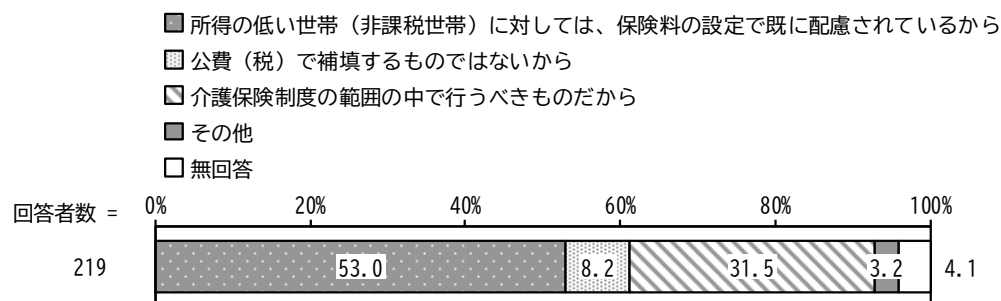
令和4年度調査と比較すると、「どちらとも言えない」の割合が増加しています。一方、「必要」の割合が減少しています。



【(4) で「不要」を選んだ方のみ】

① 不要とお考えになる理由は何ですか（○は1つまで）

「所得の低い世帯（非課税世帯）に対しては、保険料の設定で既に配慮されているから」の割合が53.0%、「公費（税）で補填するものではないから」の割合が8.2%、「介護保険制度の範囲の中で行うべきものだから」の割合が31.5%となっています。



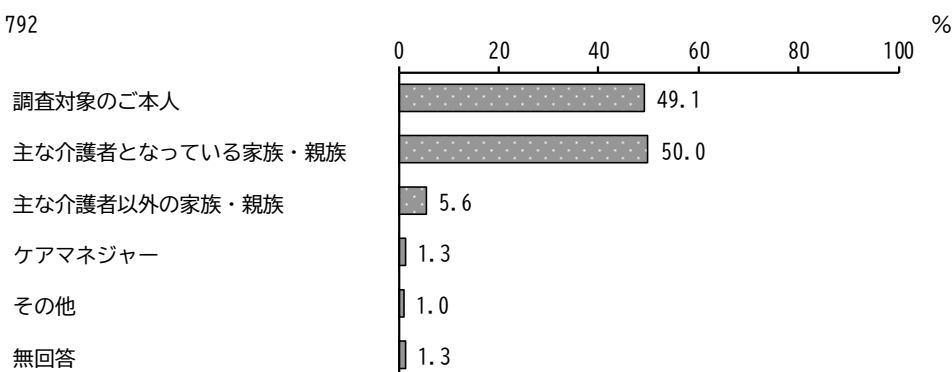
第3章 在宅介護実態調査の結果

1 調査対象者ご本人について

問1 現在、この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか（〇はいくつでも）

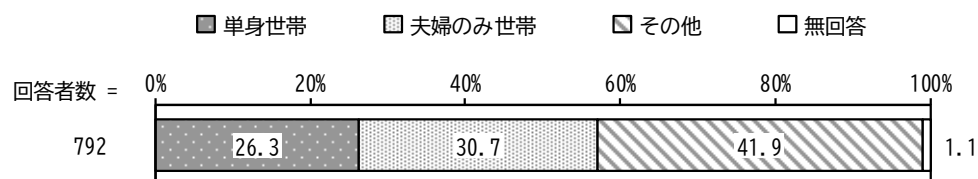
「主な介護者となっている家族・親族」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「調査対象のご本人」の割合が 49.1%となっています。

回答者数 = 792



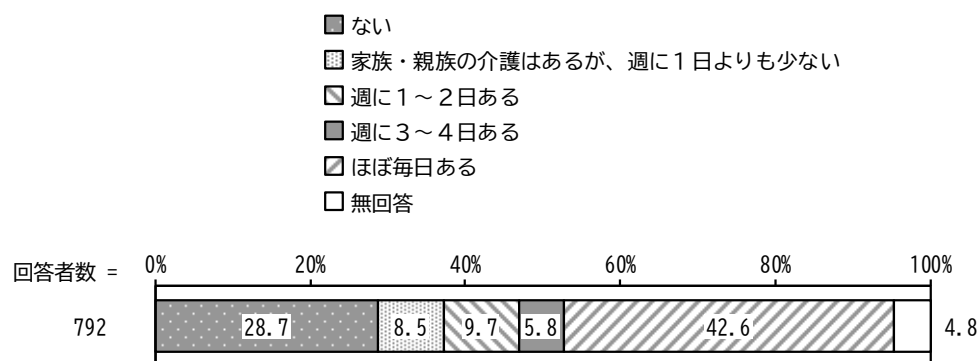
問2 世帯類型について、ご回答ください（〇は1つ）

「単身世帯」の割合が 26.3%、「夫婦のみ世帯」の割合が 30.7%となっています。



問3 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含みます）（〇は1つ）

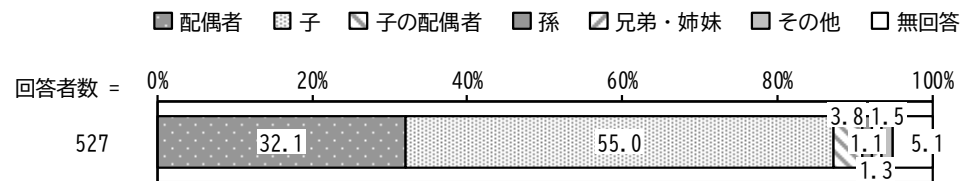
「ほぼ毎日ある」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「ない」の割合が 28.7%となっています。



【問3で「ない」以外を選んだ方にうかがいます】

問4 主な介護者の方は、どなたですか（○は1つ）

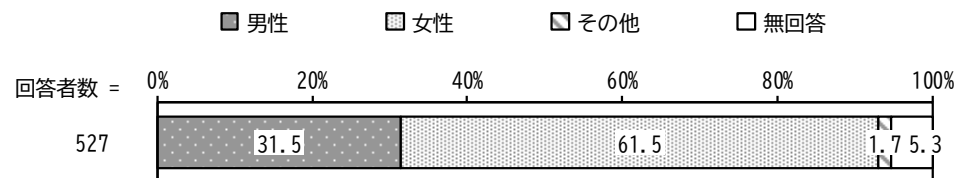
「子」の割合が55.0%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が32.1%となっています。



【問3で「ない」以外を選んだ方にうかがいます】

問5 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（○は1つ）

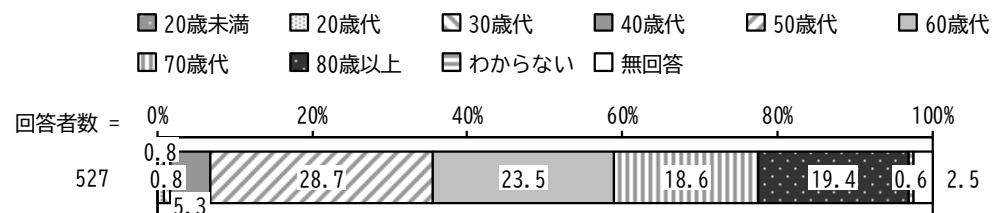
「男性」の割合が31.5%、「女性」の割合が61.5%となっています。



【問3で「ない」以外を選んだ方にうかがいます】

問6 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（○は1つ）

「50歳代」の割合が28.7%と最も高く、次いで「60歳代」の割合が23.5%、「80歳以上」の割合が19.4%となっています。

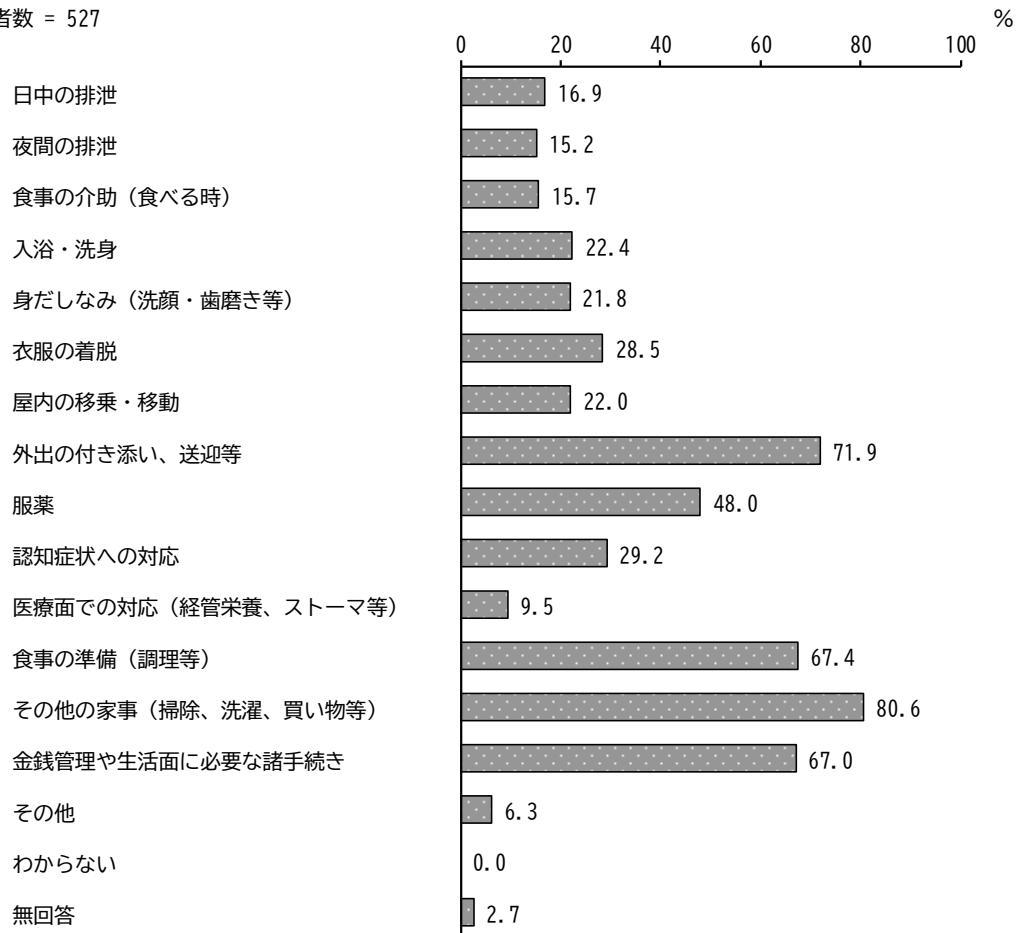


【問3で「ない」以外を選んだ方にうかがいます】

問7 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（〇はいくつでも）

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が 80.6%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」の割合が 71.9%、「食事の準備（調理等）」の割合が 67.4%となっています。

回答者数 = 527

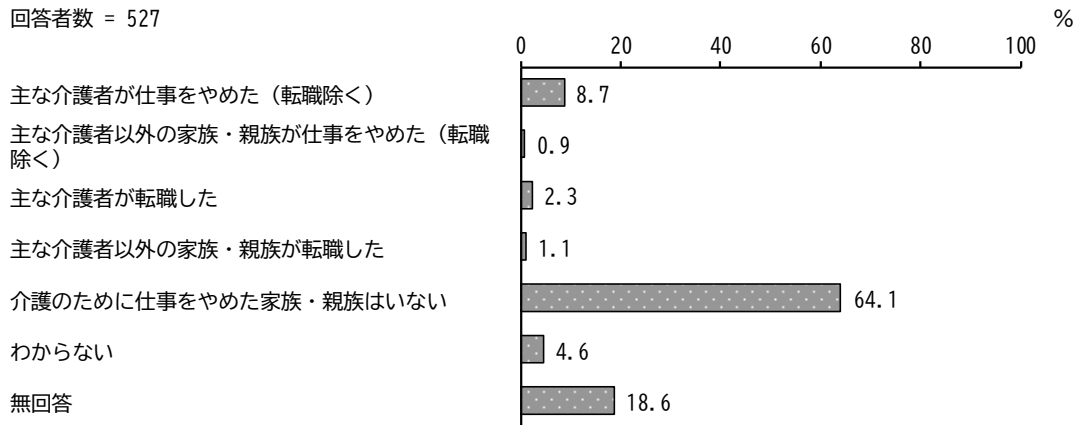


【問3で「ない」以外を選んだ方にうかがいます】

問8 ご家族やご親族の中で、あなたの介護を主な理由として、過去1年の間に仕事をやめた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（○はいくつでも）

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます

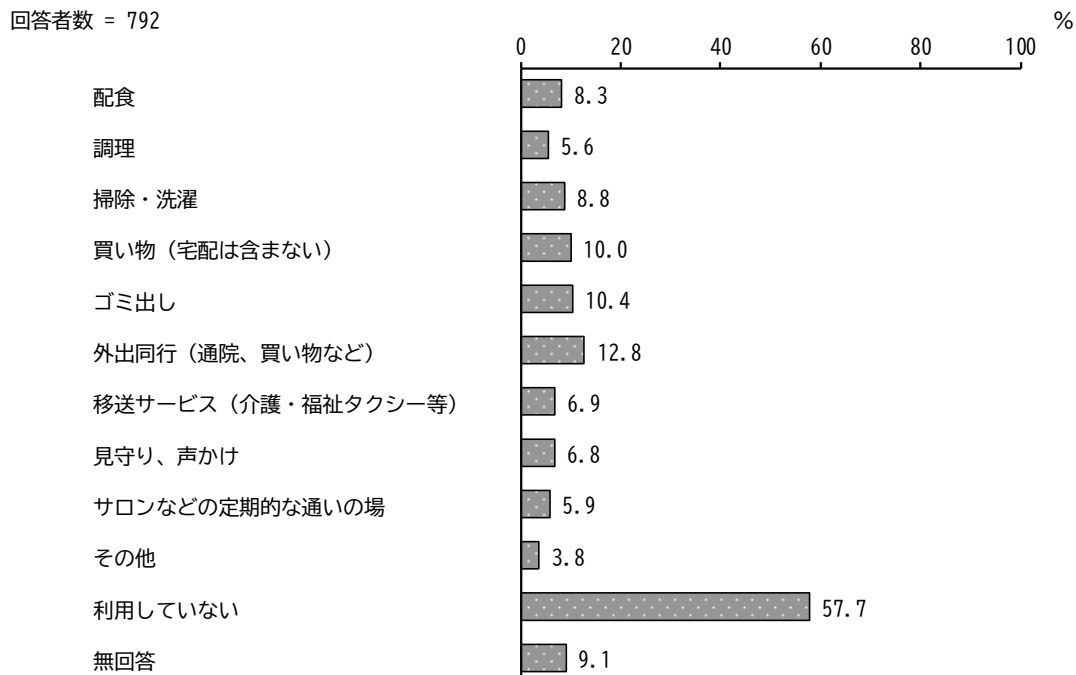
「介護のために仕事をやめた家族・親族はいない」の割合が64.1%と最も高くなっています。



ここからは、調査の対象者すべての方がご回答ください

問9 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（○はいくつでも）

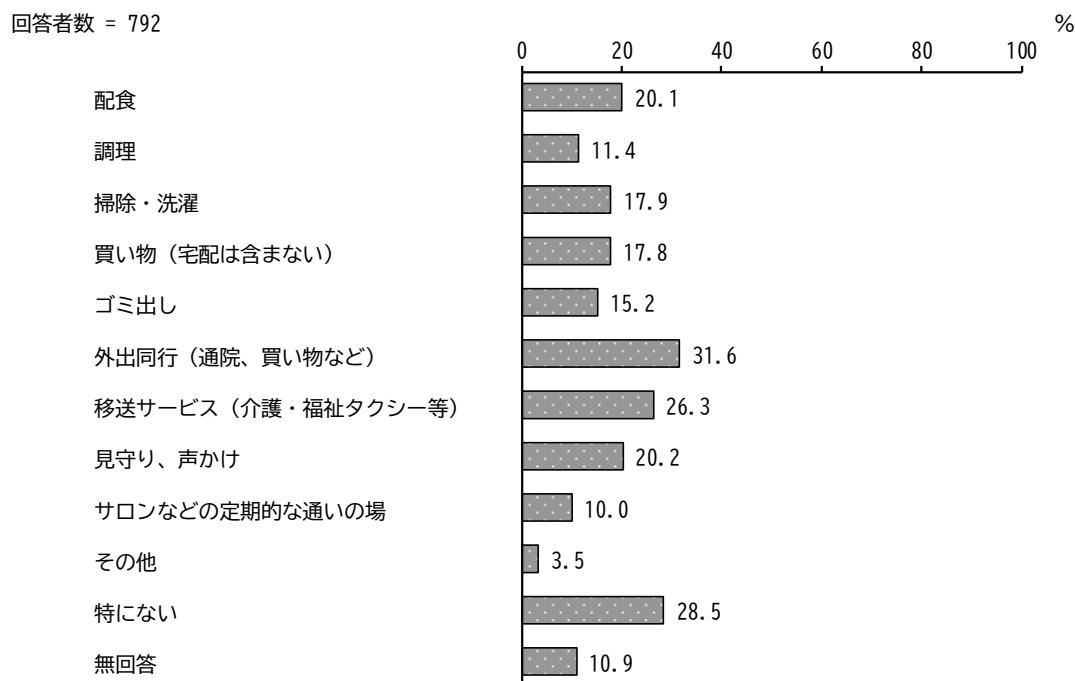
「外出同行（通院、買い物など）」の割合が12.8%と最も高く、次いで「ゴミ出し」の割合が10.4%、「買い物（宅配は含まない）」の割合が10.0%となっています。



問 10 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（〇はいくつでも）

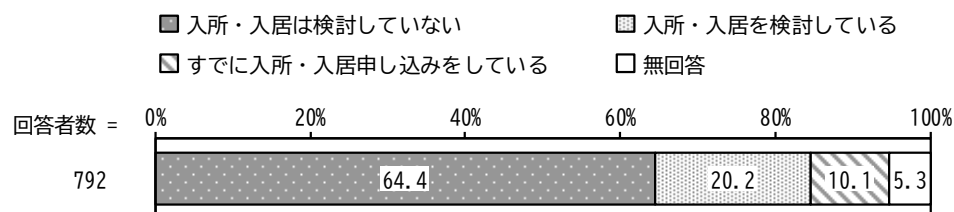
※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます

「外出同行（通院、買い物など）」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が 26.3%、「見守り、声かけ」の割合が 20.2%となっています。



問 11 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（〇は1つ）

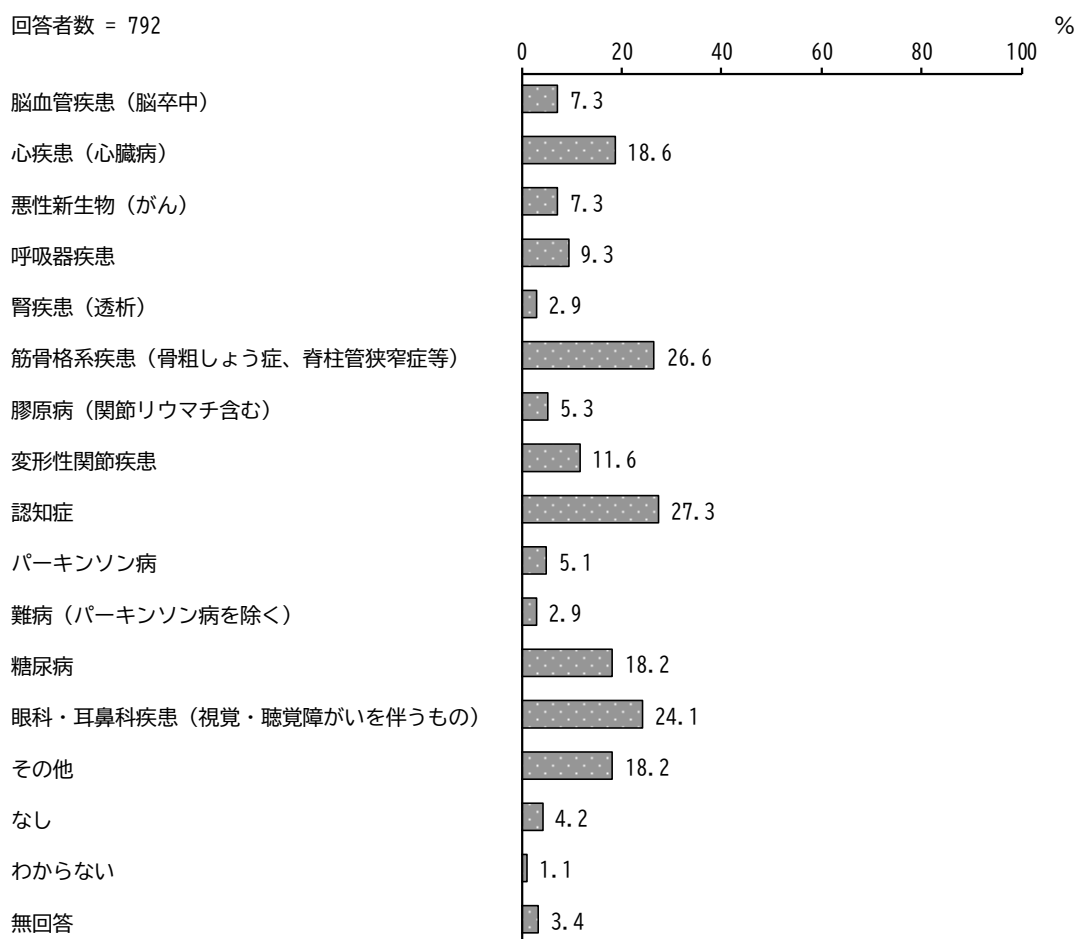
「入所・入居は検討していない」の割合が 64.4%、「入所・入居を検討している」の割合が 20.2%、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が 10.1%となっています。



問 12 あなたが現在抱えている傷病について、ご回答ください（〇はいくつでも）

「認知症」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」の割合が 26.6%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障がいを伴うもの）」の割合が 24.1%となっています。

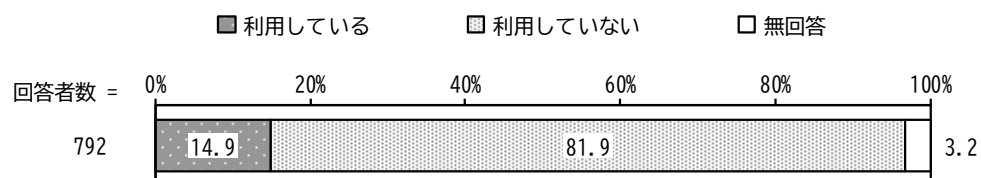
回答者数 = 792



問 13 あなたは現在、訪問診療を利用していますか

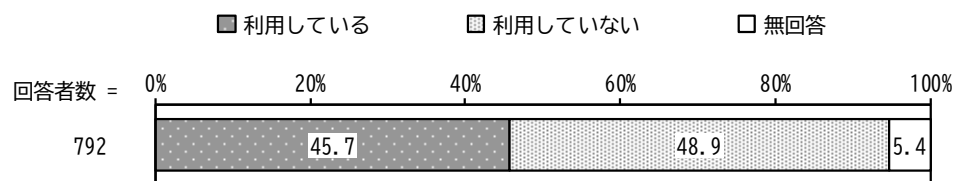
※歯科の訪問診療や、医師や薬剤師による療養上の指導は含みません

「利用している」の割合が 14.9%、「利用していない」の割合が 81.9%となっています。



問 14 現在、住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用していますか

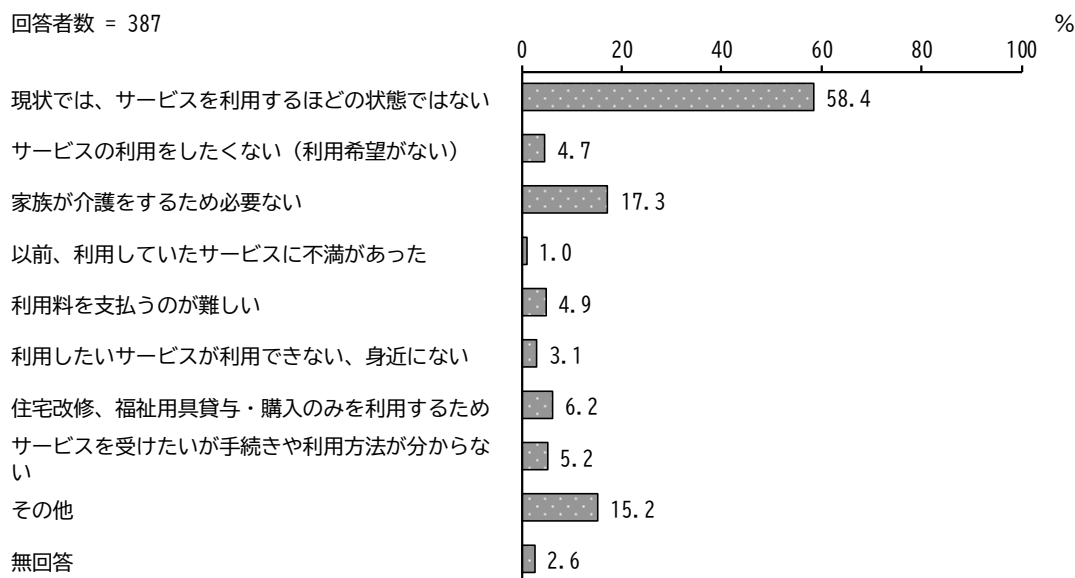
「利用している」の割合が 45.7%、「利用していない」の割合が 48.9%となっています。



【問 14 で「利用していない」を選んだ方にうかがいます】

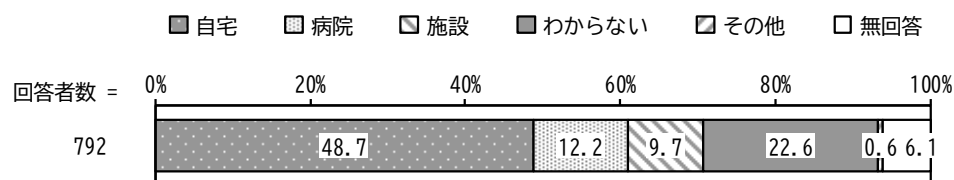
問 15 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（○はいくつでも）

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が 58.4%と最も高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」の割合が 17.3%となっています。



問 16 あなたの人生の最終段階が近づいたとき、どこで過ごしたいですか（○は1つ）

「自宅」の割合が 48.7%、「病院」の割合が 12.2%、「施設」の割合が 9.7%となっています。



2 主な介護者の方について

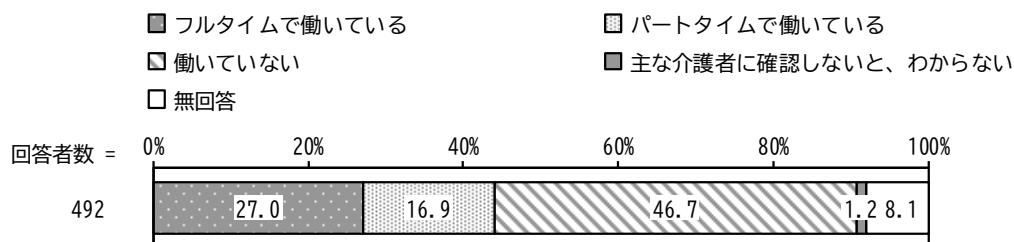
●問3で「ない」を選んだ方は、回答いただく必要はありません

●問3で「ない」以外を選んだ方は、主な介護者の方に、以下部分のご回答・ご記入の依頼をお願いします

●主な介護者の方によるご回答・ご記入が難しい場合は、引き続きご本人がご記入ください（困難な場合は、ご回答いただかなくても結構です）

問17 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（○は1つ）

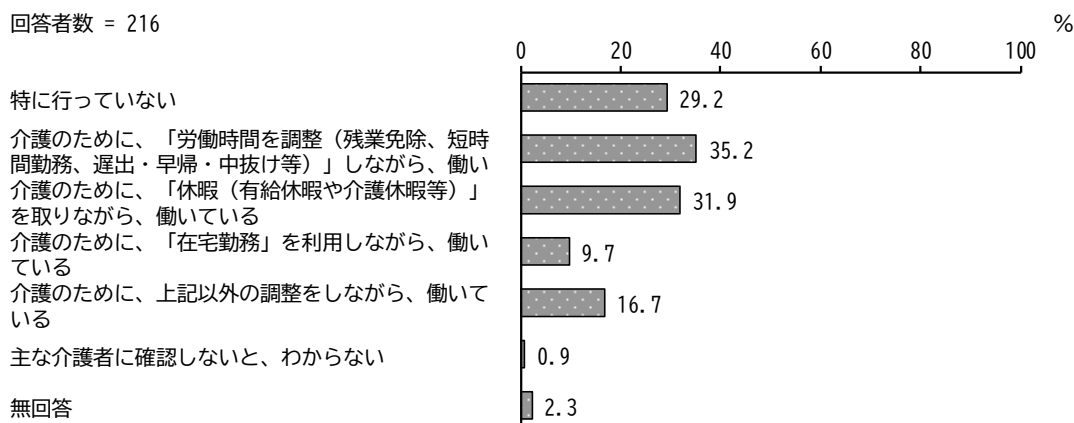
「フルタイムで働いている」の割合が27.0%、「パートタイムで働いている」の割合が16.9%、「働いていない」の割合が46.7%となっています。



【問17で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」を選んだ方にうかがいます】

問18 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていましたか（○はいくつでも）

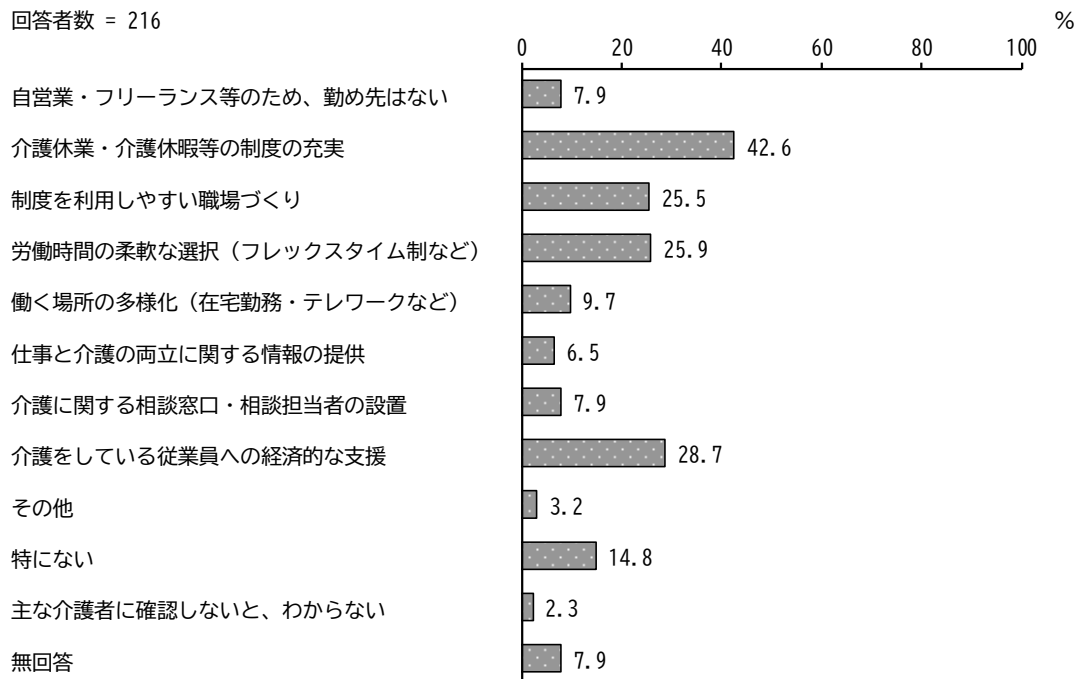
「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が35.2%と最も高く、次いで「介護のために、「休暇（有給休暇や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が31.9%、「特に行っていない」の割合が29.2%となっています。



【問 17 で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」を選んだ方にうかがいます】

問 19 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（○は3つまで）

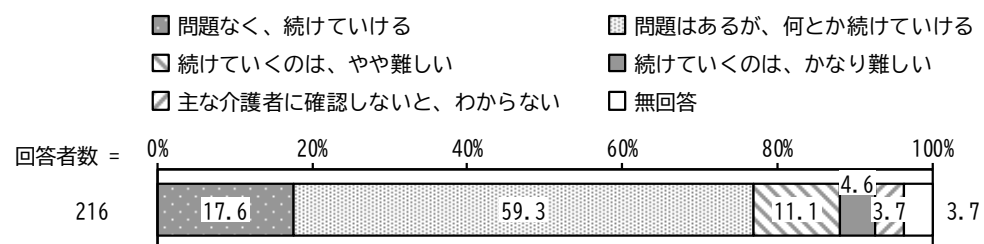
「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が 28.7%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」の割合が 25.9%となっています。



【問 17 で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」を選んだ方にうかがいます】

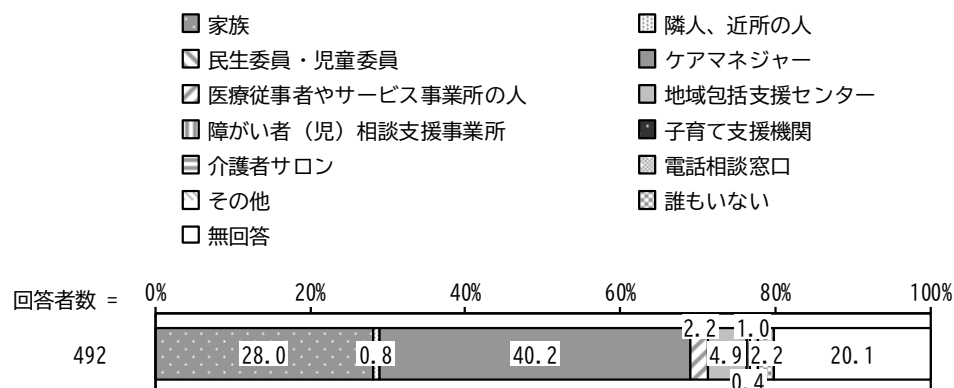
問 20 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（○は1つ）

「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 59.3%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」の割合が 17.6%、「続けていくのは、やや難しい」の割合が 11.1%となっています。



問 21 主な介護者の方が、介護のことで困ったとき、主にどこ（誰）に相談していますか
（○は1つ）

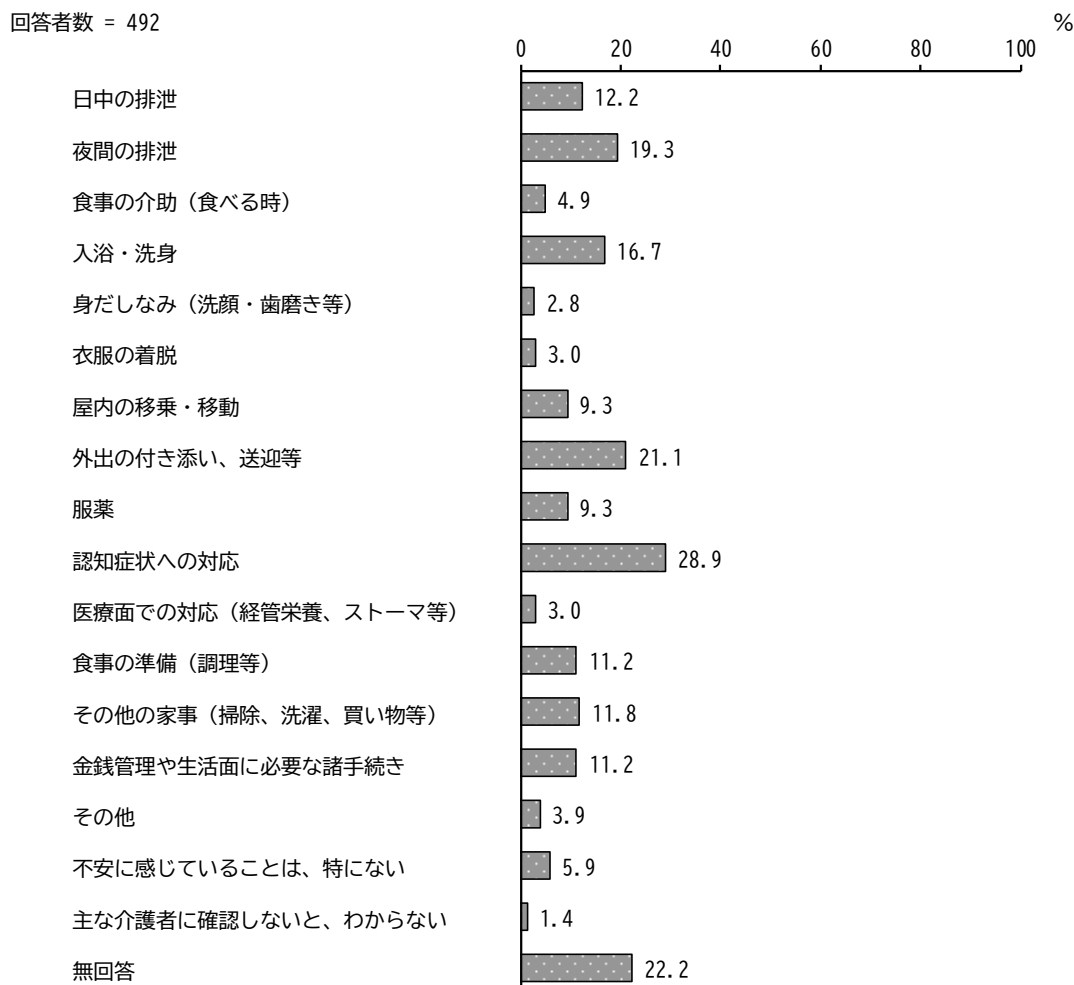
「ケアマネジャー」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「家族」の割合が 28.0%となっています。



問 22 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているかどうかは問いません）

① あて名の高齢者ご本人に関して介護者が不安に感じていること（○は3つまで）

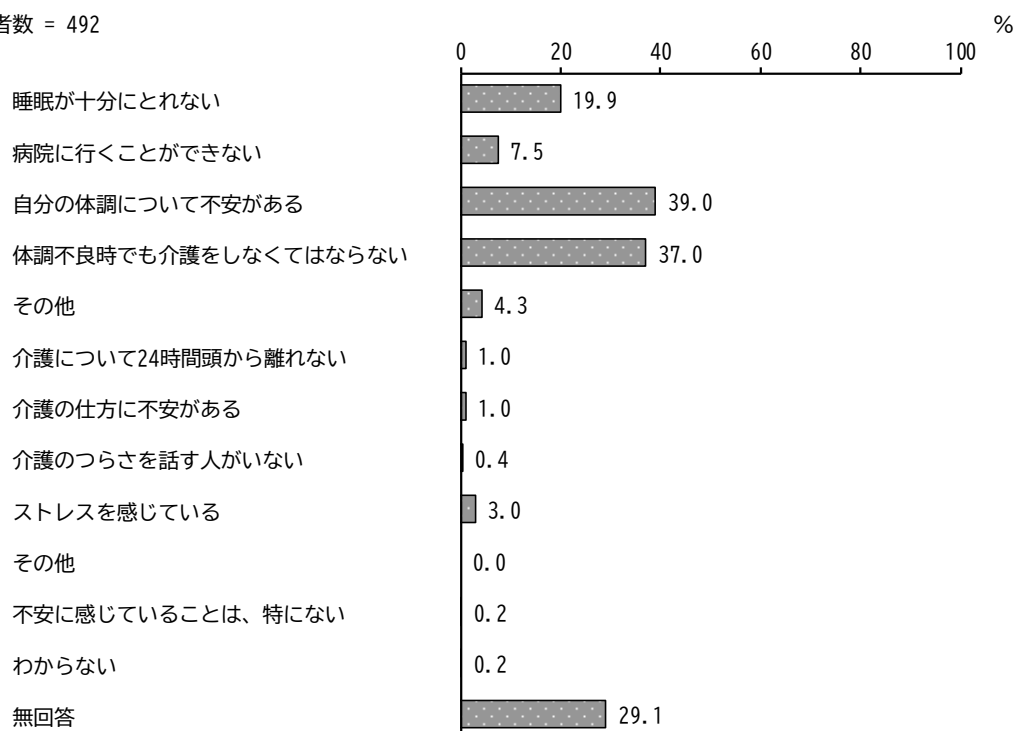
「認知症状への対応」の割合が 28.9%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」の割合が 21.1%、「夜間の排泄」の割合が 19.3%となっています。



② 主な介護者の方、ご自身について不安に感じていること（○は3つまで）

「自分の体調について不安がある」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「体調不良時でも介護をしなくてはならない」の割合が 37.0%、「睡眠が十分にとれない」の割合が 19.9%となっています。

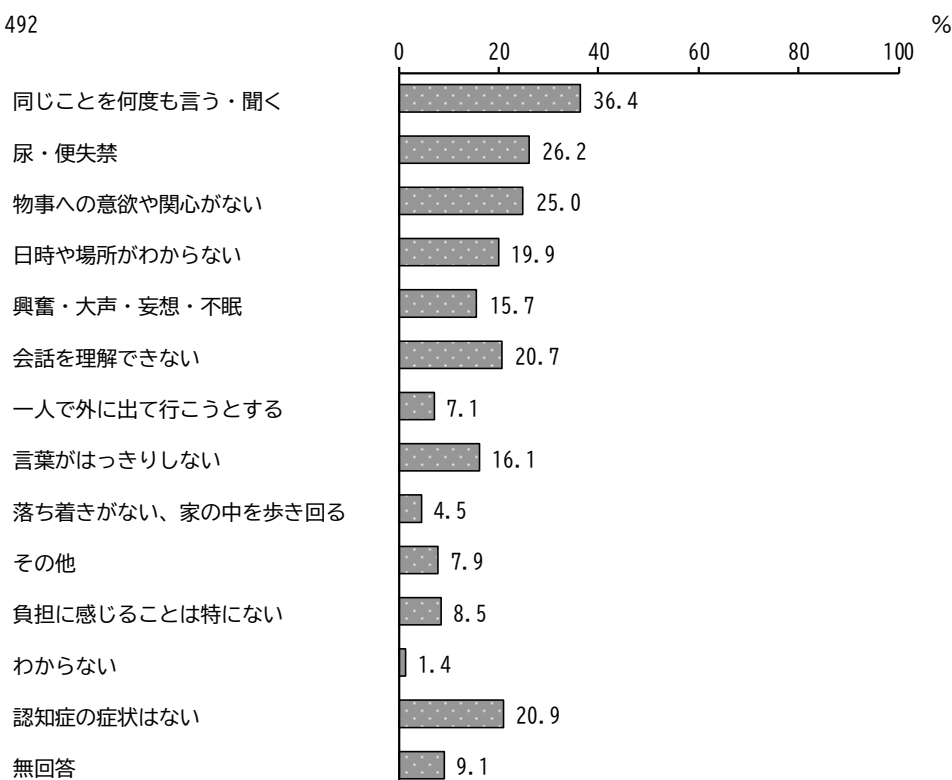
回答者数 = 492



問 23 現在、あて名のご本人の認知症に関する症状や状態で、主な介護者の方が負担に感じるのはどのようなことですか（○はいくつでも）

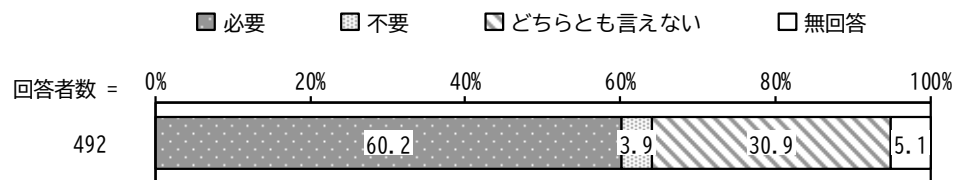
「同じことを何度も言う・聞く」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「尿・便失禁」の割合が 26.2%、「物事への意欲や関心がない」の割合が 25.0%となっています。

回答者数 = 492



問 24 介護サービスを利用する際には、所得に応じて1割から3割の自己負担が発生します。所得の低い世帯（非課税世帯）の人に対しては、公費（税）により、さらに市独自で自己負担分の補助が必要と思いますか（○は1つ）

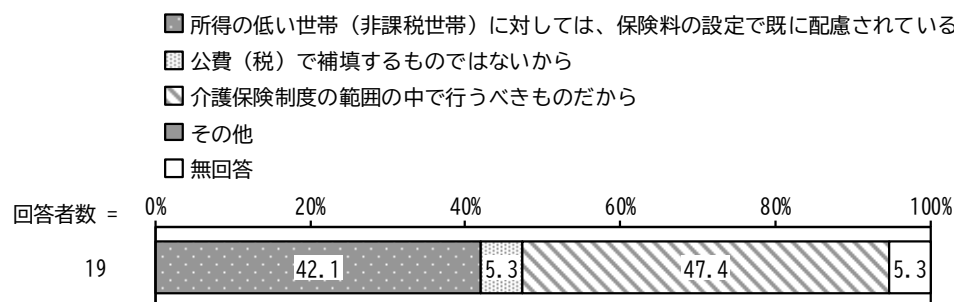
「必要」の割合が 60.2%、「不要」の割合が 3.9%、「どちらとも言えない」の割合が 30.9%となっています。



【問 24 で「不要」を選んだ方にうかがいます】

問 25 所得の低い世帯（非課税世帯）の人に対する自己負担分の補助が不要とお考えになる理由はなんですか（○は1つだけ）

「所得の低い世帯（非課税世帯）に対しては、保険料の設定で既に配慮されているから」の割合が 42.1%、「公費（税）で補填するものではないから」の割合が 5.3%、「介護保険制度の範囲の中で行うべきものだから」の割合が 47.4%となっています。



第4章 事業所調査の概要

第4章では、厚生労働省が説明会等で活用を推奨している、民間企業が老人保健事業推進費等補助金を活用して作成した「地域包括ケア計画(介護保険事業計画)」の関連ツールに基づく集計結果を掲載しています(一部、未掲載のグラフあり)。

在宅生活改善調査 集計結果

2026/05/12

埼玉県越谷市

発送事業所数：86件

回収事業所数：50件

回収率：58.1%

(注1) 不正確な回答や無回答等がある場合、正確な集計結果となっていない可能性があります。エクセルファイルに入力したデータを良くご確認ください。
(注2) グラフのレイアウト等を変更する場合は、エクセルファイル上のグラフを修正の上、このファイルに貼り直してください。
(注3) 構成比を示す表は、セルの赤色が濃いほど100%に近いことを示しています。

1

【在宅生活改善調査】

調査の目的

- ・在宅生活改善調査では、「過去1年間」の、①自宅等から居場所を変更した利用者の行先別人数や②自宅等において死亡した利用者の人数、また、現在自宅等にお住まいの方で、「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている方」の、①人数や②生活の維持が難しくなっている理由、③生活の改善のために必要な支援・サービス等を把握します。
- ・そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じ、住み慣れた地域での生活の継続性を高めるために必要な支援やサービス、連携のあり方を検討し、介護保険事業計画に反映していくことを目的としています。

調査の概要

- ・アンケートは、居宅介護支援事業所のケアマネジャーの方にご回答いただきます。各ケアマネジャーは担当する利用者について、上記の「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている方」を抽出し、その概要を回答します。
- ・それぞれのケアマネジャーが判断する、「その方の生活改善に必要な支援・サービス」が「地域に不足する支援・サービス」である、という考え方が基礎にあります。
- ・本調査の集計では、「特養待機者」「その他施設等の待機者」「在宅サービス待機者」という言葉を使用していますが、これは特養のみでなく、その他のサービスの待機者についても同じように把握し、整備の必要性を検討するためのものです。

注目すべきポイント

- ・過去1年間で、自宅等から居所を変更した人（住み慣れた住まいで暮らすことができなかった人）は、どの程度いるか？
- ・現在、生活の維持が難しくなっている人は、どのような人で、どの程度いるか？（継続的に調査し、その人数を減らすことはできないか）
- ・生活の維持が難しくなっている理由、生活改善に必要な支援・サービスは何か？（サービス提供体制の構築方針の検討）

※ 特に生活の維持が難しくなっている理由や、必要な支援・サービスについては、アンケート調査の結果のみでなく、調査結果をもとに関係者間での議論を通じて検討することが重要です。

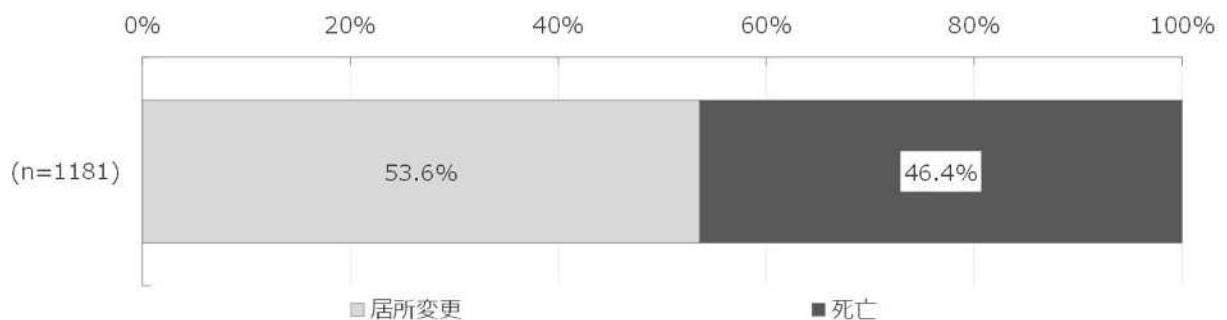
2

過去1年間の実績

3

過去1年間の実績

過去1年間の居所変更と自宅等における死亡の割合



越谷市全体で、過去1年間に
自宅等から居所を変更した利用者数



粗推計	回答実数
-----	------

1089人	633人
-------	------

越谷市全体で、過去1年間に
自宅等で死亡した利用者数



943人	548人
------	------

(注1) 「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。
(注2) 「粗推計」は、居所を変更した利用者数や自宅等で死亡した利用者数に、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

4

過去1年間の実績

過去1年間に自宅等から居場所を変更した利用者の行先別の人数

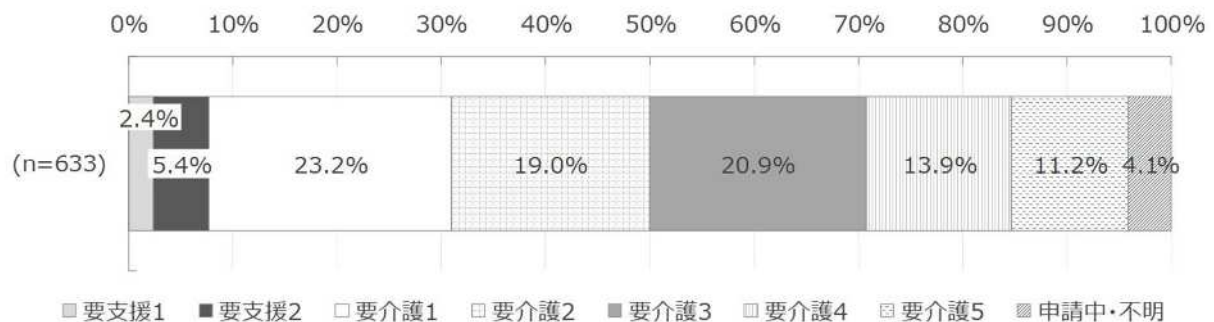
行先	市区町村内	市区町村外	合計
兄弟・子ども・親戚等の家	9人 1.4%	13人 2.1%	22人 3.5%
住宅型有料老人ホーム	55人 8.7%	32人 5.1%	87人 13.7%
軽費老人ホーム	3人 0.5%	2人 0.3%	5人 0.8%
サービス付き高齢者向け住宅	25人 3.9%	19人 3.0%	44人 7.0%
グループホーム	34人 5.4%	2人 0.3%	36人 5.7%
特定施設	32人 5.1%	27人 4.3%	59人 9.3%
地域密着型特定施設	1人 0.2%	0人 0.0%	1人 0.2%
介護老人保健施設	61人 9.6%	12人 1.9%	73人 11.5%
介護医療院	4人 0.6%	3人 0.5%	7人 1.1%
特別養護老人ホーム	89人 14.1%	19人 3.0%	108人 17.1%
地域密着型特別養護老人ホーム	0人 0.0%	3人 0.5%	3人 0.5%
病院・診療所	111人 17.5%	26人 4.1%	137人 21.6%
その他	32人 5.1%	4人 0.6%	36人 5.7%
行先を把握していない			15人 2.4%
合計	456人 72.0%	162人 25.6%	633人 100.0%

(注1) 「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。
(注2) 表の上段の数値は、「回答実数」であり、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出した「粗推計」されたものではありません。

5

過去1年間の実績

過去1年間に自宅等から居場所を変更した利用者の要介護度の内訳



(注) 「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。また、死亡した方は集計から除いています。

6

現在の利用者の状況

7

現在の利用者の状況

現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者



自宅・サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームに居住する利用者のうち、生活の維持が難しくなっている割合

越谷市全体で、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者数



合計
(要介護2以下)
(要介護3以上)

3.7%

粗推計

353人
225人
120人

回答実数

205人
131人
70人

(注)「粗推計」は、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

8

現在、家族等介護者の就労継続が難しくなっている利用者



自宅・サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームに居住する
利用者のうち、家族等介護者の就労継続が難しくなっている割合

越谷市全体で、在宅での生活の維持が
難しくなっている利用者数



1.6%

粗推計

回答実数

合計

151人

88人

(要介護2以下)

89人

52人

(要介護3以上)

60人

35人

(注)「粗推計」は、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

9

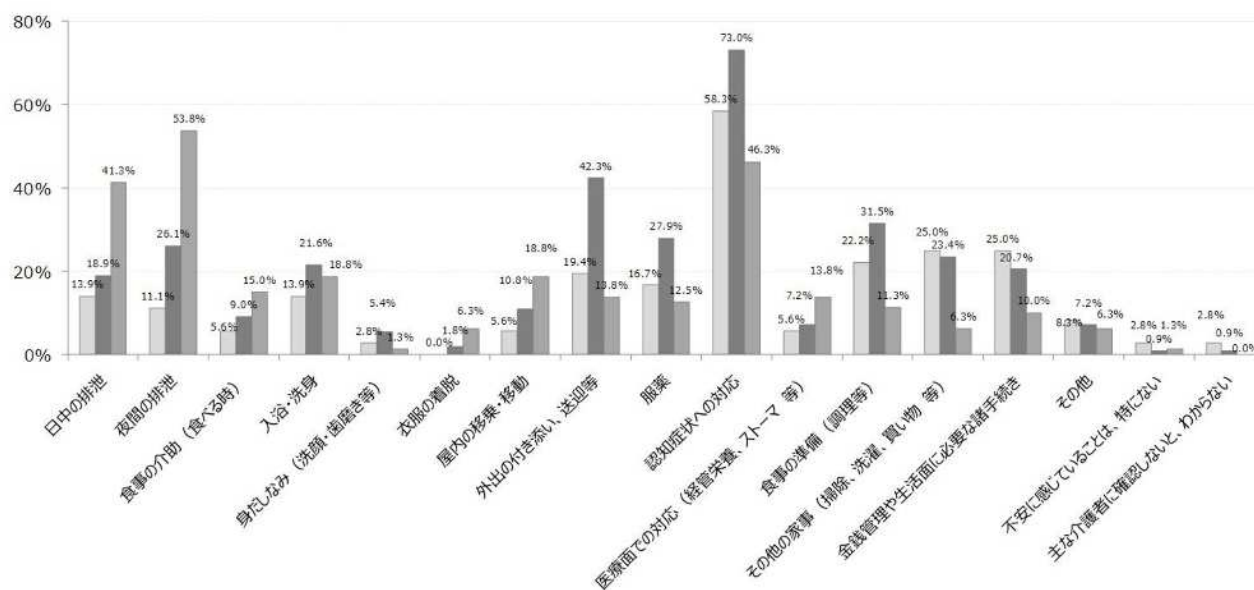
現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者の属性

順位	回答実数	粗推計	割合	世帯類型				要介護度	
				独居	夫婦のみ世帯	単身の子どもの同居	その他世帯	介2以下	介3以上
1	66人	114人	28.7%	★				★	
2	35人	60人	15.2%		★			★	
3	29人	50人	12.6%			★		★	
4	23人	40人	10.0%		★				★
5	21人	36人	9.1%			★			★
6	19人	33人	8.3%				★		★
7	17人	29人	7.4%				★	★	
8	16人	28人	7.0%	★					★
上記以外	4人	6人	1.7%						
合計	230人	396人	100.0%						

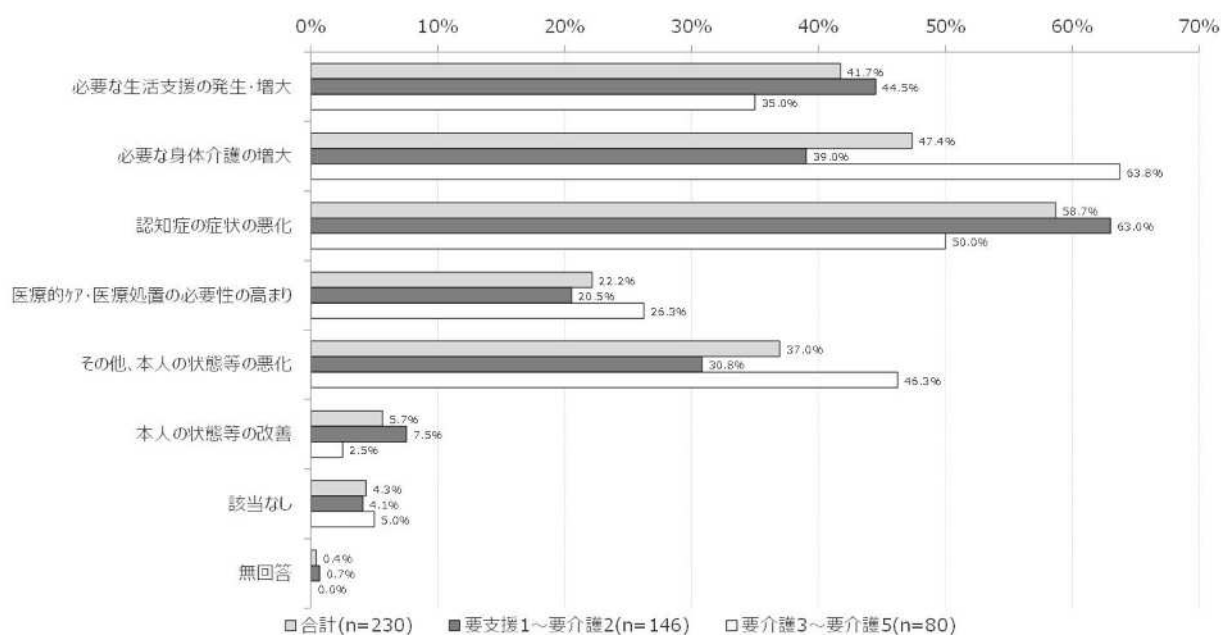
(注)「粗推計」は、回答数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。また、「上記以外」には、要介護度が「新規申請中」の方や属性が不明な方を含めています。

10

現在、家族等介護者の負担になっている介護



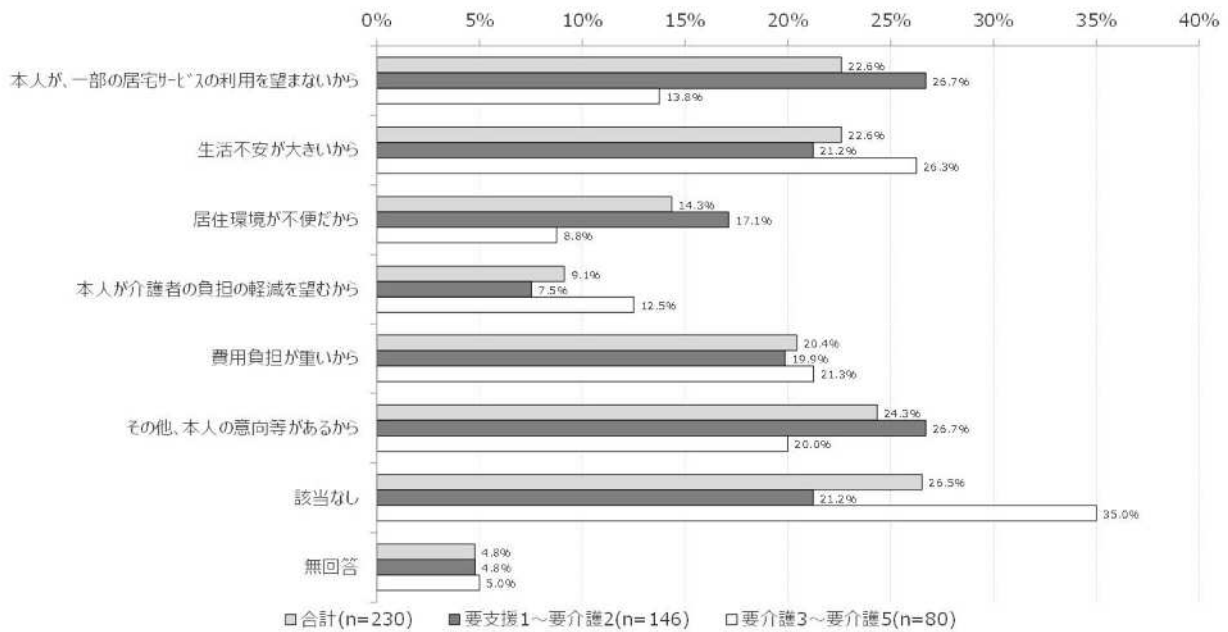
生活の維持が難しくなっている理由 (本人の状態に属する理由、複数回答)



(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

現在の利用者の状況

生活の維持が難しくなっている理由 (本人の意向に属する理由、複数回答)

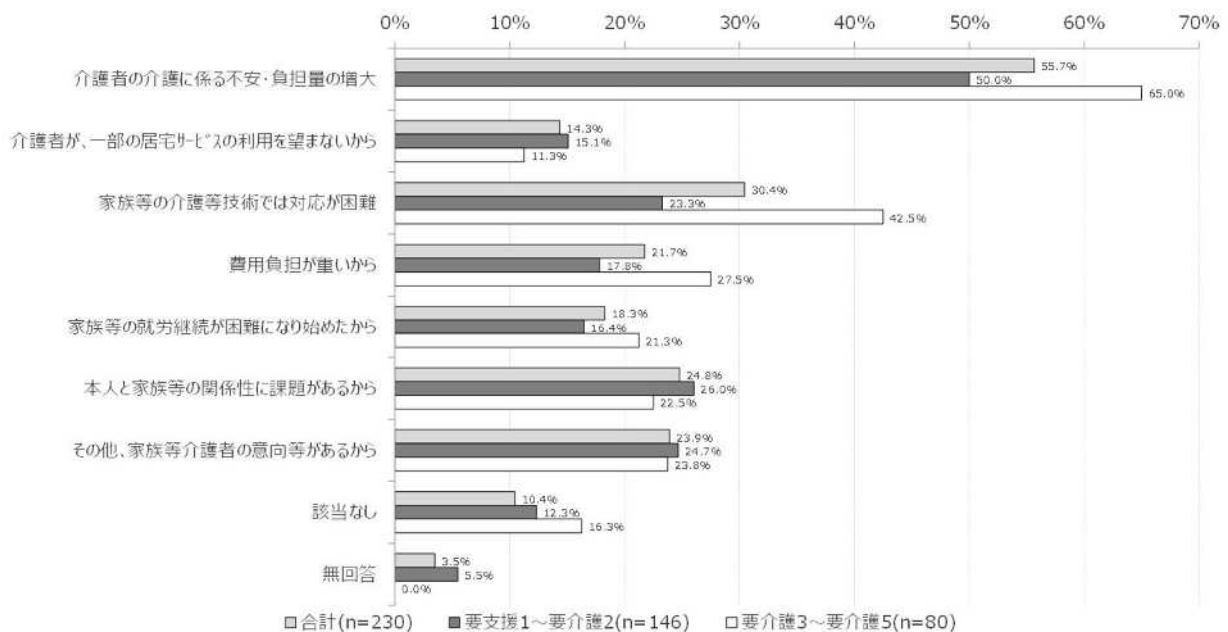


(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

13

現在の利用者の状況

生活の維持が難しくなっている理由 (家族等介護者の意向・負担等に属する理由、複数回答)

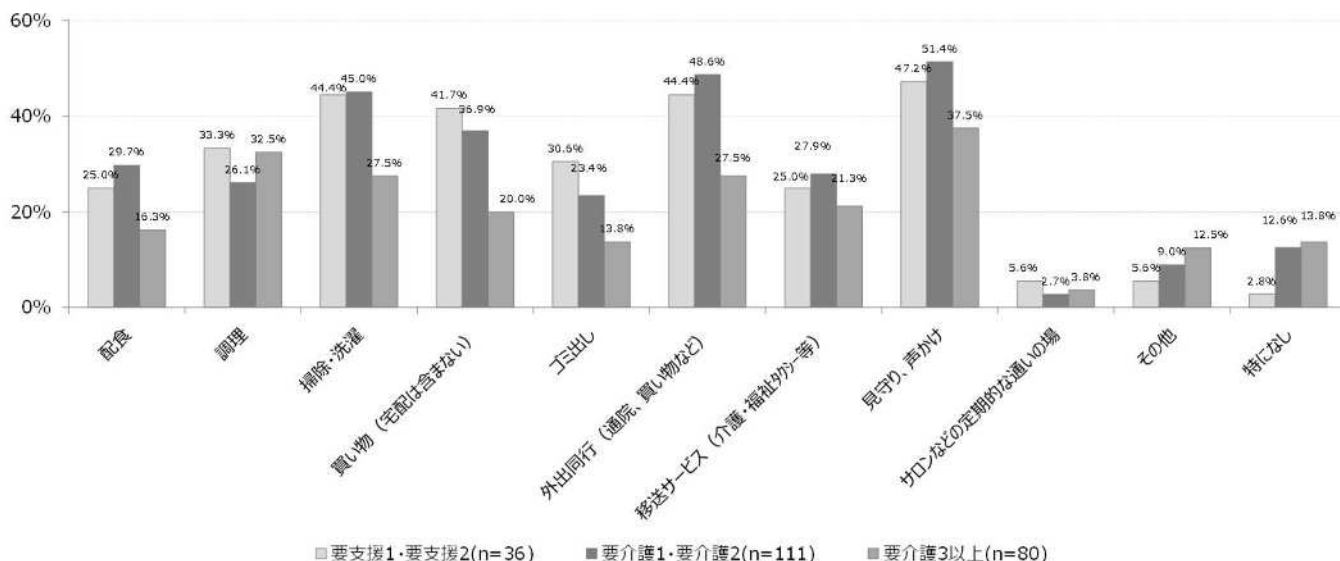


(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

14

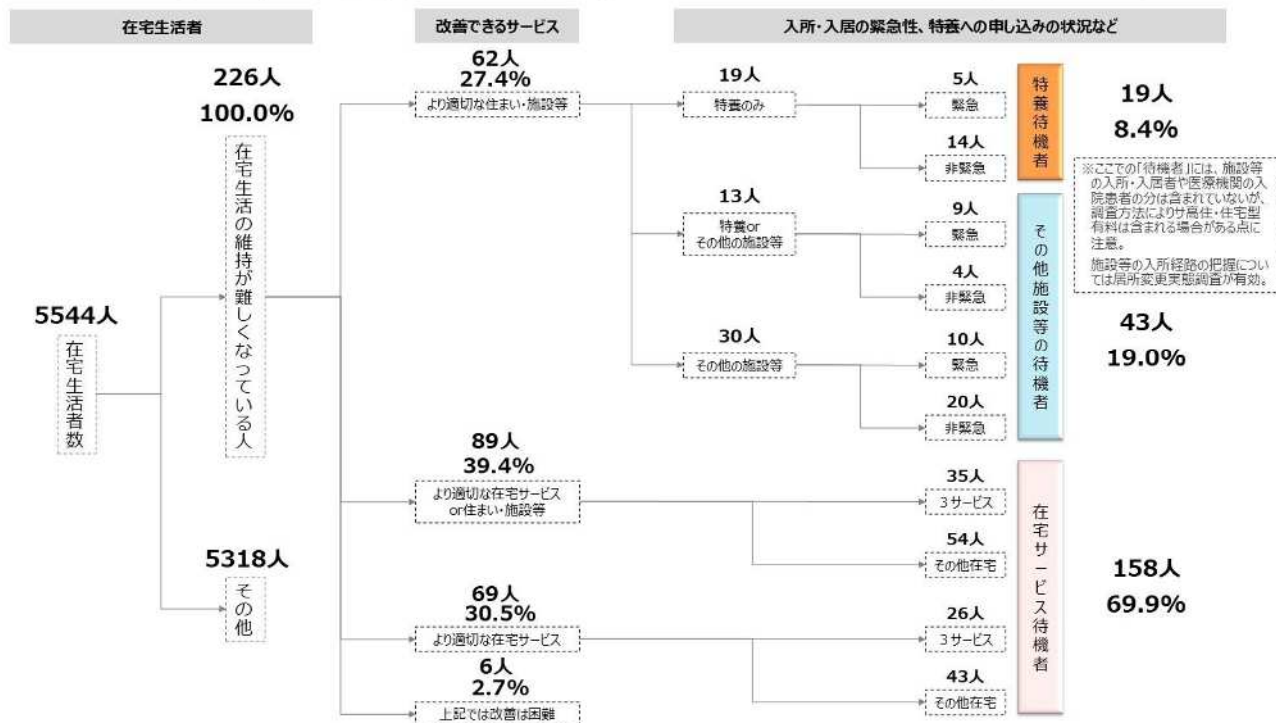
現在の利用者の状況

本人の生活の維持もしくは家族等介護者の就労継続のために、充実が必要な生活支援



現在の利用者の状況

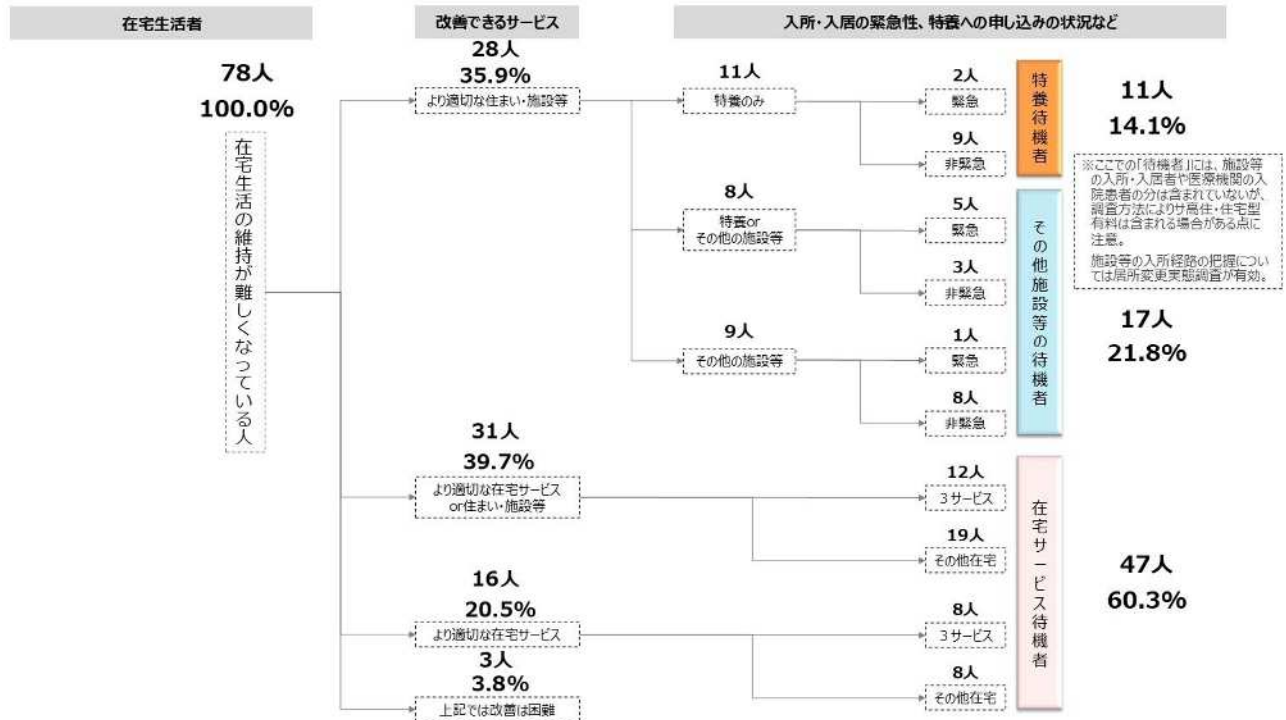
「生活の維持が難しくなっている人」の生活の改善に必要なサービス変更



(注1) 「より適切な在宅サービス or 住まい・施設等」については、選択された在宅サービスで「住まい・施設等」を代替できるとして、「在宅サービス待機者」に分類しています。
(注2) 「生活の維持が難しくなっている人」の合計226人のうち、上記の分類が可能な226人について分類しています（分類不能な場合は「その他」に算入しています）。割合（％）は、226人を母数として算出したものです。
(注3) 「非緊急」には、緊急度について「入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫」「その他」と答えた方と無回答の方を含めています。
(注4) 上記に示す人数は、「回答実数」であり、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出した「推計」されたものではありません。

現在の利用者の状況

「生活の維持が難しくなっている人」の生活の改善に必要なサービス変更（要介護3以上）

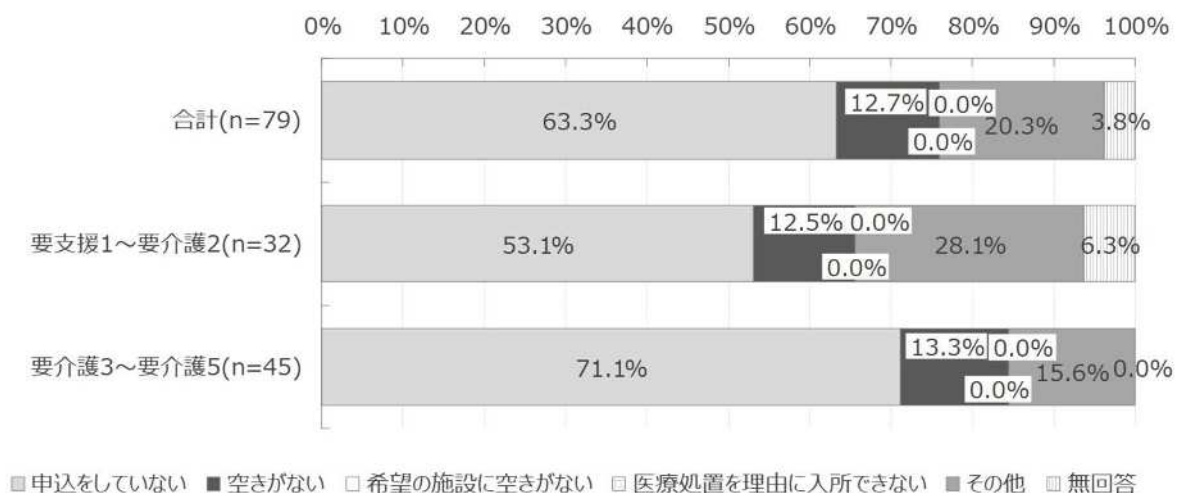


(注1) 「より適切な在宅サービス or 住まい・施設等」については、選択された在宅サービスで「住まい・施設等」を代替できるとして、「在宅サービス待機者」に分類しています。
(注2) 「生活の維持が難しくなっている人（要介護3以上）」の合計80人のうち、上記の分類が可能な78人について分類しています（分類不能な場合は「その他」に算入しています）。割合（％）は、78人を分母として算出したものです。
(注3) 「非緊急」には、緊急度について入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫、「その他」と答えた方と無回答の方を含めています。
(注4) 上記に示す人数は、「回答実数」であり、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出した「推計値」ではありません。

17

現在の利用者の状況

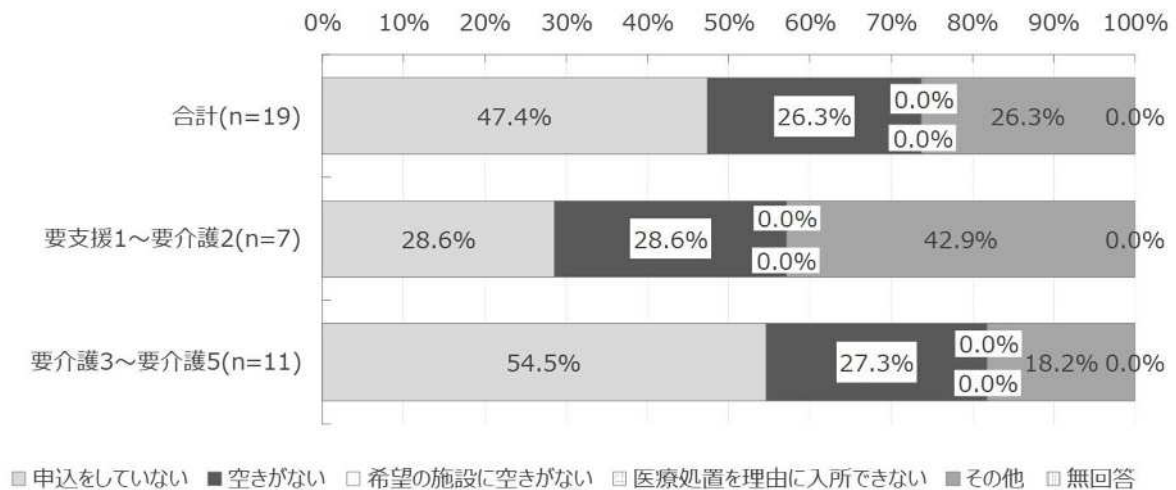
特養に入所できていない理由
（改善に必要なサービスで、特養を選択した人）



(注) 「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

18

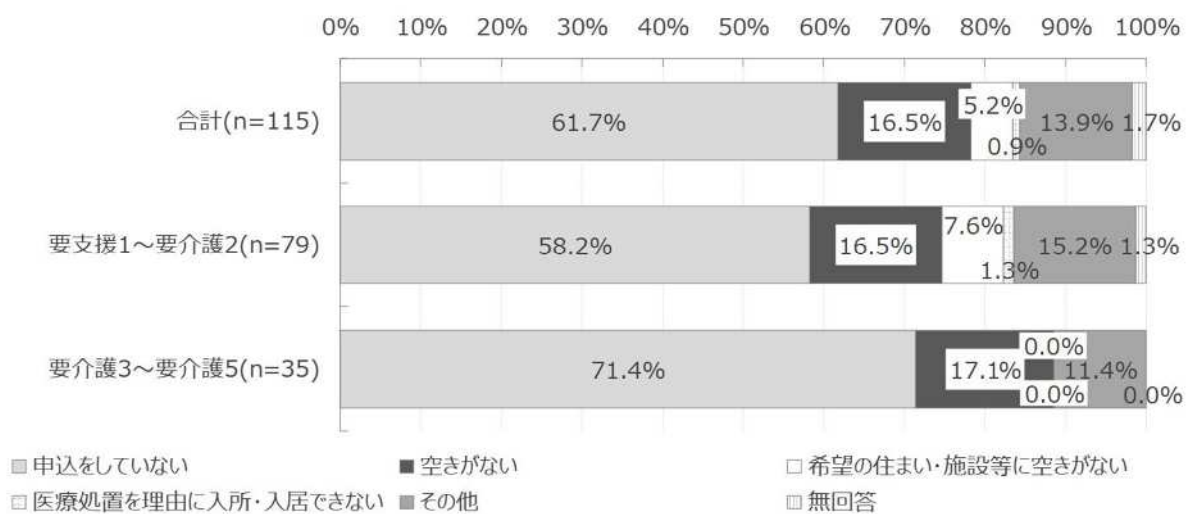
特養に入所できていない理由 (改善に必要なサービスで、特養のみを選択した人)



(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

19

特養以外の住まい・施設等に入所・入居できていない理由 (改善に必要なサービスで、特養以外の施設・住まい等を選択した人)



(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

20

居所変更実態調査 集計結果

2026/04/10

埼玉県越谷市

発送事業所数：79件

回収事業所数：48件

回収率：60.8%

(注1) 不正確な回答や無回答等がある場合、正確な集計結果となっていない可能性があります。エクセルファイルに入力したデータを良くご確認ください。
(注2) グラフのレイアウト等を変更する場合は、エクセルファイル上のグラフを修正の上、このファイルに貼り直してください。
(注3) 構成比を示す表は、セルの赤色が濃いほど100%に近いことを示しています。

1

【居所変更実態調査】

調査の目的

- ・居所変更実態調査では、①過去1年間で施設・居住系サービスから居所を変更した方の人数や、②その理由等を把握します。
- ・そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、施設・居住系サービスでの生活の継続性を高めるために必要な機能や、外部サービス資源との連携等を検討し、具体的な取組につなげていくことを目的としています。

調査の概要

- ・アンケートは、施設・居住系サービスの管理者の方などにご回答いただきます。
- ・調査では、各施設・居住系サービスから過去1年間で居所を変更した方の人数と行先、居所変更の理由などを把握しますが、これは、「要介護者が、住み慣れた住まいで暮らし続けることができていく」という、地域のビジョンを達成するために、各施設・居住系サービスに「どのような機能が必要か」を検討することが目的となっています。
- ・今後は、介護人材の確保が困難となる地域も多い中、地域の施設・居住系サービスで最後まで暮らし続けるために、「量の拡大」ではなく、どのような「機能の強化」が必要かを検討することが重要になるのではないか、という考えに基づいています。

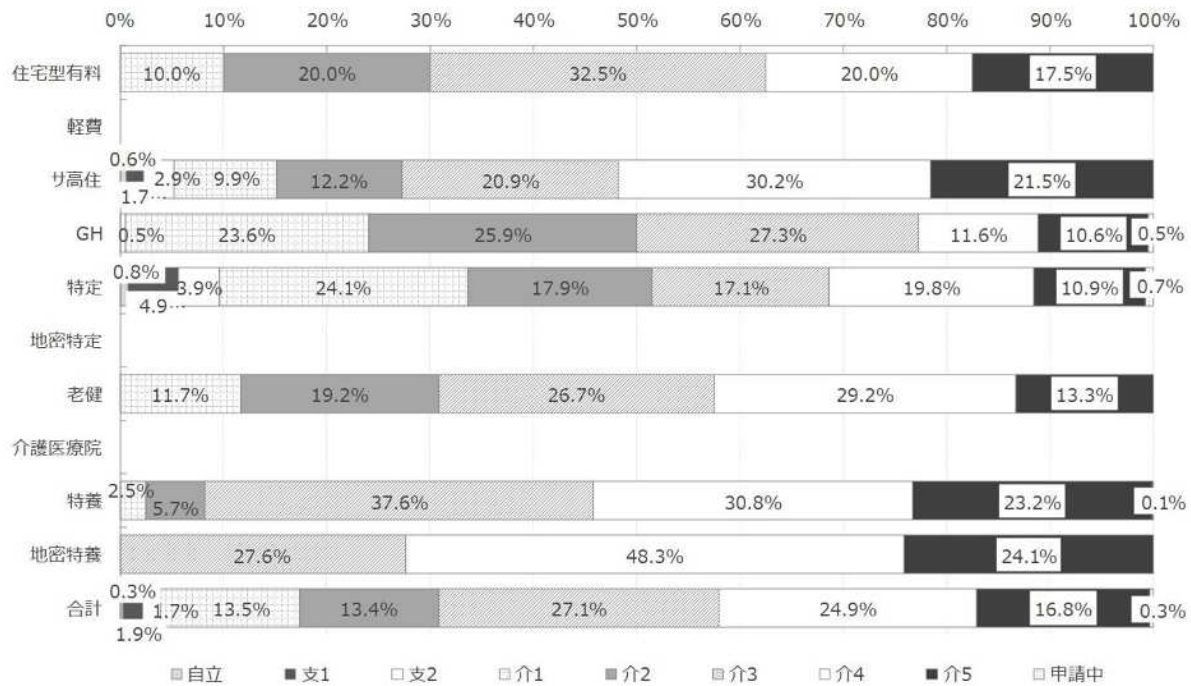
注目すべきポイント

- ・過去1年間で居所を変更した人と、死亡した人は、どの程度いるか？（どの程度の方が、最後までその施設等で暮らし続けることができたのか）
- ・居所を変更する理由として、多いものは何か？（どのような機能を強化することで、その施設等で暮らし続けることができるようになるのか）
- ・各施設・居住系サービスで、各医療処置を受けている人の人数はどの程度か？（各医療処置への対応が可能な施設・居住系サービスはどこか）

※ 特に居所を変更する理由や、必要な機能等については、アンケート調査の結果のみでなく、調査結果をもとに各施設・居住系サービスへのヒアリング調査などを通じて把握することが重要です。

2

現在の入所・入居者の要支援・要介護度



3

過去1年間の退居・退所者に占める居所変更・死亡の割合

サービス種別	居所変更	死亡	合計
住宅型有料 (n=1)	3人 60.0%	2人 40.0%	5人 100.0%
軽費 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住 (n=6)	22人 41.5%	31人 58.5%	53人 100.0%
GH (n=13)	28人 68.3%	13人 31.7%	41人 100.0%
特定 (n=16)	153人 43.0%	203人 57.0%	356人 100.0%
地密特定 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健 (n=1)	114人 100.0%	0人 0.0%	114人 100.0%
介護医療院 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養 (n=10)	141人 49.6%	143人 50.4%	284人 100.0%
地密特養 (n=1)	4人 100.0%	0人 0.0%	4人 100.0%
合計 (n=48)	465人 54.3%	392人 45.7%	857人 100.0%



注目すべきポイント
・看取りまでできているのはどの住まいか？

4

過去1年間の住宅型有料老人ホームの入居及び退居の流れ



5

過去1年間の軽費老人ホームの入居及び退居の流れ



6

過去1年間のサービス付き高齢者向け住宅の入居及び退居の流れ



7

過去1年間のグループホームの入所及び退所の流れ



8

過去1年間の特定施設の入所及び退所の流れ



9

過去1年間の地域密着型特定施設の入所及び退所の流れ



10

過去1年間の特別養護老人ホームの入所及び退所の流れ



11

過去1年間の地域密着型特別養護老人ホームの入所及び退所の流れ



12

過去1年間の介護老人保健施設の入所及び退所の流れ



居所変更した人の要支援・要介護度

サービス種別	自立	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	死亡	申請中	合計
住宅型有料 (n=1)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 20.0%	0人 0.0%	1人 20.0%	1人 20.0%	2人 40.0%	0人 0.0%	5人 100.0%
軽費 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住 (n=6)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	7人 13.2%	3人 5.7%	12人 22.6%	31人 58.5%	0人 0.0%	53人 100.0%
GH (n=13)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 4.9%	4人 9.8%	5人 12.2%	8人 19.5%	9人 22.0%	13人 31.7%	0人 0.0%	41人 100.0%
特定 (n=16)	0人 0.0%	9人 2.5%	3人 0.8%	23人 6.5%	27人 7.6%	31人 8.7%	38人 10.7%	22人 6.2%	203人 57.0%	0人 0.0%	356人 100.0%
地密特定 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健 (n=1)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	8人 7.0%	13人 11.4%	28人 24.6%	39人 34.2%	26人 22.8%	0人 0.0%	0人 0.0%	114人 100.0%
介護医療院 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養 (n=10)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 0.7%	11人 3.9%	38人 13.4%	46人 16.2%	24人 8.5%	143人 50.4%	20人 7.0%	284人 100.0%
地密特養 (n=1)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 50.0%	2人 50.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	4人 100.0%
合計 (n=48)	0人 0.0%	9人 1.1%	3人 0.4%	35人 4.1%	56人 6.5%	109人 12.7%	137人 16.0%	96人 11.2%	392人 45.7%	20人 2.3%	857人 100.0%

14

居所変更した人の要支援・要介護度（老健を除外）

サービス種別	自立	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	死亡	申請中	合計
住宅型有料 (n=1)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 20.0%	0人 0.0%	1人 20.0%	1人 20.0%	2人 40.0%	0人 0.0%	5人 100.0%
軽費 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住 (n=6)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	7人 13.2%	3人 5.7%	12人 22.6%	31人 58.5%	0人 0.0%	53人 100.0%
GH (n=13)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 4.9%	4人 9.8%	5人 12.2%	8人 19.5%	9人 22.0%	13人 31.7%	0人 0.0%	41人 100.0%
特定 (n=16)	0人 0.0%	9人 2.5%	3人 0.8%	23人 6.5%	27人 7.6%	31人 8.7%	38人 10.7%	22人 6.2%	203人 57.0%	0人 0.0%	356人 100.0%
地密特定 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
介護医療院 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養 (n=10)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 0.7%	11人 3.9%	38人 13.4%	46人 16.2%	24人 8.5%	143人 50.4%	20人 7.0%	284人 100.0%
地密特養 (n=1)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 50.0%	2人 50.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	4人 100.0%
合計（老健除外） (n=47)	0人 0.0%	9人 1.2%	3人 0.4%	27人 3.6%	43人 5.8%	81人 10.9%	98人 13.2%	70人 9.4%	392人 52.8%	20人 2.7%	743人 100.0%

★施設等における死亡率（向上を目指す）

➡ 52.8%

★要介護2以下の居所変更率（低下を目指す）

➡ 11.0%

15

居所変更した理由

サービス種別	生活支援	身体介護	認知症	医療的ケア	その他状態 の悪化	状態等の改善	居宅サービス 利用を望まな かった	費用負担	本人の希望	その他	無回答
住宅型有料 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
軽費 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
サ高住 (n=6)	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	3 50.0%
GH (n=13)	2 15.4%	5 38.5%	2 15.4%	10 76.9%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	2 15.4%	1 7.7%
特定 (n=16)	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	13 81.3%	1 6.3%	4 25.0%	2 12.5%	12 75.0%	5 31.3%	4 25.0%	0 0.0%
地密特定 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
老健 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
介護医療院 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
特養 (n=10)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%	3 30.0%	1 10.0%	1 10.0%	5 50.0%	2 20.0%	2 20.0%	0 0.0%
地密特養 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計 (n=48)	3 6.3%	8 16.7%	2 4.2%	38 79.2%	5 10.4%	6 12.5%	3 6.3%	20 41.7%	8 16.7%	9 18.8%	4 8.3%

16

受け入れ可能な医療処置の種類

サービス種別	点滴の 管理	中心静脈 栄養	透析	ストーマの 処置	酸素療法	インビレータ	気管切開の 処置	疼痛の 看護	経管栄養	モニター測定	褥瘡の 処置	ガーゼ	喀痰吸引	インサシ 注射	対応可能 な医療処 置はない
住宅型有料 (n=1)	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%
軽費 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
サ高住 (n=6)	5 83.3%	3 50.0%	4 66.7%	6 100.0%	6 100.0%	0 0.0%	1 16.7%	3 50.0%	2 33.3%	0 0.0%	6 100.0%	4 66.7%	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%
GH (n=13)	1 7.7%	0 0.0%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 23.1%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%	6 46.2%
特定 (n=16)	9 56.3%	1 6.3%	6 37.5%	13 81.3%	15 93.8%	1 6.3%	1 6.3%	8 50.0%	8 50.0%	0 0.0%	15 93.8%	11 68.8%	5 31.3%	13 81.3%	0 0.0%
地密特定 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
老健 (n=1)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%
介護医療院 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
特養 (n=10)	1 10.0%	0 0.0%	3 30.0%	9 90.0%	7 70.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	9 90.0%	1 10.0%	9 90.0%	9 90.0%	4 40.0%	6 60.0%	0 0.0%
地密特養 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計 (n=48)	18 37.5%	5 10.4%	15 31.3%	32 66.7%	31 64.6%	1 2.1%	2 4.2%	13 27.1%	21 43.8%	2 4.2%	36 75.0%	28 58.3%	13 27.1%	26 54.2%	6 12.5%

17

医療処置が必要な入所・入居者数の割合

サービス種別	医療処置を受けている 入所・入居者数
住宅型有料 (n=1)	7人 17.5%
軽費 (n=0)	0人 0.0%
サ高住 (n=6)	48人 27.9%
GH (n=13)	0人 0.0%
特定 (n=16)	102人 11.3%
地域特定 (n=0)	0人 0.0%
老健 (n=1)	10人 8.3%
介護医療院 (n=0)	0人 0.0%
特養 (n=10)	96人 10.6%
地域特養 (n=1)	2人 6.9%
合計 (n=48)	265人 11.1%

(注) 割合は各セルの人数を施設等ごとの入所・入居者数で除して算出しています。

3 介護人材実態調査（介護サービス事業所実態調査等）

ver.2.0

介護人材実態調査 集計結果

2026/04/10

埼玉県越谷市

発送事業所数：261件

回収事業所数：133件

回収率：51.0%

(注1) 不正確な回答や無回答等がある場合、正確な集計結果となっていない可能性があります。エクセルファイルに入力したデータを良くご確認ください。
(注2) グラフのレイアウト等を変更する場合は、エクセルファイル上のグラフを修正の上、このファイルに貼り直してください。
(注3) 構成比を示す表は、セルの赤色が濃いほど100%に近いことを示しています。

1

【介護人材実態調査】

調査の目的

- ・介護人材実態調査では、介護人材の①性別・年齢構成、②資格保有状況、③過去1年間の採用・離職の状況、④訪問介護サービスにおけるサービス提供の実態などを把握します。
- ・そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、地域内の介護人材の確保・サービス提供方法の改善などにつなげていくことを目的としています。

調査の概要

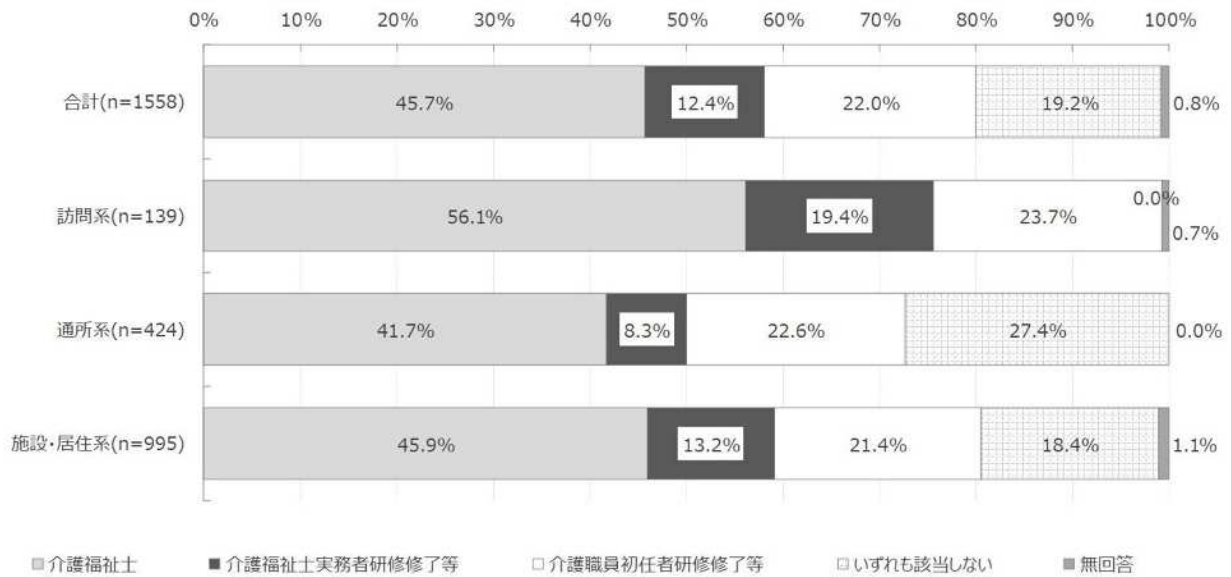
- ・アンケートは、事業所、施設・居住系サービスの管理者の方などにご回答いただきます。
- ・調査では、各事業所等に所属する介護職員の数や、採用・離職の状況に加え、各介護職員の属性を個別にご回答いただくことで、多様なクロス集計を可能にしています。
- ・また、訪問介護事業所については、別途に職員が回答する「職員票」を用意しています。これは、特に訪問介護について、個々の職員の身体介護・生活援助の提供状況を把握することで、サービス提供に見直しの余地がないか検討することを想定しています。（例えば、買い物や調理・配膳などの提供を、地域のボランティア等が担うことはできないか検討するなど）

注目すべきポイント

- ・サービス系統別の、介護職員の性別・雇用形態別の年齢構成は？
（サービス系統別に大きな偏りはみられないか）
- ・過去1年間の、サービス系統別の採用・離職の実態は？
（要介護者数の増加に比して、介護職員数は増加しているか）
- ・訪問介護のサービス提供に、見直しの余地はないか？
（生活援助について、地域のボランティア等が担う余地はないか）

2

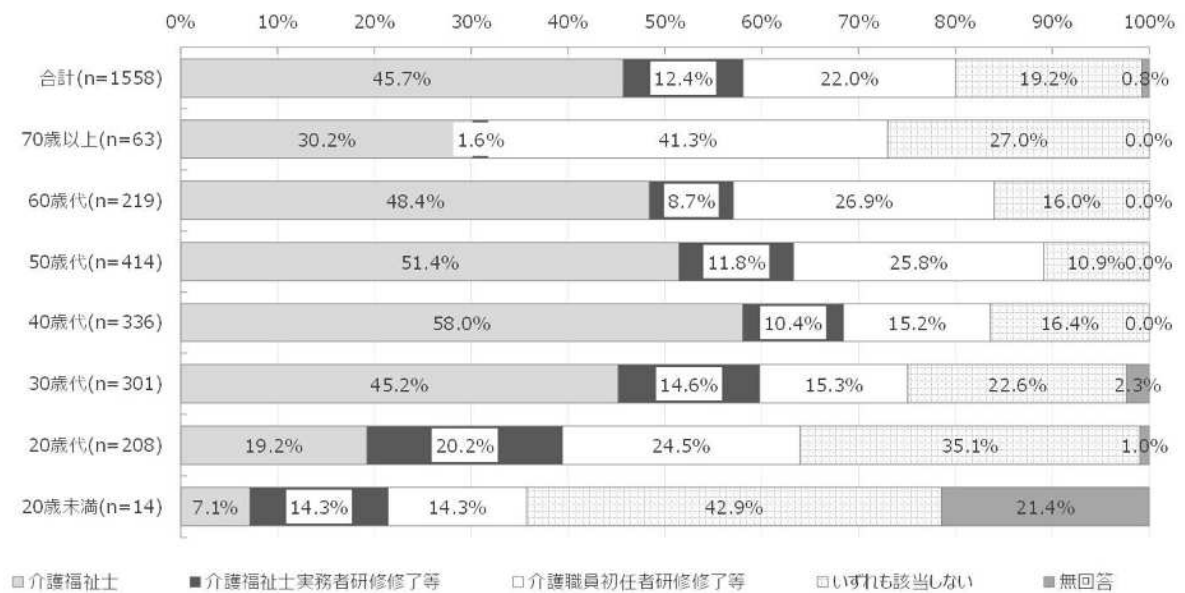
サービス系統別の資格保有の状況



(注)「合計」にはサービス系統不詳の方を含めています。

3

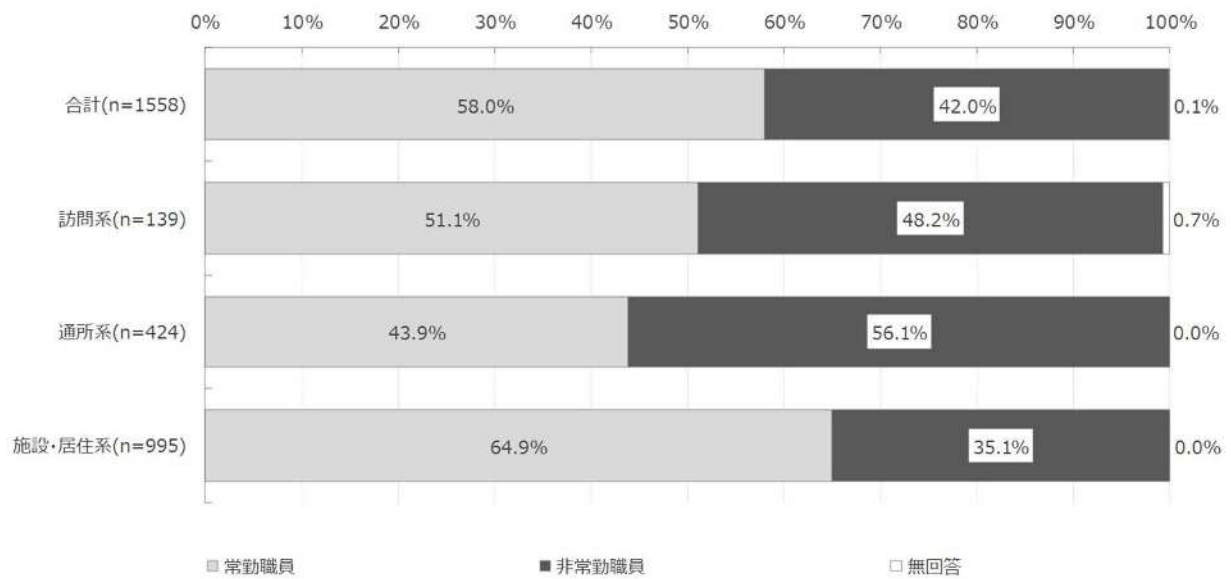
年齢別の資格保有の状況



(注)「合計」には年齢不詳の方を含めています。

4

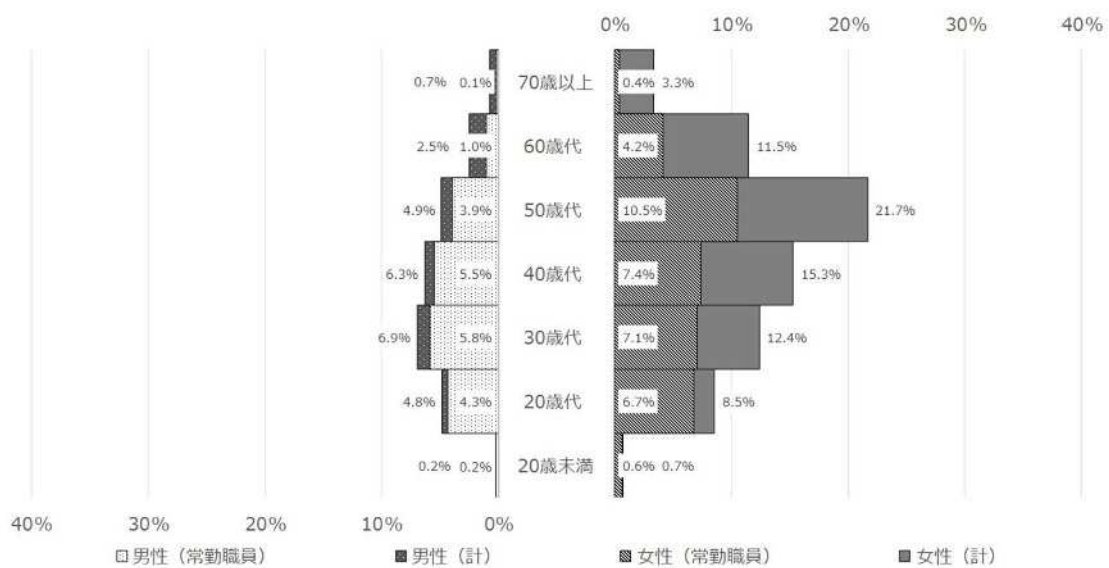
サービス系統別の常勤職員・非常勤職員の割合



(注) 「合計」にはサービス系統不詳の方を含めています。

5

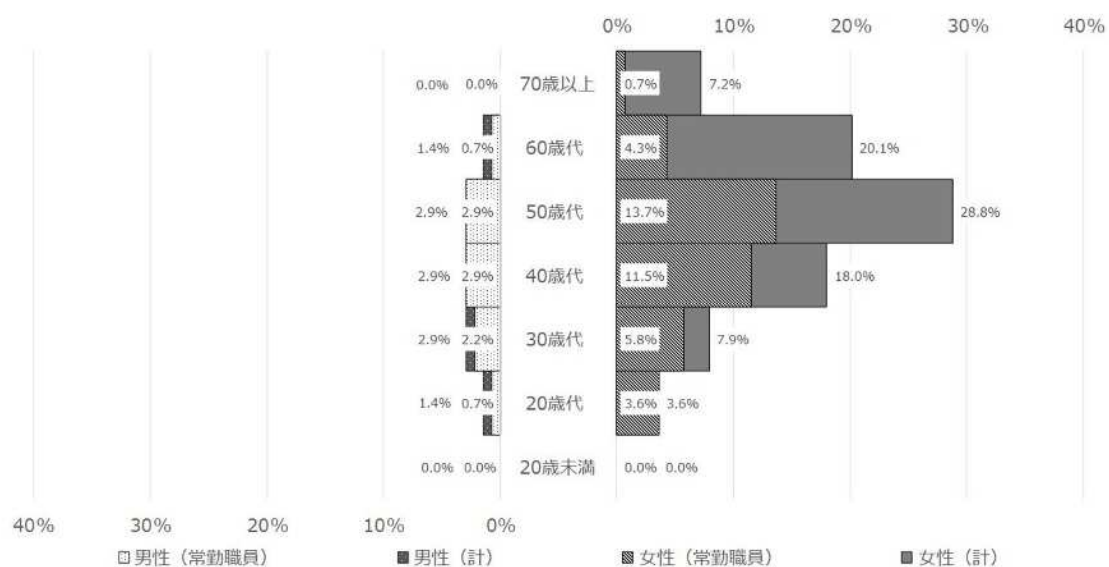
性別・年齢別の雇用形態の構成比（全サービス系統合計、n=1558）



(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

6

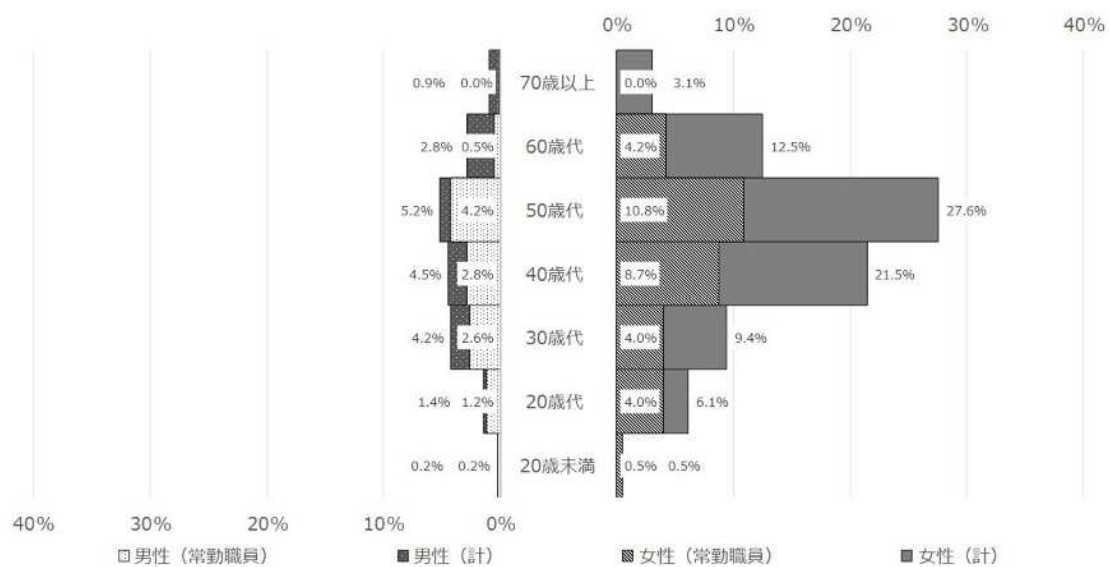
性別・年齢別の雇用形態の構成比（訪問系、n=139）



（注）分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

7

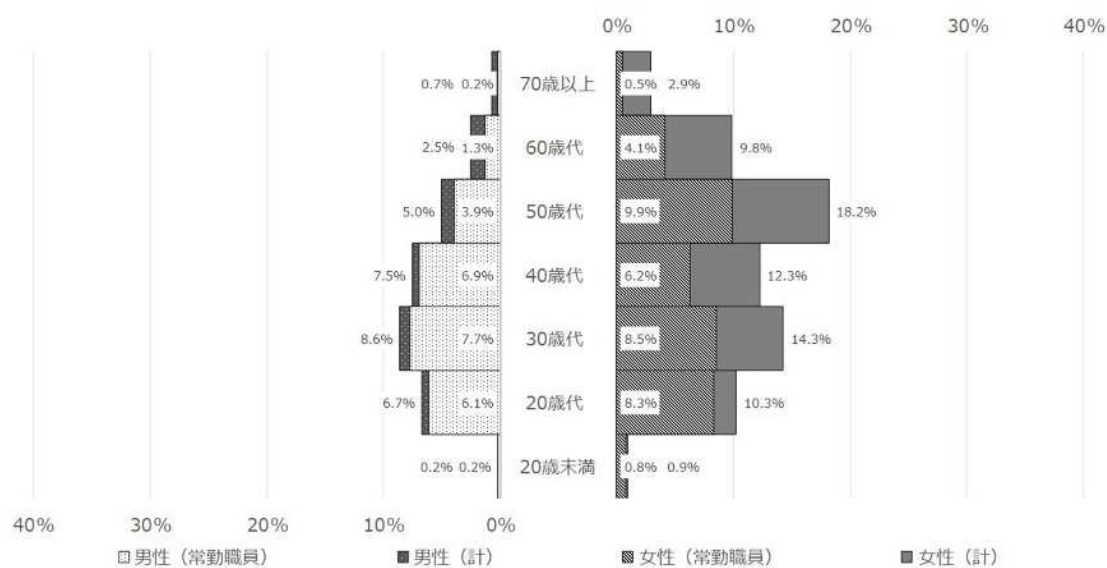
性別・年齢別の雇用形態の構成比（通所系、n=424）



（注）分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

8

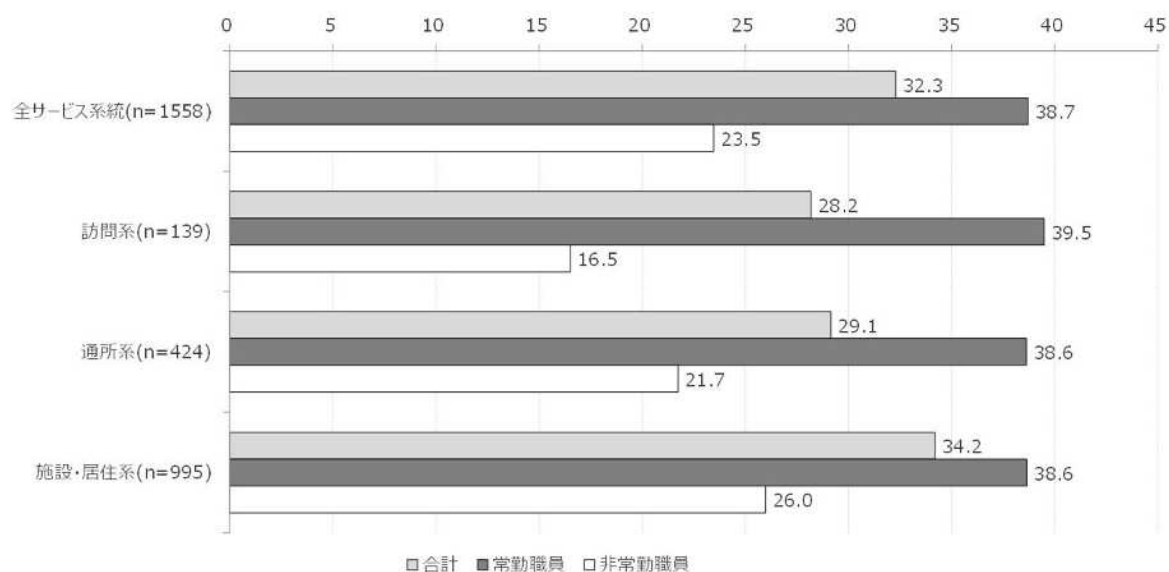
性別・年齢別の雇用形態の構成比（施設・居住系、n=995）



（注）分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

9

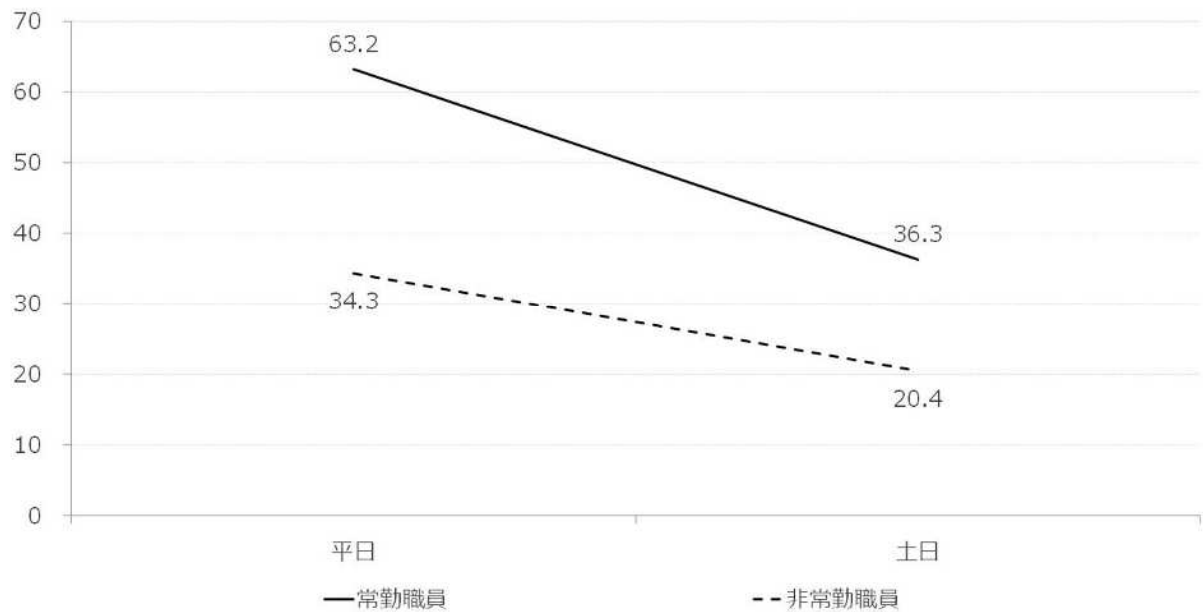
職員1人あたりの1週間の勤務時間（単位：時間）



（注）「合計」には雇用形態不詳の方を含めています。また、「全サービス系統」にはサービス系統不詳の方を含めています。

10

平日・土日別の職員1人・1日あたり
訪問介護サービス提供時間（身体介護、単位：分）



（注）介護給付と予防給付・総合事業の合計時間を集計しています。

11

介護職員数の変化

サービス系統 (該当事業所数)	職員総数			採用者数			離職者数			昨年比		
	常勤職員	非常勤職員	小計	常勤職員	非常勤職員	小計	常勤職員	非常勤職員	小計	常勤職員	非常勤職員	小計
全サービス系統(n=133)	1087人	895人	1982人	284人	288人	572人	216人	245人	461人	106.7%	105.0%	105.9%
訪問系(n=28)	146人	235人	381人	33人	45人	78人	29人	36人	65人	102.8%	104.0%	103.5%
通所系(n=61)	187人	248人	435人	53人	88人	141人	36人	72人	108人	110.0%	106.9%	108.2%
施設・居住系(n=44)	754人	412人	1166人	198人	155人	353人	151人	137人	288人	106.6%	104.6%	105.9%

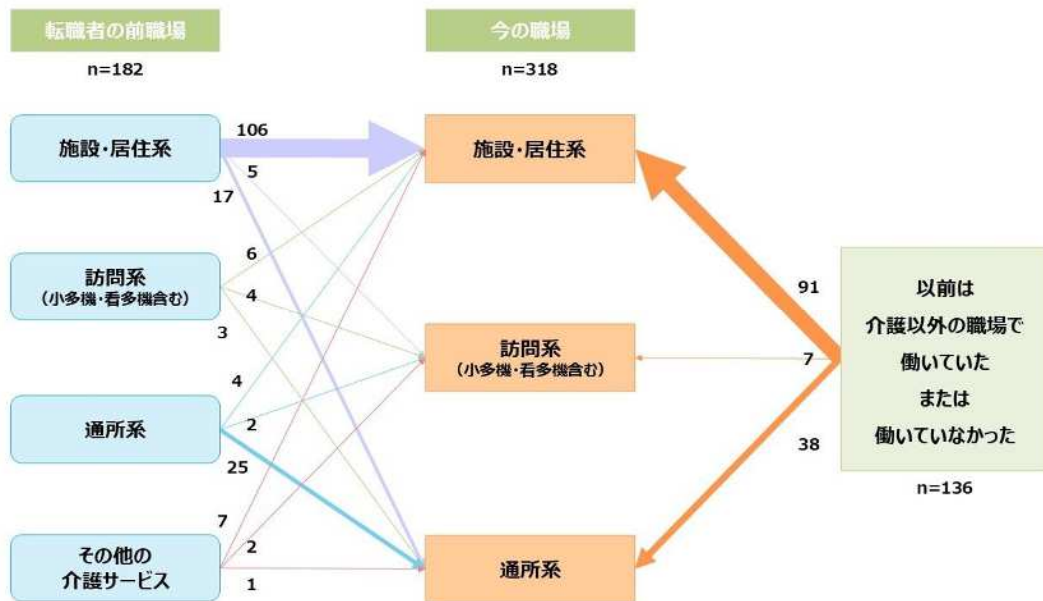
前の職場が介護事業所である職員の前の職場の場所

前の職場の場所	現在の職場									
	全サービス系統		訪問系		通所系		施設・居住系			
合計	200人	100.0%	13人	100.0%	51人	100.0%	136人	100.0%		
同一市区町村	69人	34.5%	2人	15.4%	26人	51.0%	41人	30.1%		
他の市区町村	120人	60.0%	9人	69.2%	25人	49.0%	86人	63.2%		

（注）上表・下表の「全サービス系統」にはサービス系統不詳の事業所を含めています。また、下表の「合計」には前の職場の場所が不詳の方を含めています。

12

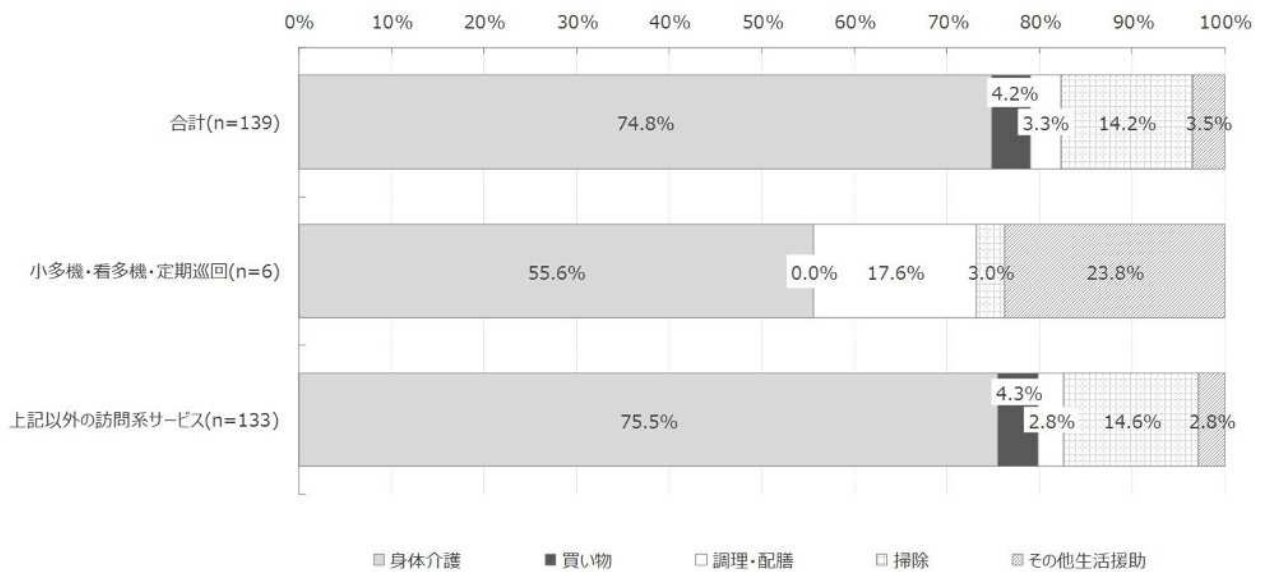
過去1年間の介護職員の職場の変化 (同一法人・グループ内での異動は除く)



(注) 上記の分類が可能となる全ての段間に回答のあった方のみを集計対象としています。

13

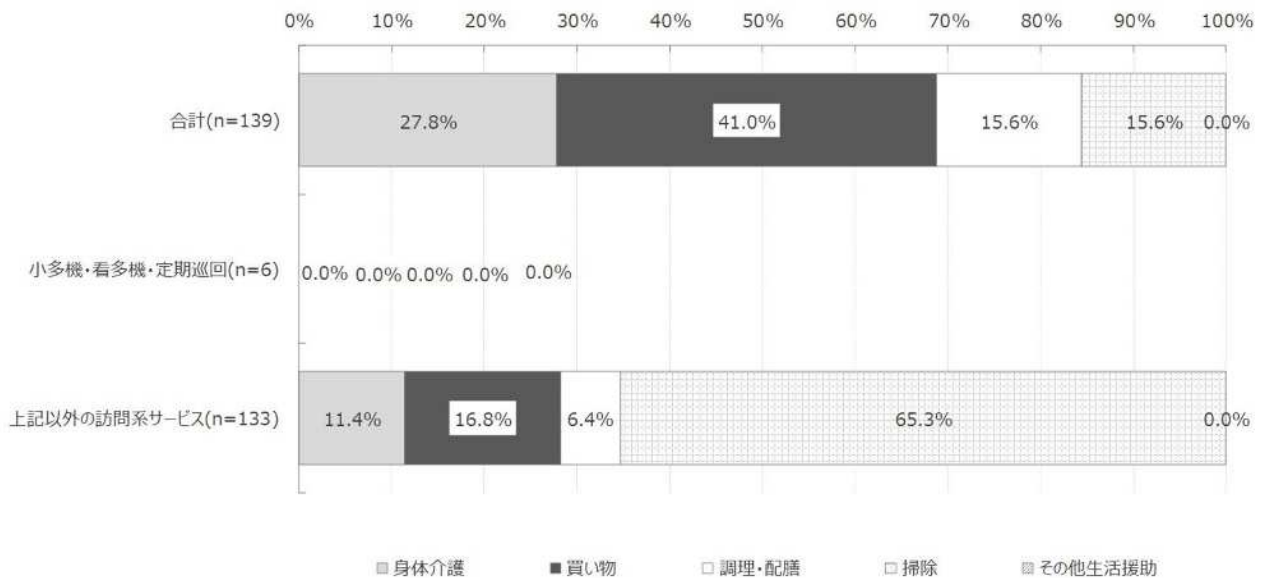
訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳 (介護給付)



(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
(注2) 「合計」にはサービス種別不詳の方を含めています。

14

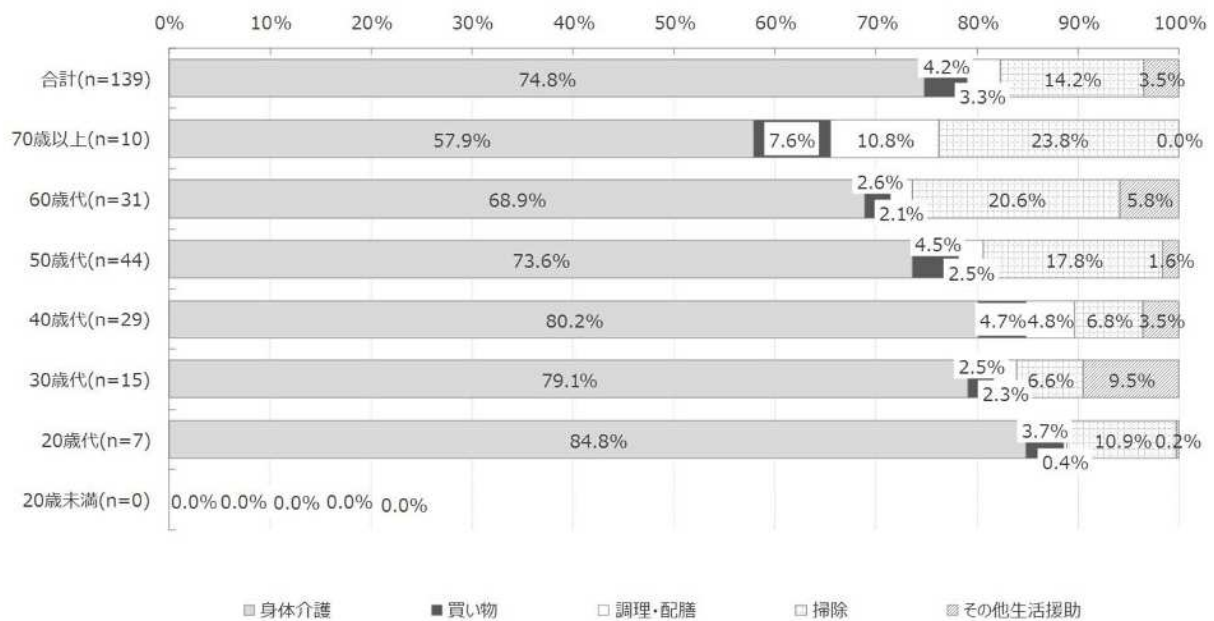
訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳（予防給付・総合事業）



(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
(注2) 「合計」にはサービス種別不詳の方を含めています。

15

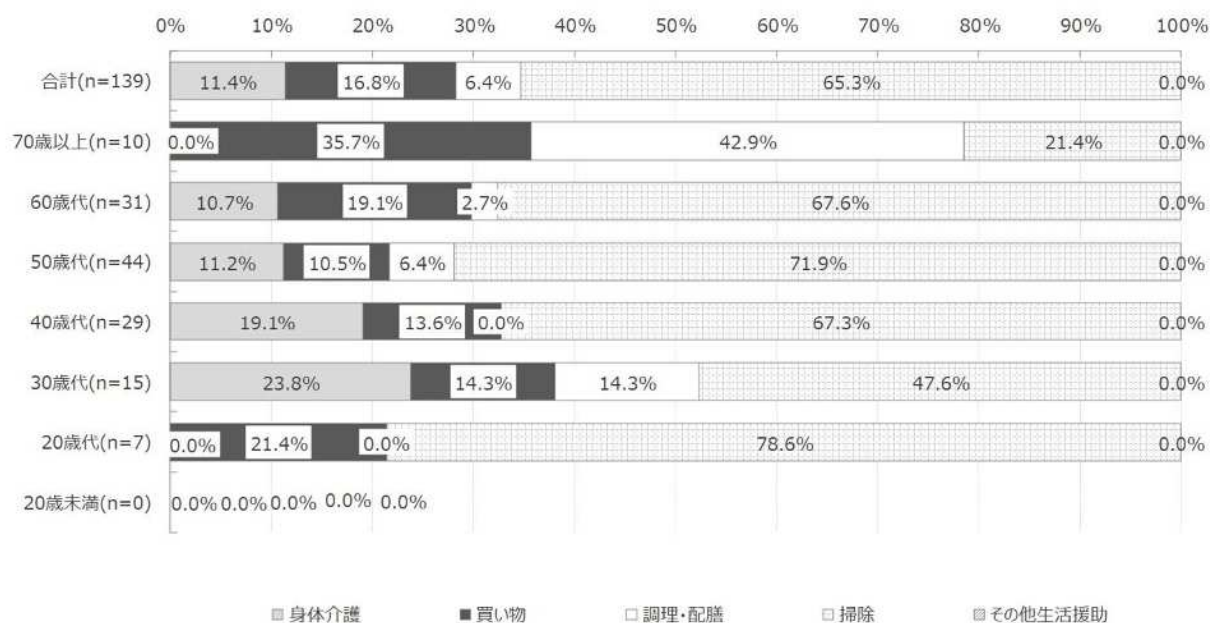
訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）



(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
(注2) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

16

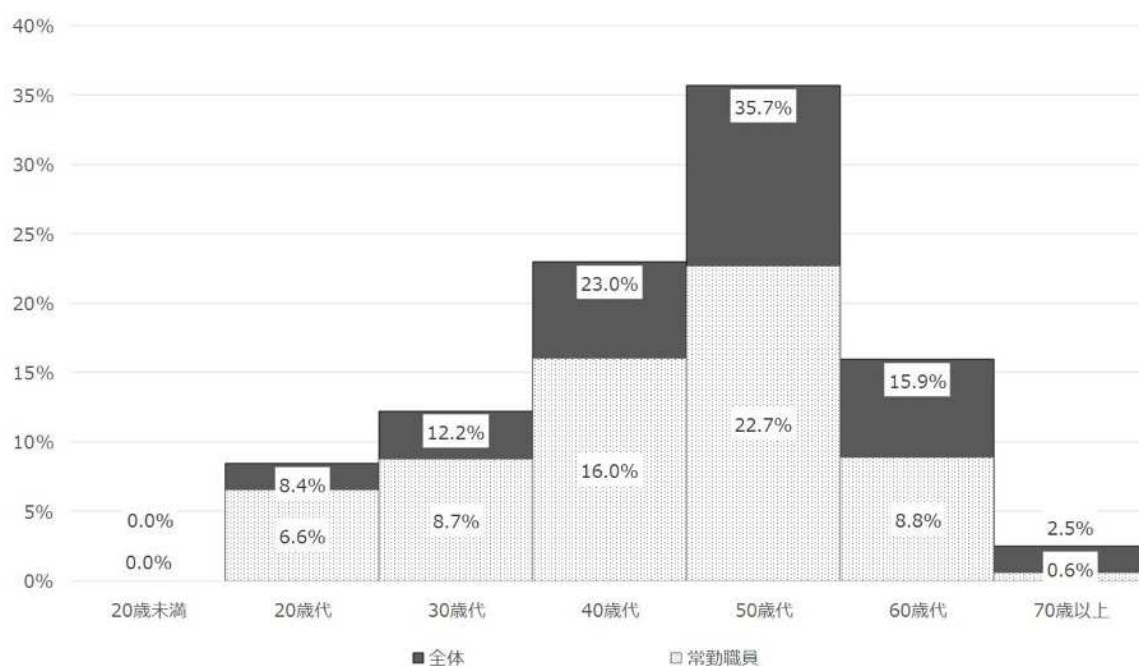
訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（予防給付・総合事業）



(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
 (注2) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

17

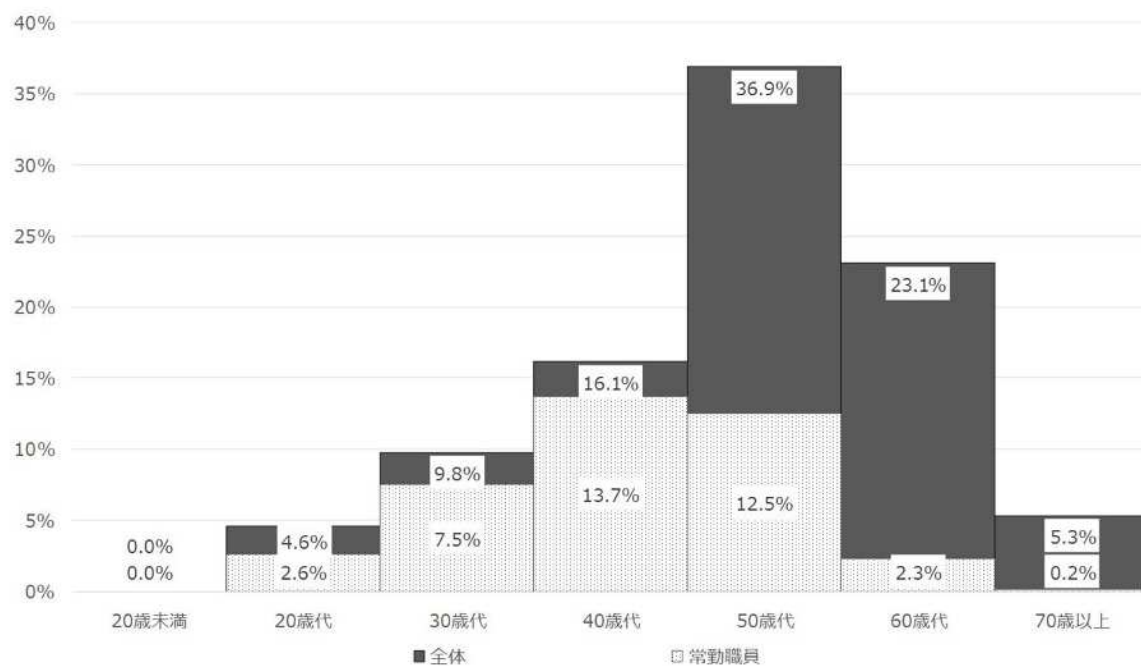
職員の年齢別の訪問介護提供時間（身体介護）



(注) 全回答者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。

18

職員の年齢別の訪問介護提供時間（生活援助）



（注）全回答者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。

第5章 資料編

「越谷市介護保険事業計画」等策定のための基礎調査のお願い

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

平素より、本市の高齢者保健福祉行政に対しまして、格別のご理解・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、本市では、令和9年度から令和11年度までを計画期間とする『第10期越谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画』の策定に向けて、高齢者の方の生活状況や支援サービスの必要性等を把握するための基礎調査を実施することになりました。

この調査の対象者は、介護保険の要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方から無作為に抽出した7,500名となります。調査は無記名で行い、結果につきましては統計的に処理いたしますので、個々のご回答の内容が公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、この調査の対象となられた皆さまにおかれましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和8年1月

越谷市長 福田 晃



アンケート調査に
ご協力をお願いします。



この調査は、皆さまにとって『暮らしやすく・住みやすいまちづくり』を進めていくうえで、重要な資料となるものです。

ぜひ、ご協力をお願いいたします。

☆ ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和8年2月24日（火）までに、ポストに投函してください（切手は不要です）。

お問い合わせ：越谷市 地域共生部 介護保険課 計画担当

電 話 048-963-9305

FAX 048-965-3289

右下の番号は、次ページでご案内しているWEB回答を選択された場合に、市役所の中でのみ利用するものです。

※※※※※

★記入に際してのお願い★

- 1 この調査の対象者は、令和7年11月1日現在、越谷市内に在住の方です。
- 2 あて名のご本人が回答できない場合は、ご家族の方などが、ご本人の意向を確認していただくなど、ご本人の立場に立ってご回答ください。
- 3 回答は、特に注記のない限り、あてはまる番号1つに○印をつけてお答えください。回答が「その他（ ）」となる場合は、（ ）の中に、その具体的な内容をご記入ください。
- 4 この調査についてのお問い合わせは、越谷市 地域共生部 介護保険課 計画担当までお願いいたします。（介護保険課 計画担当 電話：048-963-9305）
- 5 調査票・封筒には、回答された方のお名前は書かないでください。
- 6 あて名のご本人が、入院や転居等の理由で、送付先を6か月以上不在にしている場合は、この調査への回答・返信は不要です。

◆この調査は、WEB(パソコンやスマートフォン)でご回答いただくこともできます。◆

ご回答は、紙面(郵送)かWEBの、いずれかからお選びいただけます。
本調査の回答フォームには、右の二次元コードまたは下のURLからアクセスできます。
WEBでご回答の場合には、この紙面版調査票でのご回答・ご返送はご遠慮ください。

調査の回答フォームURL：<https://questant.jp/q/YH5ENWP8>



※ 個人情報の取り扱いについて

この調査における個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、恐れ入りますが、本調査票のご回答をもちまして、以下の内容にご同意いただいたものと判断いたしますので、あらかじめご了承ください。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、本市の効果的な介護予防施策の立案などのために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、本市の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、本市で適切に管理いたします。
- ただし、本調査で得られたデータを、本市の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定等に活用するにあたり、本市から株式会社 名豊（以下「委託事業者」）に集計を委託しますが、情報は適切に管理いたします。なお、委託事業者は、厚生労働省の管理する外部のデータベース内に情報を登録、また、必要に応じて集計・分析を行うことがあります。

※ 市内の各地区と住所の対応表

地区名	住 所
桜井地区	大字大里、大字下間久里、大字上間久里、大字大泊、大字平方、平方南町、千間台東1～4丁目、大字弥十郎、大字船渡
新方地区	大字弥十郎、大字大吉、大字向畑、大字北川崎、大字大杉、大字大松、大字船渡、弥栄町1～4丁目、大字大里、大字下間久里、大字上間久里、大字大泊、大沢、東大沢3丁目
増林地区	大字増林、大字増森、大字中島、東越谷1丁目～4丁目、東越谷6～10丁目、中島1～3丁目、増林1～3丁目、増森1～2丁目、花田1～7丁目、東大沢4丁目
大袋地区	大字恩間、大字大竹、大字大道、大字三野宮、大字恩間新田、大字袋山、大字大林、大字大房、千間台西1～6丁目、大字下間久里、大字上間久里、千間台東4丁目、大字南荻島
荻島地区	大字野島、大字小曽川、大字砂原、大字南荻島、大字西新井、大字北後谷、大字長島
出羽地区	宮本町1～5丁目、神明町1～3丁目、谷中町1～4丁目、七左町1丁目、七左町4～8丁目、大間野町1～5丁目、新川町1～2丁目、新越谷2丁目
蒲生地区	大字蒲生、瓦曽根1～2丁目、南越谷1丁目、登戸町、蒲生東町、蒲生寿町、蒲生旭町、蒲生本町、蒲生西町1～2丁目、蒲生1～4丁目、蒲生愛宕町、蒲生南町、南町1～3丁目
川柳地区	伊原1～2丁目、川柳町1～5丁目、レイクタウン7丁目、蒲生4丁目
大相模地区	大字西方、西方1～2丁目、相模町1～7丁目、大成町1～2丁目、大成町6～8丁目、東町1～3丁目、東町5丁目、流通団地1～4丁目、レイクタウン1～6丁目、レイクタウン8～9丁目
大沢地区	大沢、大沢1～4丁目、東大沢1～5丁目、大字花田、花田1丁目、大字大林、大字大房、越ヶ谷
北越谷地区	北越谷1～5丁目
越ヶ谷地区	越ヶ谷、越ヶ谷1～5丁目、御殿町、柳町、越ヶ谷本町、中町、弥生町、赤山町1～2丁目、宮前1丁目、赤山本町、大字花田、東越谷4～5丁目
南越谷地区	七左町1丁目、新越谷1丁目、瓦曽根3丁目、南越谷2～5丁目、蒲生茜町、東柳田町、元柳田町、赤山町3～5丁目

※自治会が所属する地区と異なる場合があります。

越谷市 介護予防・日常生活圏域二一ス調査 調査票

調査票を記入される方について

(1) この調査票を主に記入されるのはどなたですか (○は1つ)

1. あて名のご本人が記入 2. ご家族が記入 3. その他 ()

問1 ご本人 (調査対象者) について

(1) あなたの性別をお教えてください (○は1つ)

1. 男性 2. 女性 3. その他

(2) あなたの年齢を以下から選んでください (令和8年1月1日現在でお答えください) (○は1つ)

1. 65～69歳 2. 70～74歳 3. 75～79歳
4. 80～84歳 5. 85～89歳 6. 90歳以上

(3) あなたのお住まいは、どちらですか (○は1つ)

※各地区に含まれる住所については、前のページに掲載している一覧表でご確認ください

1. 桜井地区 2. 新方地区 3. 増林地区 4. 大袋地区
5. 荻島地区 6. 出羽地区 7. 蒲生地区 8. 川柳地区
9. 大相模地区 10. 大沢地区 11. 北越谷地区 12. 越ヶ谷地区
13. 南越谷地区

問2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください (○は1つ)

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上) 3. 夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)
4. 息子・娘との2世帯 5. その他 ()

【(1) において「1. 1人暮らし」以外を選んだ方のみ】

→ ① あなたは、日中、1人になることがありますか (○は1つ)

1. よくある 2. たまにある 3. ない

(2) あなたの普段の生活で、各種手続きを必要とするとき、主にどなたのサポートを受けていますか (○はいくつでも)

1. サポートは必要ない 2. 配偶者 (夫・妻) 3. 息子
4. 娘 5. 子の配偶者 6. 孫
7. 兄弟・姉妹 8. その他 () 9. サポートしてくれる人がいない

(3) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (○は1つ)

1. 介護・介助は必要ない → 問2 (4) へ
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【(3) において「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「3. 現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (○はいくつでも)

- | | | |
|---------------------|------------------|---------------|
| 1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 2. 心臓病 | 3. がん (悪性新生物) |
| 4. 呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等) | 5. 関節の病気 (リウマチ等) | |
| 6. 認知症 (アルツハイマー病等) | 7. パーキンソン病 | |
| 8. 糖尿病 | 9. 腎疾患 (透析) | |
| 10. 視覚・聴覚障がい | 11. 骨折・転倒 | 12. 脊椎損傷 |
| 13. 高齢による衰弱 | 14. その他 () | 15. 不明 |

【(3) において「3. 現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ】

② 主にどなたの介護、介助を受けていますか (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|------------|----------|
| 1. 配偶者 (夫・妻) | 2. 息子 | 3. 娘 |
| 4. 子の配偶者 | 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他 () | |

(4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (○は1つ)

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

(5) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (○は1つ)

- | | | |
|------------------|------------------|-----------------|
| 1. 持家 (一戸建て) | 2. 持家 (集合住宅) | 3. 公営賃貸住宅 |
| 4. 民間賃貸住宅 (一戸建て) | 5. 民間賃貸住宅 (集合住宅) | 6. 借家 (個人間賃貸契約) |
| 7. その他 () | | |

問3 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(2) イスに座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(3) 15分位続けて歩いていますか (○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (○は1つ) 1. 2度以上ある (何度もある) 2. 1度ある 3. ない															
(5) 転倒に対する不安は大きいですか (○は1つ) 1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない															
(6) 週に1回以上は外出していますか (○は1つ) 1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上															
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○は1つ) 1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない															
(8) 外出を控えていますか 1. はい 2. いいえ → 問3 (9) へ															
【(8)で「1. はい」(外出を控えている)を選んだ方のみ】 ① 外出を控えている理由は、次のどれですか (○はいくつでも) <table border="0"> <tr> <td>1. 病気</td> <td>2. 障がい (脳卒中の後遺症など)</td> </tr> <tr> <td>3. 足腰などの痛み</td> <td>4. トイレの心配 (失禁など)</td> </tr> <tr> <td>5. 耳の障がい (聞こえの問題など)</td> <td>6. 目の障がい</td> </tr> <tr> <td>7. 外での楽しみがない</td> <td>8. 経済的に出られない</td> </tr> <tr> <td>9. 交通手段がない</td> <td>10. その他 ()</td> </tr> </table>	1. 病気	2. 障がい (脳卒中の後遺症など)	3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配 (失禁など)	5. 耳の障がい (聞こえの問題など)	6. 目の障がい	7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない	9. 交通手段がない	10. その他 ()					
1. 病気	2. 障がい (脳卒中の後遺症など)														
3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配 (失禁など)														
5. 耳の障がい (聞こえの問題など)	6. 目の障がい														
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない														
9. 交通手段がない	10. その他 ()														
(9) 外出する際の移動手段は何ですか (○はいくつでも) <table border="0"> <tr> <td>1. 徒歩</td> <td>2. 自転車</td> <td>3. バイク</td> </tr> <tr> <td>4. 自動車 (自分で運転)</td> <td>5. 自動車 (人に乗せてもらう)</td> <td>6. 電車</td> </tr> <tr> <td>7. 路線バス</td> <td>8. 病院や施設のバス</td> <td>9. 車いす</td> </tr> <tr> <td>10. 電動車いす (カート)</td> <td>11. 歩行器・シルバーカー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12. タクシー</td> <td>13. その他 ()</td> <td></td> </tr> </table>	1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	4. 自動車 (自分で運転)	5. 自動車 (人に乗せてもらう)	6. 電車	7. 路線バス	8. 病院や施設のバス	9. 車いす	10. 電動車いす (カート)	11. 歩行器・シルバーカー		12. タクシー	13. その他 ()	
1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク													
4. 自動車 (自分で運転)	5. 自動車 (人に乗せてもらう)	6. 電車													
7. 路線バス	8. 病院や施設のバス	9. 車いす													
10. 電動車いす (カート)	11. 歩行器・シルバーカー														
12. タクシー	13. その他 ()														

問4 食べることについて
(1) 身長・体重をうかがいます ※ () 内に数字をご記入ください 身長 () cm 体重 () kg
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか 1. はい 2. いいえ
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか 1. はい 2. いいえ
(4) 口の渇きが気になりますか 1. はい 2. いいえ
(5) 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか 1. はい 2. いいえ

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (○は1つ) (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)	
1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
→ ① 噛み合わせは良いですか ← 1. はい 2. いいえ	
【(6)で「1.自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」、「3.自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を選んだ方のみ】 → ② 毎日入れ歯の手入れをしていますか 1. はい 2. いいえ	
(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか 1. はい 2. いいえ	
(8) どなたかと食事をとる機会がありますか (○は1つ) 1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある 4. 年に何度かある 5. ほとんどない	

問5	毎日の生活について
(1) 物忘れが多いと感じますか 1. はい 2. いいえ	
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか 1. はい 2. いいえ	
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか 1. はい 2. いいえ	
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (○は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (○は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	
(6) 自分で食事の用意をしていますか (○は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか (○は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	

問6 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
※① - ⑧それぞれに回答してください

※① - ⑧それぞれに回答してください

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防リーダーによる通いの場など	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか
(○は1つ)

1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. すでに参加している

1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. すでに参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（○は1つ）

1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. すでに参加している

1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. すでに参加している

問7 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか（○はいくつでも）

1. 職に就いたことがない	2. 引退した	3. 常勤（フルタイム）
4. 非常勤（パート・アルバイト等）	5. 自営業	6. 求職中
7. その他（		）

1. 職に就いたことがない 2. 引退した 3. 常勤（フルタイム）
4. 非常勤（パート・アルバイト等） 5. 自営業 6. 求職中
7. その他（ ）

【(1) で「2.引退した」を選んだ方のみ】

① あなたはいつ引退しましたか（○は1つ） ※（ ）内に数字をご記入ください

1. 昭和 () 年 2. 平成 () 年 3. 令和 () 年

問8

たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（〇はいくつでも）

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（〇はいくつでも）

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（〇はいくつでも）

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（〇はいくつでも）

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（〇はいくつでも）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師 |
| 5. 地域包括支援センター・市役所 | 6. その他 |
| 7. そのような人はいない | |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（〇は1つ）

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか（〇は1つ）

（同じ人には何度会っても1人と数えることとします）

- | | | |
|------------|----------|---------|
| 1. 0人（いない） | 2. 1～2人 | 3. 3～5人 |
| 4. 6～9人 | 5. 10人以上 | |

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（〇はいくつでも）

- | | | |
|---------------|---------------|-------------------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 2. 幼なじみ | 3. 学生時代の友人 |
| 4. 仕事での同僚・元同僚 | 5. 趣味や関心が同じ友人 | 6. ボランティア等の活動での友人 |
| 7. その他 | 8. いない | |

(9) 地震・水害などの災害時に、不安なことはありますか（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 緊急時の情報入手 | 2. 避難先への移動経路や手段 |
| 3. 家族・親族の安否 | 4. 友人・知人などの安否 |
| 5. 避難所での生活 | 6. 自分自身の健康状態 |
| 7. その他（ ） | 8. 特にない |

問9 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○は1つ)

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、以下の点数のどれか1つを○印で囲んでください)

とても不幸 0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点 とても幸せ

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

1. はい 2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

1. はい 2. いいえ

(5) お酒は飲みますか (○は1つ)

1. ほぼ毎日飲む 2. ときどき飲む 3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない

(6) タバコは吸っていますか (○は1つ)

1. ほぼ毎日吸っている 2. ときどき吸っている 3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (○はいくつでも)

- | | | |
|--|--|---|
| 1. ない | 2. 高血圧 | 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
<small>のうそっちゅう のうしゅつけつ・のうこうそくなど</small> |
| 4. 心臓病 | 5. 糖尿病
<small>とうりょうびょう</small> | 6. 高脂血症(脂質異常)
<small>こうしけっしょう ししつじょう</small> |
| 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) | 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | 9. 腎臓・前立腺の病気
<small>じんぞう ぜんりつせん</small> |
| 10. 筋骨格の病気
<small>きんこつかく</small>
(骨粗しょう症、関節症等)
<small>こつそ しょう</small> | 11. 外傷(転倒・骨折等)
<small>がいしょう てんとう こっせつなど</small> | 12. がん(悪性新生物) |
| 13. 血液・免疫の病気
<small>めんえき</small> | 14. うつ病 | 15. 認知症(アルツハイマー病等)
<small>にんちしょう</small> |
| 16. パーキンソン病 | 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 |
| 19. その他 (| |) |

問10 認知症について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

1. はい 2. いいえ

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

1. はい 2. いいえ

(3) あなたは、認知症のことについて関心がありますか (○は1つ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 大いに関心がある | 2. まあ関心がある |
| 3. あまり関心がない | 4. まったく関心がない |

➡ 問10 (4) へ

【(3) で「1.大いに関心がある」、「2.まあ関心がある」を選んだ方のみ】

① あなたが認知症に関心を持ったのは、どのような理由からですか (○はいくつでも)

1. 自分や自分の家族が認知症になるかもしれないから
2. 自分の家族に認知症になった人がいるから
3. 知人や知人の家族で認知症になった人を知っているから
4. 身近な地域、職場などで認知症になった人がいるから
5. 新聞やテレビ、マスコミで話題になっているから
6. 福祉や介護に関連した仕事をしているから
7. その他 ()

(4) 認知症になっても、生きがいや希望を持った暮らしを送れる「やさしい地域づくり(まちづくり)」を推進するためには、どのような取組が必要だと思いますか (○は2つまで)

※認知症基本法（令和6年1月1日施行）では、「認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支えあいながら共生する活力のある社会」の実現が求められています

1. 認知症を周囲が正しく理解し支えてくれるよう、普及啓発を推進
2. 支援内容や困りごとを相談できる場所の設置
3. 認知症になっても、買い物などの外出に安心して行けるよう、地域の方などによる見守りを強化
4. 認知症の方やその家族が安心して集まることのできる居場所づくり
5. 責任賠償保険や検診費用の助成といった財政的な支援（万が一の備えや補償に関する経済的支援）
6. その他 ()

(5) 認知症と診断された場合、あなたが望むこと（やりたいこと、暮らしなど）はなんですか (○は2つまで)

1. 住み慣れた家で暮らしたい
2. 仕事や趣味を続けたい
3. 家族などに負担をかけたくない
4. 早めに相談し、治療を受けたい
5. 判断力が落ちたときの準備など将来に備えたい
6. 認知症に関する情報がほしい
7. その他 ()
8. 特に希望はない

問 11 ご本人やご家族の介護のことについて

(1) もし、あなた自身に介護が必要となった場合は、どのような生活をしたいとお考えですか (○は1つ)

1. 主に家族等に介護してもらい、自宅（在宅）で生活する
2. 介護保険サービスを利用しながら、自宅（在宅）で生活する
3. 特別養護老人ホームなどの福祉施設や、高齢者向けの住宅で生活する
4. その他 ()
5. わからない

(2) あなたの人生の最終段階が近づいたとき、どこで過ごしたいですか (○は1つ)

1. 自宅 2. 病院 3. 施設 4. わからない
5. その他 ()

(3) あなたは、介護や福祉に関する情報を、どこ（誰）から得ていますか (○はいくつでも)

1. 家族や親族 2. 友人・知人 3. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師
4. 民生委員 5. ケアマネジャーやホームヘルパー 6. 地域包括支援センター
7. 市の広報 8. 新聞・雑誌 9. テレビ・ラジオ
10. インターネット 11. その他 () 12. 情報は得ていない

(4) 在宅での生活を続けることを支援する介護保険以外のサービスのうち、あなたが今後利用したいと思うものはありますか (○はいくつでも)

※ 利用に当たって費用が発生したり、一定の利用要件があるものも含まれています

1. 家事援助（掃除、洗濯、買い物など） 2. 簡単な大工仕事や庭仕事、ペットの散歩等
3. ゴミ出し 4. 外出支援（車での送迎、付き添い等）
5. 通院時の付き添い 6. 定期的な訪問（安否確認や話し相手）
7. 緊急通報システム・火災安全システム 8. 訪問理美容
9. 身元保証制度（入院・入所、住宅契約等） 10. 気軽に立ち寄れる居場所（ふれあいサロンなど）
11. 配食サービス 12. その他 ()
13. 特になし

(5) 外国人の介護職員について、あなたはどのような印象をお持ちですか (○は3つまで)

1. 一生懸命・熱意がある 2. 親しみやすい 3. 丁寧な対応
4. 技術力が高い・経験と知識がある 5. 意識したことはない 6. 不安が（やや）ある
7. その他 ()

【(5) で「6.不安が（やや）ある」を選んだ方のみ】

① どのような不安がありますか (○は2つまで)

1. 言語の壁（意思疎通の難しさ） 2. ケアの質 3. 文化の違い
4. その他 ()

問12 市の介護施策等について

(1) 本市では、市内13か所に「地域包括支援センター」を設置しています。あなたは、お近くの地域包括支援センターの所在地をご存じですか（○は1つ）

1. 知っている 2. 名前は聞いたことがあるが、場所は知らない
3. 存在を知らない

(2) 本市では、市内在住の60歳以上の方が無料で利用できる「老人福祉センター」を、市内4か所に設置しています。あなたは、この老人福祉センターをご存じですか（○は1つ）

1. 知っている

2. 名前は聞いたことがあるが、場所は知らない → 問12(3)へ

→ 問 12 (3) ^

- | | |
|------------|--|
| 3. 存在を知らない | |
|------------|--|

【(2)で「1.知っている」を選んだ方のみ】

① あなたは、現在、老人福祉センターを利用していますか

1. 利用している → 問12 (3)へ 2. 利用していない

【①で「2.利用していない」を選んだ方のみ】

② 利用していない理由はなんですか（○は2つまで）

1. 利用したいと思わない

- ## 2. 時間がない

- ### 3. 自力で行けない

4. その他 ()

(3) 今後、高齢者の保健福祉や介護に関する取組みを進めていく上で、越谷市はどのようなことに重点を置くべきだとお考えですか（〇は3つまで）

1. 健康増進や介護予防の推進 2. 社会参加の促進、教養の向上

- ## 2. 社会参加の促進、教養の向上

3. ボランティア・地域活動の支援や参加促進 4. 高齢期の住まいの基盤整備

- #### 4. 高齢期の住まいの基盤整備

- ## 5. 介護保険サービスの充実 6. 介護保険サービスの利用者負担の軽減

- ## 6. 介護保険サービスの利用者負担の軽減

- ## 7. 介護保険財政の安定運営 8. 高齢者を介護する家族への支援

- ## 8. 高齢者を介護する家族への支援

9. 医療と介護の連携 10. 高齢者の生活支援や見守り活動への支援

- ## 10. 高齢者の生活支援や見守り活動への支援

11. 緊急時・災害時の支援体制の充実

- ## 12. 認知症など、判断能力が低下した場合の支援体制の充実

13. その他 () 14. 特になし

14. 特になし

(4) 介護サービスを利用する際には、所得に応じて1割から3割の自己負担が発生します。所得の低い世帯（非課税世帯）の人に対しては、公費（税）により、さらに市独自で自己負担分の補助が必要だと思いますか（○は1つ）

1. 必要 2. 不要 3. どちらとも言えない

2. 不要 3. どちらとも言えない

- ### 3. どちらとも言えない

【(4)で「2.不要」を選んだ方のみ】

① 不要とお考えになる理由はなんですか（○は1つまで）

1. 所得の低い世帯（非課税世帯）に対しては、保険料の設定で既に配慮されているから

2. 公費（税）で補填するものではないから

- ### 3. 介護保険制度の範囲の中で行うべきものだから

4. その他 ()

■■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■■

「越谷市介護保険事業計画」等策定のための基礎調査のお願い

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

平素より、本市の高齢者保健福祉行政に対しまして、格別のご理解・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、本市では、令和9年度から令和11年度までを計画期間とする『第10期越谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画』の策定に向けて、高齢者の方の生活状況や支援サービスの必要性等を把握するための基礎調査を実施することになりました。

この調査の対象者は、介護保険の要支援1、2の認定を受けている方及び事業対象者の方（要介護・要支援には当てはまらない方で、「サービス・活動事業」対象者と判定された方）となります。調査の結果につきましては、統計的に処理いたしますので、個々のご回答の内容が公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、この調査の対象となられた皆さまにおかれましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和8年1月

越谷市長 福田 晃



アンケート調査に
ご協力をお願いします。



この調査は、皆さまにとって『暮らしやすく・住みやすいまちづくり』を進めていくうえで、重要な資料となるものです。

ぜひ、ご協力をお願いいたします。

☆ ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和8年2月24日（火）までに、ポストに投函してください（切手は不要です）。

お問い合わせ：越谷市 地域共生部 介護保険課 計画担当

電 話 048-963-9305

FAX 048-965-3289

右下の番号は、次ページでご案内しているWEB回答及び介護保険の認定・利用状況とデータを連結させるために、市役所の中でのみ利用するものです。

※※※※※

★記入に際してのお願い★

- 1 この調査の対象者は、令和7年11月1日現在、越谷市内に在住の方です。
- 2 あて名のご本人が回答できない場合は、ご家族の方などが、ご本人の意向を確認していただくなど、ご本人の立場に立ってご回答ください。
- 3 回答は、特に注記のない限り、あてはまる番号1つに○印をつけてお答えください。回答が「その他（ ）」となる場合は、（ ）の中に、その具体的な内容をご記入ください。
- 4 この調査についてのお問い合わせは、越谷市 地域共生部 介護保険課 計画担当までお願いいたします。（介護保険課 計画担当 電話：048-963-9305）
- 5 調査票・封筒には、回答された方のお名前は書かないでください。
- 6 あて名のご本人が、入院や転居等の理由で、送付先を6か月以上不在にしている場合は、この調査への回答・返信は不要です。

◆この調査は、WEB(パソコンやスマートフォン)でご回答いただくこともできます。◆

ご回答は、紙面(郵送)かWEBの、いずれかからお選びいただけます。
本調査の回答フォームには、右の二次元コードまたは下のURLからアクセスできます。
WEBでご回答の場合には、この紙面版調査票でのご回答・ご返送はご遠慮ください。



調査の回答フォームURL：<https://questant.jp/q/S2GGRXJZ>

※ 個人情報の取り扱いについて

この調査における個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、恐れ入りますが、本調査票のご回答をもちまして、以下の内容にご同意いただいたものと判断いたしますので、あらかじめご了承ください。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、本市の効果的な介護予防施策の立案などのために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、本市の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、本市で適切に管理いたします。
- ただし、本調査で得られたデータを、本市の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定等に活用するにあたり、本市から株式会社 名豊（以下「委託事業者」）に集計を委託しますが、情報は適切に管理いたします。なお、委託事業者は、厚生労働省の管理する外部のデータベース内に情報を登録、また、必要に応じて集計・分析を行うことがあります。

越谷市 介護予防・日常生活圏域二一ス調査 調査票

調査票を記入される方について

(1) この調査票を主に記入されるのはどなたですか (○は1つ)

1. あて名のご本人が記入 2. ご家族が記入 3. その他 ()

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください (○は1つ)

1. 1人暮らし
 2. 夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上) 3. 夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)
 4. 息子・娘との2世帯 5. その他 ()

【(1)において「1. 1人暮らし」以外を選んだ方のみ】

→ ① あなたは、日中、1人になることがありますか (○は1つ)

1. よくある 2. たまにある 3. ない

(2) あなたの普段の生活で、各種手続きを必要とするとき、主にどなたのサポートを受けていますか (○はいくつでも)

1. サポートは必要ない 2. 配偶者 (夫・妻) 3. 息子
 4. 娘 5. 子の配偶者 6. 孫
 7. 兄弟・姉妹 8. その他 () 9. サポートしてくれる人がいない

(3) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (○は1つ)

1. 介護・介助は必要ない → 問1 (4)へ
 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
 3. 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【(3)において「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「3. 現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (○はいくつでも)

1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) 2. 心臓病 3. がん (悪性新生物)
 4. 呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等) 5. 関節の病気 (リウマチ等) 6. 認知症 (アルツハイマー病等)
 7. パーキンソン病 8. 糖尿病 9. 腎疾患 (透析)
 10. 視覚・聴覚障がい 11. 骨折・転倒 12. 脊椎損傷
 13. 高齢による衰弱 14. その他 () 15. 不明

【(3) において「3.現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ】

② 主にどなたの介護、介助を受けていますか (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|----------|----------|
| 1. 配偶者 (夫・妻) | 2. 息子 | 3. 娘 |
| 4. 子の配偶者 | 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他 (|) |

(4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (○は1つ)

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

(5) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (○は1つ)

- | | | |
|--|--|---|
| 1. 持家 (一戸建て)
<small>みんかんちんたいじゅうたく</small> | 2. 持家 (集合住宅)
<small>みんかんちんたいじゅうたく</small> | 3. 公営賃貸住宅
<small>こうえいちんたいじゅうたく</small> |
| 4. 民間賃貸住宅 (一戸建て)
<small>みんかんちんたいじゅうたく</small> | 5. 民間賃貸住宅 (集合住宅)
<small>みんかんちんたいじゅうたく</small> | 6. 借家 (個人間賃貸契約) |
| 7. その他 (| |) |

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(2) イスに座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(3) 15分位続けて歩いていますか (○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (○は1つ)

- | | | |
|-------------------|---------|-------|
| 1. 2度以上ある (何度もある) | 2. 1度ある | 3. ない |
|-------------------|---------|-------|

(5) 転倒に対する不安は大きいですか (○は1つ)

- | | | | |
|-------------|------------|-------------|----------|
| 1. とても不安である | 2. やや不安である | 3. あまり不安でない | 4. 不安でない |
|-------------|------------|-------------|----------|

(6) 週に1回以上は外出していますか (○は1つ)

- | | | | |
|--------------|--------|----------|----------|
| 1. ほとんど外出しない | 2. 週1回 | 3. 週2～4回 | 4. 週5回以上 |
|--------------|--------|----------|----------|

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○は1つ)

- | | | | |
|-------------|----------|--------------|-----------|
| 1. とても減っている | 2. 減っている | 3. あまり減っていない | 4. 減っていない |
|-------------|----------|--------------|-----------|

(8) 外出を控えていますか

- | | |
|-------|-------------------|
| 1. はい | 2. いいえ → 問2 (9) へ |
|-------|-------------------|

【(8) で「1.はい」(外出を控えている)を選んだ方のみ】

① 外出を控えている理由は、次のどれですか (○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|---|
| 1. 病気 | 2. 障がい (脳卒中の後遺症など)
<small>しょう のうそっちゅう こういしょう</small> |
| 3. 足腰などの痛み | 4. トイレの心配 (失禁など) |
| 5. 耳の障がい (聞こえの問題など) | 6. 目の障がい |
| 7. 外での楽しみがない | 8. 経済的に出られない |
| 9. 交通手段がない | 10. その他 (|
| |) |

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク
4. 自動車（自分で運転） 5. 自動車（人に乗せてもらう） 6. 電車
7. 路線バス 8. 病院や施設のバス 9. 車いす
10. 電動車いす（カート） 11. 歩行器・シルバーカー
12. タクシー 13. その他（ ）

(1) 身長・体重をうかがいます ※身長・体重は () 内に数字をご記入ください

身長 () cm 体重 () kg

1. はい 2. いいえ

1. はい 2. いいえ

1. はい 2. いいえ

1. はい 2. いいえ

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

1. はい 2. いいえ

1. はい 2. いいえ

1. はい 2. いいえ

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

問4	毎日の生活について		
(1) 物忘れが多いと感じますか			
1. はい		2. いいえ	
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか			
1. はい		2. いいえ	
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか			
1. はい		2. いいえ	
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)(○は1つ)			
1. できるし、している		2. できるけどしていない	3. できない
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか(○は1つ)			
1. できるし、している		2. できるけどしていない	3. できない
(6) 自分で食事の用意をしていますか(○は1つ)			
1. できるし、している		2. できるけどしていない	3. できない
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか(○は1つ)			
1. できるし、している		2. できるけどしていない	3. できない
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか(○は1つ)			
1. できるし、している		2. できるけどしていない	3. できない
(9) 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか			
1. はい		2. いいえ	
(10) 新聞を読んでいますか			
1. はい		2. いいえ	
(11) 本や雑誌を読んでいますか			
1. はい		2. いいえ	
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか			
1. はい		2. いいえ	
(13) 友人の家を訪ねていますか			
1. はい		2. いいえ	
(14) 家族や友人の相談にのっていますか			
1. はい		2. いいえ	
(15) 病人を見舞うことができますか			
1. はい		2. いいえ	
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか			
1. はい		2. いいえ	

(17) 趣味はありますか ※「1.趣味あり」の方は（ ）内に趣味を記入してください
 1. 趣味あり ➡（ ）
 2. 思いつかない

(18) 生きがいがありますか ※「1.生きがいあり」の方は（ ）内に生きがいを記入してください
 1. 生きがいあり ➡（ ）
 2. 思いつかない

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
 ※① - ⑧それぞれに回答してください

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防リーダーによる通いの場など	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (○は1つ)
 1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. すでに参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか (○は1つ)
 1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. すでに参加している

問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか (〇はいくつでも)

- | | | |
|---------------------|---------|---------------|
| 1. 職に就いたことがない | 2. 引退した | 3. 常勤 (フルタイム) |
| 4. 非常勤 (パート・アルバイト等) | 5. 自営業 | 6. 求職中 |
| 7. その他 | | |

【(1) で「2. 引退した」を選んだ方のみ】

① あなたはいつ引退しましたか (〇は1つ) ※ () 内に数字をご記入ください

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 昭和 () 年 | 2. 平成 () 年 | 3. 令和 () 年 |
|-------------|-------------|-------------|

問7 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人 (〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | | |
| 8. そのような人はいない | | |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてあげる人 (〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | | |
| 8. そのような人はいない | | |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | | |
| 8. そのような人はいない | | |

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人 (〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | | |
| 8. そのような人はいない | | |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師 |
| 5. 地域包括支援センター・市役所 | 6. その他 () |
| 7. そのような人はいない | |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (〇は1つ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (〇は1つ)

(同じ人には何度会っても1人と数えることとします)

- | | | |
|-------------|----------|---------|
| 1. 0人 (いない) | 2. 1～2人 | 3. 3～5人 |
| 4. 6～9人 | 5. 10人以上 | |

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (○はいくつでも) <table> <tr> <td>1. 近所・同じ地域の人</td> <td>2. 幼なじみ</td> <td>3. 学生時代の友人</td> </tr> <tr> <td>4. 仕事での同僚・元同僚</td> <td>5. 趣味や関心が同じ友人</td> <td>6. ボランティア等の活動での友人</td> </tr> <tr> <td colspan="3">7. その他 () 8. いない</td> </tr> </table>			1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ	3. 学生時代の友人	4. 仕事での同僚・元同僚	5. 趣味や関心が同じ友人	6. ボランティア等の活動での友人	7. その他 () 8. いない		
1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ	3. 学生時代の友人									
4. 仕事での同僚・元同僚	5. 趣味や関心が同じ友人	6. ボランティア等の活動での友人									
7. その他 () 8. いない											
(9) 地震・水害などの災害時に、不安なことはありますか (○はいくつでも) <table> <tr> <td>1. 緊急時の情報入手</td> <td>2. 避難先への移動経路や手段</td> </tr> <tr> <td>3. 家族・親族の安否</td> <td>4. 友人・知人などの安否</td> </tr> <tr> <td>5. 避難所での生活</td> <td>6. 自分自身の健康状態</td> </tr> <tr> <td colspan="2">7. その他 () 8. 特にな</td> </tr> </table>			1. 緊急時の情報入手	2. 避難先への移動経路や手段	3. 家族・親族の安否	4. 友人・知人などの安否	5. 避難所での生活	6. 自分自身の健康状態	7. その他 () 8. 特にな		
1. 緊急時の情報入手	2. 避難先への移動経路や手段										
3. 家族・親族の安否	4. 友人・知人などの安否										
5. 避難所での生活	6. 自分自身の健康状態										
7. その他 () 8. 特にな											

問8	健康について																					
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○は1つ) <table> <tr> <td>1. とてもよい</td> <td>2. まあよい</td> <td>3. あまりよくない</td> <td>4. よくない</td> </tr> </table>		1. とてもよい	2. まあよい	3. あまりよくない	4. よくない																	
1. とてもよい	2. まあよい	3. あまりよくない	4. よくない																			
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、以下の点数のどれか1つを○印で囲んでください) <table> <tr> <td>とても不幸</td> <td colspan="8"></td> <td>とても幸せ</td> </tr> <tr> <td>0点</td> <td>1点</td> <td>2点</td> <td>3点</td> <td>4点</td> <td>5点</td> <td>6点</td> <td>7点</td> <td>8点</td> <td>9点</td> <td>10点</td> </tr> </table>		とても不幸									とても幸せ	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
とても不幸									とても幸せ													
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点												
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか <table> <tr> <td>1. はい</td> <td>2. いいえ</td> </tr> </table>		1. はい	2. いいえ																			
1. はい	2. いいえ																					
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか <table> <tr> <td>1. はい</td> <td>2. いいえ</td> </tr> </table>		1. はい	2. いいえ																			
1. はい	2. いいえ																					
(5) お酒は飲みますか (○は1つ) <table> <tr> <td>1. ほぼ毎日飲む</td> <td>2. とくとき飲む</td> <td>3. ほとんど飲まない</td> </tr> <tr> <td colspan="3">4. もともと飲まない</td> </tr> </table>		1. ほぼ毎日飲む	2. とくとき飲む	3. ほとんど飲まない	4. もともと飲まない																	
1. ほぼ毎日飲む	2. とくとき飲む	3. ほとんど飲まない																				
4. もともと飲まない																						
(6) タバコは吸っていますか (○は1つ) <table> <tr> <td>1. ほぼ毎日吸っている</td> <td>2. とくとき吸っている</td> <td>3. 吸っていたがやめた</td> </tr> <tr> <td colspan="3">4. もともと吸っていない</td> </tr> </table>		1. ほぼ毎日吸っている	2. とくとき吸っている	3. 吸っていたがやめた	4. もともと吸っていない																	
1. ほぼ毎日吸っている	2. とくとき吸っている	3. 吸っていたがやめた																				
4. もともと吸っていない																						
(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (○はいくつでも) <table> <tr> <td>1. ない</td> <td>2. 高血圧</td> <td>3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) のうそっちゅう のうしゅつけつ・のうこうそくなど</td> </tr> <tr> <td>4. 心臓病</td> <td>5. 糖尿病 どうようびょう</td> <td>6. 高脂血症(脂質異常) こうしけっしょう しじつじょう</td> </tr> <tr> <td>7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) きんこっかく</td> <td>8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 がいしやう てんとう だんせつなど</td> <td>9. 腎臓・前立腺の病気 じんぞう ぜんりつせん</td> </tr> <tr> <td>10. 筋骨格の病気 こつそ しやう (骨粗しょう症、関節症等)</td> <td>11. 外傷(転倒・骨折等)</td> <td>12. がん(悪性新生物)</td> </tr> <tr> <td>13. 血液・免疫の病気 めんえき</td> <td>14. うつ病</td> <td>15. 認知症(アルツハイマー病等) にんちしやう</td> </tr> <tr> <td>16. パーキンソン病</td> <td>17. 目の病気</td> <td>18. 耳の病気</td> </tr> <tr> <td colspan="3">19. その他 ()</td> </tr> </table>		1. ない	2. 高血圧	3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) のうそっちゅう のうしゅつけつ・のうこうそくなど	4. 心臓病	5. 糖尿病 どうようびょう	6. 高脂血症(脂質異常) こうしけっしょう しじつじょう	7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) きんこっかく	8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 がいしやう てんとう だんせつなど	9. 腎臓・前立腺の病気 じんぞう ぜんりつせん	10. 筋骨格の病気 こつそ しやう (骨粗しょう症、関節症等)	11. 外傷(転倒・骨折等)	12. がん(悪性新生物)	13. 血液・免疫の病気 めんえき	14. うつ病	15. 認知症(アルツハイマー病等) にんちしやう	16. パーキンソン病	17. 目の病気	18. 耳の病気	19. その他 ()		
1. ない	2. 高血圧	3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) のうそっちゅう のうしゅつけつ・のうこうそくなど																				
4. 心臓病	5. 糖尿病 どうようびょう	6. 高脂血症(脂質異常) こうしけっしょう しじつじょう																				
7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) きんこっかく	8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 がいしやう てんとう だんせつなど	9. 腎臓・前立腺の病気 じんぞう ぜんりつせん																				
10. 筋骨格の病気 こつそ しやう (骨粗しょう症、関節症等)	11. 外傷(転倒・骨折等)	12. がん(悪性新生物)																				
13. 血液・免疫の病気 めんえき	14. うつ病	15. 認知症(アルツハイマー病等) にんちしやう																				
16. パーキンソン病	17. 目の病気	18. 耳の病気																				
19. その他 ()																						

問9 認知症について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

1. はい 2. いいえ

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

1. はい 2. いいえ

(3) あなたは、認知症のことについて関心がありますか (○は1つ)

1. 大いに関心がある 2. まあ関心がある
3. あまり関心がない 4. まったく関心がない

→ 問9 (4)へ

【(3)で「1.大いに関心がある」、「2.まあ関心がある」を選んだ方のみ】

① あなたが認知症に関心を持ったのは、どのような理由からですか (○はいくつでも)

1. 自分や自分の家族が認知症になるかもしれないから
2. 自分の家族に認知症になった人がいるから
3. 知人や知人の家族で認知症になった人を知っているから
4. 身近な地域、職場などで認知症になった人がいるから
5. 新聞やテレビ、マスコミで話題になっているから
6. 福祉や介護に関連した仕事をしているから
7. その他 ()

(4) 認知症になっても、生きがいや希望を持った暮らしを送れる「やさしい地域づくり(まちづくり)」を推進するためには、どのような取組が必要だと思いますか (○は2つまで)

※ 認知症基本法（令和6年1月1日施行）では、「認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支えあいながら共生する活力のある社会」の実現が求められています

1. 認知症を周囲が正しく理解し支えてくれるよう、普及啓発を推進
2. 支援内容や困りごとを相談できる場所の設置
3. 認知症になっても、買い物などの外出に安心して行けるよう、地域の方などによる見守りを強化
4. 認知症の方やその家族が安心して集まることのできる居場所づくり
5. 責任賠償保険や検診費用の助成といった財政的な支援（万が一の備えや補償に関する経済的支援）
6. その他 ()

(5) 認知症と診断された場合、あなたが望むこと（やりたいこと、暮らしなど）はなんですか (○は2つまで)

1. 住み慣れた家で暮らしたい
2. 仕事や趣味を続けたい
3. 家族などに負担をかけたくない
4. 早めに相談し、治療を受けたい
5. 判断力が落ちたときの準備など将来に備えたい
6. 認知症に関する情報がほしい
7. その他 ()
8. 特に希望はない

問10 ご本人等の介護のことについて

(1) もし、あなた自身に介護が必要となった場合、どのような生活をしたいとお考えですか
(○は1つ)

1. 主に家族等に介護してもらい、自宅（在宅）で生活する
2. 介護保険サービスを利用しながら、自宅（在宅）で生活する
3. 特別養護老人ホームなどの福祉施設や、高齢者向けの住宅で生活する
4. その他（)
5. わからない

(2) あなたの人生の最終段階が近づいたとき、どこで過ごしたいですか (○は1つ)

1. 自宅 2. 病院 3. 施設 4. わからない
5. その他()

(3) あなたは、介護や福祉に関する情報を、主にどこ（誰）から得ていますか（〇はいくつでも）

1. 家族や親族 2. 友人・知人 3. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師
4. 民生委員 5. ケアマネジャーやホームヘルパー 6. 地域包括支援センター
7. 市の広報 8. 新聞・雑誌 9. テレビ・ラジオ
10. インターネット 11. その他（ ） 12. 情報は得ていない

(4) あなたは、希望する介護保険サービスを利用できなかったことがありますか

1. ある 2. ない → 問10(5)へ

【(4)で「1. (利用できなかったことが) ある」を選んだ方のみ】

① あなたが介護保険サービスを利用できなかったのはなぜですか（〇はいくつでも）

1. サービス利用の上限を超えてしまうから
2. サービス利用の自己負担額が高額になるから
3. 利用したいサービスを提供する事業所がなかったから
4. 利用したいときに提供を受けられなかったから
5. その他（ ）

(5) 現在介護サービスを利用している人におききします。サービスを利用する際の自己負担割合について、今よりも上がった場合は、サービスの利用を減らしますか（○は1つ）

1. かなり減らす 2. やや減らす 3. 必要なため減らすことはできない
4. 減らさない 5. わからない

(6) あなたは、ケアプラン作成を担当しているケアマネジャーの対応に満足していますか (○は1つ)

1. 大変満足している 2. やや満足している 3. やや不満である
4. 不満である 5. どちらとも言えない

(7) 外国人の介護職員について、あなたはどのような印象をお持ちですか (○は3つまで)

1. 一生懸命・熱意がある 2. 親しみやすい 3. 丁寧な対応
4. 技術力が高い・経験と知識がある 5. 意識したことはない 6. 不安が（やや）ある
7. その他（ ）

【(7)で「6.不安が(やや)ある」を選んだ方のみ】

① どのような不安がありますか（○は2つまで）

1. 言語の壁（意思疎通の難しさ） 2. ケアの質 3. 文化の違い
4. その他（ ）

問 11 市の介護施策等について

(1) 本市では、市内13か所に「地域包括支援センター」を設置しています。あなたは、お近くの地域包括支援センターの場所を知っていますか (○は1つ)

1. 知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、場所は知らない
3. 存在を知らない

(2) 本市では、市内在住の60歳以上の方が無料で利用できる「老人福祉センター」を、市内4か所に設置しています。あなたは、この老人福祉センターをご存じですか (○は1つ)

1. 知っている

2. 名前は聞いたことがあるが、場所は知らない

⇒ 問11(3)へ

3. 存在を知らない

【(2)で「1.知っている」を選んだ方のみ】

① あなたは、現在、老人福祉センターを利用していますか

1. 利用している ⇒ 問11(3)へ

2. 利用していない

【①で「2.利用していない」を選んだ方のみ】

② 利用していない理由は何ですか (○は2つまで)

1. 利用したいと思わない

2. 時間がない

3. 自力で行けない

4. その他 ()

(3) 今後、高齢者の保健福祉や介護に関する取組みを進めていく上で、越谷市はどのようなことに重点を置くべきだとお考えですか (○は3つまで)

1. 健康増進や介護予防の推進

2. 社会参加の促進、教養の向上

3. ボランティア・地域活動の支援や参加促進

4. 高齢期の住まいの基盤整備

5. 介護保険サービスの充実

6. 介護保険サービスの利用者負担の軽減

7. 介護保険財政の安定運営

8. 高齢者を介護する家族への支援

9. 医療と介護の連携

10. 高齢者の生活支援や見守り活動への支援

11. 緊急時・災害時の支援体制の充実

12. 認知症など、判断能力が低下した場合の支援体制の充実

13. その他 ()

14. 特にない

(4) 介護サービスを利用する際には、所得に応じて1割から3割の自己負担が発生します。所得の低い世帯（非課税世帯）の人に対しては、公費（税）により、さらに市独自で自己負担分の補助が必要だと思いますか (○は1つ)

1. 必要

2. 不要

3. どちらとも言えない

【(4)で「2.不要」を選んだ方のみ】

① 不要とお考えになる理由は何ですか (○は1つまで)

1. 所得の低い世帯（非課税世帯）に対しては、保険料の設定で既に配慮されているから

2. 公費（税）で補填するものではないから

3. 介護保険制度の範囲の中で行うべきものだから

4. その他 ()

■■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■■

「越谷市介護保険事業計画」等策定のための基礎調査のお願い

在宅介護実態調査

平素より、越谷市の高齢者保健福祉行政に対して、格別のご理解・ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、本市では、令和9年度から令和11年度までを計画期間とする「第10期越谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定に向けて、高齢者の方などの生活状況や支援サービスの必要性等を把握するための基礎調査を実施することに致しました。

この調査の対象者は、介護保険の要支援1～2及び要介護1～5の認定を受けており、このたび認定の更新申請・区分変更申請をされる（された）方となります。調査の結果につきましては、統計的に処理いたしますので、個々のご回答の内容が公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、この調査の対象となられた皆さまにおかれましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和8年1月

越谷市長 福田 晃



アンケート調査に
ご協力をお願いします。



この調査は、皆さまにとって『暮らしやすく・住みやすいまちづくり』を進めていくうえで、重要な資料となるものです。

ぜひ、ご協力をお願いいたします。

☆ ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和8年2月24日（火）までに、ポストに投函してください（切手は不要です）。

お問い合わせ：越谷市 地域共生部 介護保険課 計画担当

電 話 048-963-9305

FAX 048-965-3289

右下の番号は、次ページでご案内しているWEB回答及び介護保険の認定・利用状況とデータを連結させるために、市役所の中でのみ利用するものです。

※※※※※

★記入に際してのお願い★

- 1 この調査の対象者は、令和7年11月1日現在、越谷市内に在住の方です。
- 2 認定の更新申請・区分変更申請をされるご本人が回答できない場合は、ご家族の方などが、ご本人の意向を確認していただくなど、ご本人の立場に立ってご回答ください。
- 3 一部、ご本人を主に介護しているご家族の方への質問がありますので、その部分はご家族の方がお答えください。ご家族の方によるご回答・ご記入が難しい場合は、ご本人がお答えください。
- 4 回答は、特に注記のない限り、あてはまる番号1つに○印をつけてお答えください。
- 5 この調査についてのお問い合わせは、越谷市 地域共生部 介護保険課 計画担当までお願いいたします。（介護保険課 計画担当 電話：048-963-9305）
- 6 調査票・封筒には、回答された方のお名前は書かないでください。
- 7 あて名のご本人が、入院や転居等の理由で、送付先を6か月以上不在にしている場合は、この調査への回答・返信は不要です。

◆この調査は、WEB(パソコンやスマートフォン)でご回答いただくこともできます。◆

ご回答は、紙面(郵送)かWEBの、いずれかからお選びいただけます。

本調査の回答フォームには、右の二次元コードまたは下のURLからアクセスできます。

WEBでご回答の場合には、この紙面版調査票でのご回答・ご返送はご遠慮ください。

調査の回答フォームURL：<https://questant.jp/q/ZS7FGDAA>



※ 個人情報の取り扱いについて

この調査の結果の分析に際して、認定調査に係る要介護認定データを使用いたします。個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、恐れ入りますが、本調査票のご回答をもちまして、以下の内容にご同意いただいたものと判断いたしますので、あらかじめご了承願います。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、本市の効果的な高齢者保健福祉施策の立案などのために行うものです。本調査で得られた情報や要介護認定データ（認定調査、介護認定審査会データ）につきましては、本市の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定及び高齢者等支援施策を検討する際の基礎資料として利用させていただきます。ご本人の許可なく、この目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、本市で適切に管理いたします。
- ただし、本調査で得られたデータを、本市の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定等に活用するにあたり、本市から株式会社 名豊（以下「委託事業者」）に集計を委託しますが、情報は適切に管理いたします。なお、委託事業者は、厚生労働省の管理する外部のデータベース内に情報を登録、また、必要に応じて集計・分析を行うことがあります。

越谷市 在宅介護実態調査 調査票

1 調査対象者ご本人について、おうかがいします

問1 現在、この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 調査対象のご本人 | 2. 主な介護者となっている家族・親族 |
| 3. 主な介護者以外の家族・親族 | 4. ケアマネジャー |
| 5. その他 | |

問2 世帯類型について、ご回答ください（○は1つ）

- | | | |
|---------|-----------|--------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみ世帯 | 3. その他 |
|---------|-----------|--------|

問3 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか
（同居していない子どもや親族等からの介護を含みます）（○は1つ）

- | | |
|----------------------------|------------|
| 1. ない | → 3 ページの問9 |
| 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない | } 問4へ |
| 3. 週に1～2日ある | |
| 4. 週に3～4日ある | |
| 5. ほぼ毎日ある | |

問4 【問3で「2.」～「5.」を選んだ方にうかがいます】
主な介護者の方は、どなたですか（○は1つ）

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1. 配偶者 | 2. 子 | 3. 子の配偶者 |
| 4. 孫 | 5. 兄弟・姉妹 | 6. その他 |

問5 【問3で「2.」～「5.」を選んだ方にうかがいます】
主な介護者の方の性別について、ご回答ください（○は1つ）

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問6 【問3で「2.」～「5.」を選んだ方にうかがいます】

主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（○は1つ）

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 20 歳未満 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 |
| 4. 40 歳代 | 5. 50 歳代 | 6. 60 歳代 |
| 7. 70 歳代 | 8. 80 歳以上 | 9. わからない |

問7 【問3で「2.」～「5.」を選んだ方にうかがいます】

現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（○はいくつでも）

〔身体介護〕

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助（食べる時） | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等） | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 12. 食事の準備（調理等） | 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等） |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|---------|-----------|
| 15. その他 | 16. わからない |
|---------|-----------|

問8 【問3で「2.」～「5.」を選んだ方にうかがいます】

ご家族やご親族の中で、あなたの介護を主な理由として、過去1年の間に仕事をやめた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）
（○はいくつでも）

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます

- | |
|-------------------------------|
| 1. 主な介護者が仕事をやめた（転職除く） |
| 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事をやめた（転職除く） |
| 3. 主な介護者が転職した |
| 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した |
| 5. 介護のために仕事をやめた家族・親族はいない |
| 6. わからない |

ここからは、調査の対象者すべての方がご回答ください

問9 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（〇はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物（宅配は含まない） |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他 |
| 11. 利用していない | |

問10 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（〇はいくつでも）

※ 介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物（宅配は含まない） |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. その他 |
| 11. 特にない | |

問11 現時点での、施設等※への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（〇は1つ）

※ 「施設等」とは、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを言います

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 入所・入居は検討していない | 2. 入所・入居を検討している |
| 3. すでに入所・入居申し込みをしている | |

問 12 あなたが現在抱えている傷病について、ご回答ください（○はいくつでも）

1. 脳血管疾患（脳卒中）	2. 心疾患（心臓病）
3. 悪性新生物（がん）	4. 呼吸器疾患
5. 腎疾患（透析）	6. きんこつかくけいしつかん 筋骨格系疾患 こつそ （ せきちゅうかんきょうさくしやう 骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）
7. こうげんびやう 膠原病（関節リウマチ含む）	8. 変形性関節疾患
9. 認知症	10. パーキンソン病
11. 難病（パーキンソン病を除く）	12. 糖尿病
13. 眼科・耳鼻科疾患 （視覚・聴覚障がいを伴うもの）	14. その他
15. なし	16. わからない

問 13 あなたは現在、訪問診療を利用していますか

※ 歯科の訪問診療や、医師や薬剤師による療養上の指導は含みません

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

問 14 現在、住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用していますか

1. 利用している	→ 5 ページの問 16 へ
2. 利用していない	↓

問 15 【問 14 で「2. 利用していない」を選んだ方にうかがいます】
介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（○はいくつでも）

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. サービスの利用をしたくない（利用希望がない）
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他

問 16 あなたの人生の最終段階が近づいたとき、どこで過ごしたいですか（○は1つ）

- | | |
|---------|----------|
| 1. 自宅 | 2. 病院 |
| 3. 施設 | 4. わからない |
| 5. その他（ | ） |

ここからは、主な介護者の方に対する質問です

- 問3で「1. ない」を選んだ方は、回答いただく必要はありません
- 問3で「2.」～「5.」を選んだ方は、主な介護者の方に、以下5～8ページ部分のご回答・ご記入の依頼をお願いします
- 主な介護者の方によるご回答・ご記入が難しい場合は、引き続きご本人がご記入ください（困難な場合は、ご回答いただかなくても結構です）

2 主な介護者の方について、おうかがいします

問 17 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（○は1つ）

※ 「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」「嘱託」「契約社員」等の方を含みます。自営業等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください

- | | | |
|-----------------------|---|--------------|
| 1. フルタイムで働いている | } | 問 18 へ |
| 2. パートタイムで働いている | | |
| 3. 働いていない | } | 6 ページの問 21 へ |
| 4. 主な介護者に確認しないと、わからない | | |

問 18 【問 17 で「1. フルタイムで働いている」または「2. パートタイムで働いている」を選んだ方にうかがいます】

主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか（○はいくつでも）

- | |
|--|
| 1. 特に行っていない |
| 2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている |
| 3. 介護のために、「休暇（有給休暇や介護休暇等）」を取りながら、働いている |
| 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている |
| 5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている |
| 6. 主な介護者に確認しないと、わからない |

問 19 【問 17 で 1.フルタイムで働いている」または「2.パートタイムで働いている」を選んだ方にうかがいます】

主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（○は3つまで）

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他
10. 特にない
11. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 20 【問 17 で 1.フルタイムで働いている」または「2.パートタイムで働いている」を選んだ方にうかがいます】

主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（○は1つ）

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 問題なく、続けていける | 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3. 続けていくのは、やや難しい | 4. 続けていくのは、かなり難しい |
| 5. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問 21 主な介護者の方が、介護のことで困ったとき、主にどこ（誰）に相談していますか（○は1つ）

- | | |
|---------------------------------|---------------|
| 1. 家族 | 2. 隣人、近所の人 |
| 3. 民生委員・児童委員 | 4. ケアマネジャー |
| 5. 医療従事者やサービス事業所の人 | 6. 地域包括支援センター |
| 7. 障がい者（児）相談支援事業所 | 8. 子育て支援機関 |
| 9. 介護者サロン | 10. 電話相談窓口 |
| 11. その他（ ） | 12. 誰もいない |

問 22 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、
 ご回答ください（現状で行っているかどうかは問いません）

① あて名の高齢者ご本人に関して介護者が不安に感じていること（○は3つまで）

〔身体介護〕

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助（食べる時） | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等） | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 12. 食事の準備（調理等） | 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等） |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 15. その他（ | ） |
| 16. 不安に感じていることは、特にな | 17. 主な介護者に確認しないと、わからない |

② 主な介護者の方、ご自身について不安に感じていること（○は3つまで）

〔身体的な不安〕

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 睡眠が十分にとれない | 2. 病院に行くことができない |
| 3. 自分の体調について不安がある | 4. 体調不良時でも介護をしなくてはならない |
| 5. その他（ | ） |

〔精神的な不安〕

- | | |
|----------------------|----------------|
| 6. 介護について24時間頭から離れない | 7. 介護の仕方に不安がある |
| 8. 介護のつらさを話す人がいない | 9. ストレスを感じている |
| 10. その他（ | ） |

〔その他〕

- | | |
|---------------------|-----------|
| 11. 不安に感じていることは、特にな | 12. わからない |
|---------------------|-----------|

問 23 現在、あて名のご本人の認知症に関する症状や状態で、主な介護者の方が負担に感じるのはどのようなことですか（○はいくつでも）

1. 同じことを何度も言う・聞く	2. 尿・便失禁
3. 物事への意欲や関心がない	4. 日時や場所がわからない
5. 興奮・大声・妄想・不眠	6. 会話を理解できない
7. 一人で外に出て行こうとする	8. 言葉がはっきりしない
9. 落ち着きがない、家の中を歩き回る	
10. その他（	）
11. 負担に感じることは特にない	12. わからない
13. 認知症の症状はない	

問 24 介護サービスを利用する際には、所得に応じて1割から3割の自己負担が発生します。所得の低い世帯（非課税世帯）の人に対しては、公費（税）により、さらに市独自で自己負担分の補助が必要と思いますか（○は1つ）

1. 必要	2. 不要	3. どちらとも言えない
-------	-------	--------------

問 25 【問 24 で「2. 不要」を選んだ方にうかがいます】

所得の低い世帯（非課税世帯）の人に対する自己負担分の補助が不要とお考えになる理由はなんですか（○は1つだけ）

1. 所得の低い世帯（非課税世帯）に対しては、保険料の設定で既に配慮されているから	
2. 公費（税）で補填するものではないから	
3. 介護保険制度の範囲の中で行うべきものだから	
4. その他（	）

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■

在宅生活改善調査 【事業所票】

※令和8年1月1日現在の状況について、 の中にご回答ください。

問1 貴事業所に所属するケアマネジャーの人数、および利用者数について、ご記入ください。 （数値を記入）

1) 所属するケアマネジャーの人数	 	人
2) 「自宅等（3）を除く）」にお住まいの利用者数	 	人
3) 「サ高住」・「住宅型有料」・「軽費老人ホーム」にお住まいの利用者数	 	人

ここからは、貴事業所において、過去1年の間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）に「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から、居場所を変更した利用者」と「自宅等で死亡した利用者」についてお尋ねします。

問2 貴事業所において、過去1年の間に「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から、居場所を変更した要介護度別の利用者数」と「自宅等で死亡した利用者数」をご記入ください。

※入院後に自宅等に戻った方、現在一時的に入院中の方は含めないでください。 （数値を記入）

※病院等への搬送後に死亡した場合、搬送先で死亡したケースは「②自宅等での死亡」、

搬送先から転院等の後に死亡したケースは「①自宅等から、居場所を変更した利用者」に含めてください。

①自宅等から、居場所を変更した利用者								②自宅等での死亡	合計★
要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中・不明		
 	 	 	 	 	 	 	 	 	

問3 貴事業所において、過去1年間の間に「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から、居場所を変更した利用者数」を行先別にご記入ください。 （数値を記入、単位：人）

※入院した後に自宅等以外の居場所に移った場合は、退院後の居場所をご記入ください。

※搬送後、搬送先から転院等の後に死亡した場合は、死亡ではなく「居所変更」として、該当する行先にカウントしてください。

※問3の合計（★）と、問2の合計（★）が一致することをご確認ください。

行先	市（区町村）内	市（区町村）外
1) 兄弟・子ども・親戚等の家	 	
2) 住宅型有料老人ホーム	 	
3) 軽費老人ホーム（特定施設除く）	 	
4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）	 	
5) グループホーム	 	
6) 特定施設	 	
7) 地域密着型特定施設	 	
8) 介護老人保健施設	 	
9) 介護医療院	 	
10) 特別養護老人ホーム	 	
11) 地域密着型特別養護老人ホーム	 	
12) 病院・診療所 ※一時的な入院を除く	 	
13) その他	 	
14) 行先を把握していない	 	
15) 自宅等での死亡 ※搬送先での死亡を含む	 	
合計★	 	

合計人数が一致することを、「ご確認ください」

問4 貴事業所の利用者で在宅生活の維持が難しくなるのは、どのような場合が多いですか。
よくあるケースについてお答えください。（自由回答）

貴事業所についてご記入ください。

事業所名	
ご担当者氏名	
電話番号	
Eメールアドレス	

調査は以上となります。ご協力ありがとうございました。

在宅生活改善調査 利用者票

は、回答・選択不要部分です。

問2-1で1～9を選択した場合に回答

居所変更実態調査

※令和8年1月1日現在の状況について、 の中に、ご回答ください。

問1 該当するサービス種別をご回答ください。 （1つに○）

	1. 住宅型有料老人ホーム		6. 地域密着型特定施設
	2. 軽費老人ホーム（特定施設除く）		7. 介護老人保健施設
	3. サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）		8. 介護医療院
	4. グループホーム		9. 特別養護老人ホーム
	5. 特定施設		10. 地域密着型特別養護老人ホーム

※本調査では、上記のサービス種別をまとめて「施設等」と表記します。

問2 貴施設等の概要について、以下にご記入ください。

1) 施設等の名称			
2) 定員数など		(人/戸/室)	
3) 入所・入居者数		人	
4)（貴施設等の）待機者数		人	
5) 特別養護老人ホームの待機者数（申込者数）		人	

※「2)定員数など」は、サービス付き高齢者向け住宅の場合は「住宅戸数」、住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームの場合は「居室数」、その他の施設等の場合は「定員数」をご回答ください。

※4)と5)は、該当者がいない場合は「0」を、不明の場合は「-」を記載してください。

※5)は、特養・地域密着型特養は回答不要です。

問3 現在の入所・入居者の要支援・要介護度別の人数について、ご記入ください。 （数値を記入）

自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	申請中・不明	合計
									

問4 貴施設等で、以下の医療処置が必要な利用者の受け入れは可能ですか。 （あてはまる項目全てに○）

※1人でも受け入れが可能であれば、○とご記入ください。

1) 点滴の管理		8) 疼痛の看護	
2) 中心静脈栄養		9) 経管栄養	
3) 透析		10) モニター測定	
4) ストーマの処置		11) 褥瘡の処置	
5) 酸素療法		12) カテーテル	
6) レスピレーター		13) 喀痰吸引	
7) 気管切開の処置		14) インスリン注射	
		15) 上記に対応可能な医療処置はない	

問5 現在、上記の医療処置を受けている入所・入居者の合計人数をご回答ください。 （数値を記入）

問4の医療処置を受けている入所・入居者の合計（実人数）	 人
-----------------------------	--

ここからは、**過去1年間の新規の入所・入居者**についてお伺いします。

問6 過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）に、貴施設等に新規で入所・入居した人の人数をご記入ください。（数値を記入）

※ 貴施設等に入所・入居している方で、一時的な入院等で貴施設等に戻った方は含めないでください。

新規の入所・入居者数（合計★） 人

問7 問6の過去1年間の新規の入所・入居者について、入所・入居する前の居場所別の人数をご記入ください。（数値を記入）

※ 「合計★」と、問6「新規の入所・入居者数（合計★）」が一致することをご確認ください。

※ 一時的な入院の後に貴施設等に入所・入居した場合は入院前の居場所をご記入ください。入院前の居場所がわからない場合は、「12)病院」を選択してください。

※ 「1) 自宅」に、ショートステイの長期利用者の入所・入居も含まれます。

	市（区町村）内	市（区町村）外
1) 自宅（※ 兄弟・子ども・親戚等の家含む）		
2) 住宅型有料老人ホーム		
3) 軽費老人ホーム（特定施設除く）		
4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）		
5) グループホーム		
6) 特定施設		
7) 地域密着型特定施設		
8) 介護老人保健施設		
9) 介護医療院		
10) 特別養護老人ホーム		
11) 地域密着型特別養護老人ホーム		
12) 病院・診療所（一時的な入院を除く）		
13) その他		
14) 入居・入所する前の居場所を把握していない		
合計★		

合計人数が一致することを、ご確認ください

ここからは、**過去1年間の退去者**についてお伺いします。

問8 過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）に、貴施設等を退去した人の人数をご記入ください。

※ 一時的な入院等から貴施設等に戻った方、現在一時的に入院中の方（貴施設等との契約が継続している方）は含め
ないでください。

※ 「死亡」には、「貴施設等で亡くなられた方」に加え、「病院等への搬送後に死亡された方」も含みます。

退去者数（合計）※死亡を含む

人 ☆

問9 問8の過去1年間の退去者について、要介護度別の人数をご記入ください。（数値を記入）

※死亡した人については、「①退去者」欄ではなく、「②貴施設等での死亡」欄にその人数をご記入ください。

※病院等への搬送後に死亡した場合、搬送先で死亡したケースは「②貴施設等での死亡」、

搬送先からの転院等の後に死亡した場合は「①退去者」に含めてください。

※「合計☆」と、問8の「退去者数（合計）」が一致することをご確認ください。

①退去者									②貴施設等 での死亡 ※搬送先での 死亡を含む	合計☆ ※①②の 合計
自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中・ 不明		

問10 問8でご記入いただいた過去1年間の退去者について、退去先別の人数をご記入ください。

※ 一時的に入院して貴施設等以外の居場所に移った場合は、退院後の居場所をご記入ください。

※搬送先からの転院等の後に死亡した場合は、死亡ではなく「居所変更」として、該当する行先にカウントして
ください。

※「合計☆」と、問8の「退去者数（合計）」、問9の「合計☆」が一致することをご確認ください。

	市（区町村）内	市（区町村）外
1) 自宅（※ 兄弟・子ども・親戚等の家含む）		
2) 住宅型有料老人ホーム		
3) 軽費老人ホーム（特定施設除く）		
4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）		
5) グループホーム		
6) 特定施設		
7) 地域密着型特定施設		
8) 介護老人保健施設		
9) 介護医療院		
10) 病院・診療所（上記「9」を除く） ※一時的な入院は含みません。		
11) 特別養護老人ホーム		
12) 地域密着型特別養護老人ホーム		
13) その他		
14) 行先を把握していない		
15) 死亡（※搬送先での死亡を含む）		
合計☆		

合計人数が一致することを、「ご確認ください」

問11 貴施設等の入居・入所者が、退去する理由は何ですか。退去理由として最も多いものを3つまで選択してください。（3つまで○）

※死亡した方は除く、退去者についてお答えください。

	3つまで○
1) 必要な生活支援が発生・増大したから	
2) 必要な身体介護が発生・増大したから	
3) 認知症の症状が悪化したから	
4) 医療的ケア・医療処置の必要性が高まったから	
5) 「1」～「4」以外の状態像が悪化したから	
6) 入所・入居者の状態等が改善したから	
7) 入所・入居者が、必要な居宅サービスの利用を望まなかったから	
8) 費用負担が重くなったから	
9) 本人が希望したから	
10) その他	

問12 貴事業所で入居・入所者が退去するのはどのような場合が多いですか。よくあるケースについてお答えください。（自由回答）

貴事業所についてご記入ください。

事業所名	
ご担当者氏名	
電話番号	
Eメールアドレス	

調査は以上となります。ご協力ありがとうございました。

介護人材実態調査 【事業所票】 訪問系

※令和8年1月1日現在の状況について、 の中に、ご回答ください。

問1 該当するサービス種別（介護予防を含む）を、ご回答ください。（1つに○）

※本調査票の送付先（郵便・メール等の宛名となっている事業所）で行うサービスについて、ご回答ください。

	1. 訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴、夜間対応型訪問介護、訪問型サービス（総合事業））
	2. 小規模多機能型居宅介護
	3. 看護小規模多機能型居宅介護
	4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

問2 貴事業所（問1で○をつけたサービス種別の事業所）に所属する介護職員について、お伺いします。

※ここでの「介護職員」は、賃金の支払いを受けている方に限ります。（ボランティアの方は含みません。）

問2-1 介護職員の人数を、ご記入ください。（数値を記入）

※前月に出勤のない、長期休暇（育児休業等）中の職員は人数に含めないでください。

※「外国人」には、EPA・技能実習・在留資格「介護」、特定技能により勤務している人数をご記入ください。

介護職員の総数		人	左記のうち常勤職員		人
			左記のうち非常勤職員		人
外国人職員数		人	派遣職員数		人

問2-2 貴事業所は開設から1年以上経過していますか。

（1つ選択）

	1. はい	⇒問2-3へ
	2. いいえ	⇒問3へ

問2-3 令和8年1月1日時点で、開設から1年以上を経過している事業所にお伺いします。

過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）の介護職員の採用者数と離職者数を、常勤・非常勤別にご記入ください。外国人人材も含めてご回答ください。（数値を記入）

	採用者数	離職者数
常勤職員		
非常勤職員		
合計		

問3 採用や人材定着に関する課題をご回答ください。（自由記述）

問4 人材確保に関して市町村に期待するサポートがあれば、ご回答ください。（自由記述）

貴事業所についてご記入ください。

事業所名	
ご担当者氏名	
電話番号	
Eメールアドレス	

調査は以上となります。ご協力ありがとうございました。

介護人材実態調査 職員票（訪問系）

※この調査票は、訪問サービス・訪問介護を行う介護職員の方（非常勤含む。ボランティア除く）が対象です。

※令和8年1月1日現在の状況について、 の中に、ご回答ください。

問1 あなたが、本調査票を受け取った事業所で提供するサービス種別（介護予防を含む）について、ご回答ください。（1つ選択）

- | | |
|--|---|
| | 1. 訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴、夜間対応型訪問介護、訪問型サービス（総合事業）） |
| | 2. 小規模多機能型居宅介護 |
| | 3. 看護小規模多機能型居宅介護 |
| | 4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 |

問2 あなたの資格の取得、研修の修了の状況について、ご回答ください。（1つ選択）

- | | |
|--|---|
| | 1. 介護福祉士（認定介護福祉士を含む） |
| | 2. 介護福祉士実務者研修修了、または（旧）介護職員基礎研修修了、または（旧）ヘルパー1級 |
| | 3. 介護職員初任者研修修了、または（旧）ヘルパー2級 |
| | 4. 「1.」～「3.」のいずれにも該当しない |

問3 あなたの雇用形態、性別、年齢、過去1週間の勤務時間等について、ご回答ください。

1) 雇用形態（1つに○）	 	1. 常勤職員	 	2. 非常勤職員
2) 性別（1つに○）	 	1. 男性	 	2. 女性
3) 年齢（1つに○）	 	1. 20歳未満	 	2. 20代
	 	3. 30代	 	4. 40代
	 	5. 50代	 	6. 60代
		 	7. 70代以上	
4) 過去1週間の勤務時間（数値を記入） ※問1で回答した勤務先における時間	 	週	 	時間 ★ ※残業時間を含む。 休憩時間は除く。
5) 現在の事業所での勤務年数（1つに○）	 	1. 1年以上 →裏面に回答		
	 	2. 1年未満 →問4と裏面に回答		

問4 【問3の5)で「2.」と回答された方】現在の事業所に勤務する直前の職場について、以下にご回答ください。

- | | |
|--|---|
| | 1. 現在の職場が初めての勤務先⇒【裏面に回答】 |
| | 2. 介護以外の職場⇒【裏面に回答】 |
| | 3. 特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設 |
| | 4. 訪問介護・入浴、夜間対応型 |
| | 5. 小多機、看多機、定期巡回サービス |
| | 6. 通所介護、通所リハ、認知症デイ |
| | 7. 住宅型有料、サ高住（特定施設以外） |
| | 8. その他の介護サービス |
- ⇒【「3.」～「8.」の場合は問5へ】

問5 【問4で「3.」～「8.」と回答された方】ご回答いただいた直前の職場について、以下にご回答ください。

1) 場所（1つに○）	 	1. 現在の事業所と、同一の市区町村内
	 	2. 現在の事業所と、別の市区町村内
2) 法人（1つに○）	 	1. 現在の事業所と、同一の法人・グループ
	 	2. 現在の事業所と、別の法人・グループ

⇒皆様、裏面も
ご回答ください

職員票（訪問介護員向け）裏面

この調査は、「訪問介護員」を対象とした調査です。「訪問介護」、「訪問入浴」、「夜間対応型訪問介護」、「訪問型サービス（総合事業）」、「定期巡回サービス」、「小規模多機能型居宅介護」、「看護小規模多機能型居宅介護」に従事されている方にお聞きます。

※表面の問3「4）過去1週間の勤務時間」（★欄）で回答した7日間の勤務時間について、身体介護・生活援助を提供した時間（分）を記入してください。

（例、水曜日を開始日とする場合、水曜日（開始日）から次週の火曜日までの7日間の情報を記入してください）

※移動時間、待機時間は含みません。「買い物」は、店舗での買い物に要する標準的な時間及び利用者の居宅における訪問介護に要する標準的な時間の合算となります（移動時間を含まない）。

※「掃除」には、ゴミ出しも含まれます。

※障害サービスの提供は除いてください。

※介護給付による提供、介護予防給付・総合事業による提供は分けて記入してください。

※記入する時間は「5分単位」とします。（例）32分→30分と記入。

■介護給付による訪問について右詰めで記入

曜日	身体介護		生活援助							
			買い物		調理・配膳		掃除		その他の生活援助	
記入例	60	分	20	分	20	分	20	分	20	分
月		分		分		分		分		分
火		分		分		分		分		分
水		分		分		分		分		分
木		分		分		分		分		分
金		分		分		分		分		分
土		分		分		分		分		分
日		分		分		分		分		分
週の合計		分		分		分		分		分

■介護予防給付・総合事業による訪問について右詰めで記入

曜日	身体介護		生活援助							
			買い物		調理・配膳		掃除		その他の生活援助	
記入例	30	分	0	分	0	分	20	分	20	分
月		分		分		分		分		分
火		分		分		分		分		分
水		分		分		分		分		分
木		分		分		分		分		分
金		分		分		分		分		分
土		分		分		分		分		分
日		分		分		分		分		分
週の合計		分		分		分		分		分

※自立生活支援・重度化防止のための見守り的援助（自立支援、ADL・IADL・QOL向上の観点から安全を確保しつつ常時介助できる状態で行う見守り等）は、身体介護に含む

週の合計時間
時間

※令和8年1月1日現在の状況について、 の中に、ご回答ください。

問1 該当するサービス種別（介護予防を含む）を、ご回答ください。（1つに○）

※本調査票の送付先（郵便・メール等の宛名となっている事業所）で行うサービスについて、ご回答ください。

1. 施設・居住系サービス

（特別養護老人ホーム（地域密着型含む）、介護老人保健施設、介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設（地域密着型含む）、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、軽費老人ホーム）

2. 通所系サービス

（通所介護（地域密着型含む）、通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護、通所型サービス（総合事業））

問2 貴事業所（問1で○をつけたサービス種別の事業所）に所属する介護職員について、お伺いします。

※ここでの「介護職員」は、賃金の支払いを受けている方に限ります。（ボランティアの方は含みません。）

問2-1 介護職員の人数を、ご記入ください。（数値を記入）

※前月に出勤のない、長期休暇（育児休業等）中の職員は人数に含めないでください。

※「外国人」には、EPA・技能実習・在留資格「介護」、特定技能により勤務している人数をご記入ください。

介護職員の総数		人	左記のうち常勤職員		人
			左記のうち非常勤職員		人
外国人職員数		人	派遣職員数		人

問2-2 貴事業所は開設から1年以上経過していますか。

（1つに○）

1. はい ⇒問2-3へ
2. いいえ ⇒問3へ

問2-3 令和8年1月1日時点で、開設から1年以上を経過している事業所にお伺いします。

過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）の介護職員の採用者数と離職者数を、常勤・非常勤別にご記入ください。外国人人材も含めてご回答ください。（数値を記入）

	採用者数	離職者数
常勤職員		
非常勤職員		
合計		

問3 採用や人材定着に関する課題をご回答ください。（自由記述）

問4 人材確保に関して市町村に期待するサポートがあれば、ご回答ください。（自由記述）

貴事業所についてご記入ください。

事業所名	
ご担当者氏名	
電話番号	
Eメールアドレス	

続いて、調査票（Q5）の設問（問5）にお進みください。

問5 貴施設等に所属している介護職員全員（非常勤含む。ボランティアの方を除く）について、お答えください。

回答方法	※番号1つ記載				※数値を記入	※番号1つ記載			
設問	(1)資格の取得、研修の修了の状況	(2)雇用形態	(3)性別	(4)年齢	(5)過去1週間の勤務時間	(6)現在の施設等での勤務年数	(7)現在の施設等に勤務する直前の職場 ※地域密着型を含む	(8)直前の職場について	
選択肢	1.介護福祉士（認定介護福祉士含む） 2.介護福祉士実務者研修修了 または (旧)介護職員基礎研修修了 または (旧)ヘルパー1級 3.介護職員初任者研修修了、 または (旧)ヘルパー2級 4.上記のいずれも該当し	1.常勤職員 2.非常勤職員	1.男性 2.女性	1.20歳未満 2.20代 3.30代 4.40代 5.50代 6.60代 7.70代以上 8.不明	※ 残業時間を含む。休憩時間は除く。 ※ 週の始まりは事業所ごとに任意の曜日で構いません。	1.1年以上 ⇒ 【回答終了】 2.1年未満 ⇒ 【(7)へ】	1.現在の職場が初めての勤務先 ⇒ 【回答終了】 2.介護以外の職場 ⇒ 【回答終了】 3.特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設 4.訪問介護・入浴、夜間対応型 5.小多機、看多機、定期巡回サービス 6.通所介護、通所リハ、認知症デイ 7.住宅型有料、サ高住（特定施設以外） 8.その他の介護サービス ⇒ 【「3.」～「8.」の場合は(8)へ】 9.不明 ⇒ 【回答終了】	1.現在の施設等と、同一の市区町村内 2.現在の施設等と、別の市区町村内 3.不明	1.現在の施設等と、同一の法人・グループ 2.現在の施設等と、別の法人・グループ 3.不明
記入例	1	1	1	3	40 時間	2	2	1	2
01					時間				
02					時間				
03					時間				
04					時間				
05					時間				
06					時間				
07					時間				
08					時間				
09					時間				
10					時間				
11					時間				
12					時間				
13					時間				
14					時間				
15					時間				
16					時間				
17					時間				
18					時間				
19					時間				
20					時間				
21					時間				
22					時間				
23					時間				
24					時間				
25					時間				
26					時間				
27					時間				
28					時間				
29					時間				
30					時間				
31					時間				
32					時間				
33					時間				
34					時間				
35					時間				
36					時間				
37					時間				
38					時間				
39					時間				
40					時間				
41					時間				

越谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
策定のための基礎調査結果報告書

発 行 年 月 令和8年6月

発 行 越谷市 高齢介護部 介護保険課
〒343-8501 埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目 2 番 1 号
電 話 048-963-9305